

# 7 オールフレッシュ用パッケージエアコン

## 目次

7.1 仕様	750	(e) ベーパーパン加湿器	761
7.1.1 標準仕様	750	(f) 水スプレー式加湿器	761
(1) 空冷式<PAT-F形>	750	(g) 高圧スプレー式加湿器	761
(2) 水冷式<PWT-F形>	752	(h) フィレドンフィルタ	761
(3) 水冷式ダクト専用形	753	(i) 予備フィルタ	761
7.1.2 取付可能部品表	754	(j) エリミネータ	761
(1) 空冷式<PAT-F形>	754	(k) 進相コンデンサ	761
(2) 水冷式<PWT-F形>	755	(2) 現地手配推奨部品	762
(3) 水冷式ダクト専用形	756	(a) 高圧スプレー式加湿器	762
7.1.3 別売部品仕様表・姿図	757	(b) 超音波式加湿器	762
(1) 別売部品仕様表	757	7.2 外形寸法図	763
(I) 空冷式<PAT-J150G~630G-F形>, 水冷式<PWT-J170E~710E-F形>	757	(1) 空冷式<PAT-F形>	763
(a) 温水加熱器	757	(2) 水冷式<PWT-F形>	771
(b) 蒸気加熱器	757	(3) 水冷式ダクト専用形	774
(c) 超音波加湿器	757	7.3 電気配線図	776
(d) 蒸気スプレー式加湿器	757	(1) 空冷式<PAT-F形>	776
(e) ベーパーパン加湿器	757	(2) 水冷式<PWT-F形>	785
(f) 水スプレー式加湿器	757	(3) 水冷式ダクト専用形	790
(g) 高圧スプレー式加湿器	757	7.4 能力線図	794
(h) 風路部品	757	(1) 空冷式<PAT-F形>	794
(i) フィレドンフィルタ	757	(2) 水冷式<PWT-F形>	805
(j) 予備エアフィルタ	757	(3) 水冷式ダクト専用形	811
(k) エリミネータ	757	7.5 内部構造図	825
(l) 進相コンデンサ	757	7.6 騒音	825
(m) 進相コンデンサ取付アタッチメント	758	(1) 騒音値	825
(n) 簡易遠方操作	758	(2) NC曲線	825
(o) リモートコントローラ	758	7.7 冷媒配管系統図	826
(p) 遠方操作箱	758	7.8 据付関係資料	827
(q) 余熱排除回路部品	758	7.8.1 据付工事	827
(r) 遠方表示回路部品	758	(1) PAT-F形・PWT-F形	827
(s) 再起動遅延回路部品	758	(a) 室内ユニット	827
(t) 圧力計	758	(b) 室外ユニット	827
(u) 左配管部品	758	(2) PWT-F・PW-F形<ダクト専用形>	828
(v) 木台	758	(a) 据付上の注意	828
(w) サービス工具	758	(b) 据付スペース	828
(x) ガス検知器	758	(c) 据付台	828
(II) 空冷式<PAT-J670~J850G-F形>, 水冷式<PWT-J850~J1120E-F形>	759	(d) マンホール	829
(a) 温水・蒸気加熱器	759	(e) ダクト接続	829
(b) 蒸気スプレー式加湿器	759	(f) その他 ポンプインターロック<63PW>	829
(c) 温水スプレー式加湿器	759	7.8.2 冷媒配管工事	830
(d) ベーパーパン加湿器	759	(1) 空冷式<PAT-F形>	830
(e) 電熱器制御回路部品	759	(a) 配管接続方向および寸法表	830
(f) 送風機残留運転回路	759	(b) 室内・室外ユニット高低差制限と冷媒配管長さ	830
(g) 制御回路部品	759	(c) 冷媒量	830
(h) エリミネータ	760	(d) 冷媒配管延長長さによる能力減少率	831
(III) 空冷式<PAT-J1320~J1600J-F形>, 水冷式<PW-J1320~J4250K-F形>	761	(e) 冷媒配管長-能力補正線図	831
(a) 温水加熱器	761	(2) 水冷式<PWT-F形>	831
(b) 蒸気加熱器	761	(a) 配管接続方向および寸法表	831
(c) 電熱器	761	(3) 水冷式ダクト専用形	831
(d) 蒸気スプレー式加湿器	761	(a) 配管接続方向および寸法表	831
		7.8.3 重心位置	832

# 7.1 仕様

## 7.1.1 標準仕様

### (1)空冷式<PAT-F形>

項目	形名	PAT-J150G-F	PAT-J224G-F	PAT-J335G-F	PAT-J450G-F	PAT-J630G-F
標準性能※1	定格冷房能力	kW 13.2/15.0	21.2/22.4	30.0/33.5	42.5/45.0	56.0/63.0
	定格電源	三相200V 50/60Hz				
	定格消費電力	kW 4.4/5.8	6.8/8.1	8.9/11.3	13.3/16.0	17.3/21.4
	運転電流	A 15.3/18.7	23.7/26.0	31.1/36.2	46.2/51.6	60.5/68.9
	運転力率	% 83/90	83/90	83/90	83/90	83/90
始動電流	A 105/90	145/125	210/185	170/155	210/185	
外装<マンセル記号>		マンセル3.4Y7.7/0.8<アーバンホワイト>				
室外形寸法	高さ	1,748				1,850
	幅	980	1,200	1,420	1,640	1,860
	奥行	485				635
	分割可能寸法	—				1,315+535
圧縮機	形式×台数	全密閉×1			全密閉×2	
	始動方式	直入			直入<順次>	
室内形寸法	称呼出力	kW 3.2	5.5	7.5	5.5×2	7.5×2
	容量制御	% 100-50-0 ※2				
	1日の冷凍能力	法定トン 1.54/1.81	2.39/2.80	3.39/3.97	<2.39/2.80>×2	<3.39/3.97>×2
冷却器形式	電熱器<クランクケース>	W 50		60	50×2	60×2
	形式	クロスフィン				
送風機	形式×個数	シロッコファン×1		シロッコファン×2		
	標準風量	m <sup>3</sup> /min 20	25	45	50	60
	標準機外静圧	Pa 90/150	130/210	245/300	200/300	225/350
	標準電動機出力	kW 0.75	1.5		2.2	3.7
エアフィルタ	防音断熱材<機械・送風機室>	グラスウール				
	エアフィルタ	塩化ビニールハニカム織				
運転装置	圧力計	無				
	操作スイッチ・表示灯	付				
保護装置	配管寸法<機械室ドレン>	B<A> 1<25>			1¼<32>	
	圧力開閉器<高圧側>	MPa 3.0				
圧縮機保護	送風機保護	熱動温度開閉器, 熱動過電流継電器, 逆相防止器, 吐出温度開閉器				
	送風機保護	熱動過電流継電器				
製品質量	製品質量	kg 186	245	308	457	568
	梱包質量	kg 194	254	317	475	586
	梱包寸法<高さ×幅×奥行>	mm 1,810×1,070×605	1,810×1,290×605	1,810×1,510×605	2,021×1,732×754	2,021×1,952×754
冷媒配管寸法	ガス配管	φ 15.88	19.05	22.2	19.05	22.2
	液配管	φ 12.7	15.88			
冷媒種類×封入量	種類×封入量	kg R22×5.8	R22×7.5	R22×9.5	R22×7.5×2	R22×9.5×2
	制御方式	毛細管				
冷凍機油	スニソ3GSD×2.0	スニソ3GSD×3.6	スニソ3GSD×5.0	スニソ3GSD×3.6×2	スニソ3GSD×5.0×2	
高圧ガス保安法区分	不要					
冷凍保安責任者の選任	不要					
室外形寸法	形名	PVT-J125E	PVT-J190G	PVT-J250G	PVT-J190G×2	PVT-J250G×2
	外装<マンセル記号>	マンセル5Y9½				
	高さ	1,258				1,350
	幅	990				
	奥行	345				840
凝縮器形式	形式×個数	プロペラファン×2			プロペラファン×1	
	風量	m <sup>3</sup> /min 100	170/180			
電動機出力	電動機出力	kW 0.085×2	0.40	0.50	0.40	0.50
	製品質量	kg 60	95	105	95	105
梱包質量	梱包質量	kg 70	110	120	110	120
	梱包寸法<高さ×幅×奥行>	mm 1,369×1,020×465				
掲載頁	外形寸法図	頁 763	764	765	766	767
	電気配線図	頁 776	777	778	779	780
	能力線図	頁 794	795	796	797	798

注 ※1.標準能力は室内吸込空気温度33°CDB, 28°CWB, 室外吸込空気温度33°CDBで運転した場合の値を示します。

※2.容量制御は現地にて2ステップサーモを使用した場合の値を示します。

項目	形名	PAT-J670G-F	PAT-J850G-F	PAT-J1320J-F	PAT-J1600J-F	
標準性能※1	定格冷房能力	60.0/67.0	75.0/85.0	118/132	150/160	
	定格消費電力	23.7/28.7	30.6/37.1	36.4/44.8	44.2/55.3	
	運転電流	83/92	105/119	135/145	147/169	
	運転力率	82/90	84/90	75.7/87.6	81.7/88.1	
	始動電流	217/208	227/214	260/229	315/277	
室内機	外装<マンセル記号>	マンセル3.4Y 7.7/0.8<アーバンホワイト>		マンセルN8.5, マンセル2.5Y%		
	高さ	1,850		1,880		
	幅	1,750		1,990		
	奥行	1,085		1,456		
	分割可能寸法	—				
	形式×台数	全密閉×3		半密閉×1		
	始動方式	直入<順次>		A-Δ		
	称呼出力	5.5×3	7.5×3	30	37	
	容量制御	100-83-67-50-33-17-0 ※2		100-67-0		
	1日の冷凍能力	<3.29/3.86>×3	<4.11/4.82>×3	14.90/17.77	16.55/19.74	
ユニット	電熱器<クランクケース>	50×3	60×3	180		
	冷却器形式	クロスフィン		プレートフィン		
	形式×個数	シロッコファン×1				
	標準風量	100	120	150	190	
	標準機外静圧	250		294		
	標準電動機出力	2.2		3.7		
	防音断熱材<機械送風機室>	グラスウール				
	エアフィルタ	ポリプロピレンハニカム織		ポリプロピレンハニカム織		
	運転調整装置	圧力計		付		
	操作スイッチ表示灯	付				
保護装置	配管寸法<冷却器>	B<A> 機械室1<25>, 送風機室1¼<32>		機械室1¼<32>, 送風機室1¼<32>		
	圧力開閉器	3.0MPa		24.5kg/cm²<手動復帰>		
	圧縮機保護	熱動温度開閉器, 熱動過電流継電器, 吐出温度開閉器		油圧保護開閉器, 巻線保護サーモ, 過電流継電器, 吐出温度サーモ		
	送風機保護	熱動過電流継電器				
	製品質量	600	690	1,110	1,150	
	梱包質量	680	770			
	梱包寸法<高さ×幅×奥行>	2,080×2,000×1,300				
	冷媒配管寸法	ガス配管φ	22.2	25.4	44.45	
		液配管φ	15.88		28.6	
	冷媒種類×封入量	kg	R22×6.0×3	R22×9.1×3	R22×35	R22×38
制御方式		膨張弁				
冷凍機油	ℓ	スニソ3GSD3.0×3	スニソ3GSD4.5×3	スニソ4GS×6		
高圧ガス保安法区分		不要				
冷凍保安責任者の選任		不要				
型式認可		—				
室外機	形名	PVD-J200G×3	PVD-J265G×3	PVT-J1320J-F	PVT-J1600J-F	
	外装<マンセル記号>	マンセル5Y%		パールグレー		
	高さ	1,350		1,540	1,743	
	幅	990		1,146	2,019	
	奥行	840		2,880	2,690	
	凝縮器形式	形式×台数	クロスフィン×2		プレートフィン	
		形式×個数	プロペラファン×1		プロペラファン×3	
	送風機	風量	170/180	170/180	630/740	810/955
		電動機出力	0.4	0.5	0.7×3	0.7×4
	ト	製品質量	95	105	530	650
梱包質量		110	120			
梱包寸法<高さ×幅×奥行>		1,485×1,050×920				
掲載頁	外形寸法図	768		769	769・770	
	電気配線図	781		782	783	
	能力線図	799	800	801・802	803・804	

注 ※1.標準能力は室内吸込空気温度33°CDB, 28°CWB, 室外吸込空気温度33°CDBで運転した場合の値を示します。  
 ※2.容量制御はPAT-J670・850G-Fの場合、現地にて2ステップサーモを3つ等使用した場合の値を示します。

(2)水冷式<PWT-F形>

項目	形名	PWT-J95A-F	PWT-J170E-F	PWT-J265E-F	PWT-J335E-F	PWT-J530E-F	PWT-J710E-F
標準性能※1	定格冷房能力	kW 9.0/9.5	15.0/17.0	23.6/26.5	30.0/33.5	47.5/53.0	63.0/71.0
	定格電源	三相 200V 50/60Hz					
	定格消費電力	kW 2.4/3.0	4.0/5.0	6.1/7.6	8.1/9.9	12.2/15.1	15.9/19.3
	運転電流	A 8.5/10.1	14.1/15.5	21.7/23.8	28.2/31.1	44.0/47.4	55.3/60.3
	運転力率	% 82/86	82/93	81/92	83/92	80/92	83/92
始動電流	A 55/52	105/90	145/125	210/185	<170/155>×2	<285/225>×2	
外装<マンセル記号>	7イポリホワイト(SY8.5 0.5選別色)		アーバンホワイト<3.4Y7.7/0.8>				
外形寸法	高さ	mm 1,650	1,748			1,850	
	幅	mm 720	980	1,200	1,420	1,640	1,860
	奥行	mm 400	485				
	分割可能寸法	mm	—				
圧縮機	形式×台数	全密閉ロータリー式×1	全密閉×1			全密閉×2	
	始動方式	直入					
	称出力	kW 2.2	3.75	5.5	7.5	5.5×2	7.5×2
冷凍機	容量制御	100-50-0 ※3					
	1日冷凍能力	法定トン 0.99/1.20	1.69/1.99	2.62/3.07	3.39/3.97	<2.62/3.07>×2	<3.39/3.97>×2
	電熱器<クランクケース>	W —	—	50	60	50×2	60×2
冷媒	種類×封入量	kg R22×0.9	R22×1.5	R22×2.0	R22×2.8	R22×2.0×2	R22×2.8×2
	制御方式	毛細管					
凝縮器	形式×個数	二重管×1	湿式二重管×1			湿式二重管×2	
	冷却水回路	1	2	3	4	3×2	4×2
送風機	形式×個数	シロッコファン×1			シロッコファン×2		
	標準風量	m³/min 10	18	27	36	54	72
	標準機外静圧	Pa 100/150<140/200>	100/150	100/180	180/260	150/230	240/370
エアフィルタ	標準電動機出力	kW 0.12<0.28>	0.75	1.5	1.5	2.2	3.7
	防音断熱材<機械・送風機室>	グラスウール					
運転調整	温度調節器・圧力計	塩化ビニルハニカム織					
	操作スイッチ・表示灯	無 付					
冷却水	30℃入口	水量 m³/h 2.0/2.2	3.3/3.8	5.2/5.9	6.6/7.5	10.3/11.7	13.6/15.5
	水圧損失	kPa 20/23	40/52	39/48	42/53	42/52	39/48
配管寸法	冷却水出入口	B<A>	1<25>		1½<32>		1½<40>
	機械室ドレン管	B<A>	¾<25>		1¼<32>		1¼<32>
	冷却器ドレン管	B<A>	1<25>				
保護装置	圧力開閉器<高圧側>	MPa	2.5			3.0	2.5
	圧縮機保護	熱動温度開閉器・過電流継電器・逆相防止器					
高圧ガス保安法区分	送風機保護	熱動温度開閉器					
	高圧ガス保安法区分	不要					
製品質量/運転質量	冷凍保安責任者の選任	不要					
	kg 118/119	190/193	223/228.5	260/267	440/451	510/526	
梱包質量	梱包寸法<高さ×幅×奥行>	mm 1,789×812×492	1,870×1,070×605	1,870×1,290×605	1,870×1,510×605	2,021×1,732×754	2,021×1,952×754
	kg 138	208	242	283	472	544	
掲載能力線図	外形寸法図	771			772		773
	電気配線図	785	786		787	788	789
	能力線図	805	806	807	808	809	810

注 ※1.標準能力は吸込空気温度33℃DB, 28℃WB, 冷却水温度入口30℃, 出口35℃の場合の値を示す。

※2.容量制御は現地にて2ステップサーモを使用した場合の値を示します。

(3)水冷式ダクト専用形

項目		形式	PWT-J850E-F	PWT-J1120E-F	PW-J1320K-F	PW-J1700K-F	PW-J2120K-F	PW-J2700K-F	PW-J3350K-F	PW-J4250K-F	
標準性能※1	定格冷房能力	kW	80.0/85.0	106.0/112.0	125/132	150/170	190/212	250/270	315/335	375/425	
	定格電源		三相200V 50/60Hz								
	定格消費電力	kW	21.7/25.8	27.1/32.2	31.8/39.7	38.4/48.4	43.9/53.8	63.7/79.4	76.8/96.7	87.9/107.6	
	運転電流	A	81/86	92/102	122/133	133/158	148/173	240/260	261/311	288/337	
	運転力率	%	75/87	81/91	75.3/86.2	83.3/88.4	85.7/89.7	76.6/88.2	84.9/89.8	881/192.1	
始動電流	A	213/302	216/201	211/184	252/220	311/266	793/719	931/855	1142/1022		
外装<マンセル記号>		正面パネルN8.5,側面パネル2.5Y%,N1.5				マンセルN8.5,マンセル2.5Y%					
外形寸法	高さ	mm	1,850		1,850		2,000	1,850		2,000	
	幅	mm	1,750		1,640	1,795	2,015	3,230	3,540	3,980	
	奥行	mm	1,018+67		1,280		1,450	1,400		1,550	
圧縮機	形式×台数		全密閉×3		半密閉×1			半密閉×2			
	始動方式		直入<順次>		Λ-△始動方式			直入<順次>			
機	称呼出力	kW	5.5×3	7.5×3	30	37	45	30×2	37×2	45×2	
	容量制御	%	100-83-67-50-33-17-0※5			100-67-0		100-83-50-33-0			
	1日の冷凍能力	法定トン	<3.29/3.86>×3	<4.11/4.82>×3	14.90/17.77	16.55/19.74	20.88/24.92	14.9×2/17.77×2	16.55×2/19.74×2	20.88×2/24.92×2	
冷凍機油	電熱器<クランクケース>	W	50×3	60×3	180		250	180×2		250×2	
	種類×封入量	kg	スニソ3GSD3.0×3	スニソ3GSD4.5×3	スニソ4GS6.0		スニソ4GS14	スニソ4GS6.0×2		スニソ4GS14×2	
凝縮器	制御方式		温度式自動膨張弁								
	形式×個数		二重管×1		シェルアンドチューブ式×1						
送風機	冷却水回路数		3		2パス			1パス			
	冷却器形式		クロスフィン		プレートフィン			プレートフィン			
送風機	形式×個数		シロッコファン×1		シロッコファン×1			シロッコファン×1×2			
	標準風量	m³/min	100	120	150	190	225	300	380	450	
	標準機外静圧	Pa	250		294						
防音断熱材<送風機室>	標準電動機出力	kW	2.2		5.5			5.5×2			
	エアフィルタ		ガラスウール								
運転調整	温度調節器・圧力計		無・付		外気補償サーモ・圧力計付属						
	操作スイッチ・表示灯		付		ロータリー式電源<白>,異常<橙>						
配管寸法	30℃入口	水量	m³/h	17.5/19.1	22.9/24.8	26.0/29.7	31.9/36.4	40.2/45.9	52.0/59.4	63.8/72.8	80.4/91.8
	水圧損失	kPa	46/53	51/60	4.44/5.60	5.60/6.38	4.77/5.99	4.44/5.60	5.60/6.38	4.77/5.99	
保護装置	冷却水出入口	B<A>	2½<65>		2½		3	4			
	機械室ドレン管	B<A>	1<25>		¾						
	送風機室ドレン管	B<A>	1¼<32>		1¼						
高圧ガス保安法区分	圧力開閉器<高圧側>		2.5MPa		24.5kg/cm²<手動復帰>/2.0<自動復帰>						
	溶接口径<溶融温度>	mm<℃>	—		φ7.2<75>		安全弁付	φ7.2<75>		安全弁付	
高圧ガス保安法区分	圧縮機保護		熱動温度開閉器, 過電流継電器		巻線保護サーモ, 過電流継電器, 吐出ガス温度サーモ, 油圧開閉器						
	送風機保護		熱動過電流継電器								
高圧ガス保安法区分	高圧ガス保安法区分		不要				届出				
	冷凍保安責任者の送任		不要								
掲載頁	製品質量	kg	640	730	1,080/1,099	1,210/1,220	1,550/1,570	2,250/2,300	2,410/2,460	3,160/3,230	
	外形寸法図	頁	774								
掲載頁	電気配線図	頁	790		791			792		793	
	能力線図	頁	811	812	813・814	815・816	817・818	819・820	821・822	823・824	

注 ※1.標準能力はJIS規格<吸込空気温度33℃DB, 28℃WB, 冷却水温度入口30℃, 出口35℃>に準じて運転した場合を示します。  
 ※2.容量制御はPWT-J850E-Fの場合現地に於て2ステップサーモを3つ等使用した場合の値を示します。  
 ※3.製品質量(PW-J1320~J4250K-F形, 製品質量/運転質量)

7.1.2 取付可能部品表

(1)-1 空冷式<PAT-F形>

項目	形名	PAT-J150G-F	PAT-J224G-F	PAT-J335G-F	PAT-J450G-F	PAT-J630G-F
加 熱 器	蒸気	○	○	○	○	○
	水	PAC-CK41SH	PAC-CK42SH	PAC-CK43SH	PAC-CK44SH	PAC-CK45SH
	電気 ※1	△	△	△	△	△
加 湿 器	超音波式加湿器 ※2	—	—	—	—	—
	蒸気スプレー式加湿器	PAC-CM17,18CH	PAC-CM17,18,19CH	PAC-CM17,18,19,20CH	PAC-CM21CH	
	ペーパーパン	PAC-CM04VP	PAC-CM05VP	PAC-CM06VP		
	水スプレー式加湿器 <ヘッダー1本>	○	○	○	○	○
	水スプレー式加湿器 <ヘッダー2本>	○	○	○	○	○
	高圧スプレー式加湿器 <ヘッダー1本>	○	○	○	○	○
	高圧スプレー式加湿器 <ヘッダー2本>	○	○	○	○	○
風 路 部 品	プレナム	—	—	—	—	—
	吸込ダクトフランジ	○	○	○	○	○
	吹出ダクトフランジ <ダンパ・無>	付	付	付	付	付
	吹出ダクトフランジ <ダンパ・有>	—	—	—	—	—
	外気取入口フランジ	—	—	—	—	—
	ファイレドンフィルタ <PS-400>	○	○	○	○	○
エ ア フ ィ ル タ 類	ファイレドンフィルタ <PS-600>	○	○	○	○	○
	予備フィルタ <塩化ビニルハニカム織>	○	○	○	○	○
	エリミネータ	○	○	○	○	○
	K制御キット	—	—	—	—	—
電 気 部 品	簡易遠方操作セット	○	○	PAC-CQ41RC		
	リモートコントローラ	○	○	PAC-CP44RC		
	遠方操作箱	○	○	PAC-CP42RB		
	進相コンデンサ	○	○	PAC-CP29, 30, 31, 32, 33, 34, 35, 36, 37CA		
	進相コンデンサ 取付アタッチメント	○	○	PAC-CP79CA		PAC-CP80CA
	電気制御部品	○	○	PAC-CQ03YH		
電 気 制 御 部 品	遠方表示回路部品	○	○	PAC-CQ11DH		
	再起動遅延回路部品	○	○	PAC-CQ08KS		PAC-CQ09KS
	冷暖自動切換部品	—	—	—	—	—
	圧力計	○	○	PAC-CP40PG		
そ の 他	左配管部品	○	○	○	○	○
	木台	○	○	○	○	○
	サービス工具	○	○	PAC-CQ04SK		
ガス検知器	○	○	PAC-CQ05GK			

項目	形名	PAT-J670G-F	PAT-J850G-F
加 熱 器	温	○	○
	蒸気	PAC-181XH	
	電気	△	△
加 湿 器	水	PAC-243WS	
	蒸気	PAC-235SS	
	高圧	△	△
	ペーパーパン	○	○
	超音波	△	△
	特殊静風圧	△	△
吸 込 口	吹出ダクトフランジ	付	付
	吸込ダクトフランジ	付	付
電 気 回 路	温度調節器	—	—
	湿度調節器	—	—
	水圧保護開閉器	—	—
	圧力計	付	付
	遠方操作回路	○	○
	送風機電動機人-△ 切換始動回路	—	—
	送風機残留運転回路	○	○
	温度調節器用端子取出し	付	付
	運転・異常表示	△	△
	緊急停止回路	付	付
エ リ ミ ネ ー タ	停電解除時自動復帰回路	△	△
	再始動遅延回路	△	△
	電熱器制御回路部品 <サーモ無>	○	○
	電熱器制御回路部品 <サーモ付>	○	○
	リモートコントローラ	○	○
	独立保護回路部品	付	付
	再始動制限回路	○	○
	異常表示電圧 接点取出し部品	○	○
サ ー ビ ス 工 具	スプレー用ピニロック	○	○
	スプレー用ステンレス	○	○
	超音波用ステンレス	○	○
ガス検知器	○	○	

注1. ※1の電気ヒータ容量は、最大容量(受注対応)を示します。  
 注2. ※2の部品は1~4種類の中から、適切な加湿能力の加湿器を選定して組込が可能です。  
 注3. 付：標準品へ取付済 ○：取付可 △：特殊受注にて取付可 —：該当せず 下段は部品形名を表わす。

(1)-2 空冷式<PAT-F形>

項目	形名	PAT-J1320J-F	PAT-J1600J-F
加熱器	温水	△	△
	蒸気	△	△
	電気	△	△
加湿器	水	△	△
	蒸気	△	△
	高圧	△	△
加湿器	ペーパーパン	△	△
	超音波	△	△
圧力計		付	付
温度調節器		×	×
湿度調節器		×	×
特殊静風圧		△	△
進相コンデンサ		△	△
吸込ダクトフランジ		付	付
吹出ダクトフランジ		付	付
プレナムチャンバー		×	×
電気回路	遠方操作回路	△	△
	送風機残留運転回路	△	△
	運転・異常表示灯	△	△
回路	緊急停止回路	△	△
	停電解除時自動復帰回路	△	△
	異常表示用無電圧a接点端子出し	△	△
フィルドフィルタ		△	△

(2)水冷式<PWT-F形>

項目	形名	PWT-J95A-F	PWT-J170E-F	PWT-J265E-F	PWT-J335E-F	PWT-J530E-F	PWT-J710E-F	
加熱器	蒸気	○	○	○	○	○	○	
	温水	PAC-171XH	PAC-CK41SH	PAC-CK42SH	PAC-CK43SH	PAC-CK44SH	PAC-CK45SH	
	電気	×	△	△	△	△	△	
加湿器	電	×	5.1kW	8.2kW	13.6kW	18.5kW	27.0kW	
	超音波式加湿器	×	○	○	○	○	○	
	蒸気スプレー式加湿器	○	PAC-CM17, 18CH	PAC-CM17, 18, 19CH	PAC-CM17, 18, 19, 20CH	PAC-CM21CH		
加湿器	高圧	PAC-230SS	○	PAC-CL30SS	○	PAC-CL33SS	PAC-CL34SS	
	ペーパーパン	○	○	○	○	○	○	
	水スプレー式加湿器	PAC-201VP	PAC-CM04VP	PAC-CM05VP	PAC-CM06VP			
加湿器	水スプレー式加湿器<ヘッダー1本>	×	○	○	○	○	○	
	水スプレー式加湿器<ヘッダー2本>	×	○	○	○	○	○	
	高圧スプレー式加湿器<ヘッダー1本>	×	○	○	○	○	○	
加湿器	高圧スプレー式加湿器<ヘッダー2本>	×	○	○	○	○	○	
	高圧スプレー式加湿器<ヘッダー2本>	×	○	○	○	○	○	
	プレナム	×	○	○	○	○	○	
風路部品	吸込ダクトフランジ	○	○	○	○	○	○	
	吹出ダクトフランジ<ダンパ・無>	○	付	付	付	付	付	
	外気取入口フランジ	○	○	○	○	○	○	
エアフィルタ類	高静圧モータ	△	○	○	○	○	○	
	フレドフィルタ<PS-400>	○	○	○	○	○	○	
	フレドフィルタ<PS-600>	○	PAC-CP18FF	PAC-CP19FF	PAC-CP20FF	PAC-CP21FF	PAC-CP22FF	
電気部品	予備フィルタ<塩化ビニルハニカム>	○	○	○	○	○	○	
	エリミネータ	○	PAC-CP68FF	PAC-CP69FF	PAC-CP70FF	PAC-CP71FF	PAC-CP72FF	
	簡易遠方操作セット	○	PAC-CQ43YF	PAC-CQ44YF	PAC-CQ45YF	PAC-CQ46YF	PAC-CQ47YF	
電気制御部品	リモートコントローラ	○	PAC-CM30EN	PAC-CM31EN	PAC-CM32EN	PAC-CM33EN	PAC-CM34EN	
	遠方操作箱	○	○	○	○	○	○	
	進相コンデンサ	△	○	○	○	○	○	
遠方操作部品	余熱排除回路部品	○	PAC-CP29, 30, 31, 32, 33, 34, 35, 36, 37 CA					
	遠方表示回路部品	○	○	○	○	○	○	
	再起動遅延回路部品	○	PAC-562RI	PAC-CQ03YH				○
基本回路	基本回路	○	○	○	○	○	○	
	自己保持回路	○	○	○	○	○	○	
	圧力計	×	○	○	○	○	○	
その他	温度調節器	△	△	△	△	×	×	
	湿度調節器	×	×	×	×	×	×	
	水圧保護開閉器	○	○	○	○	○	○	
その他	節水弁ポート取出	PAC-580WP	○	○	○	○	○	
	サービス工具	○	○	○	○	○	○	
	ガス検知器	○	○	○	○	○	○	
その他	木台	○	○	○	○	○	○	
	進コン取付アタッチメント	○	○	○	○	○	○	
		○	PAC-CQ31MD	PAC-CQ32MD	PAC-CQ33MD	PAC-CQ34MD	PAC-CQ35MD	
	○	○	○	○	○	○		
	○	PAC-CP79CA				PAC-CP80CA		

注1. 付：標準品へ取付済 ○：取付可 △：特殊受注にて取付可 -：該当せず ×：取付不可 下段は部品形名を表します。

2. ※1の電気ヒータ容量は、最大容量(受注対応)を示します。

3. ※2印の部品は1～4種類の部品の中から適切な加湿能力の加湿器を選定して組込が可能です。

(3)水冷式ダクト専用形

項目		形名	PWT-J850E-F	PWT-J1120E-F	項目	形名	PW-J1320K-F	PW-J1700K-F	PW-J2120K-F	PW-J2700K-F	PW-J3350K-F	PW-J4250K-F	
加熱器	温	水	○	○	加熱器	温水<1列, 2列>	△	△	△	△	△	△	
	蒸	気	○	○		蒸気<1列, 2列>	△	△	△	△	△	△	△
	電	気*1	△	△		電	気	△	△	×	×	×	×
加湿器	温	水	○	○	加湿器	水<エリミネータ付>	△	△	△	△	△	△	
	蒸	気	○	○		蒸	気	△	△	△	△	△	△
	高	圧	△	△		高圧<エリミネータ付>	△	△	△	△	△	△	△
	ペーパーパン		○	○		ペーパーパン		△	△	△	△	△	△
超音波		△	△	超音波		×	×	×	×	×	×		
特殊静風圧		△	△	風量・静圧変更		△	△	△	△	△	△		
進相コンデンサ		△	△	中静圧仕様		△	△	△	△	△	△		
吹出口	吹出ダクトフランジ		付	付	屋外仕様		×	×	×	×	×	×	
吸込口	吸込ダクトフランジ		付	付	進相コンデンサ		△	△	△	△	△	△	
	ファイレドンフィルタ		△	△	吹出	プレナム室		×	×	×	×	×	×
温度調節器		—	—	吹出ダクトフランジ		×	×	×	×	×	×	×	
湿度調節器		—	—	分ダクトフランジ		×	×	×	×	×	×	×	
水圧保護開閉器		○	○	吸込ダクトフランジ		付	付	付	付	付	付	付	
圧力計		付	付	吸込外気取入口		×	×	×	×	×	×	×	
電気回路	遠方操作回路		○	○	吸込口	ファイレドンフィルタ		△	△	△	△	△	△
	送風機電動機入△切換始動回路		△	△	温度調節器		×	×	×	×	×	×	×
	送風機残留運転回路		○	○	湿度調節器		×	×	×	×	×	×	×
	温度調節器用端子取出し		付	付	水圧保護開閉器		△	△	△	△	△	△	△
運転・異常表示		△	△	圧力計		付	付	付	付	付	付	付	
緊急停止回路		付	付	電気回路部品	遠方操作		△	△	△	△	△	△	
停電解除時自動復帰回路		△	△		送風機残留運転回路		△	△	×	×	×	×	
再始動遅延回路		△	△		温度調節器用端子取出し		付	付	付	付	付	付	
電熱器制御回路部品		○	○		運転表示		△	△	△	△	△	△	
リモートコントローラ		○	○	電源・異常表示		付	付	付	付	付	付		
独立保護回路部品		付	付	圧縮機再起動制限回路		付	付	付	付	付	付		
再始動制限回路		○	○	緊急停止回路		△	△	△	△	△	△		
異常表示電圧接点取出し部品		○	○	停電解除時自動復帰回路		△	△	△	△	△	△		
エリミネータ	スプレー用ビニロック		○	○	エリミネータ		△	△	△	△	△	△	
	スプレー用ステンレス		○	○	サービス工具		△	△	△	△	△	△	
	超音波用ステンレス		○	○	ガス検知器		△	△	△	△	△	△	
サービス工具		○	○										
ガス検知器		○	○										

注.付：標準品へ取付済 ○：取付可 △：特殊受注にて取付可 —：該当せず  
 ※推奨部品有り ×：取付不可 下段は部品形名を表す。

注1.付：標準品へ取付済 ○：取付可 △：受注対応にて取付可 —：該当せず  
 下段は部品形名を表す。

2.※1の電気ヒータ容量は、最大容量(受注対応)を示します。



7.1.3 別売部品仕様表・姿図

(1)別売部品仕様表

(I)空冷式<PAT-J150G~J630G-F形>, 水冷式<PWT-J170E~J710E-F形>

(a)温水加熱器

項目	適用機種	暖房能力 <kW>	温水量 <ℓ/min>	保水量 <ℓ>	備考
PAC-CL06WH	PAT-J150G-F PWT-J170E-F	7.2 6.9	35	2.5	2列18段
PAC-CL07WH	PAT-J224G-F PWT-J265E-F	10.0 10.2	40	3.1	2列18段
PAC-CL08WH	PAT-J335G-F PWT-J335E-F	22.0 20.4	50	4.1	2列18段
PAC-CL09WH	PAT-J450G-F PWT-J530E-F	33.5 33.5	80	4.8	2列18段
PAC-CL10WH	PAT-J630G-F PWT-J710E-F	43.6 46.6	100	5.4	2列18段

注1. 温水入口温度: 80℃, 吸込空気温度: 20℃, 標準風量の場合の値です。  
2. 性能線図は各機種毎に能力線図のところに掲載。

(b)蒸気加熱器

項目	適用機種	暖房能力 <kW>	蒸気入口圧力 <MPa>	備考
PAC-CK41SH	PAT-J150G-F PWT-J170E-F	15.1 14.6	0.035	2列14段
PAC-CK42SH	PAT-J224G-F PWT-J265E-F	21.5 22.1		2列14段
PAC-CK43SH	PAT-J335G-F PWT-J335E-F	33.5 33.5		2列14段
PAC-CK44SH	PAT-J450G-F PWT-J530E-F	46.5 47.9		2列16段
PAC-CK45SH	PAT-J630G-F PWT-J710E-F	53.4 57.2		2列16段

注1. 吸込空気温度: 20℃, 標準風量の場合の値です。  
2. 性能線図は各機種毎に能力線図のところに掲載。

(c)超音波式加湿器

項目	適用機種	加湿能力 <kg/h>	接続管径	備考
PAC-CM17CH	PAT-J150G-F PWT-J170E-F	2.4	PT½B おす	
PAC-CM18CH	PAT-J224G-F PWT-J265E-F			
PAC-CM19CH	PAT-J335G-F PWT-J335E-F	3.6		
PAC-CM20CH	PAT-J450G-F PWT-J530E-F	4.8		
PAC-CM21CH	PAT-J630G-F PWT-J710E-F	6.0		
		8.4		

注1. PAT-J450・630G-F, PWT-J530・710E-Fにて, 電気ヒータと併用する場合は, 配線変更が必要です。

(d)蒸気スプレー式加湿器

項目	適用機種	蒸気圧力 <MPa>	加湿量 <kg/h>	最高使用圧力 <MPa>	接続管径
PAC-CL30SS	PAT-J150G-F PWT-J170E-F	0.035	3.0	0.12	PT½B めす
PAC-CL33SS	PAT-J224G-F PWT-J265E-F		4.0		
PAC-CL34SS	PAT-J335G-F PWT-J335E-F		5.0		
	PAT-J450G-F PWT-J530E-F		7.0		
	PAT-J630G-F PWT-J710E-F	10.0			

注1. \*印部品は送風機保護カバーを付属しています。

(e)ペーパーパン加湿器

項目	適用機種	消費電力 <kW>	加湿能力 <kg/h>	接続管径
PAC-CM04VP	PAT-J150G-F PWT-J170E-F	2	2.6	PT½B おす
PAC-CM05VP	PAT-J224G-F PWT-J265E-F	4	5.2	
PAC-CM06VP	PAT-J335G-F PWT-J335E-F	6	7.8	

(f)水スプレー式加湿器

項目	適用機種	噴霧量 <kg/h>	加湿能力 <kg/h>	水圧 <MPa>	接続管径
PAC-CL16WS	PAT-J150G-F PWT-J170E-F	8	2.4	0.2	PT½B おす
PAC-CL18WS	PAT-J224G-F PWT-J265E-F				
PAC-CL20WS	PAT-J335G-F PWT-J335E-F				
PAC-CL22WS	PAT-J450G-F PWT-J530E-F				
PAC-CL17WS	PAT-J150G-F PWT-J170E-F	16	4.8	0.2	PT½B おす
PAC-CL19WS	PAT-J224G-F PWT-J265E-F				
PAC-CL21WS	PAT-J335G-F PWT-J335E-F				
PAC-CL23WS	PAT-J450G-F PWT-J530E-F				
	PAT-J630G-F PWT-J710E-F	32	9.6		
		48	13.6		

注1. 供給水は, 水温60℃以下, 水圧0.4MPa以下でご使用ください。  
2. \*印部品は後吸込口カバーを付属しています。

(g)高圧スプレー式加湿器

項目	適用機種	噴霧量 <kg/h>	加湿能力 <kg/h>	水圧 <MPa>	接続管径
PAC-CL40HPS	PAT-J150G-F PWT-J170E-F	10	3.0	0.3	PT½B おす
PAC-CL42HPS	PAT-J224G-F PWT-J265E-F				
PAC-CL44HPS	PAT-J335G-F PWT-J335E-F	12	3.6		
PAC-CL46HPS	PAT-J450G-F PWT-J530E-F	18	5.4		
	PAT-J630G-F PWT-J710E-F	25	7.5		
PAC-CL41HPS	PAT-J150G-F PWT-J170E-F	20	6.0		
PAC-CL43HPS	PAT-J224G-F PWT-J265E-F				
PAC-CL45HPS	PAT-J335G-F PWT-J335E-F	24	7.2		
PAC-CL47HPS	PAT-J450G-F PWT-J530E-F	36	10.8		
	PAT-J630G-F PWT-J710E-F	50	15.0		

注1. 供給水は, 水温60℃以下, 水圧0.4MPa以下でご使用ください。  
2. \*印部品は後吸込口カバーを付属しています。

(h)風路部品

品名	項目	適用機種	外形寸法 縦×横×高さ
吸込ダクト フランジ	PAC-CP01DF	PAT-J150G-F PWT-J170E-F	285×966×66<40>
	PAC-CP02DF	PAT-J224G-F PWT-J265E-F	285×1,186×66<40>
	PAC-CP03DF	PAT-J335G-F PWT-J335E-F	285×1,406×66<40>
	PAC-CP04DF	PAT-J450G-F PWT-J530E-F	487×1,626×66<40>
	PAC-CP05DF	PAT-J630G-F PWT-J710E-F	487×1,846×66<40>

注. <>内は本体に組込んだ場合の寸法です。

(i)フィレドフィルタ

項目	適用機種	除じん効率 <AFI重量法>	ろ材	備考
PAC-CP18FF	PAT-J150G-F PWT-J170E-F	76% (面風速2.5m/s時)	ポリエステル ポリクラール 厚さ14mm	PS-400
PAC-CP19FF	PAT-J224G-F PWT-J265E-F			
PAC-CP20FF	PAT-J335G-F PWT-J335E-F			
PAC-CP21FF	PAT-J450G-F PWT-J530E-F			
PAC-CP22FF	PAT-J630G-F PWT-J710E-F			
PAC-CP68FF	PAT-J150G-F PWT-J170E-F	82% (面風速2.5m/s時)	ポリエステル ポリクラール 厚さ18mm	PS-600
PAC-CP69FF	PAT-J224G-F PWT-J265E-F			
PAC-CP70FF	PAT-J335G-F PWT-J335E-F			
PAC-CP71FF	PAT-J450G-F PWT-J530E-F			
PAC-CP72FF	PAT-J630G-F PWT-J710E-F			

注1. \*印部品は後吸込口カバーを付属しています。

(j)予備エアフィルタ

項目	適用機種	除じん効率 <AFI重量法>	フィルター 材料	備考
PAC-CQ43YF	PAT-J150G-F PWT-J170E-F	27%	塩化ビニル ハニカム織	
PAC-CQ44YF	PAT-J224G-F PWT-J265E-F			
PAC-CQ45YF	PAT-J335G-F PWT-J335E-F			
PAC-CQ46YF	PAT-J450G-F PWT-J530E-F			
PAC-CQ47YF	PAT-J630G-F PWT-J710E-F			

(k)エリミネータ

項目	適用機種	ろ材	備考
PAC-CM30EN	PAT-J150G-F PWT-J170E-F	SUSデミスター 厚さ15mm	
PAC-CM31EN	PAT-J224G-F PWT-J265E-F		
PAC-CM32EN	PAT-J335G-F PWT-J335E-F		
PAC-CM33EN	PAT-J450G-F PWT-J530E-F		
PAC-CM34EN	PAT-J630G-F PWT-J710E-F		

(l)進相コンデンサ

項目	適用機種	容量 <μF>	電動機定格出力 <kW>	
			50Hz	60Hz
PAC-CP29CA	PAT-J150G-F	10	0.2	15
PAC-CP30CA		15	0.4	20
PAC-CP31CA		20	0.75	30
PAC-CP32CA	PAT-J630G-F	30	1.5	40
PAC-CP33CA	PWT-J170E-F	40	2.2	50
PAC-CP34CA	共通	50	3.7	75
PAC-CP35CA		75	5.5	100
PAC-CP36CA		100	7.5	150
PAC-CP37CA		150	11.0	200

注. 電力会社の電気供給規定による。

(m)進相コンデンサ取付アタッチメント

項目	適用機種	備考
形名		
PAC-CP79CA	PAT-J150~J335G-F PWT-J170~J335E-F	
PAC-CP80CA	PAT-J450, J630G-F PWT-J170, J710E-F	

(n)簡易遠方操作

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ41RC	PAT-J150G-F PAT-J630G-F PWT-J170E-F PWT-J710E-F 共通	1.押釦スイッチによる操作 (1)停電解除時 手動復帰方式 (2)停電解除時 自動復帰方式 2.ロータリースイッチによる操作 3.遠方表示<運転・異常>	別売リモートコントローラ 使用<PAC-CP44RC>

(o)リモートコントローラ

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CP44RC	PAT-J150~J630G-F PWT-J170~J710E-F 共通	ロータリースイッチによる手動切換	別売 簡易遠方 <PAC-CQ41RC> と組合せ

(p)遠方操作箱

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CP42RB	PAT-J150G-F PAT-J630G-F PWT-J170E-F PWT-J710E-F 共通	各種遠方操作回路方式対応 (1)押釦スイッチ 3点方式 (2)押釦スイッチ 4点方式 (3)押釦スイッチ 5点方式 (4)押釦スイッチ2点 冷暖切換方式 (5)押釦スイッチ3点 冷暖切換方式 (6)トグルスイッチ方式 冷暖切換方式 (7)押釦スイッチ2点 冷暖自動切換方式 (8)押釦スイッチ3点 冷暖自動切換方式 (9)押釦スイッチ4点 冷暖自動切換方式 (10)D C 24V パルス 入力方式 (11)D C 24V トグル スイッチ方式 (12)A C 24V パルス 入力方式 (13)A C 24V トグル スイッチ方式	別売 冷暖自動 切換部品 PAC-CQ02RG 組合せ

(q)余熱排除回路部品

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ03YH	PAT-J150~J630G-F PWT-J170~J710E-F 共通	残留運転時間 0~10分設定可能	

(r)遠方表示回路部品

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ11DH	PAT-J150G-F PAT-J630G-F PWT-J170E-F PWT-J710E-F 共通	(1)電源表示 無電圧接点 (2)停止表示 無電圧接点 (3)運転表示 無電圧接点 (4)異常表示 無電圧接点	2回路装備

(s)再起動遅延回路部品

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ08KS	PAT-J150~J335G-F PWT-J170~J335E-F	初回は即時起動	遅延時間1~10分 調節可能
PAC-CQ09KS	PAT-J450, J630G-F PWT-J170, J710E-F		

(t)圧力計

項目	適用機種	文字板		備考
		高圧側表示	低圧側表示	
形名				
PAC-CP39PG	PAT-J150G-F PAT-J630G-F PWT-J170E-F PWT-J710E-F 共通	0~35kg/cm <sup>2</sup> φ60 0~3.5MPa	76cmHg~ 20kg/cm <sup>2</sup> φ60 -0.1~2MPa	R22 温度目盛り付

(u)左配管部品

項目	適用機種	現地側適合配管径<外寸>	
		ガス側	液側
形名			
PAC-CN12RP	PAT-J150G-F	φ15.88	φ12.7
PAC-CN13RP	PAT-J224G-F	φ19.05	φ15.88
PAC-CN14RP	PAT-J335G-F	φ22.2	φ15.88
PAC-CN15RP	PAT-J450G-F	φ19.05	φ15.88
PAC-CN16RP	PAT-J630G-F	φ22.2	φ15.88

項目	適用機種	ユニット側接続管仕様	
		ガス側	液側
形名			
PAC-CN-12RP	PAT-J150G-F	φ15.88<フレア接続>	φ12.7<フレア接続>
PAC-CN-13RP	PAT-J224G-F	φ19.05<フレア接続>	φ15.88<フレア接続>
PAC-CN-14RP	PAT-J335G-F	φ22.2<フランジ接続>	φ15.88<フレア接続>
PAC-CN-15RP	PAT-J450G-F	φ19.05<フレア接続>	φ15.88<フレア接続>
PAC-CN-16RP	PAT-J630G-F	φ22.2<フランジ接続>	φ15.88<フレア接続>

(v)木台

項目	適用機種	外形寸法	備考
形名		幅×奥行×高さ	
PAC-CQ31MD	PAT-J150G-F PWT-J170E-F	970×460×85	緩衝ゴム付
PAC-CQ32MD	PAT-J224G-F PWT-J335E-F	1190×460×85	
PAC-CQ33MD	PAT-J335G-F PWT-J335E-F	1410×460×85	
PAC-CQ34MD	PAT-J450G-F PWT-J630E-F	1630×610×98	
PAC-CQ35MD	PAT-J630G-F PWT-J710E-F	1850×610×98	

(w)サービス工具

項目	適用機種	ツールボックス格納工具			
		工具名	サイズ	個数	適用規格
形名					
PAC-CQ04SK	PAT-J150G-F PAT-J630G-F PWT-J170E-F PWT-J710E-F 共通	丸形両口 スパナ	6×8mm	1	JIS-B-4630H級
			10×13mm	1	JIS-B-4630N級
			12×14mm	1	JIS-B-4630N級
			17×19mm	1	JIS-B-4630N級
		六角棒 スパナ	3mm	1	JIS-B-4648
			4mm	1	JIS-B-4648
		ドライバー	⊖ 6×100mm	1	JIS-B-4609
			⊕ No.2 100mm	1	JIS-B-4633
		モンキーレンチ	200mm	1	JIS-B-4604

(x)ガス検知器

形名	適用機種	備考
PAC-CQ05GK	全機種共通	可燃性LPガス使用<予備ポンペ付>

●「静風圧部品表」については当社に御照会下さい。

(II) 空冷式<PAT-J670~J850G-F形>, 水冷式<PWT-J850~J1120E-F形>

(a) 温水・蒸気加熱器

項目	適用機種	温水・蒸気	暖房能力 <kW>	温水量 <ℓ/min>
PAC-181XH	PAT-J670G-F	兼用 温 水 蒸 気	<2列> 79.0	150
	PWT-J850E-F		<2列> 98.8	—
	PAT-J850G-F	兼用 温 水 蒸 気	<2列> 87.2	200
	PWT-J1120E-F		<2列> 104.6	—

注. 暖房能力は下記条件の場合の値です。  
 温水 温水入口温度 80℃,  
 蒸気 蒸気入口圧力 0.035MPa<108℃>  
 吸込空気温度 20℃  
 風量 標準風量

(b) 蒸気スプレー式加湿器

項目	適用機種	蒸気圧力 <MPa>	加湿量 <kg/h>	最高使用圧力 <MPa>
PAC-235SS	PAT-J670G-F	0.035	15.2	0.04
	PAT-J850G-F			
	PWT-J850E-F			
	PWT-J1120E-F			

(c) 温水スプレー式加湿器

項目	適用機種	水 圧 <MPa>	加湿量 <kg/h>	最高使用圧力 <MPa>
PAC-243WS	PAT-J670G-F	0.1~0.5	10.5~15	0.5
	PAT-J850E-F			
	PWT-J850G-F			
	PWT-J1120E-F			

(d) ペーパーパン加湿器

項目	適用機種	電 源	電熱器容量 <kW>	加湿量 <kg/h>
PAC-207VP	PAT-J670G-F	三相 200V 50/60Hz	8	10.4
	PAT-J850G-F			
	PWT-J850E-F			
	PWT-J1120E-F			

(e) 電熱器制御回路部品

項目	適用機種	仕 様	機 能	備 考
PAC-969EX	PAT-J670G-F PWT-J850E-F	サーモ無	2回路	

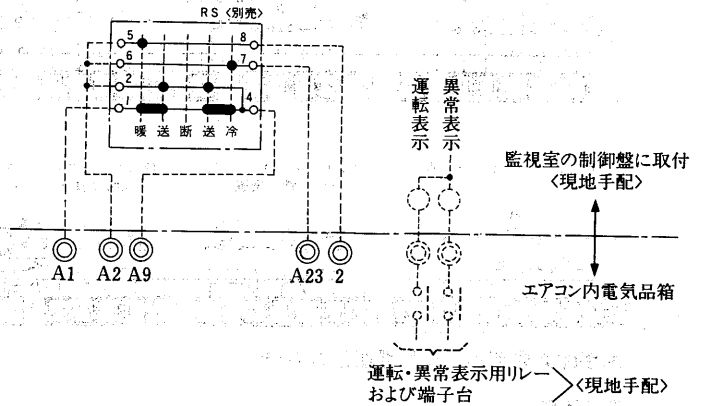
(f) 送風機残留運転回路

項目	適用機種	機 能	備 考
PAC-564RT	PAT-J670G-F	電気ヒータ使用時の 余熱排除	
	PWT-J850E-F		
	PAT-J850G-F		
	PWT-J1120E-F		

(g) 制御回路部品<適用機種…… PAT-J670・850G-F形  
PWT-J850・1120E-F形 >

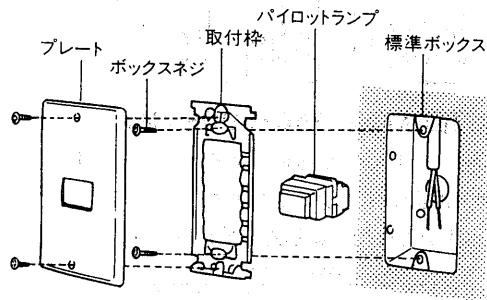
(イ) リモートコントローラ<PAC-CP44RC形>

① PAC-CP44RC 接続方法

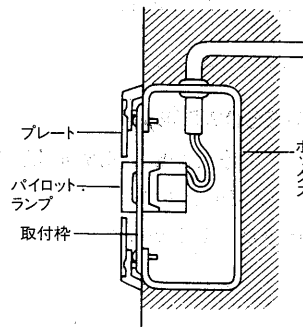


② 運転・異常表示ランプ 現地取付方法

● 運転・異常表示ランプを取付ける場合は、下図を参考に現地手配にて組み下さい。  
 <参考使用部品>



● 断面図

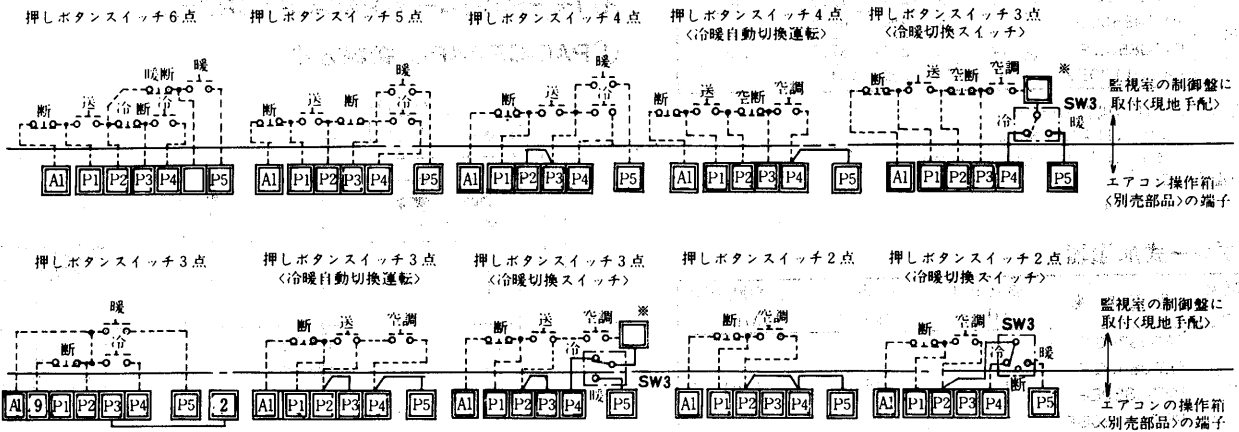


- ▶ プレート<1コ用>…WN7601
  - ▶ プレート<2コ用>…WN7602
  - ▶ 取付枠…WT3700
  - ▶ パイロットランプ<みどり>…WN3032GK
  - ▶ パイロットランプ<赤>…WN3032RK
  - ▶ 標準ボックス…JIS C8336
- 現地手配 部品例 松下電工(株)

(d)遠方操作回路部品<PAC-582RK形>

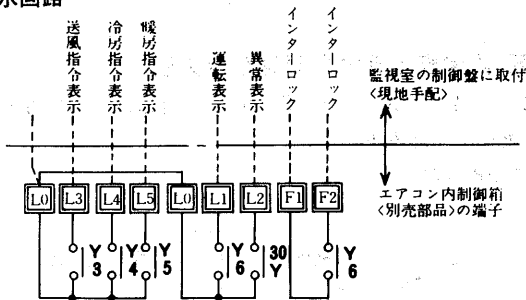
- 次の各種押しボタン遠方操作及び表示回路に対応するためのユニット本体改造用電気回路部品です。  
 <ユニット本体制御盤内に組込んで使用します。>

各種運転方式



別手配必要部品…現地盤組込スイッチ

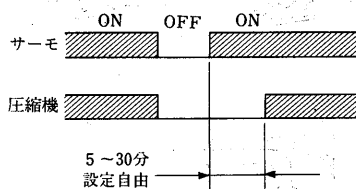
表示回路



注. ※は、工場出荷時組込済の制御回路用端子台の「あそび端子」を利用して下さい。

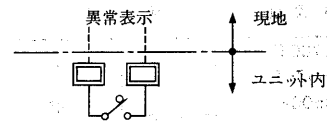
(ハ)再始動制限回路部品<PAC-590ST形>

- 圧縮機のショートサイクル防止用タイマセットです。
- 3回路個別に停止時間を設定できます。  
 <ユニット本体制御盤内に組込んで使用します>



(ホ)異常表示無電圧接点取り出し部品<PAC-593AS形>

- 遠方操作回路部品等を使用しないで単に異常表示(送風機、圧縮機一活)無電圧端子が必要な時に使用します。
- 接点AC200V10A 1C接点(1a又は1bいずれかで使用する。)  
 <ユニット本体制御盤内に組込んで使用します。>
- 外部接続用端子台としては工場出荷時組込済みの制御回路用端子台の「あそび」端子を利用して下さい。



(ニ)水圧保護開閉器<PAC-580WP形>

- 冷却水が断水の時、ユニットを停止させる保護開閉器です。  
 <ユニットの機械室に組込んで使用します。>
- 設定圧力OFF…0.5kg/cm<sup>2</sup>、ON…1.0kg/cm<sup>2</sup>  
 <調節可能max3.5kg/cm<sup>2</sup>>

(h)エリミネータ <PAT-J670・850G-F形>  
 <PWT-J850・1120E-F形>

項目 <別売部品形名>	適用	仕様説明			
エリミネータ <スプレー用ビニロック> <PAC-964EN形>	各種スプレー用 (注. 電気ヒーター組込時 には使用できません)	材質	素材	ビニロック	付属品 エリミネータ取付金具 遮へい板 加湿器取付金具 その他小部品
			取付金具等	アルミニウム 鉄	
エリミネータ <スプレー用ステンレス> <PAC-965EN形>	各種スプレー用 (注. 電気ヒーター組込時 にも使用可能です)	材質	素材	ステンレスウール	
			取付金具等	アルミニウム 鉄	
エリミネータ <超音波用ステンレス> <PAC-966EN形>	超音波式 加湿器用	材質	素材	ステンレスウール	
			取付金具等	アルミニウム 鉄	

(Ⅲ) 空冷式<PAT-J1320~J1600J-F形>, 水冷式<PW-J1320~J4250K-F形>

(a) 温水加熱器

適用機種	暖房能力 <kW>	温水量 <ℓ/min>	保有水量 <ℓ>
PAT-J1320J-F	137	400	26
PAT-J1600J-F	160	500	26
PW-J1320K-F	129	400	27
PW-J1700K-F	159	500	29
PW-J2120K-F	188	600	31
PW-J2700K-F	274	800	43
PW-J3350K-F	334	1,000	47
PW-J4250K-F	392	1,200	51

注1. 温水入口温度: 80℃, 吸込空気温度: 0℃, 標準風量の場合の値です。  
 2. 暖房能力は2列の場合の値です。  
 3. 性能線図は各機種毎に能力線図のところに掲載。

(b) 蒸気加熱器

適用機種	暖房能力 <kW>	蒸気入口圧力 <MPa>	列数
PAT-J1320J-F	198	0.034	2
PAT-J1600J-F	231		
PW-J1320K-F	189		
PW-J1700K-F	231		
PW-J2120K-F	271		
PW-J2700K-F	392		
PW-J3350K-F	476		
PW-J4250K-F	557		

注1. 蒸気入口温度: 108℃, 吸込空気温度: 0℃, 標準風量の場合の値です。  
 2. 性能線図は各機種毎に能力線図のところに掲載。

(c) 電熱器

適用機種	容量 <分割容量> <kW>	空焼防止開閉器 <℃>	温度ヒューズ <℃>
PAT-J1320J-F PW-J1320K-F	80 注1	80 <OFF>	110
PAT-J1600J-F PW-J1700K-F	99 注2		
PW-J2120~ J4250K-F	対応不可		

注1. 取付可能最大容量を示す。  
 2. 電熱器は防滴形が標準です。加湿器<高压スプレー式, 水スプレー式>を組込む場合、再熱用電熱器として使用する場合は防水形の特種対応となります。

(d) 蒸気スプレー式加湿器

適用機種	蒸気圧力 <MPa>	加湿量 <kg/h>	最高使用圧力 <MPa>
PAT-J1320J-F PW-J1320K-F	0.034	25.4	0.147
PAT-J1600J-F PW-J1700K-F		25.4	
PW-J2120K-F		30.5	
PW-J2700K-F		50.8	
PW-J3350K-F		50.8	
PW-J4250K-F		61.0	

注1. 蒸気圧力は0.01~0.147MPaの範囲で使用してください。  
 2. 性能線図は各機種毎に能力線図のところに掲載。

(e) ペーパーパン加湿器

項目 形名	大容量 12kWタイプ		中容量 10kWタイプ		小容量 8kWタイプ	
	加湿量 <kg/h>	消費電力 <kW>	加湿量 <kg/h>	消費電力 <kW>	加湿量 <kg/h>	消費電力 <kW>
PAT-J1320J-F PW-J1320K-F	15.6	12	13.0	10	10.4	8
PAT-J1600J-F PW-J1700K-F						
PW-J2120K-F						
PW-J2700K-F						
PW-J3350K-F						
PW-J4250K-F						

注1. 水圧は0.5~5kg/cm<sup>2</sup>の範囲で使用ください。  
 2. 上記能力は加湿器1ヶ付の場合を示します。

(f) 水スプレー式加湿器

(ロ) PW-J1320~J4250K-F形 PAT-J1320J・J1600J-F(推奨品)

適用機種	水圧 <MPa>	加湿量 <kg/h>	最高使用圧力 <MPa>
PAT-J1320J-F PW-J1320K-F	0.34	39.0	0.39
PAT-J1600J-F PW-J1700K-F		39.0	
PW-J2120K-F		46.8	
PW-J2700K-F		78.0	
PW-J3350K-F		78.0	
PW-J4250K-F		93.6	

注1. 水圧は0.098~0.39MPaの範囲で使用ください。  
 2. 性能線図は各機種毎に能力線図のところに掲載。

(g) 高压スプレー式加湿器

(ロ) PW-J1320~J4250K-F形 PAT-J1320J・J1600J-F(推奨品)

形名	項目	適用機種	有効加湿量 <kg/h>
WM-SVN25 WM-SVK25	}	PAT-J1320J-F	6~9
WM-SVN50 WM-SVK50		PAT-J1600J-F PW-J1320K-F	
WM-SVN75 WN-SVK75	}	PW-J4250K-F	19~26

(h) フィレドンフィルタ

適用機種	除じん効率 <AFI重量法>	ろ材	備考
PAT-J1320J-F PAT-J1600J-F PW-J1320K-F	71%	ポリエステル ポリクラルル 厚さ12mm	PS-400
PW-J4250K-F	78%		PS-600

(i) 予備エアフィルタ

適用機種	除じん効率 <AFI重量法>	フィルター 材 料
PAT-J1320J-F PAT-J1600J-F PW-J1320K-F PW-J4250K-F	24%	PVC塩ビ ハニカム織

(j) エリミネータ

適用機種	ろ材	備考
PAT-J1320J-F PAT-J1600J-F PW-J1320K-F	ビニロック	
PW-J4250K-F	SUSウール	

(k) 進相コンデンサ

適用機種	周波数 <Hz>	圧縮機用 <μF×個>
PAT-J1320J-F PW-J1320K-F	50	750
PAT-J1600J-F PW-J1700K-F	60	100
PW-J2120K-F	50	500
PW-J2700K-F	60	400
PW-J3350K-F	50	750×2
PW-J4250K-F	60	100×2
	50	400×2
	60	100×2
	50	500×2
	60	400×2

(2)現地手配推奨部品 <PAT-J670・850G-F形>  
<PWT-J850・1120E-F形>

(a)高圧スプレー式加湿器

- 市販品の高圧スプレーが組込めます。組込み用加湿器として次のものを推奨します。

ウェットマスター(株)製高圧スプレー式加湿器

形 名	WM-SVN25 WM-SVK25	WM-SVN50 WM-SUK50	WM-SUN75 WM-SUK75
有効加湿量	6~9ℓ/h	13~18ℓ/h	19~26ℓ/h

詳しくは加湿器メーカーの資料を参照してください。

別手配必要部品…エリミネータクスプレー用ピニロック…PAC-964EN>又は、エリミネータクスプレー用ステンレス…PAC-965EN>

現地手配部品…電磁弁及び配線、湿度調節器、給水配管

(b)超音波式加湿器

- 市販品の超音波式加湿器が組込めます。組込み用加湿器として次のものを推奨します。

ウェットマスター(株)製超音波式加湿器

形 名	WM-EN24U WM-DN24U	WM-EN30U WM-DN30U
加湿量	13~14ℓ/h	17~18ℓ/h

詳しくは、加湿器メーカーの資料を参照してください。

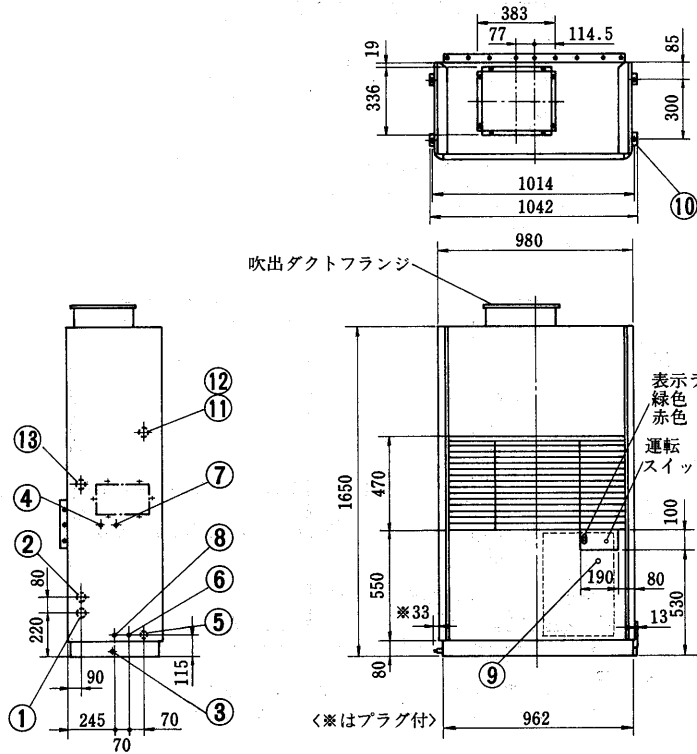
別手配必要部品…エリミネータク超音波用ステンレス…PAC-966EN>

現地手配部品…湿度調節器、給水配管

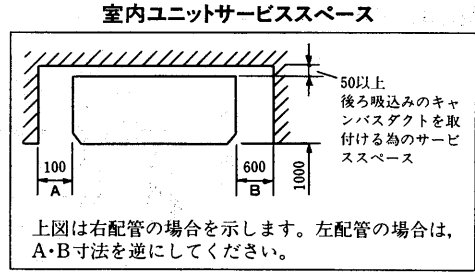
# 7.2 外形寸法図

## (1) 空冷式<PAT-F形>

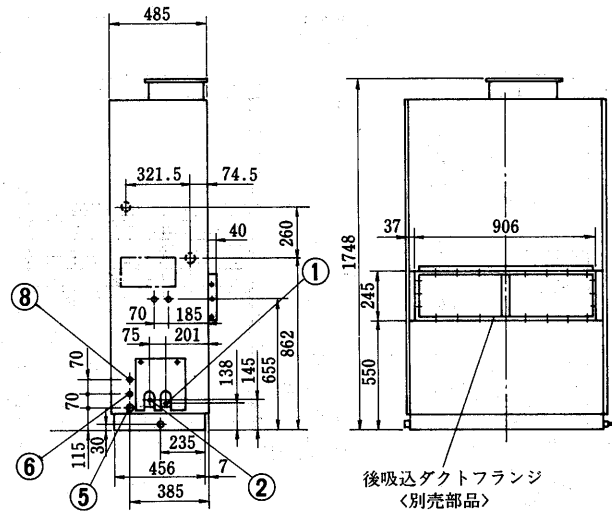
### PAT-J150G-F形<室内ユニット>



- |           |           |   |              |       |   |
|-----------|-----------|---|--------------|-------|---|
| 冷媒配管<ガス>  | φ15.88フレア | ① | 電線穴          | φ27   | ⑧ |
| 冷媒配管<液>   | φ12.7フレア  | ② | アース端子<電気品箱内> | 5ねじ   | ⑨ |
| ドレン穴      | 1B        | ③ | 基礎ボルト穴       | 4-φ12 | ⑩ |
| 加湿器電源穴    | φ27       | ④ | 電熱器電源穴       | φ52   | ⑪ |
| 装置電源穴     | φ43       | ⑤ | 加熱器<蒸気入口>    | 1B    | ⑫ |
| 室内外連絡穴    | φ27       | ⑥ | 加熱器<温水出口>    | 1B    | ⑬ |
| 加湿器配管     |           |   | 加熱器<蒸気出口>    | 1B    | ⑬ |
| <ペーパーパン>  |           |   | 加熱器<温水入口>    | 1B    | ⑬ |
| <高圧スプレー式> | 1/2Bおす    | ⑦ |              |       |   |
| <超音波式>    |           |   |              |       |   |
| <水スプレー式>  |           |   |              |       |   |
| <蒸気スプレー式> | 1/2Bめす    |   |              |       |   |

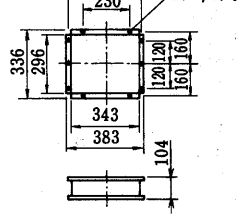
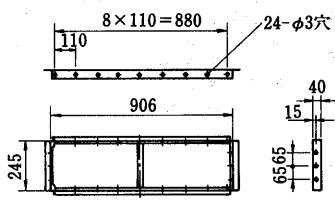


上図は右配管の場合を示します。左配管の場合は、A・B寸法を逆にしてください。



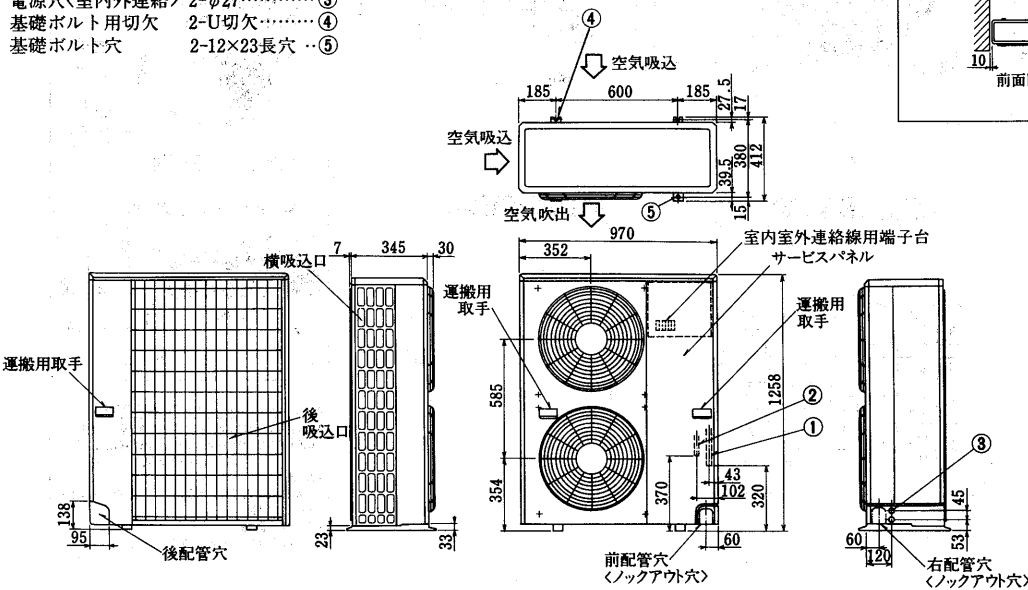
後吸込ダクトフランジ<別売部品>

吹出ダクトフランジ

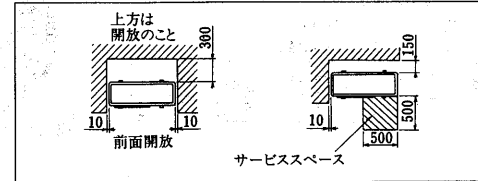


### PVT-J125E形<室外ユニット>

- |            |           |   |
|------------|-----------|---|
| 冷媒配管<ガス>   | φ15.88    | ① |
| 冷媒配管<液>    | φ12.7     | ② |
| 電源穴<室内外連絡> | 2-φ27     | ③ |
| 基礎ボルト用切欠   | 2-U切欠     | ④ |
| 基礎ボルト穴     | 2-12×23長穴 | ⑤ |

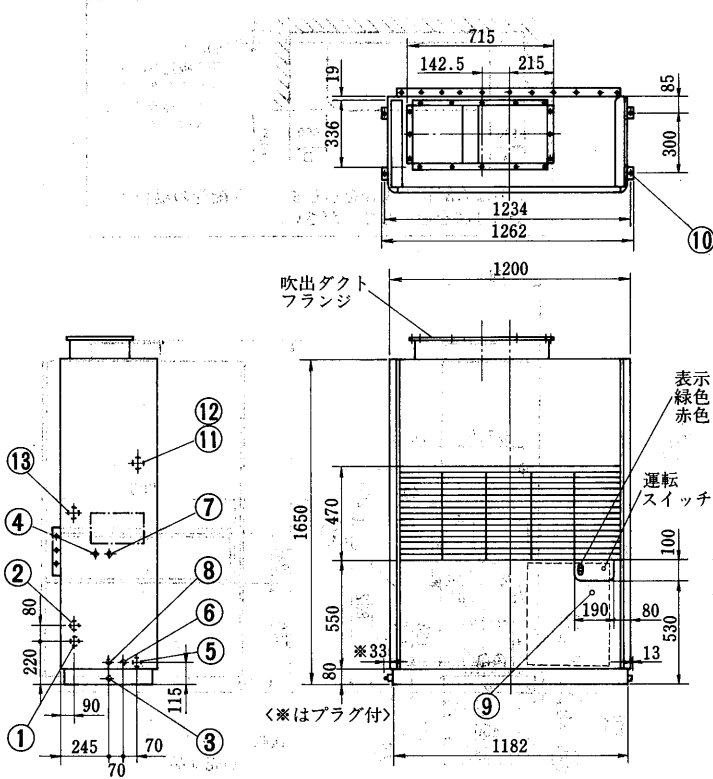


### 室外ユニットサービススペース

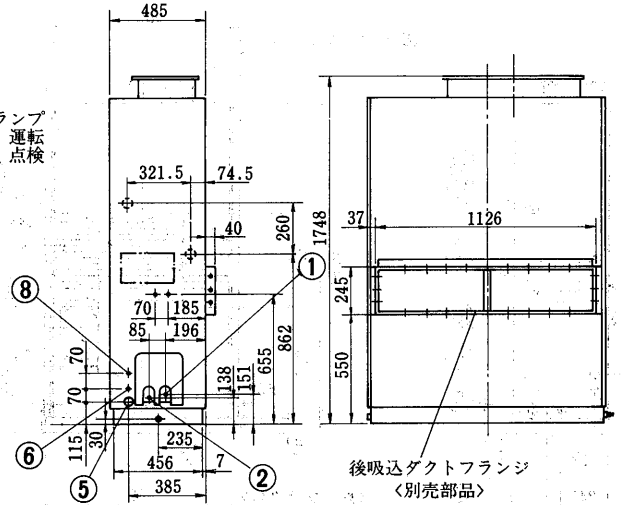
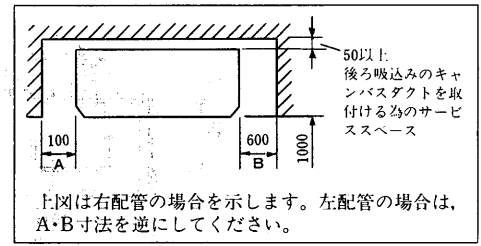


オールフレッシュ用パッケージエアコン

PAT-J224G-F形<室内ユニット>



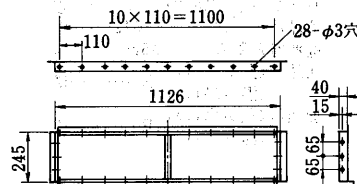
室内ユニットサービススペース



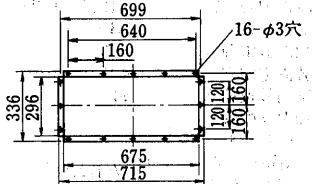
- 冷媒配管<ガス> φ19.05フレア...①
- 冷媒配管<液> φ15.88フレア...②
- ドレン穴 1B...③
- 加湿器電源穴 φ27...④
- 装置電源穴 φ43...⑤
- 室内外連絡穴 φ27...⑥
- 加湿器配管  
<ペーパーパン>  
<高圧スプレー式>  
<超音波式>  
<水スプレー式>  
<蒸気スプレー式> } 1/2Bおす }  
 } 1/2Bめす } .....⑦

- 電線穴 φ27...⑧
- アース端子<電気品箱内> 5ねじ...⑨
- 基礎ボルト穴 4-φ12...⑩
- 電熱器電源穴 φ52...⑪
- 加熱器<蒸気入口>  
<温水出口> } 1B...⑫
- 加熱器<蒸気出口>  
<温水入口> } 1B...⑬

後吸込ダクトフランジ<別売部品>



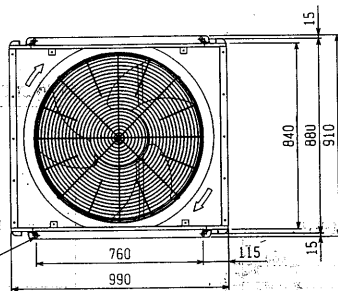
吹出ダクトフランジ



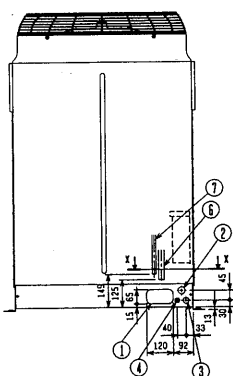
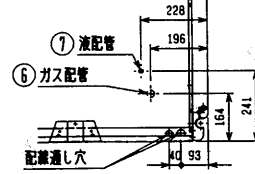
PVT-J190G形<室外ユニット>

- 配管貫通穴(ノックアウト穴) .....①
- 配線通し穴(φ32ノックアウト穴) .....②
- 配線通し穴(φ27ノックアウト穴) .....③
- 配線通し穴(φ22ノックアウト穴) .....④
- 基礎ボルト穴 2X2-14X20長穴 .....⑤

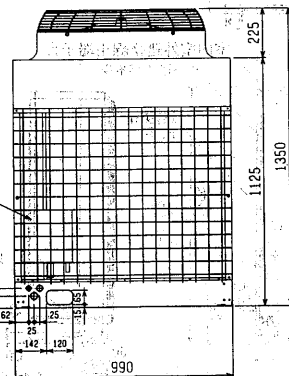
機種	冷媒配管	⑥ガス	⑦エキ
PVT-J190G(-BS, BSG)	φ19.05	φ15.88	



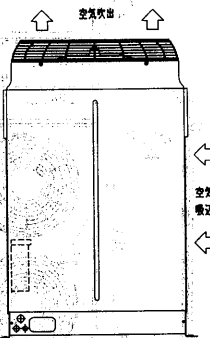
平面図



左側面図

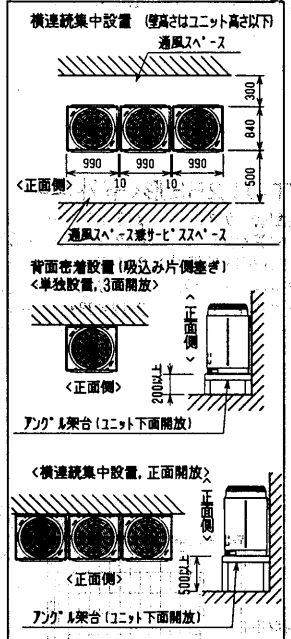


正面図



右側面図

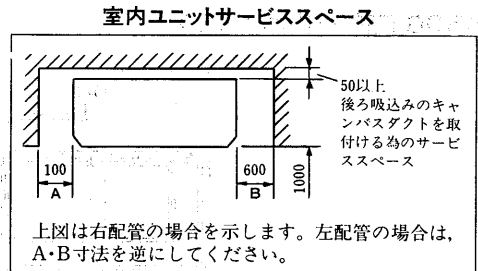
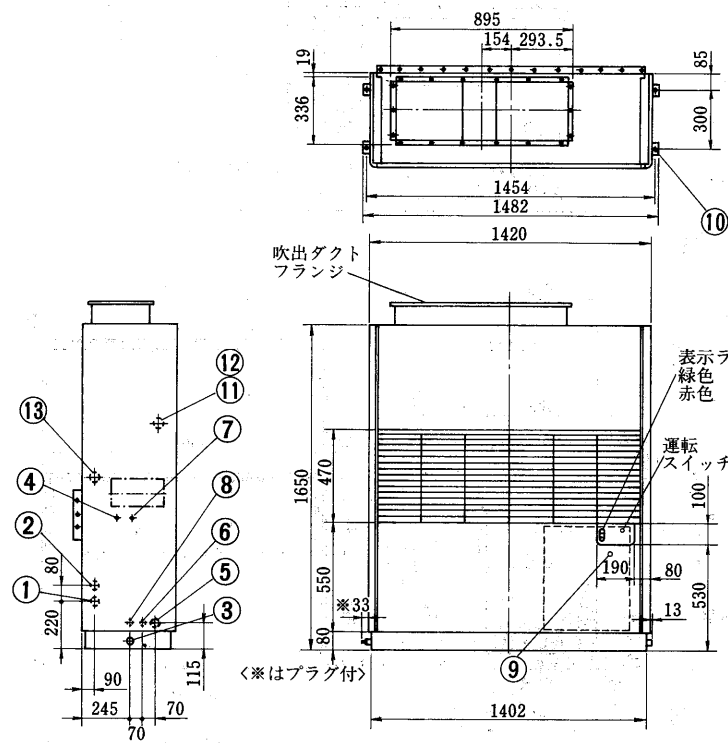
通風スペース・サービススペース図



- 選付け場所(このような場所では使用しないでください)
- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や倉庫が多い所
  - 海浜地区や塩分の多い所・製塩場、製塩場等(BS, BSG)は避けて使用してください
  - 温度帯
  - 酸化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性物じんなどがある所
  - 光線が強い所
  - 高層加工工場(高層ビル等)の近く
  - その他、特異な環境下では使用しないでください

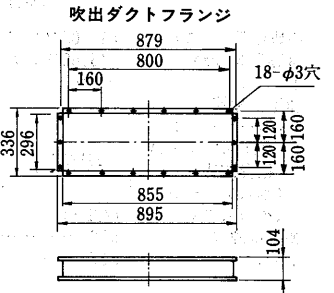
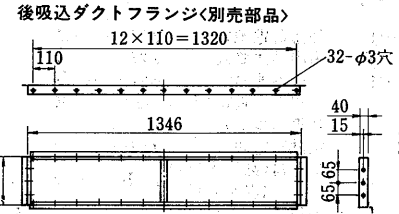
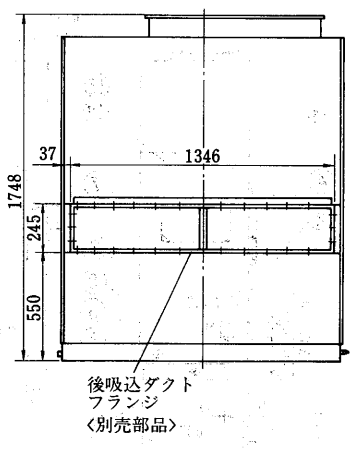
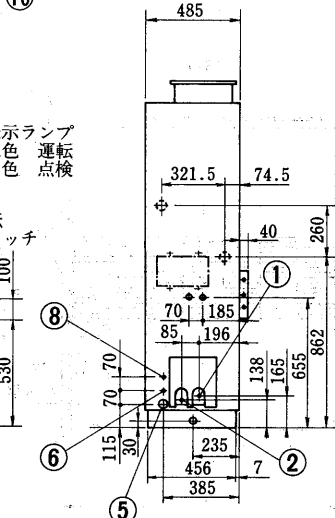


PAT-J335G-F形<室内ユニット>



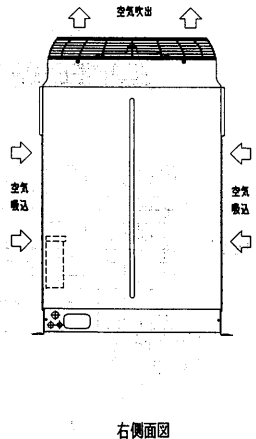
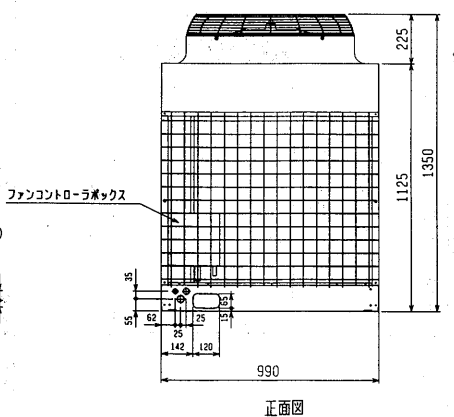
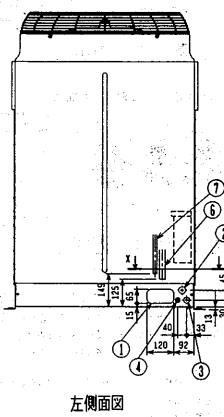
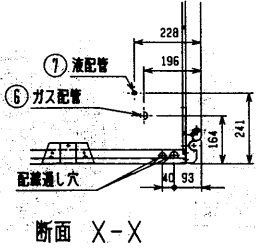
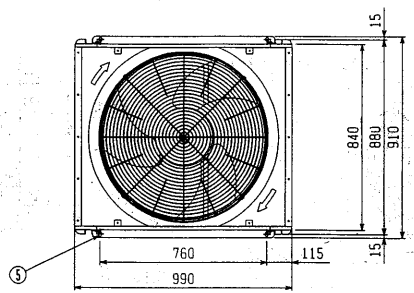
- 冷媒配管<ガス> φ22.2フランジ…①
- 冷媒配管<液> φ15.88フレア…②
- ドレン穴 1B…③
- 加湿器電源穴 φ27…④
- 装置電源穴 φ43…⑤
- 室内外連絡穴 φ27…⑥
- 加湿器配管  
〈ペーパーパン〉  
〈高圧スプレー式〉  
〈超音波式〉  
〈水スプレー式〉  
〈蒸気スプレー式〉 1/2Bめす

- 電線穴 φ27…⑧
- アース端子<電気品箱内> 5ねじ…⑨
- 基礎ホルト穴 4-φ12…⑩
- 電熱器電源穴 φ52…⑪
- 加熱器<蒸気入口>  
〈温水出口〉 1¼B…⑫
- 加熱器<蒸気出口>  
〈温水入口〉 1¼B…⑬

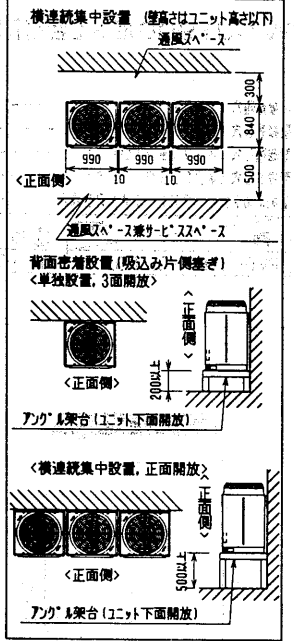


PVT-J250G形<室外ユニット>

- 配管貫通穴(ノックアウト穴) ……①
  - 配線通し穴(φ32ノックアウト穴) ……②
  - 配線通し穴(φ27ノックアウト穴) ……③
  - 配線通し穴(φ22ノックアウト穴) ……④
  - 基礎ホルト穴 2X2-14X20長穴 ……⑤
- | 機種                  | 冷媒配管  | ⑥ガス    | ⑦工キ |
|---------------------|-------|--------|-----|
| PVT-J250G(-BS, BSG) | φ22.2 | φ15.88 |     |



通風スペース、サービススペース図

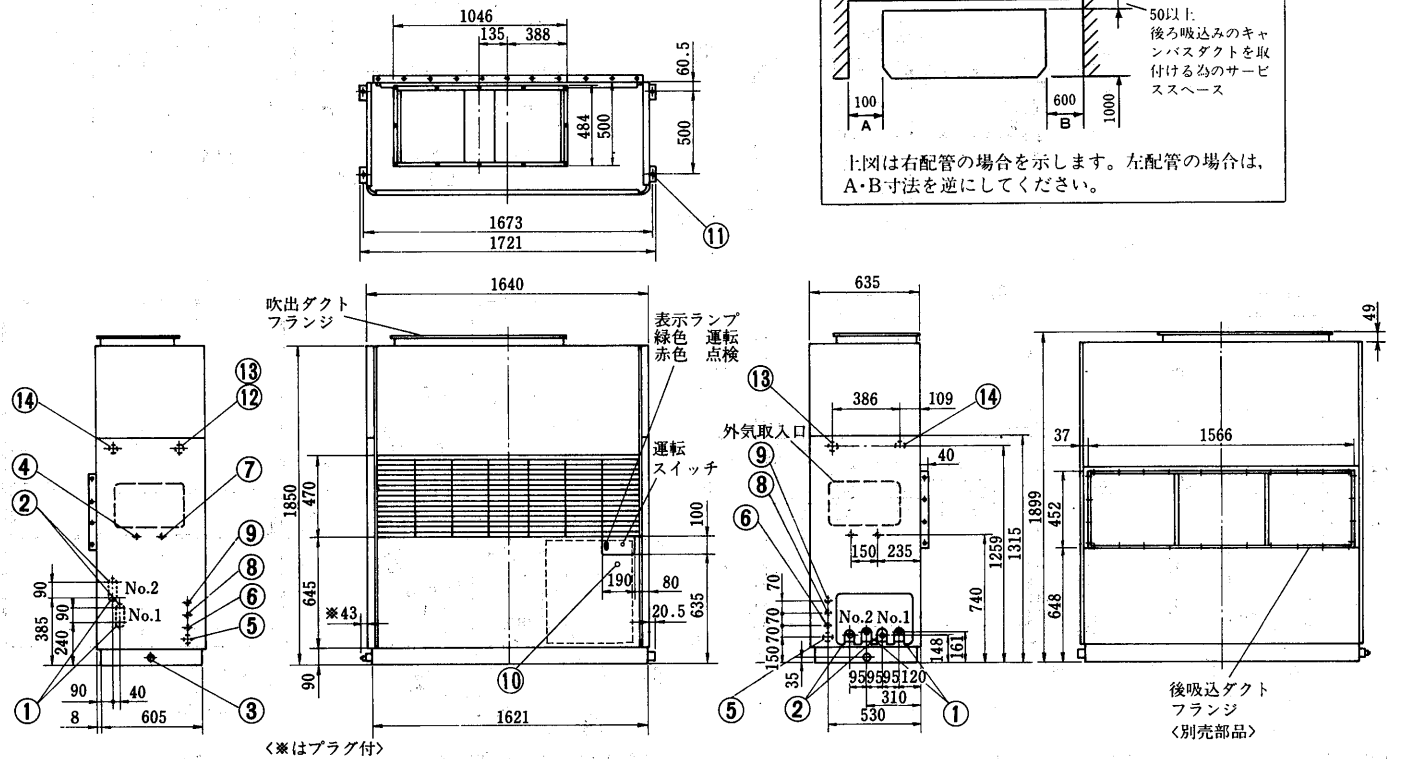
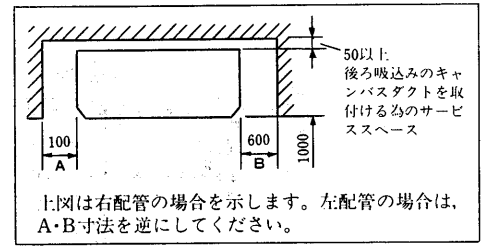


- 選付け場所(このような場所では使用しないでください)
- 腐食性ガスの濃度が高い化学・食品工場や粉じんが多い所
  - 汚染地区等電分の多い所一層注意、耐腐蝕電機(BS, BSG)仕様が使用してください
  - 騒音発生
  - 酸化ガス、臭気性ガス、可燃性ガス、可燃性粉じんなどが充満している所
  - 高層加工工場(高層ビル工場の等)の近く
  - その他、特種なふんばりでは使用しないでください

オールフレッシュ用パッケージエアコン

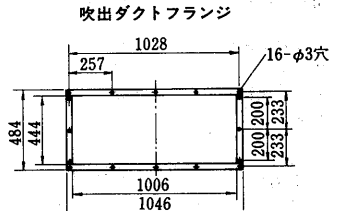
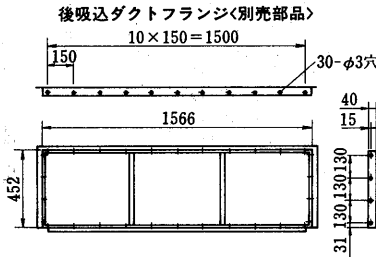
PAT-J450G-F形<室内ユニット>

室内ユニットサービススペース



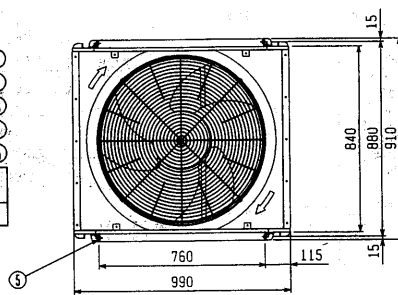
<※はプラグ付>

- 冷媒配管<ガス> φ19.05フレア...①
- 冷媒配管<液> φ15.88フレア...②
- ドレン穴 1½B...③
- 加湿器配管  
<ペーパーパン>  
<高圧スプレー式>  
<超音波式>  
<水スプレー式>  
<蒸気スプレー式> 1/2Bおす  
1/2Bめす
- 装置電源穴 φ52...⑤
- 電線穴 φ37...⑥
- 加湿器電源穴 φ27...⑦
- 室内外連絡穴 φ27...⑧
- 室内外連絡穴 φ27...⑨
- アース端子<電気品箱内> 5ねじ...⑩
- 基礎ボルト穴 4-φ15...⑪
- 電熱器電源穴 φ52...⑫
- 加熱器<蒸気入口>  
<温水入口> 1½B...⑬
- 加熱器<蒸気出口>  
<温水出口> 1½B...⑭

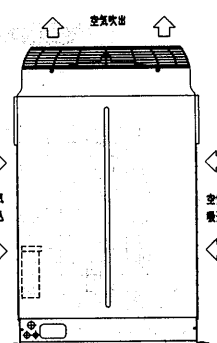
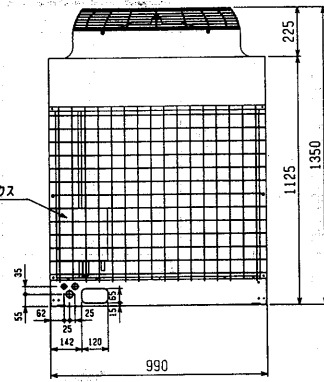
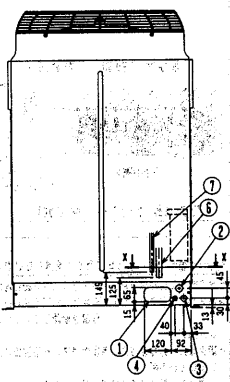
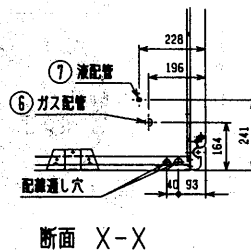


PVT-J190G形×2台<室外ユニット>

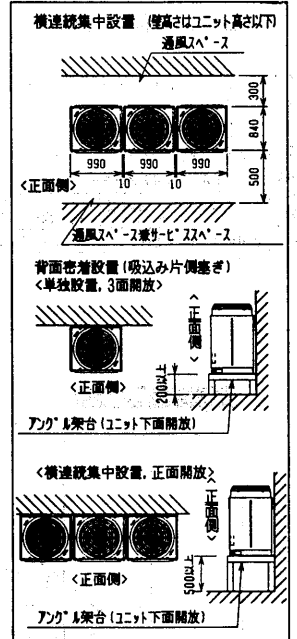
- ① 配管貫通穴 (ノックアウト穴)
  - ② 配線通し穴 (φ32ノックアウト穴)
  - ③ 配線通し穴 (φ27ノックアウト穴)
  - ④ 配線通し穴 (φ22ノックアウト穴)
  - ⑤ 基礎ボルト穴 2X2-14X20黒穴
- | 機種                  | 冷媒配管 | ⑥ガス    | ⑦エキ    |
|---------------------|------|--------|--------|
| PVT-J190G(-BS, BSG) |      | φ19.05 | φ15.88 |



平面図

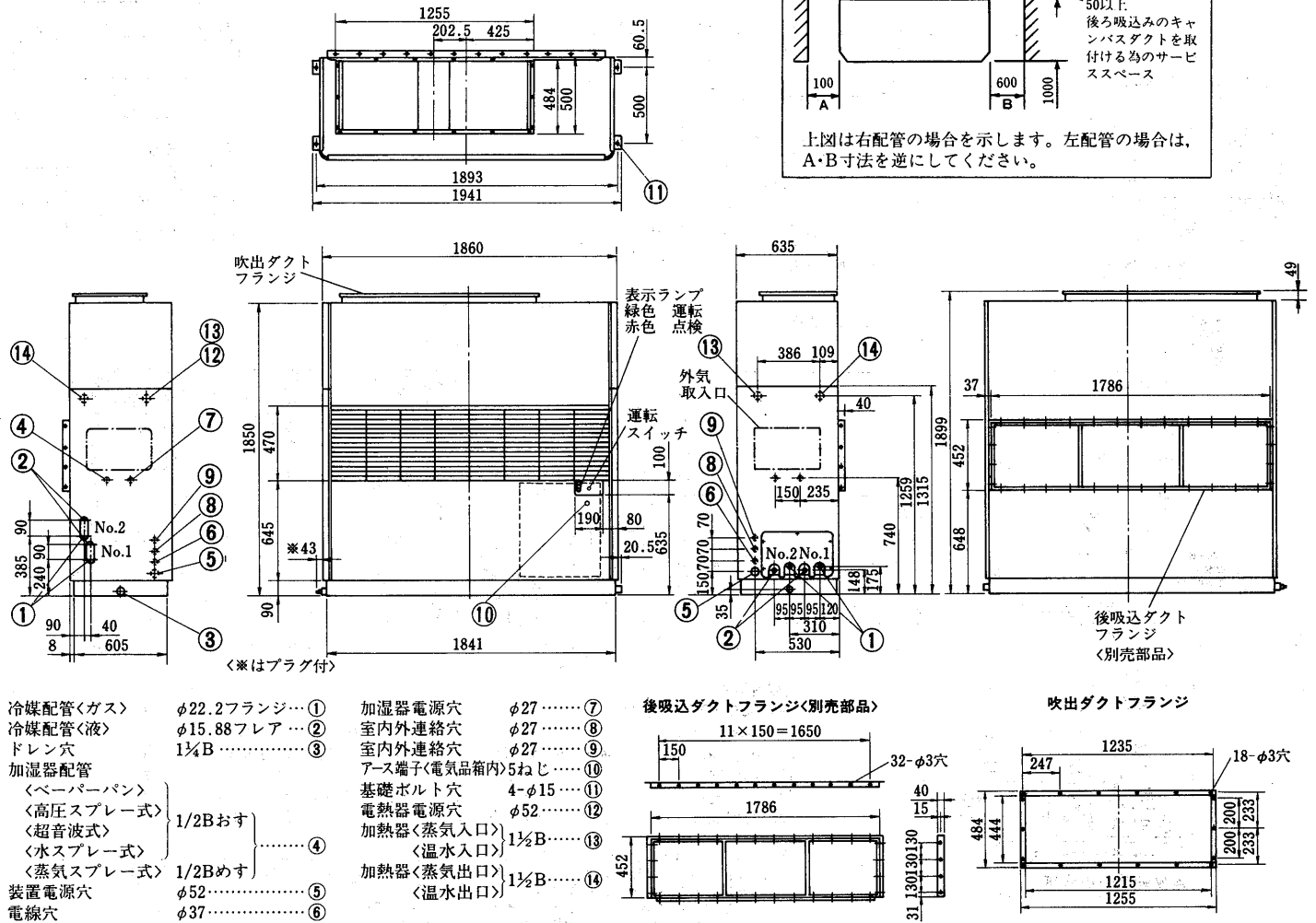


通風スペース、サービススペース図



- ※付け場所 (このような場所では使用しないでください)
- 腐食性ガスの濃度が高い化学・食品工場や密じんが多い所
  - 海浜地区等電分の多い所・副都庁、副都庁電管 (BS, BSG) 仕様を使用してください
  - 温泉地帯
  - 暖房ガス、排気性ガス、可燃性ガス、可燃性物じんなどが充満している所
  - 高層加工工場 (高層加工工場等) の近く
  - その他、特殊なふんいせいで使用しないでください

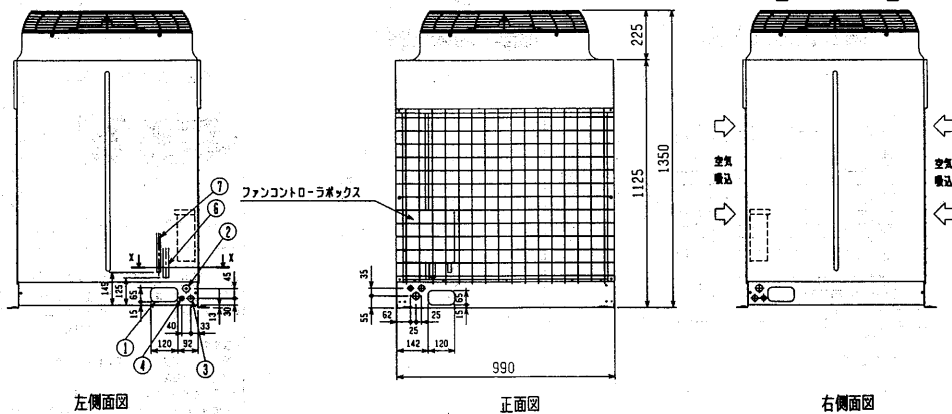
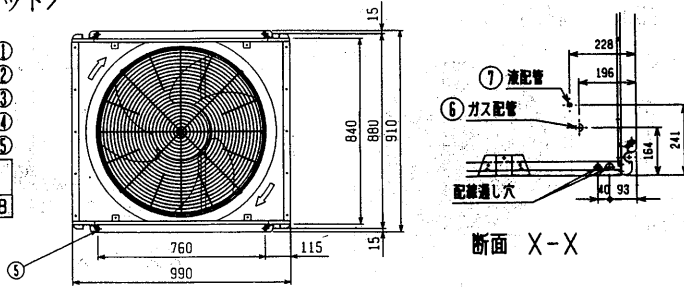
PAT-J630G-F形<室内ユニット>



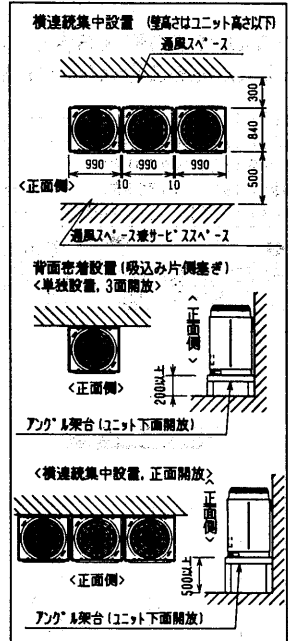
PVT-J250G形×2台<室外ユニット>

配管貫通穴(ジョックアウト穴)	①
配線通し穴(ø32ジョックアウト穴)	②
配線通し穴(ø27ジョックアウト穴)	③
配線通し穴(ø22ジョックアウト穴)	④
基礎ボルト穴 2X2-14X20兼穴	⑤

機種	冷媒配管	⑥ ガス	⑦ ワキ
PVT-J250G(-BS, BSG)	ø22.2	ø15.88	



通風スペース・サービススペース図

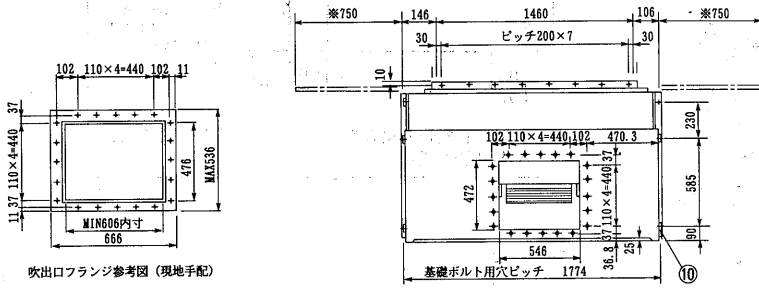


※取り付け場所(このような場所では使用しないでください)

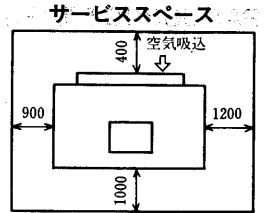
- 腐食性ガスの濃度が高い化学・食品工場や市井が多い所
- 海浜地区等の多い所(耐塩害 耐塩害型(BS, BSG)仕様が使用してください)
- 塩害地帯
- 酸化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性物じんなどが充満している所
- 高層加工業(高層加工工場等)の近く
- その他、明確な限りでは使用しないでください

オールフレッシュ用パッケージエアコン

PAT-J670G-F形<室内ユニット>  
PAT-J850G-F形<室内ユニット>

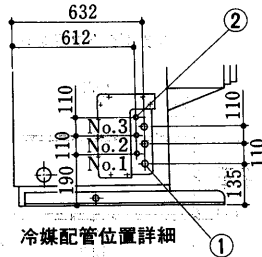
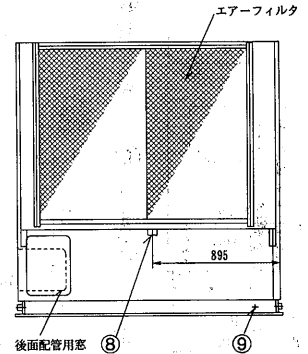
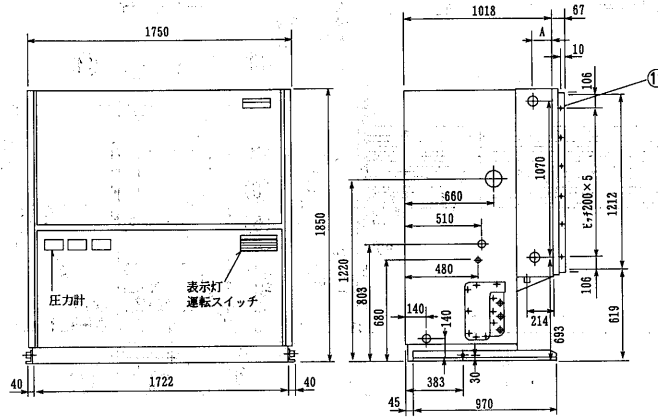
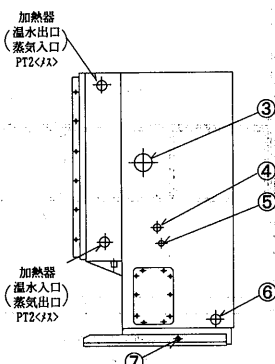


吹出口フランジ参考図 (現地手配)



サービススペース

形名	A
PAT-J670G-F	134
PAT-J850G-F	156



冷媒配管位置詳細

冷媒配管<ガス>

PAT-J670E-F:  $\phi 22.2$ <ロウ付>.....①

PAT-J850E-F:  $\phi 25.4$ <ロウ付>.....②

冷媒配管<液>  $\phi 15.88$ <ロウ付>.....③

電熱器配線穴  $\phi 80$ ノックアウト.....④

加湿器接続口  $\phi 38$ ノックアウト.....⑤

加湿器配線穴  $\phi 20$ ノックアウト.....⑥

電源穴  $\phi 62$ .....⑦

ドレン<機械室> PT1B<めす>.....⑧

ドレン<冷却器> PT1 $\frac{1}{2}$ B<めす>.....⑨

アース端子 6ねじ.....⑩

基礎ボルト用穴 2 $\times$ 3- $\phi 16$ 穴.....⑪

タッピンねじ 5ねじ用穴.....⑫

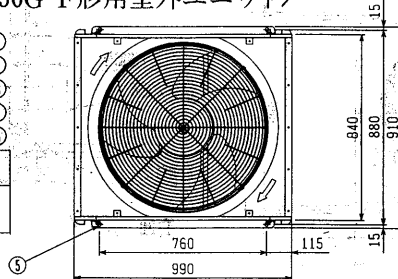
注 1. エアフィルタ取出用スペース「※印」の寸法をユニットの左側面又は右側面に必ず確保してください。  
2. 室内ユニットと室外ユニットを結ぶ冷媒配管は下記に指定のあるものをご使用下さい。

- PAT-J670・850G-F 冷媒液配管  $\phi 15.88 \times t1.1$ 銅管
- PAT-J670G-F 冷媒ガス配管  $\phi 22.2 \times t1.2$ 銅管
- PAT-J850G-F 冷媒ガス配管  $\phi 25.4 \times t1.2$ 銅管
- 3. 冷媒配管接続方向は右側面及び後面のみです。
- 4. 加湿器及び加熱器は標準外取付です。

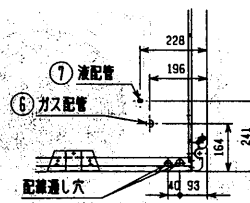
PVD-J200G形 $\times$ 3台<PAT-J670G-F形用室外ユニット>  
PVD-J265G形 $\times$ 3台<PAT-J850G-F形用室外ユニット>

- 配管貫通穴 (ノックアウト穴).....①
- 配線通し穴 ( $\phi 32$ ノックアウト穴).....②
- 配線通し穴 ( $\phi 27$ ノックアウト穴).....③
- 配線通し穴 ( $\phi 22$ ノックアウト穴).....④
- 基礎ボルト穴 2X2-14X20兼穴.....⑤

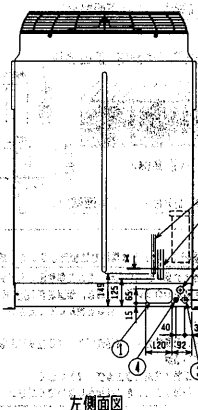
機種	冷媒管	①ガス	⑦I+
PVD-J200G (-BS, BSG)	$\phi 19.05$	$\phi 15.88$	
PVD-J265G (-BS, BSG)	$\phi 22.2$	$\phi 15.88$	



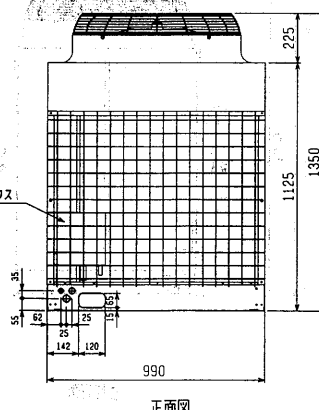
平面図



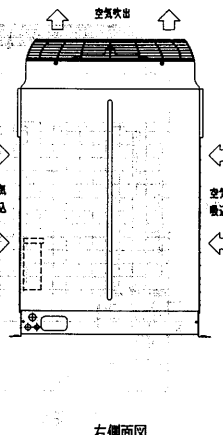
断面 X-X



左側面図

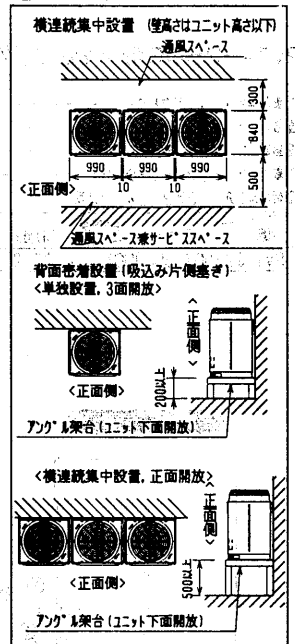


正面図



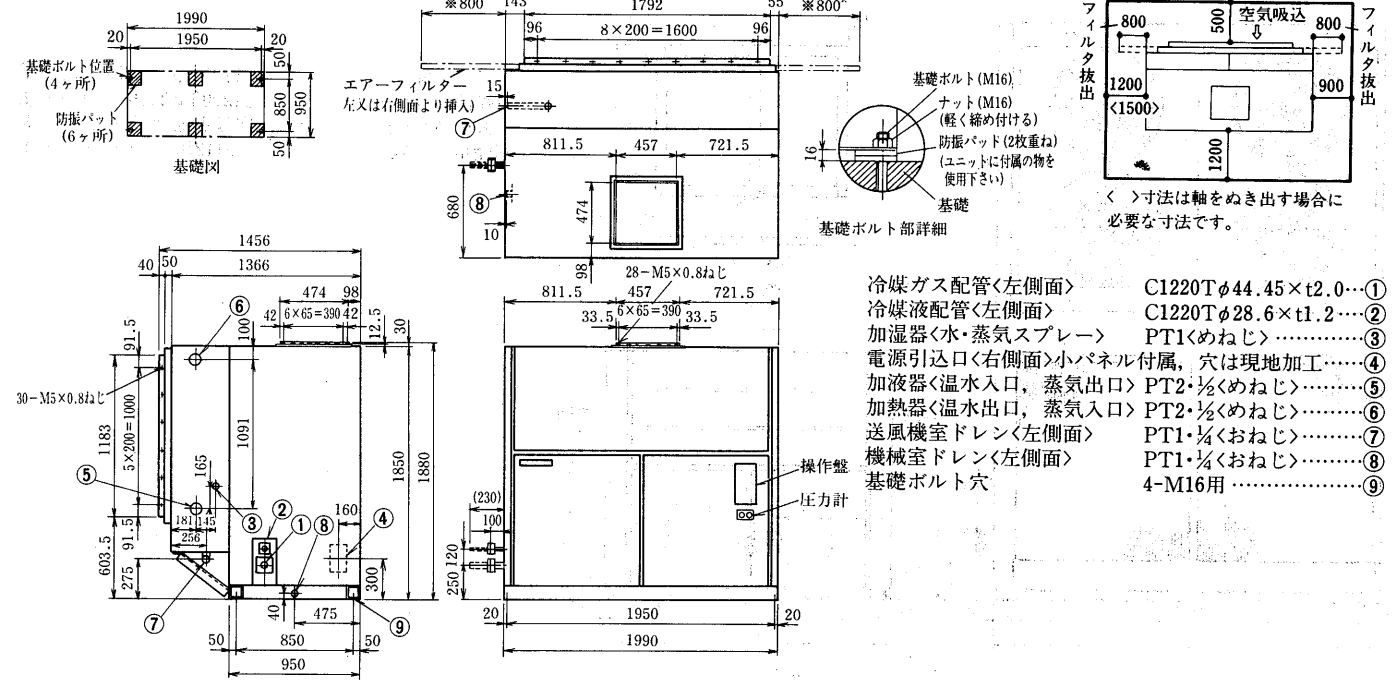
右側面図

通風スペース、サービスペース図



送付先場所 (このような場所では使用しないでください)  
 ●腐食性ガスの濃度が高い化学・食品工場や油じんが多い所  
 ●海浜地区や塩分の多い所・副都府、副都府 (BS, BSG) 仕様を使用してください  
 ●湿度が高い  
 ●酸化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性油じんなどが充満している所  
 ●高周波加工機 (高周波ウエルダー等) の近く  
 ●その他、特殊なふいきでは使用しないでください

PAT-J1320J-F形<室内ユニット>  
PAT-J1600J-F形



- 冷媒ガス配管<左側面> C1220Tφ44.45×t2.0…①
- 冷媒液配管<左側面> C1220Tφ28.6×t1.2…②
- 加湿器<水・蒸気スプレー> PT1<めねじ>…③
- 電源引込口<右側面>小パネル付属, 穴は現地加工…④
- 加液器<温水入口, 蒸気出口> PT2・½<めねじ>…⑤
- 加熱器<温水出口, 蒸気入口> PT2・½<めねじ>…⑥
- 送風機室ドレン<左側面> PT1・½<おねじ>…⑦
- 機械室ドレン<左側面> PT1・½<おねじ>…⑧
- 基礎ボルト穴 4-M16用…⑨

注1. エアークリナー取出スペース「※印」の寸法をユニットの左側面又は、右側面に必ず確保してください。

2. 室内ユニットと室外ユニットを結ぶ冷媒配管は、下記に指定のものを御使用ください。

冷媒液配管	φ28.6×t1.2 銅管
冷媒ガス配管	φ44.45×t2.0 銅管

3. 冷媒配管接続方向は、ユニット左側面のみです。

4. 加湿器及び加熱器は、標準外取付品です。

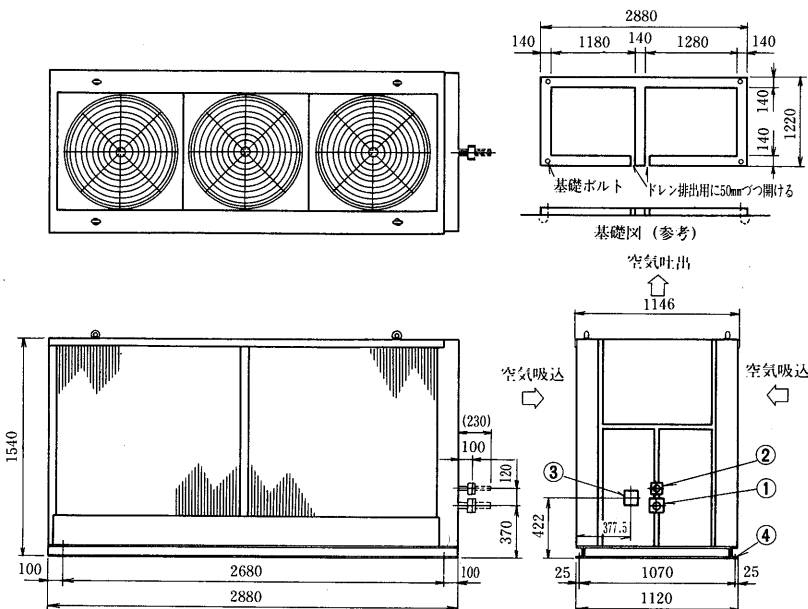
5. 現地配管用の短銅管付相フランジを付属します。

6. 加湿器用、加熱器用の配管接続方向は、ユニット左側面が標準ですが、工場にて右側面接続に変更も可能です。

7. ユニートを設置する場合には、基礎の上に防振パッドを必ず敷き、その上にユニットを乗せてください。〈防振パッドはユニットに付属〉

8. 送風機室ドレン及び機械室ドレンは、ユニット左側面へ接続してください。〈右側面への接続は出来ません〉

PVT-J1320J-F形<室外ユニット>



- 冷媒ガス配管 C1220Tφ44.45×t2.0…①
- 冷媒液配管 C1220Tφ28.6×t1.2…②
- 電源引込口<小パネル付属, 穴は現地加工>…③
- 基礎ボルト穴 4-M12用…④

注1. ユニートの周囲には、据付・保守・点検及び風の吸込スペースとして少なくとも1.5m以上確保してください。

2. 冬期降雪の激しい地方では、防雪フードを取付けてください。

3. 暴風による災害を防止するため、ユニットは必ず基礎ボルトで固定してください。

4. 室外ユニット本体には、冷媒が封入されています。

5. 室外ユニットの据付面は、ドレン排水が容易な構造としてください。〈ドレン排水はユニット下面に排出されます〉

6. 短銅管付相フランジは、室内側ユニットに付属しております。

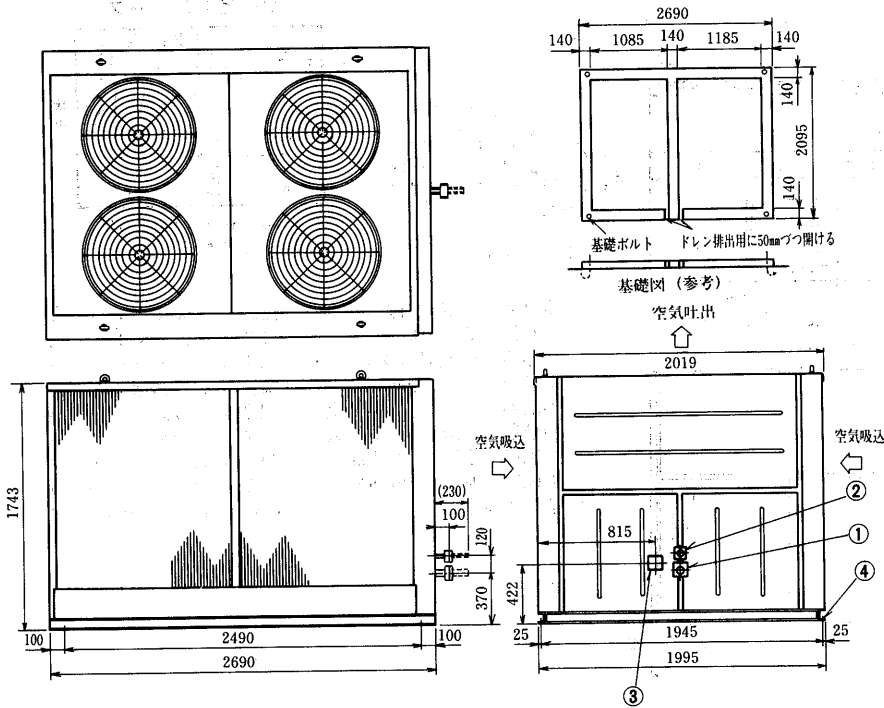
7. 室内ユニットとの間の配線は下記の通りです。

室外送風機用 : 2.0mm<sup>2</sup>

制御回路用 : 1.25~2.0mm<sup>2</sup>

〈配線の本数については添付の展開接続図を参照ください〉

PVT-J1600J-F形<室外ユニット>

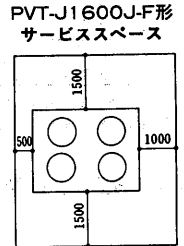
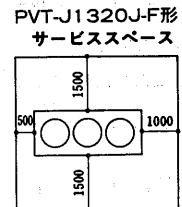


- 冷媒ガス配管 C1220Tφ44.45×t2.0…①
- 冷媒液配管 C1220Tφ28.6×t1.2…②
- 電源引込口<小パネル付属、穴は現地加工>……………③
- 基礎ボルト穴 4-M12用……………④

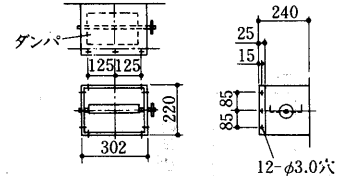
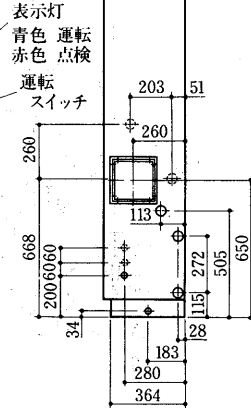
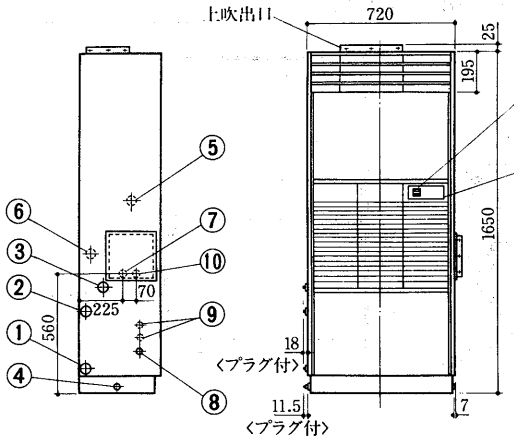
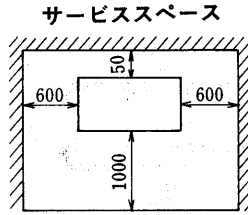
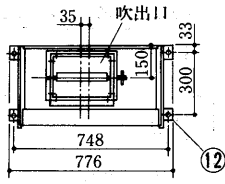
PVT-J1320J-J1600J-F形共通注意事項

- 注1. ユニットの周囲には据付・保守・点検及び風の吸込スペースとして少なくとも1.5m以上確保して下さい。
  - 2. 冬期降雪のはげしい地方では防雪フードを取付して下さい。
  - 3. 暴風による災害を防止するためユニットは必ず基礎ボルトで固定して下さい。
  - 4. 室外ユニット本体には冷媒が封入されております。
  - 5. 室外ユニットの据付面はドレン排水が容易な構造としてください。  
<ドレン排水はユニット下面に排出されます>
  - 6. 短銅管付相フランジは室内側ユニットに付属しております。
- 室内ユニットとの間の配線は下記のとおりです。

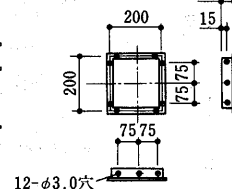
形名	項目	室外送風機用	制御回路用
PVT-J1320J-J1600J		2.0mm <sup>2</sup> ×9本	1.25mm <sup>2</sup> ~2.0mm <sup>2</sup> ×2本



(2)水冷式<PWT-F形>  
PWT-J95A-F形



吹出ダクトフランジ  
<別売部品>



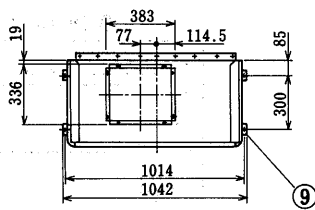
吸込ダクトフランジ外気取入  
<別売部品>

- 冷却水入口
- 冷却水出口
- 冷却器ドレン
- 機械室ドレン
- 電熱器電源穴φ43・加熱器<蒸気入口>
- 加熱器<蒸気出口>
- 加熱器<温水入口>

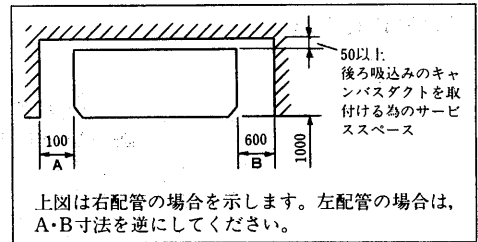
- 1B.....①
- 1B.....②
- 1B.....③
- 3/4B.....④
- 3/4B.....⑤
- 3/4B.....⑥

- 加湿器<ペーパーパン> 1/2Bおす...⑦
- 加湿器<蒸気> 1/2B
- 装置電源穴 φ22.....⑧
- 別売部品制御回路電源穴 φ22.....⑨
- ペーパーパン電源穴 φ27.....⑩
- アース端子 5ねじ.....⑪
- 基礎ホルト穴 φ12.....⑫

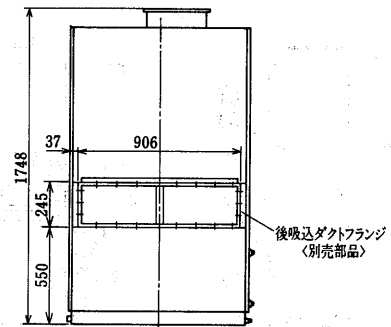
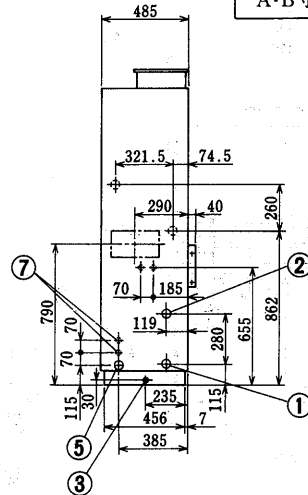
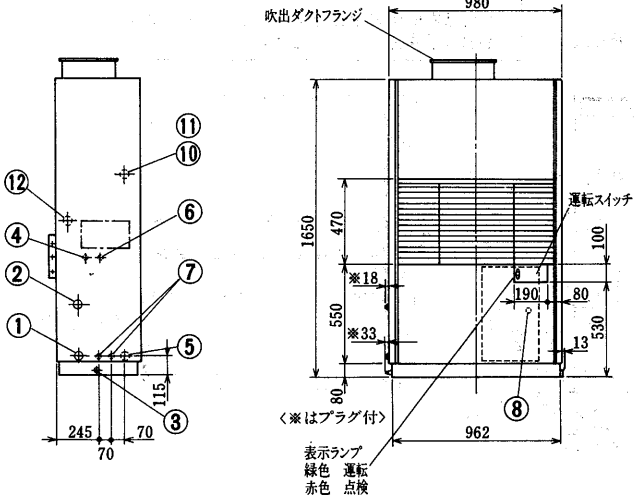
PWT-J170E-F形



室内ユニットサービススペース

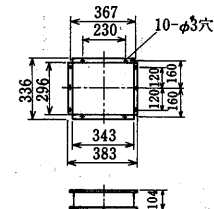
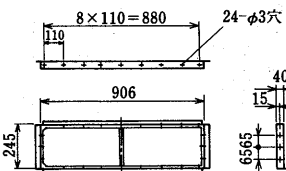


上図は右配管の場合を示します。左配管の場合は、A・B寸法を逆にしてください。



後吸込ダクトフランジ  
<別売部品>

吹出ダクトフランジ

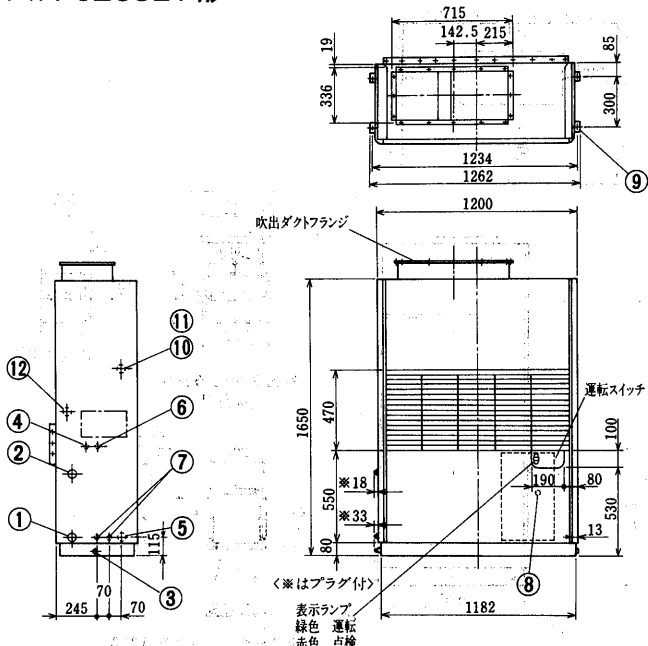


- 冷却水入口
- 冷却水出口
- ドレン穴
- 加湿器電源穴
- 装置電源穴
- 加湿器配管
- ペーパーパン
- 超音波式加湿器
- 高圧スプレー式加湿器
- 水スプレー式加湿器
- 蒸気スプレー式加湿器

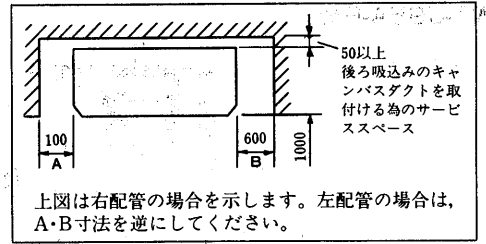
- 1B.....①
- 1B.....②
- 1B.....③
- φ27.....④
- φ43.....⑤
- .....⑥

- 電線穴 φ27.....⑦
- アース端子<電気品箱内> 5ねじ.....⑧
- 基礎ホルト穴 4-φ12.....⑨
- 電熱器電源穴 φ52.....⑩
- 加熱器<蒸気入口> 1B.....⑪
- 加熱器<蒸気出口> 1B.....⑫
- 加熱器<温水入口>

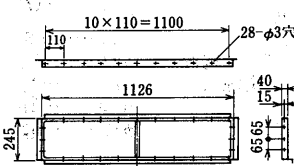
PWT-J265E-F形



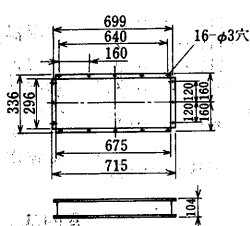
室内ユニットサービススペース



後吸込ダクトフランジ <別売部品>



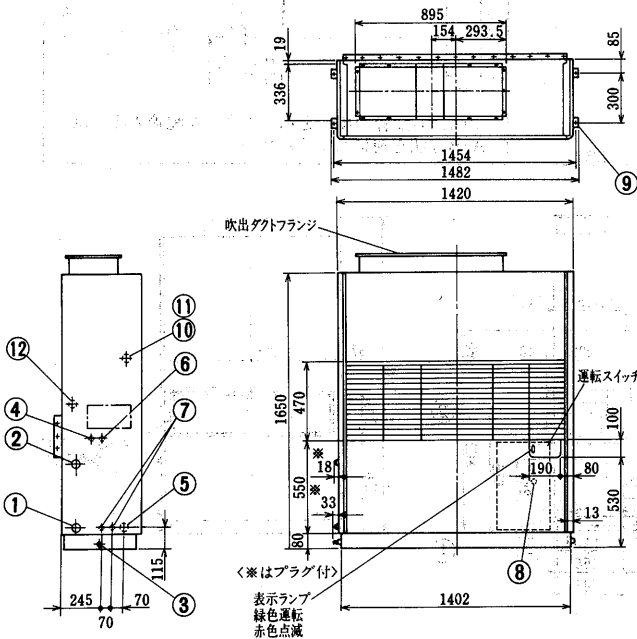
吹出ダクトフランジ



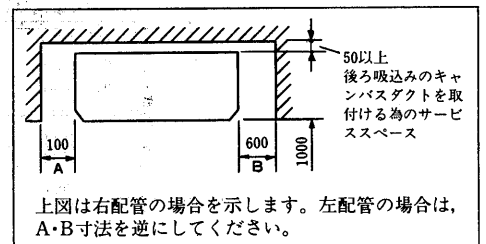
- 冷却水入口 1½B.....①
- 冷却水出口 1½B.....②
- ドレン穴 1B.....③
- 加湿器電源穴 φ27.....④
- 装置電源穴 φ43.....⑤
- 加湿器配管 .....⑥
- ペーパーパン } ...½B<おす>
- 超音波式加湿器 } ...½B<めす>
- 高圧スプレー式加湿器 }
- 水スプレー式加湿器 }
- 蒸気スプレー式加湿器 }

- 電線穴 φ27.....⑦
- アース端子<電気品箱内> 5ねじ.....⑧
- 基礎ボルト穴 4-φ12.....⑨
- 電熱器電源穴 φ52.....⑩
- 加湿器<蒸気入口> 1B.....⑪
- 加湿器<温水出口> 1B.....⑫
- 加熱器<蒸気出口> 1B.....⑬
- 加熱器<温水入口> 1B.....⑭

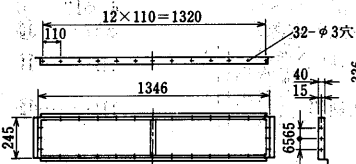
PWT-J335E-F形



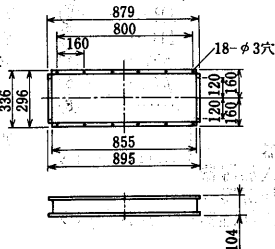
室内ユニットサービススペース



後吸込ダクトフランジ <別売部品>



吹出ダクトフランジ

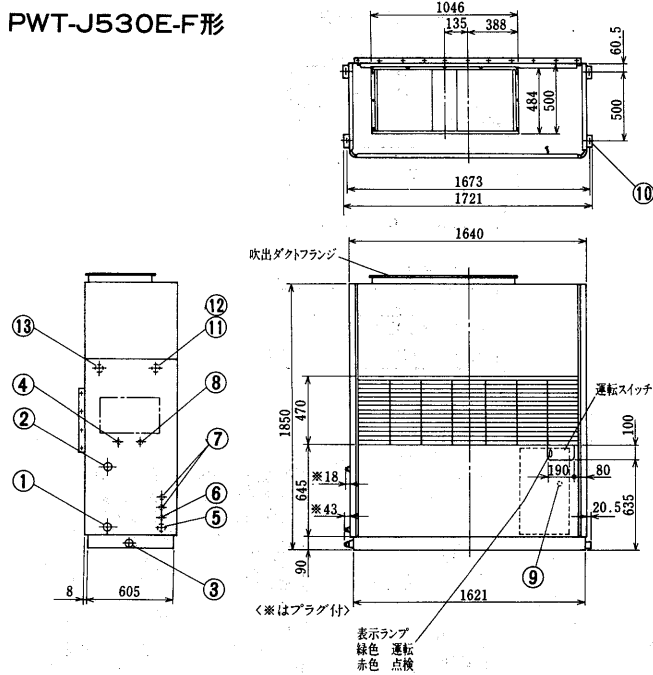


- 冷却水入口 1½B.....①
- 冷却水出口 1½B.....②
- ドレン穴 1B.....③
- 加湿器電源穴 φ27.....④
- 装置電源穴 φ43.....⑤
- 加湿器配管 .....⑥
- ペーパーパン } ...½B<おす>
- 超音波式加湿器 } ...½B<めす>
- 高圧スプレー式加湿器 }
- 水スプレー式加湿器 }
- 蒸気スプレー式加湿器 }

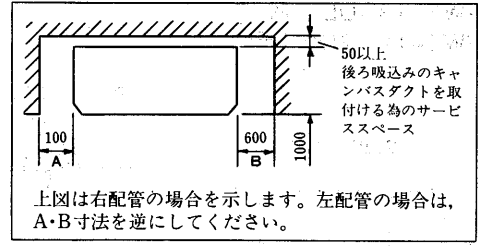
- 電線穴 φ27.....⑦
- アース端子<電気品箱内> 5ねじ.....⑧
- 基礎ボルト穴 4-φ12.....⑨
- 電熱器電源穴 φ52.....⑩
- 加熱器<蒸気入口> 1½B.....⑪
- 加熱器<温水出口> 1½B.....⑫
- 加熱器<蒸気出口> 1½B.....⑬
- 加熱器<温水入口> 1½B.....⑭



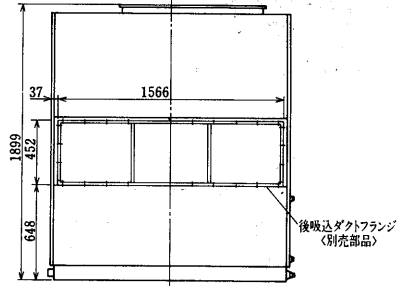
PWT-J530E-F形



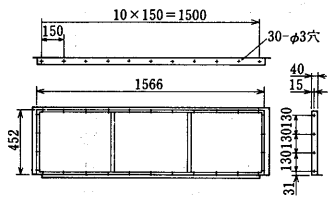
室内ユニットサービススペース



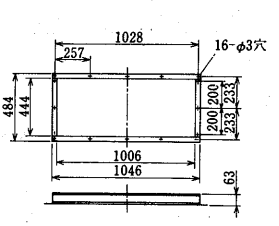
上図は右配管の場合を示します。左配管の場合は、  
A・B寸法を逆にしてください。



後吸込ダクトフランジ  
〈別売部品〉



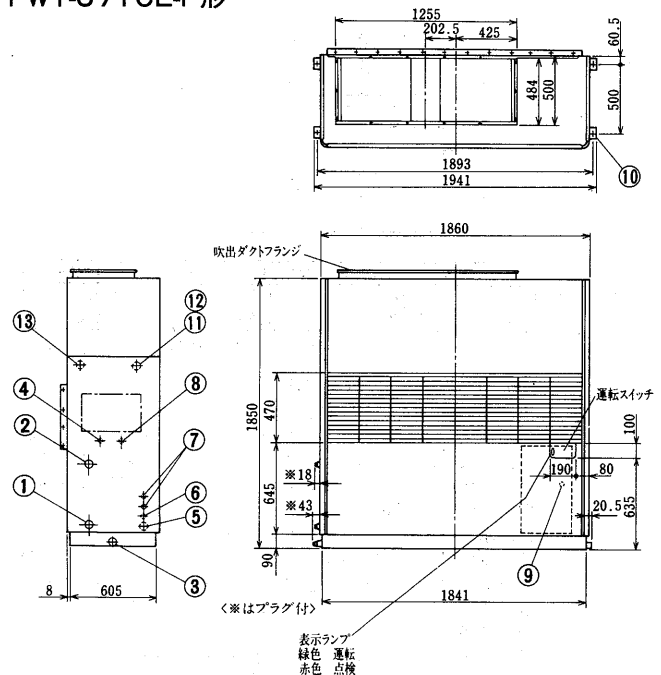
吹出ダクトフランジ



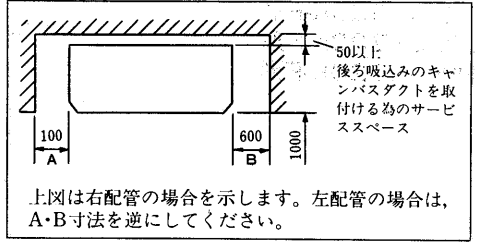
- 冷却水入口 1½B……①
- 冷却水出口 1½B……②
- ドレン穴 1¼B……③
- 加湿器配管 ……………④
- ペーパーパン } ……½B<おす>
- 超音波式加湿器 } ……½B<めす>
- 高圧スプレー式加湿器 } ……½B<めす>
- 水スプレー式加湿器 } ……½B<めす>
- 蒸気スプレー式加湿器 } ……½B<めす>

- 装置電源穴 φ52……⑤
- 電線穴 φ37……⑥
- 電線穴 φ27……⑦
- 加湿器電源穴 φ27……⑧
- アース端子<電気品箱内> 5ねじ……⑨
- 基礎ホルト穴 4-φ15……⑩
- 電熱器電源穴 φ52……⑪
- 加熱器<蒸気出口> 1½B……⑫
- 加熱器<温水出口> 1½B……⑬
- 加熱器<蒸気入口> 1½B……⑭
- 加熱器<温水入口> 1½B……⑮

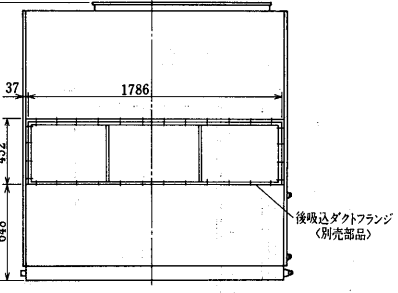
PWT-J710E-F形



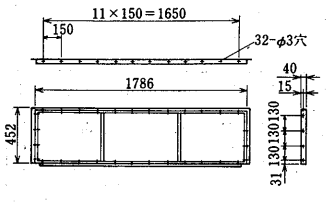
室内ユニットサービススペース



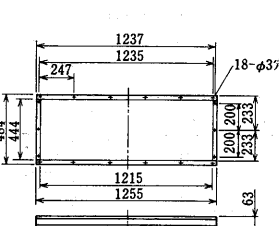
上図は右配管の場合を示します。左配管の場合は、  
A・B寸法を逆にしてください。



後吸込ダクトフランジ  
〈別売部品〉



吹出ダクトフランジ



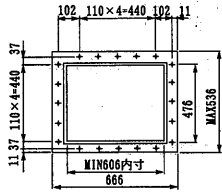
- 冷却水入口 2B……①
- 冷却水出口 2B……②
- ドレン穴 1¼B……③
- 加湿器配管 ……………④
- ペーパーパン } ……½B<おす>
- 超音波式加湿器 } ……½B<めす>
- 高圧スプレー式加湿器 } ……½B<めす>
- 水スプレー式加湿器 } ……½B<めす>
- 蒸気スプレー式加湿器 } ……½B<めす>

- 装置電源穴 φ52……⑤
- 電線穴 φ37……⑥
- 電線穴 φ27……⑦
- 加湿器電源穴 φ27……⑧
- アース端子<電気品箱内> 5ねじ……⑨
- 基礎ホルト穴 4-φ15……⑩
- 電熱器電源穴 φ52……⑪
- 加熱器<蒸気出口> 1½B……⑫
- 加熱器<温水出口> 1½B……⑬
- 加熱器<蒸気入口> 1½B……⑭
- 加熱器<温水入口> 1½B……⑮

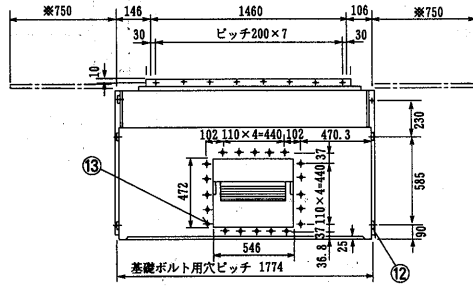
オールフレッシュ用バッテリーエアコン

(3)水冷式ダクト専用形

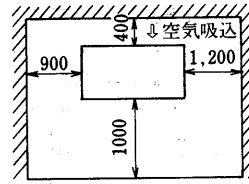
PWT-J850E-F形  
PWT-J1120E-F形



吹出口フランジ参考図 (現地手配)

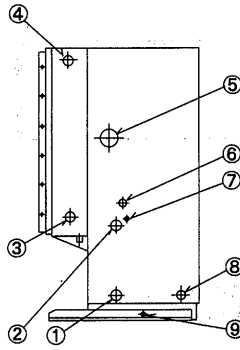


サービススペース

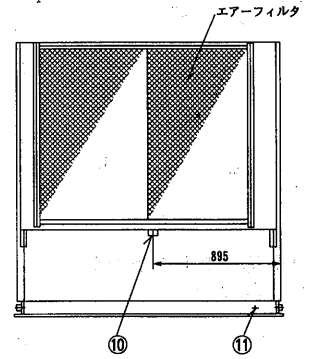
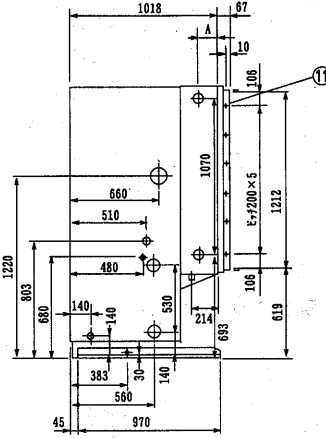
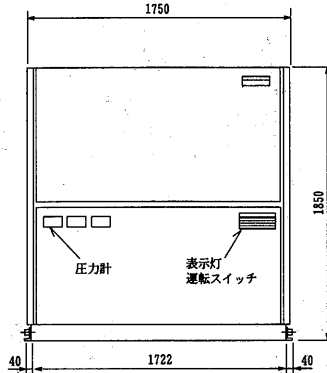


変化寸法表

形名	A
PWT-J850E-F	134
PWT-J1120E-F	156

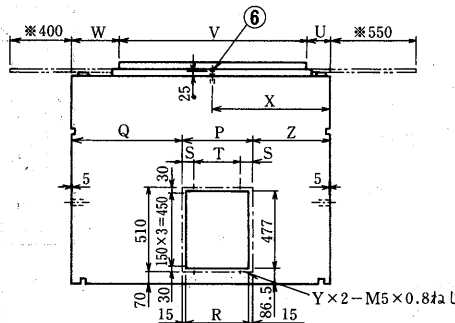


- 冷却水入口 PT2½B<めす>.....①
- 冷却水出口 PT2½B<めす>.....②
- 加熱器<温水入口> PT2<めす>.....③
- 加熱器<蒸気入口> PT2<めす>.....④
- 加熱器<温水出口> PT2<めす>.....③
- 加熱器<蒸気出口> PT2<めす>.....④

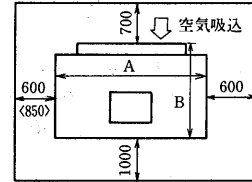


- φ80ノックアウト...⑤
- φ38ノックアウト...⑥
- φ20ノックアウト...⑦
- φ62.....⑧
- ドレン<機械室> PT1B<めす>.....⑨
- ドレン<冷却器> PT1¼B<めす>.....⑩
- アース端子 6ねじ.....⑪
- 基礎ボルト用穴 2×3-φ16.....⑫
- タッピンねじ 5ねじ用下穴.....⑬

PW-J1320K-F形  
PW-J1700K-F形  
PW-J2120K-F形

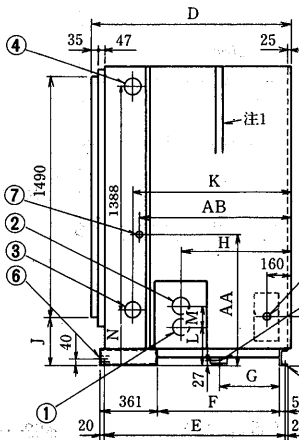


サービススペース

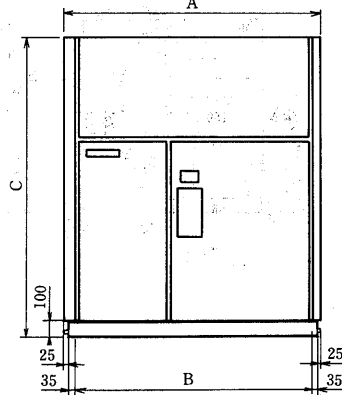


	PW-J1320K-F	PW-J1700K-F	PW-J2120K-F
A	1,640	1,795	2,015
B	1,280	1,280	1,450

\* < >内の数字は軸抜きスペースです。



注1. パネル分割はPW-J2120Kのみです。

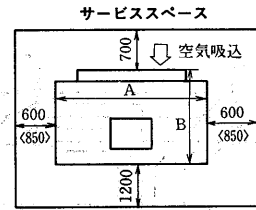
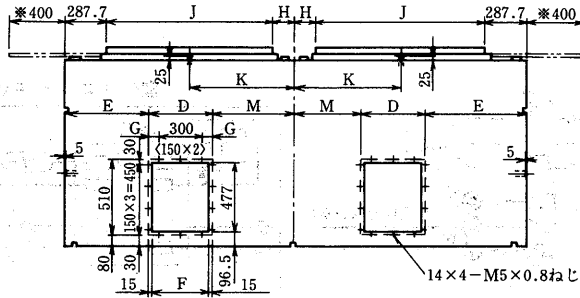


- PW-J1320K・J1700K-F形**
- 冷却水入口 1-PT2½<めねじ>.....①
  - 冷却水出口 1-PT2½<めねじ>.....②
  - 加熱器接続口 1-PT2½<めねじ>温水入口・蒸気出口...③
  - 加熱器接続口 1-PT2½<めねじ>温水出口・蒸気入口...④
- PW-J2120K-F形**
- 冷却水入口 1-PT3<めねじ>.....①
  - 冷却水出口 1-PT3<めねじ>.....②
  - 加熱器接続口 1-PT2½<めねじ>温水入口・蒸気出口...③
  - 加熱器接続口 1-PT2½<めねじ>温水出口・蒸気入口...④
- 以下共通**
- 機械室ドレン 1-PT¾<おねじ>.....⑤
  - 送風機室ドレン 1-PT1¼<おねじ>.....⑥
  - 加湿器接続口 1-PT1<めねじ>水スプレー・蒸気スプレー...⑦
  - 電源取入口 小パネル付属<穴は現地加工>.....⑧
  - 基礎ボルト用穴 4-φ20<M16用>.....⑨
- \* 基礎ボルトは現地手配

変化寸法表

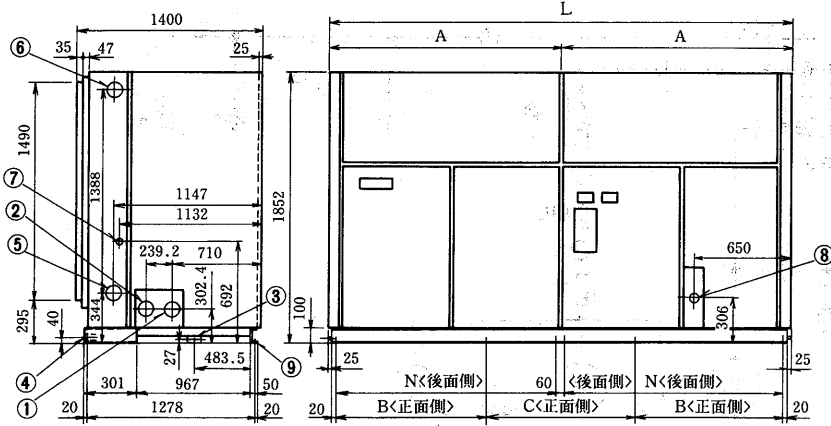
形名	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	N	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB
PW-J1320K-F	1,640	1,520	1,852	1,288	1,158	787	393.5	710	295	1,027	238.4	128	344	438	666	408	69	150×2 =300	157.7	1,194.6	287.7	755	14	536	828	1,012
PW-J1700K-F	1,795	1,675	1,852	1,280	1,158	787	393.5	710	295	1,027	238.4	128	344	491	759.5	461	95.5	150×2 =300	72.7	1,434.6	287.7	860	14	544.5	828	1,012
PW-J2120K-F	2,015	1,895	2,002	1,450	1,328	957	478.5	855	445	1,197	274.4	160	494	577	826.5	547	63.5	150×3 =450	72.7	1,654.6	287.7	1,030	16	611.5	829	1,182

PW-J2700K-F形  
PW-J3350K-F形



※<>内の数字は軸抜きスペースです。

	PW-J2700K-F	PW-J3350K-F
A	3,230	3,540
B	1,400	1,400

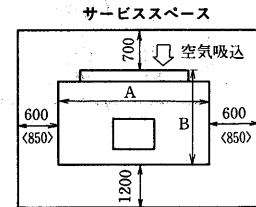
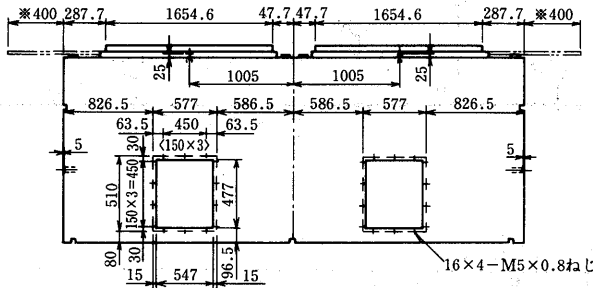


- 冷却水入口 1-PT4<おねじ>.....①
- 冷却水出口 1-PT4<おねじ>.....②
- 機械室ドレン 2-PT $\frac{1}{2}$ <おねじ>.....③
- 送風機室ドレン 2-PT $\frac{1}{2}$ <おねじ>.....④
- 加熱器接続口 2-PT3<めねじ>, 温水入口・蒸気出口.....⑤
- 加熱器接続口 2-PT3<めねじ>, 温水出口・蒸気入口.....⑥
- 加湿器接続口 1-PT1<めねじ>, 水スプレー・蒸気スプレー.....⑦
- 電源取入口 小パネル付属<穴は現地手配>.....⑧
- 基礎ボルト用穴 8- $\phi$ 20<M16用>, 基礎ボルトは現地手配.....⑨

変化寸法表

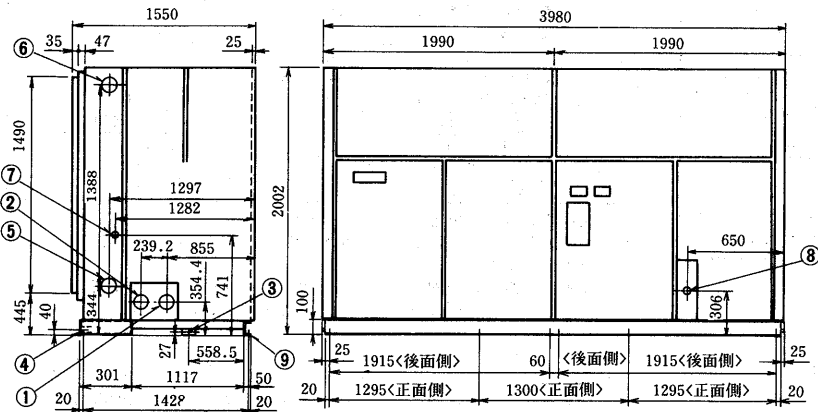
形名	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	N
PW-J2700K-F	1,615	1,045	1,050	438	666	408	69	132.7	1,194.6	730	3,230	511	1,540
PW-J3350K-F	1,770	1,150	1,150	491	759.5	461	95.5	47.7	1,434.6	835	3,540	519.5	1,695

PW-J4250K-F形



※<>内の数字は軸抜きスペースです。

	PW-J4250K-F
A	3,980
B	1,550

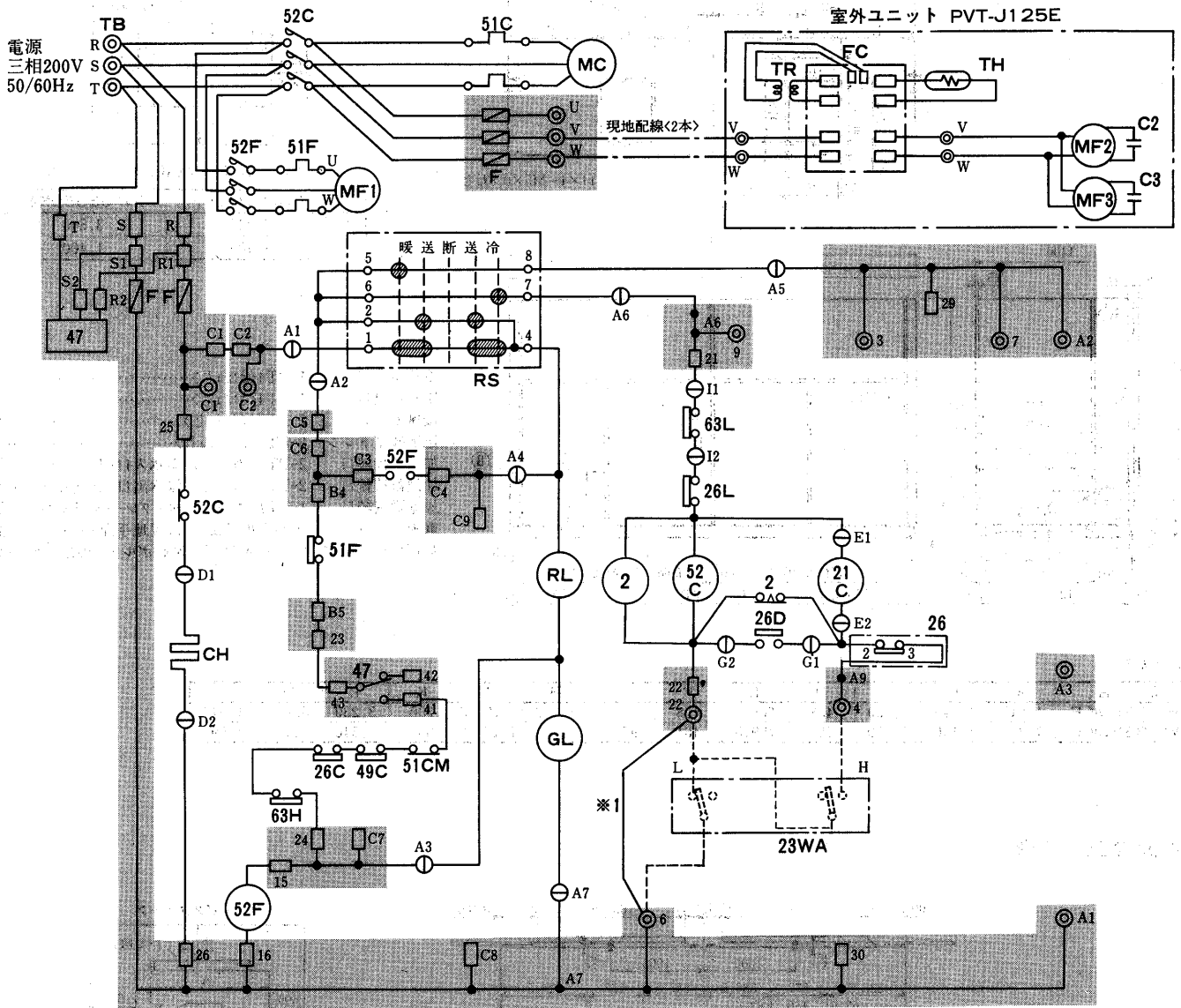


- 冷却水出口 1-PT4<おねじ>.....①
- 冷却水出口 1-PT4<おねじ>.....②
- 機械室ドレン 2-PT $\frac{1}{2}$ <おねじ>.....③
- 送風機室ドレン 2-PT $\frac{1}{2}$ <おねじ>.....④
- 加熱器接続口 2-PT3<めねじ>, 温水入口・蒸気出口.....⑤
- 加熱器接続口 2-PT3<めねじ>, 温水出口・蒸気入口.....⑥
- 加湿器接続口 1-PT1<めねじ>, 水スプレー・蒸気スプレー.....⑦
- 電源取入口 小パネル付属<穴は現地手配>.....⑧
- 基礎ボルト用穴 8- $\phi$ 20<M16用>, 基礎ボルトは現地手配.....⑨

# 7.3 電気配線図

## (1)空冷式<PAT-F形>

PAT-J150G-F形



記号説明

記号欄の〈 〉は現地手配部品

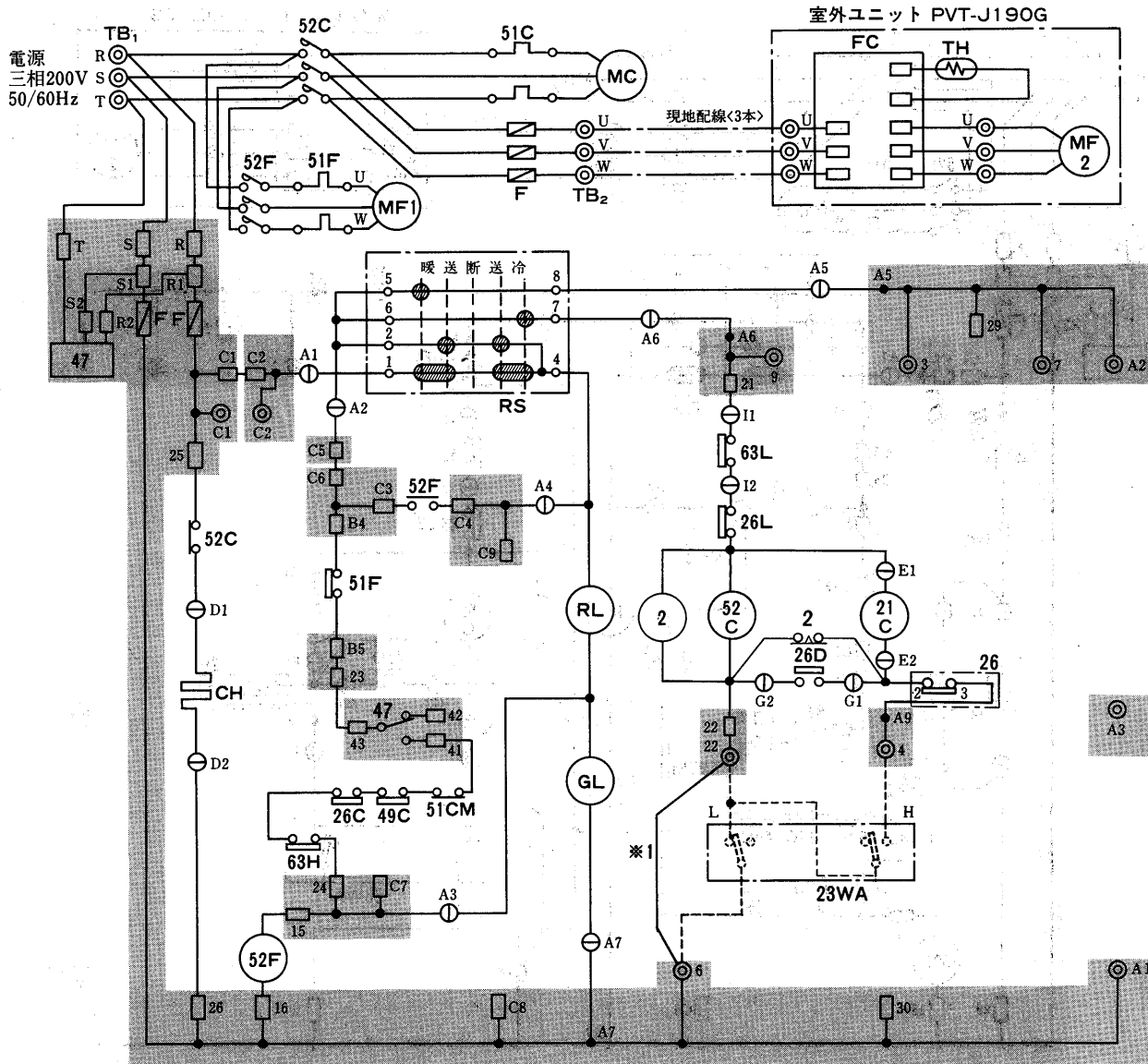
記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	RS	ロータリスイッチ
MF1	送風機用電動機<室内側>	CH	電熱器<クランクケース>
MF2, 3	送風機用電動機<室外側>	47	逆相防止器
52C	電磁接触器<圧縮機・室外送風機>	GL	表示灯<運転>
52F	電磁接触器<室内送風機>	RL	表示灯<点検>
51C	熱動過電流継電器<圧縮機>	TB	電源端子盤
49C	熱動温度開閉器<圧縮機>	21C	電磁弁<ホットガスバイパス>
51F	熱動過電流継電器<室内送風機>	26D	温度開閉器<着霜防止>
〈23WA〉	温度調節器<自動発停>	26L	温度開閉器<低温>
63H	圧力開閉器<高压>	FC	ファシコントローラー
63L	圧力開閉器<低压>	TR	変圧器
26C	温度開閉器<吐出温度>	TH	サーミスタ
26	温度開閉器<容量制御制限>	F	ヒューズ
2	限時継電器<起動保障>	C2, C3	コンデンサ<室外送風機>

- 注1. 配線図中の○はコネクタ, ⊙は端子台, □は差込端子タブを示します。  
 2. グレー部分は、プリント板を示します。  
 3. 電源電線は、必ず正相にて接続してください。  
 逆相の場合は、逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。  
 この場合には、必ず電源線を2本入れかえて接続してください。  
 4. 23WAを取り付ける時、※1を取り外して下さい。  
 5. 破線部分は現地配線を示します。

項目		形名	PAT-J150G-F
電 気 回 路 工 事	分 岐	電源配線太さ	mm <sup>2</sup> 5.5<23m>
		配線遮断器の場合	形 式 NF50-C<5kA> または NF50-S<10kA>
	回 路	刃形開閉器の場合	定 格 電 流 A 50 ヒューズ容量 A 50
		漏電遮断器の場合	閉 閉 器 容 量 A 60 形 式 NV50-C<50A> 定 格 感 度 30mA 0.1sec以下
	工 事	室内外連絡線太さ	mm <sup>2</sup> 2.0
		接地線太さ	mm <sup>2</sup> 3.5

- 注1. 配線要領は内線規定<JEAC8001-1990>によってください。  
 2. 配線太さは、金属管配線・合成樹脂管配線<挿入電線数3本以下>の場合の最小値を示します。  
 3. 配線太さ欄の〈 〉内は、電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。〈 〉内数値よりこう長が長くなる場合は、1段太い電線を使用してください。  
 4. ヒューズはB種ヒューズを使用する場合は示します。  
 5. 別売にて用意していますペーパーパン・電気ヒータを組み込んでユニット本体と同一電源にする場合は、電源配線太さ及び開閉器遮断器容量の再選定が必要となります。

PAT-J224G-F形



記号説明 記号欄の〈 〉は現地手配部品

記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	F	ヒューズ
MF1	送風機用電動機<室内側>	RS	ロータリスイッチ
MF2	送風機用電動機<室外側>	CH	電熱器<クランクケース>
52C	電磁接触器<圧縮機・室外送風機>	47	逆相防止器
52F	電磁接触器<室内送風機>	GL	表示灯<運転>
51C	熱動過電流継電器<圧縮機>	RL	表示灯<点検>
49C	熱動温度閉閉器<圧縮機>	TB1	電源端子盤
51F	熱動過電流継電器<室内送風機>	TB2	室内・外機連絡用端子台
〈23WA〉	温度調節器<自動発停>	21C	電磁弁<ホットガスバイパス>
63H	圧力閉閉器<高圧>	26D	温度閉閉器<着霜防止>
63L	圧力閉閉器<低圧>	26L	温度閉閉器<低温>
26C	温度閉閉器<吐出温度>	FC	ファンコントローラー
26	温度閉閉器<容量制御制限>	TH	サーミスタ
2	限時継電器<起動保障>		

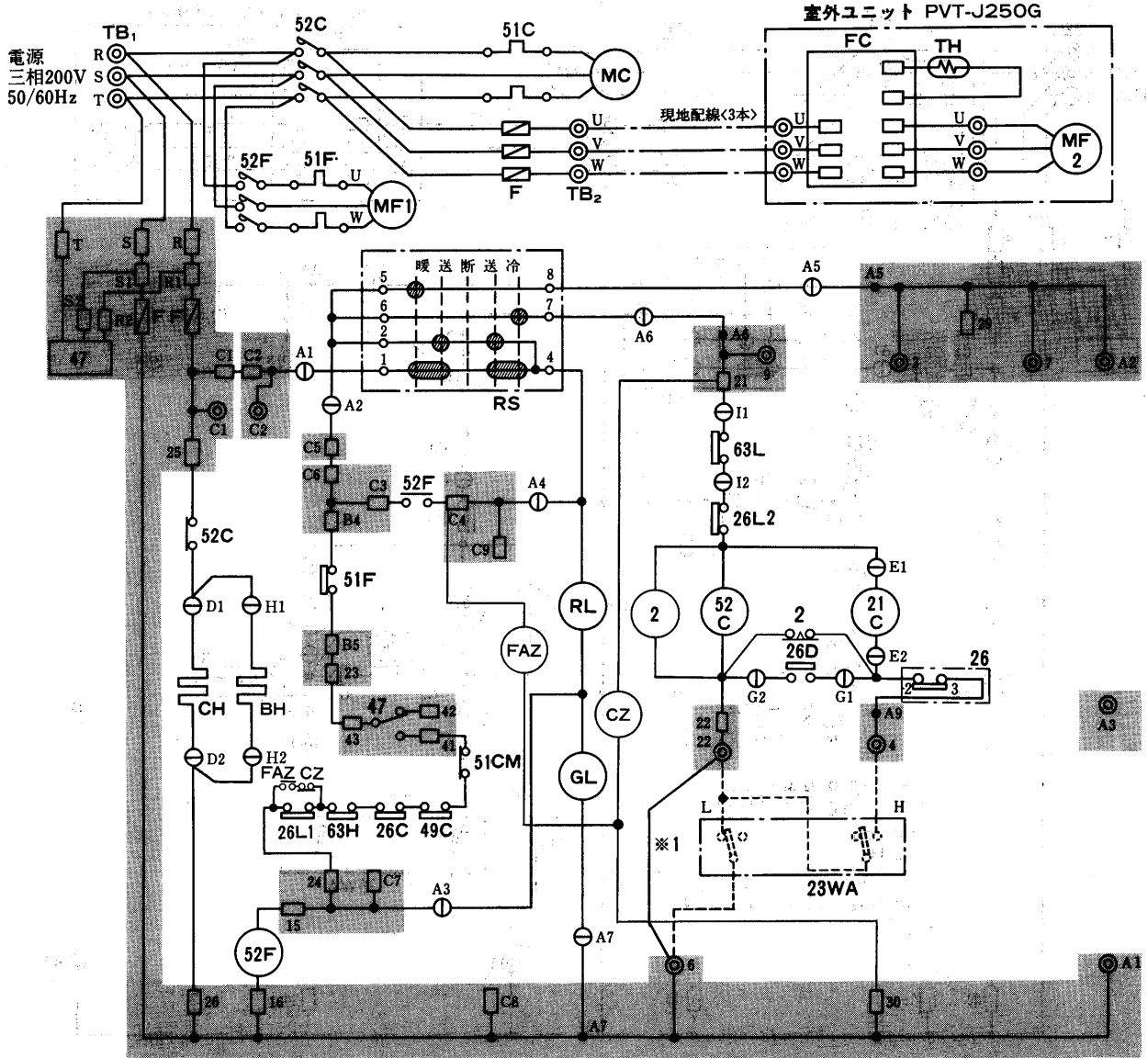
- 注1. 配線図中○はコネクタ, ◎は端子台, □は差込端子タブを示します。  
 2. グレー部分は、プリント板を示します。  
 3. 電源電線は、必ず正相にて接続してください。  
 逆相の場合は、逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。  
 この場合には、必ず電源線を2本入れかえて接続してください。  
 4. 23WAを取り付ける時、※1を取り外してください。  
 5. 破線部分は現地配線を示します。

項目	形式	形名	PAT-J224G-F	
電気回路工事	電源配線太さ	mm <sup>2</sup>	14<35m>	
		配線遮断器の場合	NF100-C<25kA> または NF100-S<50kA>	
	刃形開閉器の場合	定格電流	A	75
		開閉器容量	A	75
漏電遮断器の場合	形式		NV100-C<75A>	
	定格感度		100mA 0.1sec以下	
室内外連絡線太さ	mm <sup>2</sup>		2.0	
	接地線太さ	mm <sup>2</sup>	5.5	

- 注1. 配線要領は内線規定<JEAC8001-1990>によってください。  
 2. 配線太さは、金属管配線・合成樹脂管配線<挿入電線数3本以下>の場合の最小値を示します。  
 3. 配線太さ欄の〈 〉内は、電圧降下2%時の電線最大ごう長を示しています。〈 〉内数値よりごう長が長くなる場合は、1段太い電線を使用してください。  
 4. ヒューズはB種ヒューズを使用する場合は示します。  
 5. 別売にて用意していますペーパーパン・電気ヒータを組み込んでユニット本体と同一電源にする場合は、電源配線太さ及び開閉器遮断器容量の再選定が必要となります。

オールフレッシュ用パッケージエアコン

PAT-J335G-F形



記号説明

記号欄の〈 〉は現地手配部品

記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	F	ヒューズ
MF1	送風機用電動機<室内側>	RS	ロータリスイッチ
MF2	送風機用電動機<室外側>	CH	電熱器<クランクケース>
52C	電磁接触器<圧縮機・室外送風機>	47	逆相防止器
52F	電磁接触器<室内送風機>	GL	表示灯<運転>
51C	熱動過電流継電器<圧縮機>	RL	表示灯<点検>
49C	熱動温度開閉器<圧縮機>	TB1	電源端子盤
51F	熱動過電流継電器<室内送風機>	TB2	室内・外機連絡用端子台
〈23WA〉	温度調節器<自動発停>	21C	電磁弁<ホットガスバイパス>
BH	電熱器<アキュムレータ>	26D	温度開閉器<着霜防止>
63H	圧力開閉器<高压>	26L1	温度開閉器<低温冷却器>
63L	圧力開閉器<低压>	26L2	温度開閉器<低温・吸込空気温度>
26C	温度開閉器<吐出温度>	FC	ファンコンローラー
26	温度開閉器<容量制御制限>	TH	サーミスタ
2	限時継電器<起動保障>	CZ,FAZ	補助継電器

注1. 配線図中○はコネクタ, ◎は端子台, □は差込端子タブを示します。

2. グレー部分は、プリント板を示します。

3. 電源電線は、必ず正相にて接続してください。

逆相の場合は、逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。  
この場合には、必ず電源線を2本入れかえて接続してください。

4. 23WAを取り付ける時、※1を取り外してください。

5. 破線部分は現地配線を示します。

項目	形名	PAT-J335G-F	
電気回路	電源配線太さ	22<39m>	
	配線遮断器の場合	形式	NF100-C<25kA> または NF100-S<50kA>
		定格電流	A 100
	方形開閉器の場合	ヒューズ容量	A 100
		開閉器容量	A 100
	漏電遮断器の場合	形式	NV100-C<100A>
		定格感度	100mA 0.1sec以下
	室内外連絡線太さ	mm <sup>2</sup>	2.0
	接地線太さ	mm <sup>2</sup>	5.5

注1. 配線要領は内線規定(JEAC8001-1990)によってください。

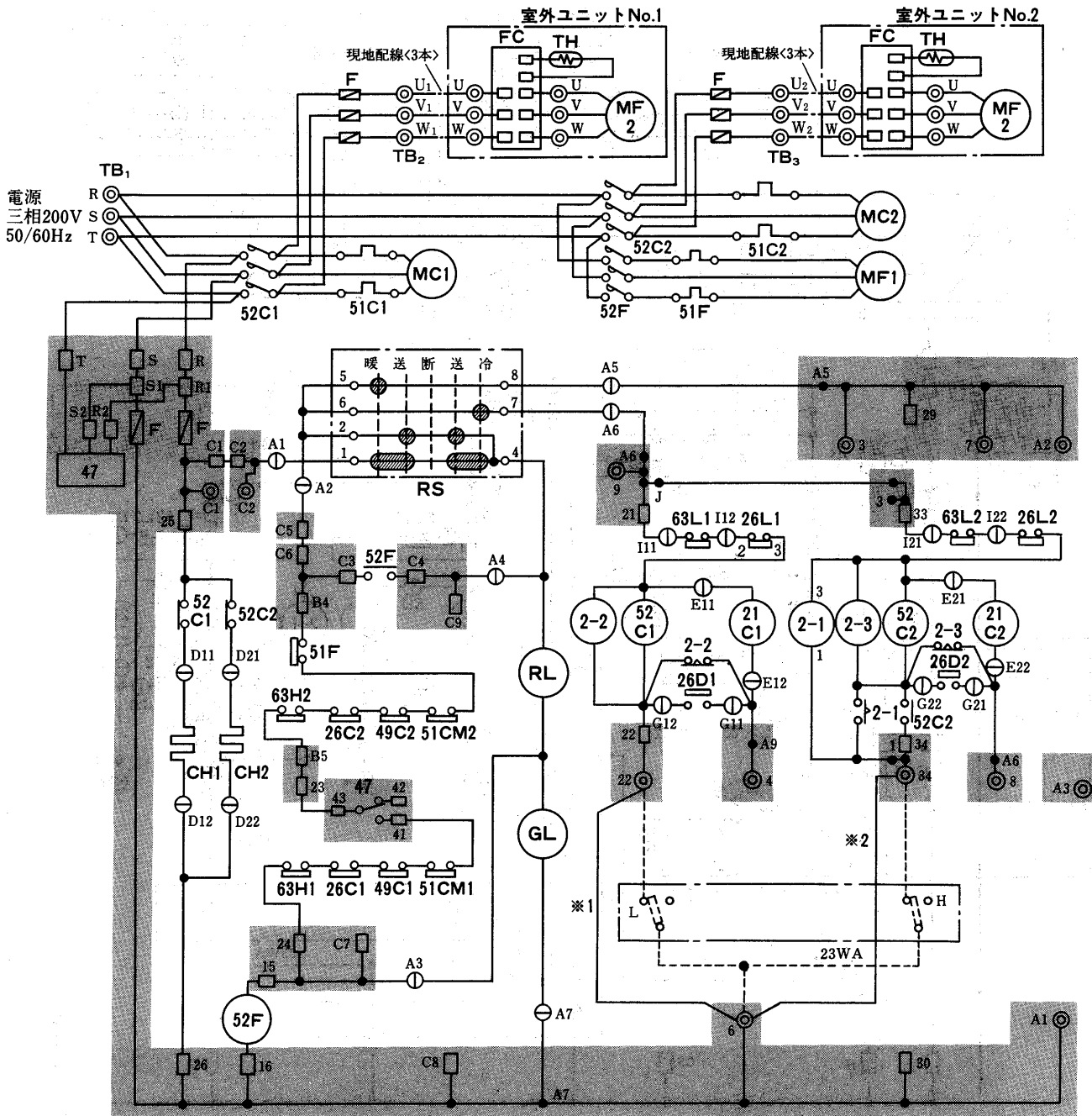
2. 配線太さは、金属管配線・合成樹脂管配線<挿入電線数3本以下>の場合の最小値を示します。

3. 配線太さ欄の〈 〉内は、電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。〈 〉内数値よりこう長が長くなる場合は、1段太い電線を使用してください。

4. ヒューズはB種ヒューズを使用する場合は示します。

5. 別売にて用意していますペーパーパン・電気ヒータを組み込んでユニット本体と同一電源にする場合は、電源配線太さ及び開閉器遮断器容量の再選定が必要となります。

PAT-J450G-F形



記号説明

記号欄の( )は現地手配部品

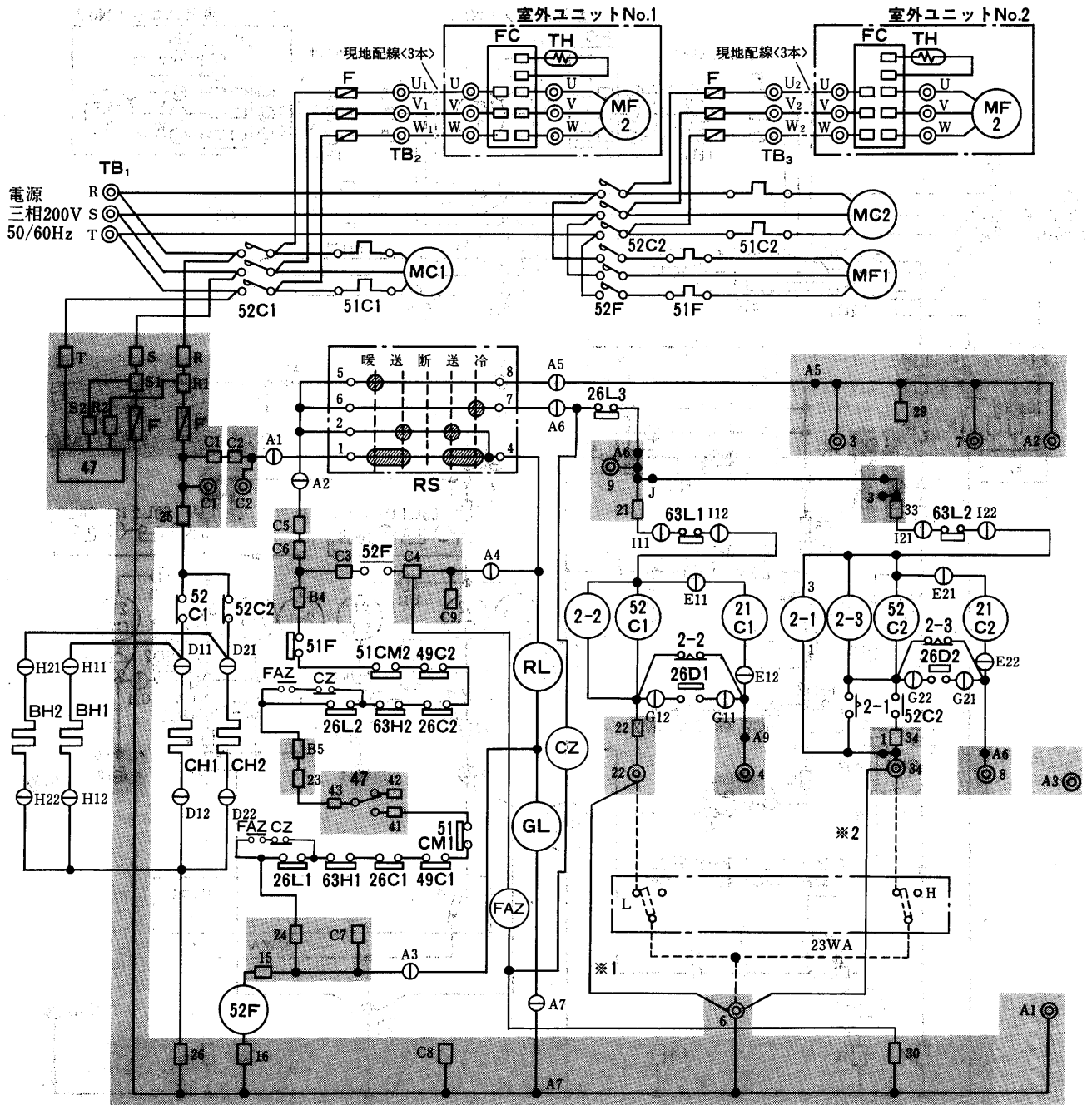
記号	名称	記号	名称
MC1・2	圧縮機用電動機	2-2・3	限時継電器<起動保障>
MF1	送風機用電動機<室内側>	RS	ロータリスイッチ
MF2	送風機用電動機<室外側>	CH1・2	電熱器<クランクケース>
52C1・2	電磁接触器<圧縮機・室外送風機>	47	逆相防止器
52F	電磁接触器<室内送風機>	GL	表示灯<運転>
51C1・2	熱動過電流継電器<圧縮機>	RL	表示灯<点検>
49C1・2	熱動温度開閉器<圧縮機>	TB1	電源端子盤
51F	熱動過電流継電器<室内送風機>	TB2・3	室内・外機連絡用端子台
<23WA>	温度調節器<自動発停>	21C1・2	電磁弁<ホットガスバイパス>
63H1・2	圧力開閉器<高圧>	26D1・2	温度開閉器<着霜防止>
63L1・2	圧力開閉器<低圧>	26L1・2	温度開閉器<低温>
26C1・2	温度開閉器<吐出温度>	FC	ファンコンローラー
F	ヒューズ	TH	サーミスタ
2-1	限時継電器<順次始動>		

- 注1. 配線図中の○はコネクタ, ◎は端子台, □は差込端子タブを示します。
- 注2. グレー部分は、プリント板を示します。
- 注3. 電源電線は、必ず正相にて接続してください。  
逆相の場合は、逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。  
この場合には、必ず電源線を2本入れかえて接続してください。
- 注4. ※1, ※2は、23WAを取り付ける時、取り外してください。
- 注5. 破線部分は現地配線を示します。

項目	形式	PAT-J450G-F
電気回路	電源配線太さ	mm <sup>2</sup> 22<39m>
	配線遮断器の場合	形 式 NF100-C<25kA> または NF100-S<50kA>
工事	定 格 電 流	A 100
	ヒューズ容量	A 100
	開閉器容量	A 100
	漏電遮断器の場合	形 式 NV100-C<100A>
	定 格 感 度	100mA 0.1sec以下
接地線	室内外連絡線太さ	mm <sup>2</sup> 2.0
	接地線太さ	mm <sup>2</sup> 5.5

- 注1. 配線要領は内線規定<JEAC8001-1990>によってください。
- 注2. 配線太さは、金属管配線・合成樹脂管配線<挿入電線数3本以下>の場合の最小値を示します。
- 注3. 配線太さ欄の<>内は、電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。<>内数値よりこう長が長くなる場合は、1段太い電線を使用してください。
- 注4. ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。
- 注5. 別売にて用意していますペーパーパン・電気ヒータを組み込んでユニット本体と同一電源にする場合は、電源配線太さ及び開閉器遮断器容量の再選定が必要となります。

PAT-J630G-F形



記号説明

記号欄の〈 〉は現地手配部品

記号	名称	記号	名称
MC1・2	圧縮機用電動機	2-2・3	限時継電器<起動保障>
MF1	送風機用電動機<室内側>	RS	ロータリスイッチ
MF2	送風機用電動機<室外側>	CH1・2	電熱器<クランクケース>
52C1・2	電磁接触器<圧縮機・室外送風機>	47	逆相防止器
52F	電磁接触器<室内送風機>	GL	表示灯<運転>
51C1・2	熱動過電流継電器<圧縮機>	RL	表示灯<点検>
49C1・2	熱動温度開閉器<圧縮機>	TB1	電源端子盤
51F	熱動過電流継電器<室内送風機>	TB2・3	室内・外機連絡用端子台
〈23WA〉	温度調節器<自動発停>	21C1・2	電磁弁<ホットガスバイパス>
電熱器	<アキュムレータ>	26D1・2	温度開閉器<着霜防止>
63H1・2	圧力開閉器<高圧>	26L1・2	温度開閉器<低温>
63L1・2	圧力開閉器<低圧>	26L3	温度開閉器<低温吸込空気>
26C1・2	温度開閉器<吐出温度>	FC	ファンコントローラ
F	ヒューズ	TH	サーミスタ
2-1	限時継電器<順次始動>	CZ, FAZ	補助縦電器

- 注1. 配線図中の○はコネクタ, ◎は端子台, □は差込端子タブを示します。  
 2. グレー部分は、プリント板を示します。  
 3. 電源電線は、必ず正相にて接続してください。  
 逆相の場合は、逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。  
 この場合には、必ず電源線を2本入れかえて接続してください。  
 4. ※1, ※2は、23WAを取り付ける時、取り外してください。  
 5. 破線部分は現地配線を示します。

項目	形名	PAT-J630G-F	
電気回路工事	電源配線太さ	mm <sup>2</sup> 50<50m>	
	配線遮断器の場合	形式	NF225-C<30kA> または NF225-S<50kA>
		定格電流	A 175
	刃形開閉器の場合	ヒューズ容量	A 150
		開閉器容量	A 200
	漏電遮断器の場合	形式	NV225-C<175A>
室内外連絡線太さ	mm <sup>2</sup>	2.0	
接地線太さ	mm <sup>2</sup>	14	

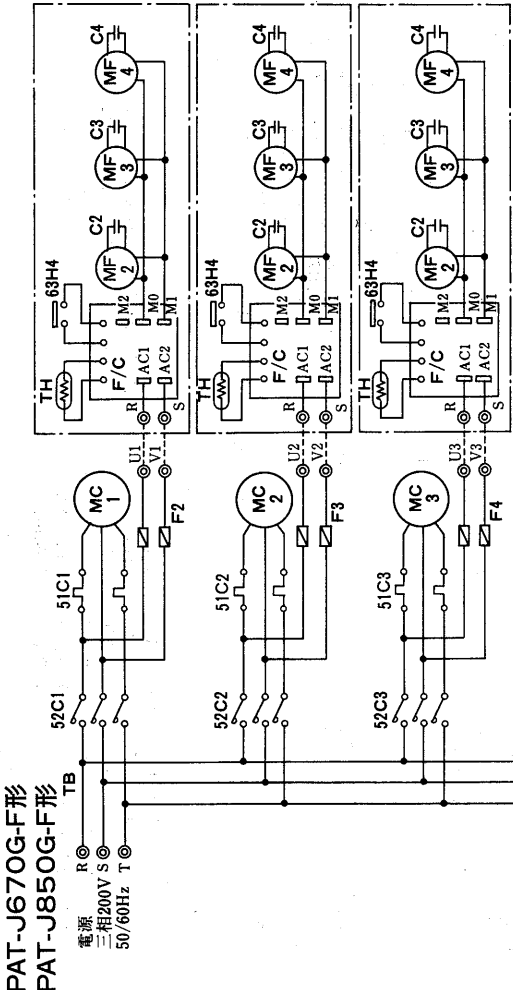
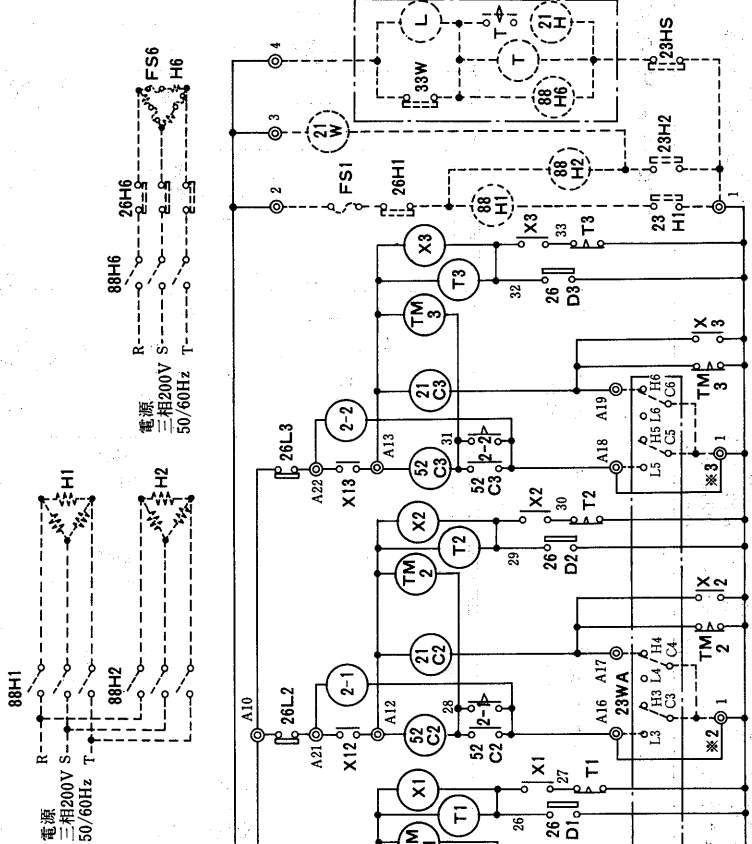
- 注1. 配線要領は内線規定<JEAC8001-1990>によってください。  
 2. 配線太さは、金属管配線・合成樹脂管配線<挿入電線数3本以下>の場合の最小値を示します。  
 3. 配線太さ欄の〈 〉内は、電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。〈 〉内数値よりこう長が長くなる場合は、1段太い電線を使用してください。  
 4. ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。  
 5. 別売にて用意していますペーパーパン・電気ヒータを組み込んでユニット本体と同一電源にする場合は、電源配線太さ及び開閉器遮断器容量の再選定が必要となります。



PAT-J670・850G-F形

項目	形名	PAT-J670G-F	PAT-J850G-F
電源配線太さ	mm <sup>2</sup>	50	88
配線遮断器の場合	規格	NF225-C<30kA>またはNF225-S<50kA>	
分岐回路	電流	150	200
手元閉閉器の場合	ヒューズ容量	150	200
漏電遮断器の場合	閉閉器容量	200	
配線遮断器の場合	規格	NV225-C<150A>	NV225-C<200A>
室内外連絡線太さ	mm <sup>2</sup>	100~200mA 0.1sec以下	
接地線太さ	mm <sup>2</sup>	2.0	22

注1. 配線要領は内線規定「JEAC8001-1990」によってください。  
 2. 配線太さは、金属管配線の場合の最小値を示します。  
 3. ヒューズはB種ヒューズを使用する場合は、電圧降下・電流ヒューズを組み込んでユニット本体と同一電源にて用意する必要があります。  
 4. 別売には、電源配線太さ及び閉閉器遮断容量の再選定が必要となります。



記号欄 ( )は現地手配部品、< >は別売部品、( )は受注対応

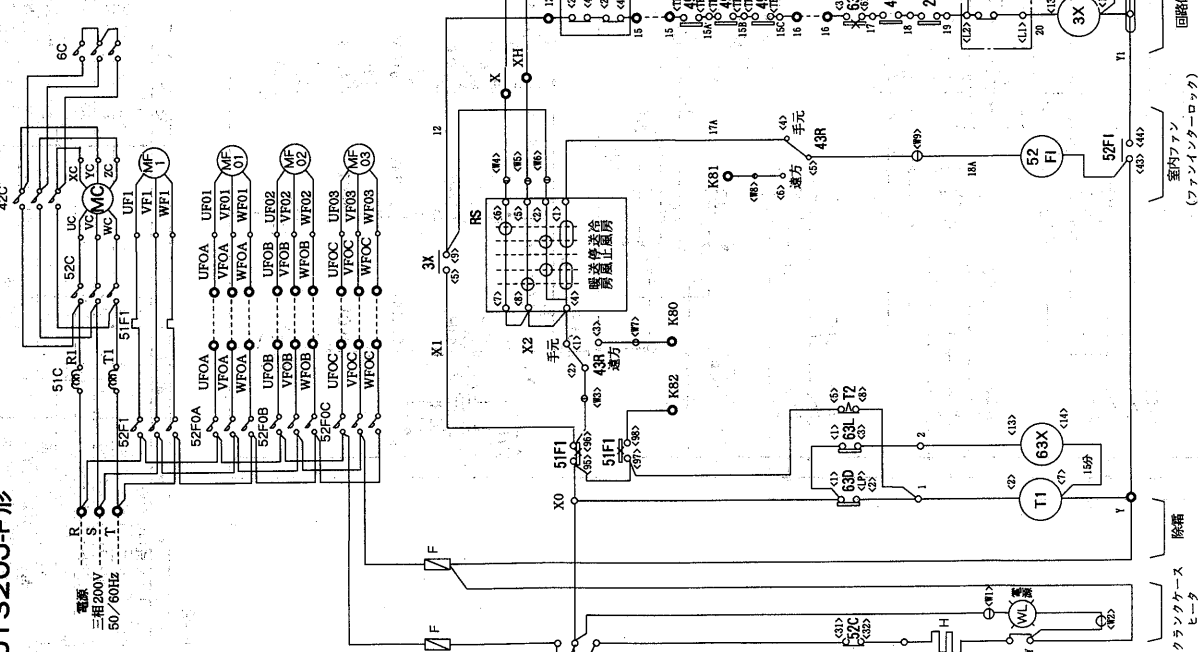
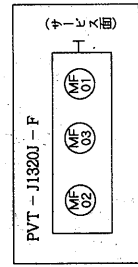
記号	名称	記号	名称	記号	名称
MCI-3	正転機用電動機	RL	表示灯<出線>	TM	電磁継電器<加温>
MF1	送風機用電動機<室内>	26L1-3	温度閉閉器<低温>	<T>	電磁弁<加温>
MF2-4	送風機用電動機<室外>	26C1-3	熱動温度閉閉器<吐出速度>	<21H>	電磁弁<暖房・機外取付>
52C1-3	電磁接点器<1線機>	C2-4	切換スイッチ<速度・手元>	<21W>	温度調節器<機外取付>
52F	電磁接点器<2線機>	43R	熱動温度閉閉器<着火防止>	<23H1,2>	温度調節器<機外取付>
51C1-3	熱動温度閉閉器<1線機>	RS	電磁弁<リフト>	<23HS>	温度調節器
51F	熱動温度閉閉器<2線機>	FI-4	ヒューズ	<23WA>	温度調節器
49C1-3	熱動温度閉閉器<1線機>	CH1-3	クラッチ&ブレーキ	X11-14	補助継電器
63H1-4	圧力閉閉器<高圧>	R	抵抗	<33W>	断水スイッチ<加温>
		GL	表示灯<運転>	<L>	断水ランプ<加温>

注1. 図中の印はコネクタ、◎印は端子台を示します。  
 2. 破線部分は、現地手配部品及び別売部品を示します。  
 3. +は製品に組込んでいます。火災報知器等取付の際には、取外して下さい。  
 4. ※1~3は、23WAを取付ける際、取外して下さい。

PAT-J1320J-F形

記号説明	記号	名称	記号	名称	記号	名称
	MC	圧縮機用電動機	H	クラウンケースヒータ	23HS	湿度調節器
	MF1	室内送風機用電動機	RS	ロータリースイッチ	23,23H	湿度調節器
	MF01~04	室外送風機用電動機	43R	切換スイッチ<遠方-手元>	23F	湿度調節器<外気補償サ-モ>
	52C,42C,6C	電磁接触器<圧縮機>	WL	表示灯<電源><白>	21C1,5,6	電磁弁<容量制御>
	52F1	電磁接触器<室内送風機>	OL	表示灯<異常><オレレンジ>	21H	電磁弁<加湿>
	52F0A~0C	電磁接触器<室外送風機>	63H1~2,63L	圧力閉閉器	21W	電磁弁<暖房>
	51C	過電流継電器<圧縮機>	63Q	圧力閉閉器<油圧>	20S	電磁弁<暖房ライン>
	51F1	過電流継電器<室内送風機>	63D	圧力閉閉器<高低圧>	2U1~2,T1~2	限時継電器
	49F01~04	温度閉閉器<巻線保護サ-モ>	3X,52X,42X	補助継電器	2C,62	限時継電器
	49C	温度閉閉器<巻線保護サ-モ>	23X1~2	補助継電器	Tr	操作回路用変圧器
	26H	温度閉閉器<吐出ガス>	6X,62X	補助継電器		
	F	ヒューズ	63X,X1~2	補助継電器		

●フローチャートはP784に掲載



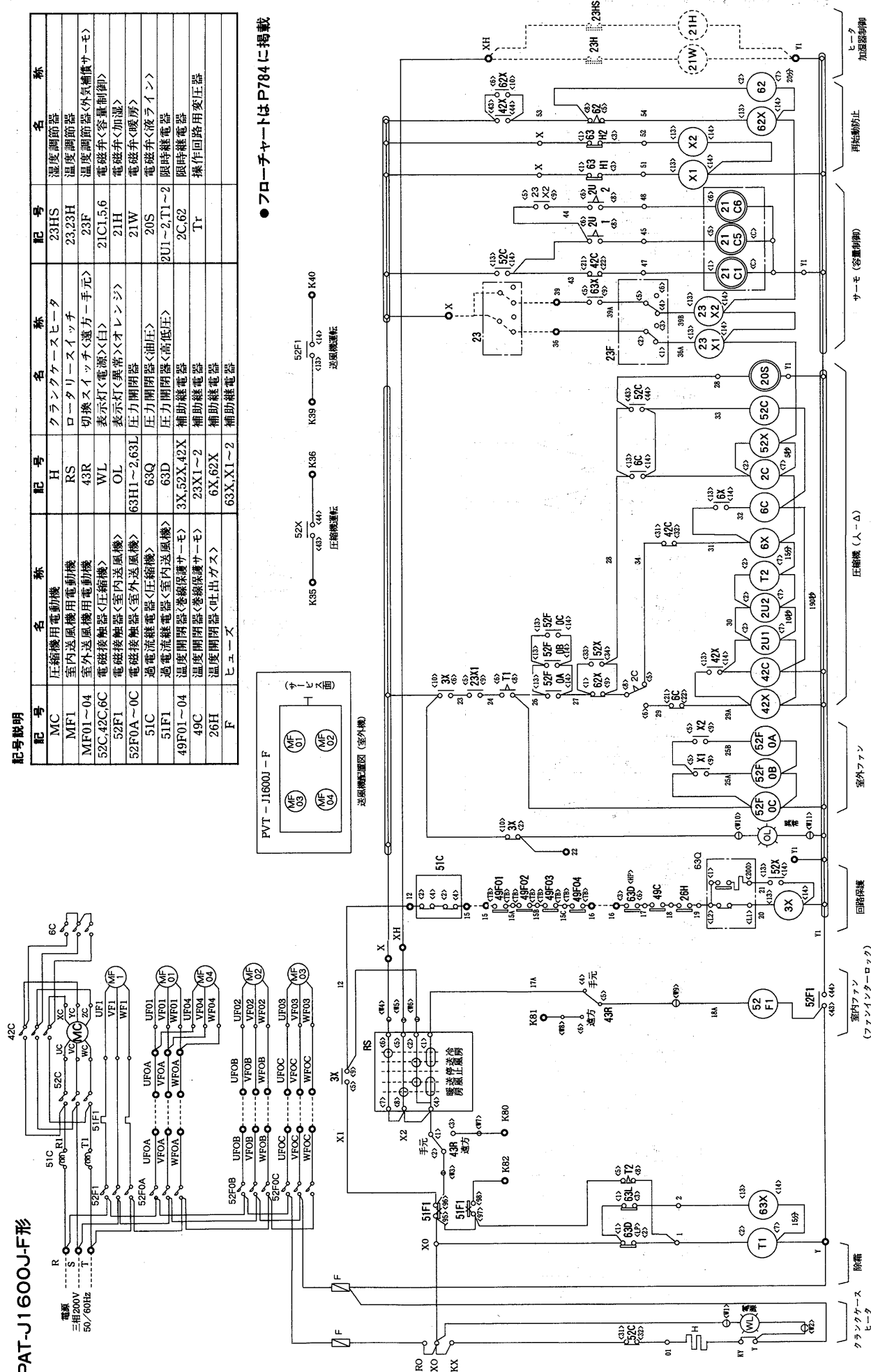
- 注1. 破線部は弊社手配外<現地配線>を示します。  
 注2. 室外送風機：MF04<9F04>は、PAT-J1600J-Fのみ付属。(PAT-J1320J-Fには付属しません)  
 注3. エユニットを停止させる時は操作スイッチによってください。主電源は「OFF」にしないでください。  
 注4. 展開接続図中の端子記号名称は下記に依ります。  
 ○ コモン端子  
 ⊙ 中継端子  
 ⊕ 遠方盤用端子  
 ⊖ 差込端子

PAT-J1600J-F形

記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	H	クランクケースヒータ	23HS	湿度調節器
MF1	室内送風機用電動機	RS	ロータリースイッチ	23.23H	温度調節器
MF01~04	室外送風機用電動機	43R	切換スイッチ<遠方-手元>	23F	温度調節器<外置補償サーモ>
52C, 42C, 6C	電磁接触器<圧縮機>	WL	表示灯<電源><白>	21C1, 5.6	電磁弁<容量制御>
52F1	電磁接触器<室内送風機>	OL	表示灯<異常><オレージ>	21H	電磁弁<加湿>
52F0A~0C	電磁接触器<室外送風機>	63H1~2, 63L	圧力開閉器	21W	電磁弁<暖房>
51C	過電流継電器<圧縮機>	63Q	圧力開閉器<油圧>	20S	電磁弁<液ライン>
51F1	過電流継電器<室内送風機>	63D	圧力開閉器<高低圧>	2U1~2, T1~2	限時継電器
49F01~04	温度開閉器<巻線保護サーモ>	3X, 52X, 42X	補助継電器	2C, 62	操作回路用変圧器
49C	温度開閉器<巻線保護サーモ>	23X1~2	補助継電器	Ty	
26H	温度開閉器<吐出ガス>	6X, 62X	補助継電器		
F	ヒューズ	63X, X1~2	補助継電器		

●7ローチャートはP784に掲載

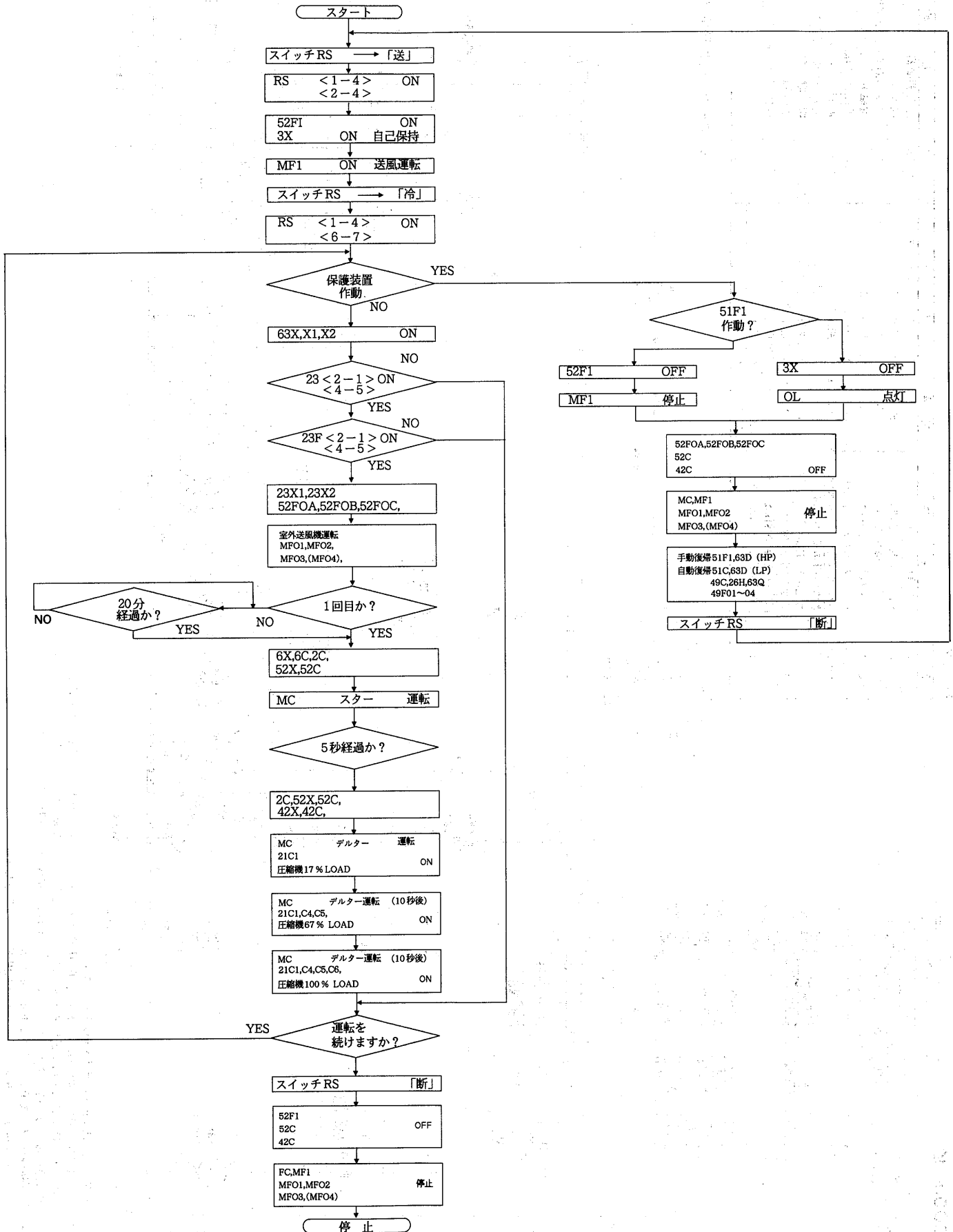


- 注1. 破線部は弊社手配外<現地配線>を示します。  
 注2. 室外送風機: MF04<9F04>は、PAT-J1600J-Fのみ付属。(PAT-J1320J-Fには付属しません)  
 注3. 主電源を毎日切る時は操作スイッチによってください。主電源は<OFF>にしないでください。  
 注4. 展開接続図中の端子記号名称は下記に依ります。  
 コモン端子 中継端子 遠方器用端子 差込端子

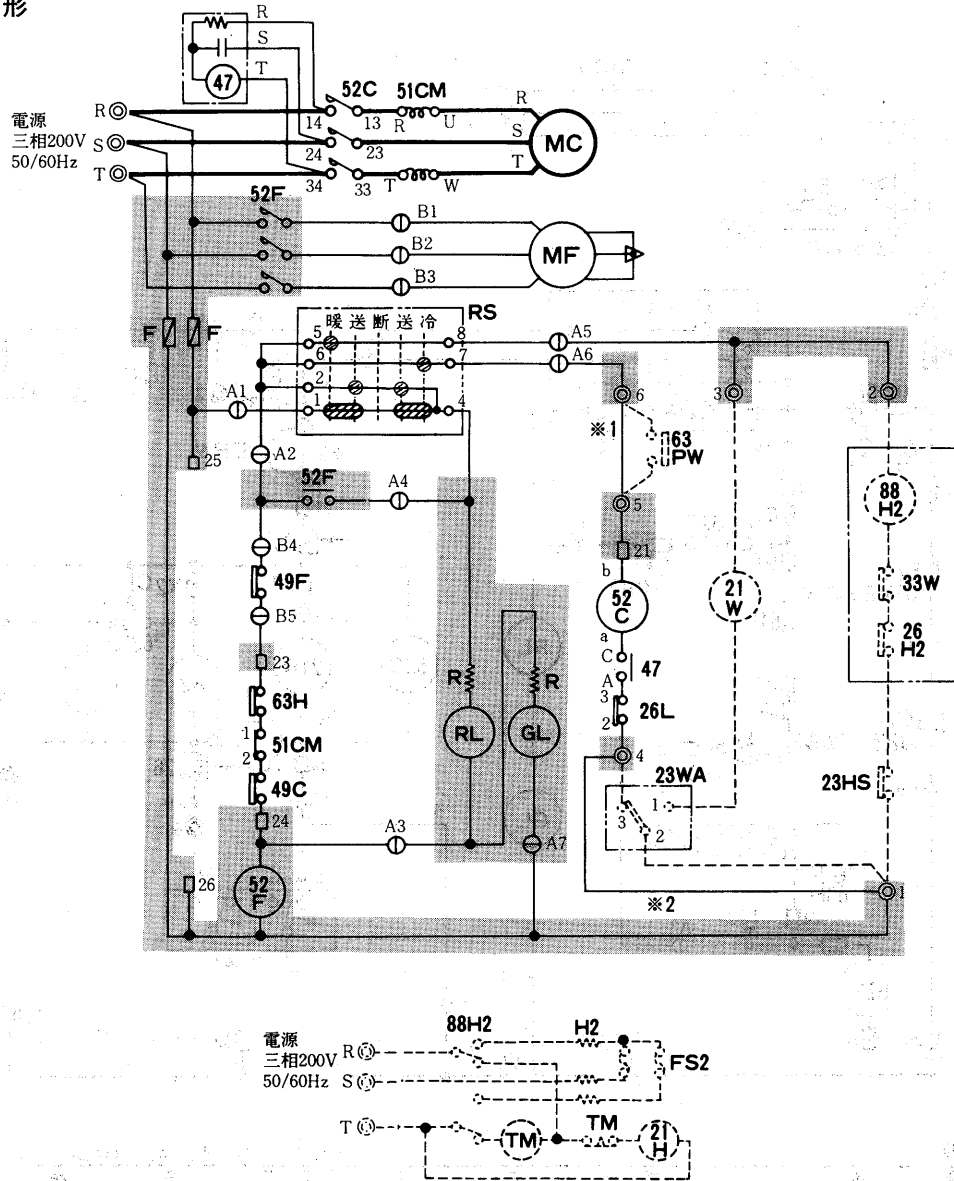
オールプレッシュ用バッテリーシヤホン

作動説明

PAT-J1320J・J1600J-F形運転・停止フローチャート



(2)水冷式<PWT-F形>  
PWT-J95A-F形



記号説明

記号欄の〈 〉は現地手配部品 〈 〉は別売部品

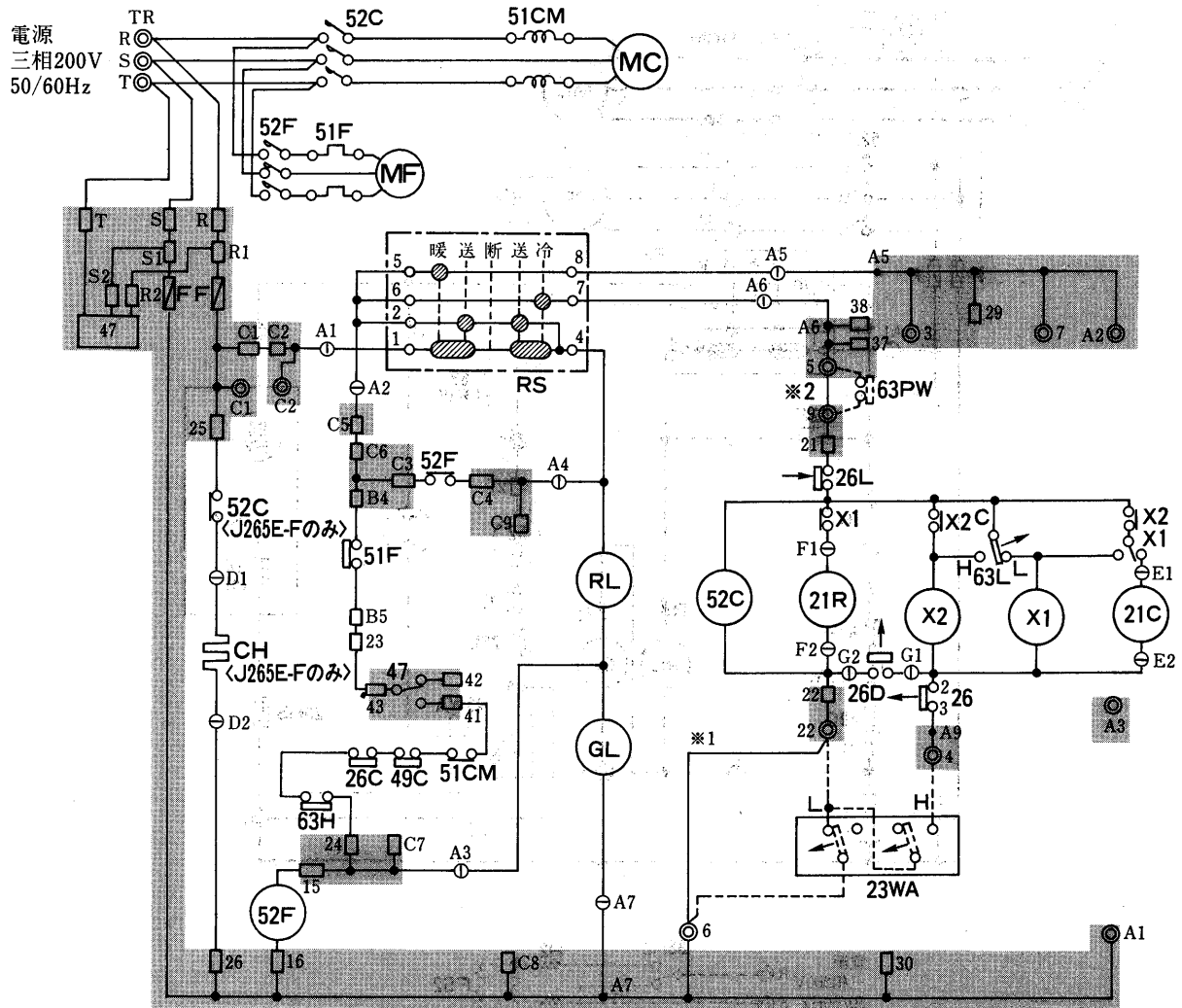
記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	RL	表示灯<点検>	<88H2>	電磁接触器<加温>
MF	送風機用電動機	F	ヒューズ	<21W>	電磁弁<暖房><機外取付>
52C	電磁接触器<圧縮機>	RS	ロータリースイッチ	<21H>	電磁弁<加湿制御>
52F	電磁接触器<送風機>	TB	電源端子盤	<FS2>	温度ヒューズ
51CM	過電流継電器<圧縮機>	R	抵抗	<26H2>	温度開閉器<加熱防止>
49C	熱動温度開閉器<圧縮機>	47	逆相防止器	<23HS>	湿度調節器<機外取付>
49F	熱動温度開閉器<送風機>	<23WA>	温度調節器<自動発停>	<63PW>	圧力開閉器<冷却水圧>
26L	温度開閉器<低温>	<TM>	タイマ<加湿>		
63H	圧力開閉器<高圧>	<H2>	電熱器<加湿>		
GL	表示灯<運転>	<33W>	断水スイッチ<加湿>		

- 注1. 配線図中①はコネクタ, ②は端子盤, □は差込端子タブを示します。  
 2. -----は別売部品もしくは、現地配線を示します。  
 3. グレー部分は、プリント板を示します。  
 4. ※1は63PW, ※2は23WAを取り付ける時、取り外してください。

項目	形名	PWT-J95A-F
電気回路	電線太さ※1	mm 1.6
	分岐配線の場しや断	NF-30CB<2.5kA>又はNF-30SS<5kA>又はNF-50SS<10kA>
	定格電流	A 30
	過電流保護器※2	A 30
	開閉器容量	A 30
接地線太さ	mm 2.0	

- 注 ※1. 金属管配線の場合の最小太さを示します。  
 ※2. B種ヒューズを使用する場合について示します。

PWT-J170E-F形  
PWT-J265E-F形



記号説明

記号欄の〈 〉は別売部品 〈 〉は現地手配部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	63L	圧力開閉器<低圧>	X1・2	補助継電器
MF	送風機用電動機	26C	温度開閉器<吐出温度>	21R	電磁弁<冷媒制御>
52C	電磁接触器<圧縮機>	F	ヒューズ	21C	電磁弁<ホットガスバイパス>
52F	電磁接触器<送風機>	RS	ロータリスイッチ	26D	温度開閉器<着霜防止>
51CM	過電流継電器<圧縮機>	CH	電熱器<クランクケース>	26L	温度開閉器<低温>
49C	熱動温度開閉器<圧縮機>	47	逆相防止器	26	温度開閉器<容量制御制限>
51F	熱動過電流継電器<送風機>	GL	表示灯<運転>	<63PW>	圧力開閉器<冷却水圧>
<23WA>	温度調節器<自動発停>	RL	表示灯<点検>		
63H	圧力開閉器<高圧>	TB	電源端子盤		

注1. 配線図中①はコネクタ、②は端子台、③は差込端子タブを示します。

2. グレー部分は、プリント板を示します。

3. 電源電線は、必ず正相にて接続してください。

逆相の場合は、逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。

この場合には、必ず電源電線を2本入れかえて接続してください。

4. 接点部の矢印は、圧力または温度が上昇した場合の接点の動作方向を示します。

5. ※1は23WA、※2は63PWを取り付ける時取り外して下さい。

項目	形名	PWT-J170E-F	PWT-J265E-F	
送風機電動機出力	kW	0.75	1.5	
分岐回路	電源配線太さ	5.5<23m>	14<35m>	
	配線遮断器の場合	形式	NF50-C<5kA> 又は NF50-S<10kA>	NF100-C<25kA> 又は NF100-S<50kA>
		定格電流	A 50	A 75
	刃形開閉器の場合	ヒューズ容量	A 50	A 75
開閉器容量		A 60	A 100	
接地線太さ	mm <sup>2</sup>	3.5	5.5	

注1. 配線要領は、内線規定<JEAC8001-1990>によってください。

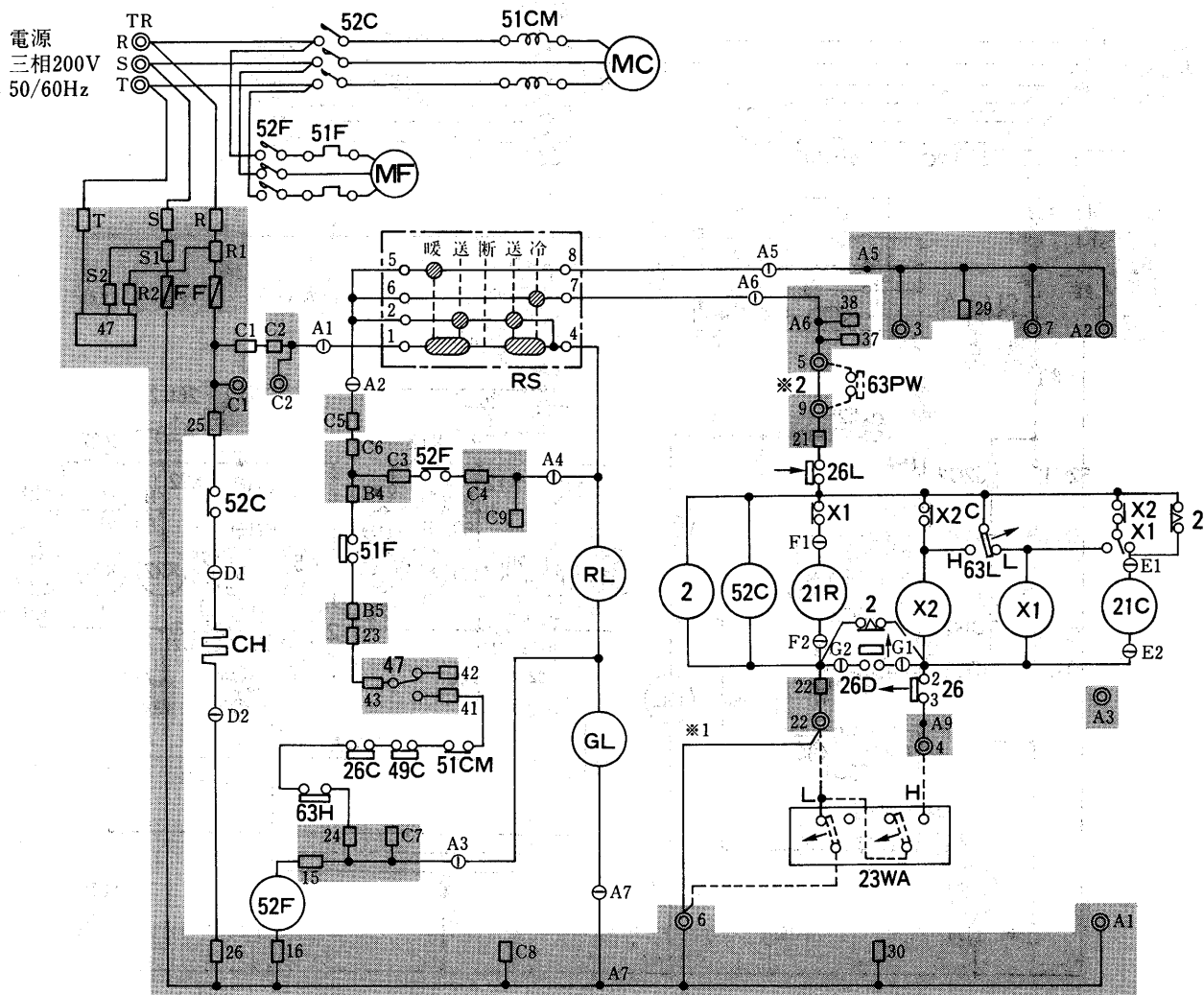
2. 配線太さは、金属配管線・合成樹脂配管線<挿入電線数3本以下>の場合の最小値を示します。

3. 配線太さ欄の〈 〉内は、電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。〈 〉内数値よりこう長が長くなる場合は1段太い電線を使用してください。

4. ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。

5. 別売にて用意していますペーパーパン・電気ヒータを組込んでユニット本体と同一電源にする場合は、電源配線太さ及び開閉器、遮断器の容量の再選定が必要となります。

PWT-J335E-F形



記号説明

記号欄の〈 〉は別売部品 〈 〉は現地手配部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	63L	圧力閉閉器<低圧>	X1・2	補助継電器
MF	送風機用電動機	26C	温度閉閉器<吐出温度>	21R	電磁弁<冷媒制御>
52C	電磁接触器<圧縮機>	F	ヒューズ	21C	電磁弁<ホットガスバイパス>
51CM	電磁接触器<送風機>	RS	ロータリスイッチ	26D	温度閉閉器<着霜防止>
52F	過電流継電器<圧縮機>	CH	電熱器<クランクケース>	26L	温度閉閉器<低温>
49C	熱動温度閉閉器<圧縮機>	47	逆相防止器	26	温度閉閉器<容量制御制限>
51F	熱動過電流継電器<送風機>	GL	表示灯<運転>	<63PW>	圧力閉閉器<冷却水圧>
<23WA>	温度調節器<自動発停>	RL	表示灯<点検>	2	限時継電器<起動保障>
63H	圧力閉閉器<高圧>	TB	電源端子盤		

注1. 配線図中⊙はコネクタ, ⊙は端子台, □は差込端子タブを示します。

2. グレー部分は、プリント板を示します。

3. 電源電線は、必ず正相にて接続してください。

逆相の場合は、逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。

この場合には、必ず電源線を2本入れかえて接続してください。

4. 接点部の矢印は、圧力または温度が上昇した場合の接点の動作方向を示します。

5. ※1は23WA, ※2は63PWを取り付ける時取り外して下さい。

項目	形名	PWT-J335E-F	
送風機電動機出力	kW	1.5	
電源配線太さ	mm <sup>2</sup>	22<39m>	
分岐回路	配線遮断器の場合	形 式	NF-100C<25kA> 又は NF100-S<50kA>
		定格電流	A 100
	刃形閉閉器の場合	ヒューズ容量	A 100
		閉閉器容量	A 100
接地線太さ	mm <sup>2</sup>	5.5	

注1. 配線要領は、内線規定<JEAC8001-1990>によってください。

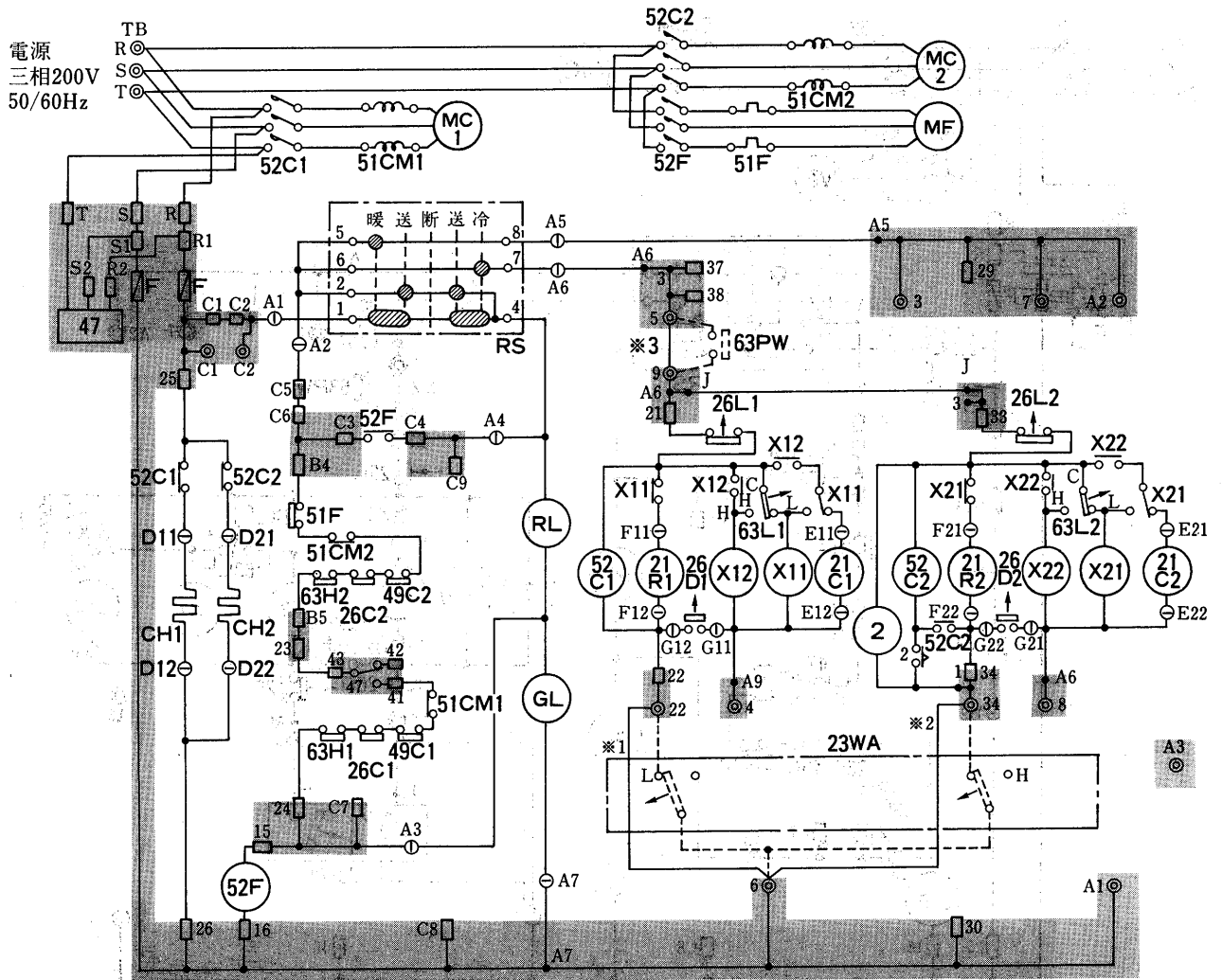
2. 配線太さは、金属配管線・合成樹脂配管線<挿入電線数3本以下>の場合の最小値を示します。

3. 配線太さ欄の〈 〉内は、電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。〈 〉内数値よりこう長が長くなる場合は1段太い電線を使用してください。

4. ヒューズはB種ヒューズを使用する場合があります。

5. 別売にて用意していますペーパーパン・電気ヒータを組込んでユニット本体と同一電源にする場合は、電源配線太さ及び閉閉器、遮断器の容量の再選定が必要となります。

PWT-J530E-F形



記号説明

記号欄の〈 〉は別売部品 〈 〉は現地手配部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC1・2	圧縮機用電動機	63L1・2	圧力開閉器<低圧>	26L1・2	温度開閉器<低温>
MF	送風機用電動機	F	ヒューズ	21R1・2	電磁弁<冷媒制御>
52C1・2	電磁接触器<圧縮機>	RS	ロータリスイッチ	21C1・2	電磁弁<ホットガスバイパス>
52F	電磁接触器<送風機>	CH1・2	電熱器<クランクケース>	2	限時継電器
51CM1・2	過電流継電器<圧縮機>	47	逆相防止器	X11・12・21・22	補助継電器
49C1・2	熱動温度開閉器<圧縮機>	GL	表示灯<運転>	<63PW>	圧力開閉器<冷却水圧>
51F	熱動過電流継電器<送風機>	RL	表示灯<点検>	TB	電源端子盤
<23WA>	温度調節器<自動発停>	26C1・2	温度開閉器<吐出温度>		
63H1・2	圧力開閉器<高圧>	26D1・2	温度開閉器<着霜防止>		

注1. 配線図中の○はコネクタ, ◎は端子台, □は差込端子タブを示します。

2. グレー部分は、プリント板を示します。

3. 電源電線は、必ず正相にて接続してください。

逆相の場合は、逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。  
この場合には、必ず電源電線を2本入れかえて接続してください。

4. 接点部の矢印は、圧力または温度が上昇した場合の接点の動作方向を示します。

5. ※1, ※2は23WA, ※3は63PWを取り付ける時取り外して下さい。

項目	形名	PWT-J530E-F	
送風機電動機出力	kW	2.2	
分岐回路	電源配線太さ	22<39mm>	
	配線遮断器の場合	形 式	NF100-C<25kA> 又は NF100-S<50kA>
		定 格 電 流	A 100
	刃形開閉器の場合	ヒューズ容量	A 100
開閉器容量		A 100	
接地線太さ	mm <sup>2</sup>	5.5	

注1. 配線要領は、内線規定<JEAC8001-1990>によってください。

2. 配線太さは、金属管配線・合成樹脂配管<挿入電線数3本以下>の場合の最小値を示します。

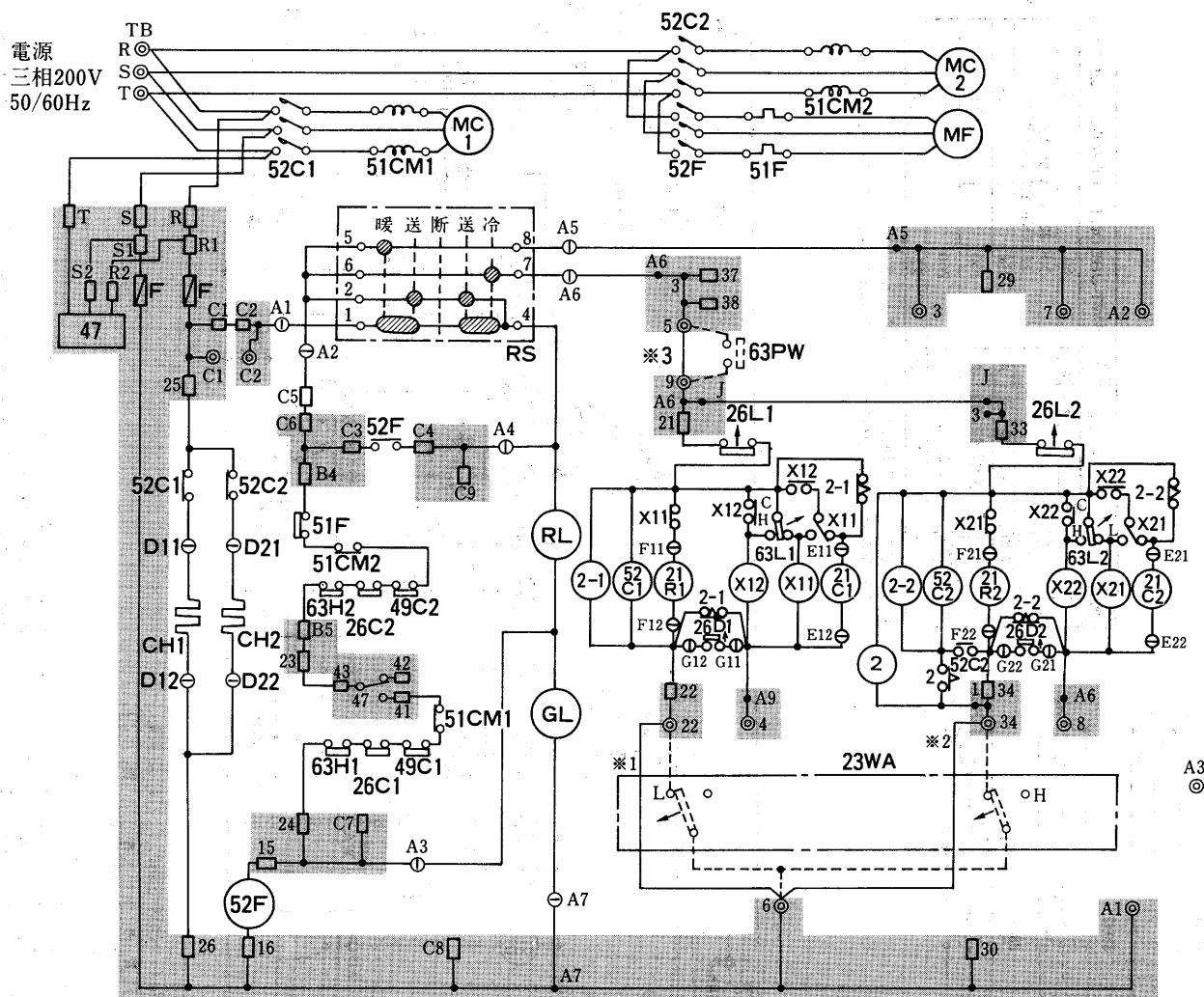
3. 配線太さ欄の〈 〉内は、電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。〈 〉内数値よりこう長が長くなる場合は1段太い電線を使用してください。

4. ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。

5. 別売にて用意していますペーパーパン・電気ヒータを組んでユニット本体と同一電源にする場合は、電源配線太さ及び開閉器、遮断器の容量の再選定が必要となります。



PWT-J710E-F形



記号説明

記号欄の〈 〉は別売部品、□は現地手配部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC1・2	圧縮機用電動機	63L1・2	圧力開閉器<低圧>	26L1・2	温度開閉器<低温>
MF	送風機用電動機	F	ヒューズ	21R1・2	電磁弁<冷媒制御>
52C1・2	電磁接触器<圧縮機>	RS	ロータリスイッチ	21C1・2	電磁弁<ホットガスバイパス>
52F	電磁接触器<送風機>	CH1・2	電熱器<クランクケース>	2	限時継電器
51CM1・2	過電流継電器<圧縮機>	47	逆相防止器	X11・12・21・22	補助継電器
49C1・2	熱動温度開閉器<圧縮機>	GL	表示灯<運転>	<63PW>	圧力開閉器<冷却水圧>
51F	熱動過電流継電器<送風機>	RL	表示灯<点検>	TB	電源端子盤
<23WA>	温度調節器<自動発停>	26C1・2	温度開閉器<吐出温度>	2-1・2	限時継電器<起動保障>
63H1・2	圧力開閉器<高圧>	26D1・2	温度開閉器<着霜防止>		

1. 配線図中の○はコネクタ、◎は端子台、□は差込端子タブを示します。
2. グレー部分は、プリント板を示します。
3. 電源電線は、必ず正相にて接続してください。  
逆相の場合は、逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。  
この場合には、必ず電源線を2本入れかえて接続してください。
4. 接点部の矢印は、圧力または温度が上昇した場合の接点の動作方向を示します。
5. ※1、※2は23WA、※3は63PWを取り付ける時取り外して下さい。

項目	形名	PWT-J710E-F	
送風機電動機出力	kW	3.7	
分岐回路	電源配線太さ	mm <sup>2</sup> 60	
	配線遮断器の場合	形式	NF225-C<30kA> 又は NF225-S<50kA>
		定格電流	A 175
	刃形開閉器の場合	ヒューズ容量	A 150
開閉器容量		A 200	
接地線太さ	mm <sup>2</sup>	14	

1. 配線要領は、内線規定<JEAC8001-1990>によってください。
2. 配線太さは、金属管配線・合成樹脂配管<挿入電線数3本以下>の場合の最小値を示します。
3. 配線太さ欄の〈 〉内は、電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。〈 〉内数値よりこう長が長くなる場合は1段太い電線を使用してください。
4. ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。
5. 別売にて用意していますペーパーパン・電気ヒータを組込でユニット本体と同一電源にする場合は、電源配線太さ及び開閉器、遮断器の容量の再選定が必要となります。

オールフレッシュ用パッケージエアコン

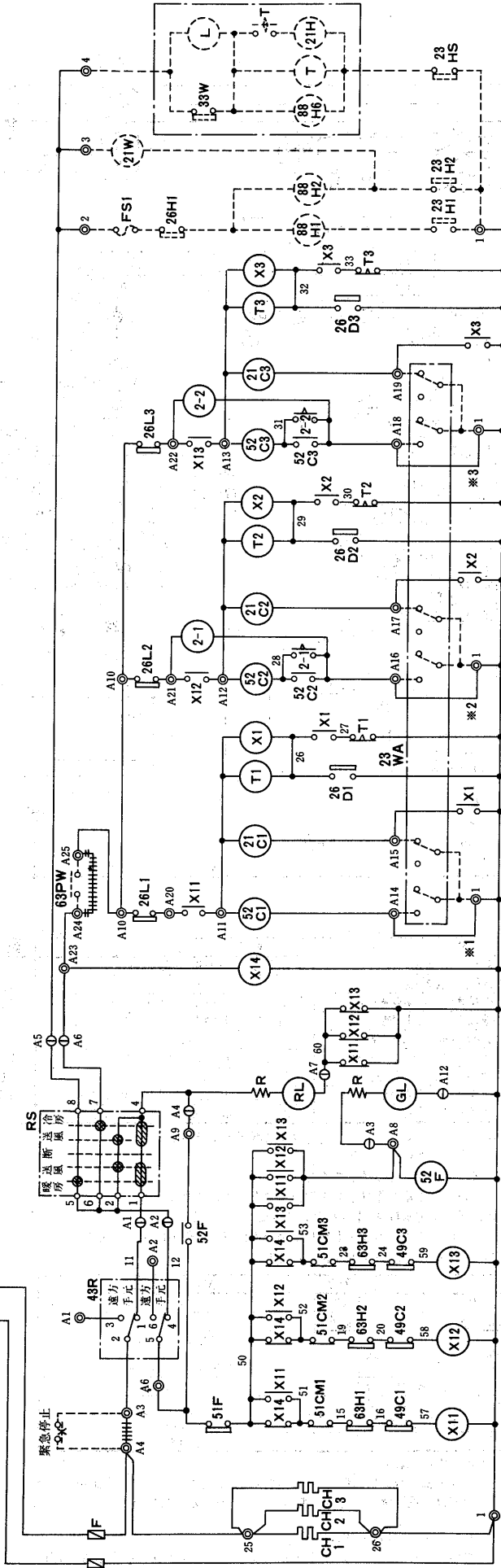
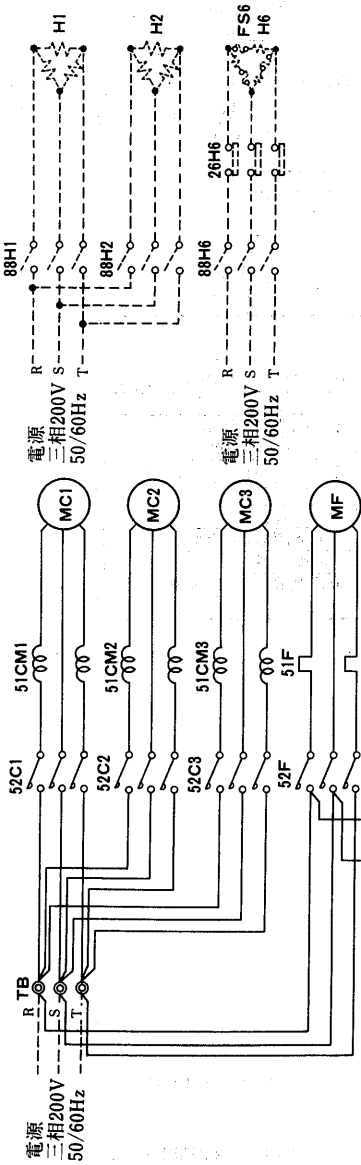
(3)水冷式ダクト専用形

PWT-J850E-F形

PWT-J1120E-F形

項目	形名	PWT-J850E-F	PWT-J1120E-F
電線太さ	※1 mm <sup>2</sup>	60	80
配線形式		NF-225-CS<30KA> ※2はNF-225-55<50KA>	
分岐器		150	200
電流		150	200
過電流保護器	※2 A		
回路閉閉器	A	200	200
容量		200	200
接地線太さ	mm <sup>2</sup>	22	22

※1. 電線太さは金属配線の場合の最小太さを示します。  
 ※2. 過電流保護器はB種ヒューズを使用する場合には示します。



- 注1. 図中①印はコネクタ、②印は端子台を示します。
- 注2. 破線部分は現地手配部分を示します。
- 注3. 十十十は製品に組込んでいます。63PW及び火災報知器等取付の際には取外して下さい。
- 注4. ※1~3は23WAを取付ける際、取外して下さい。

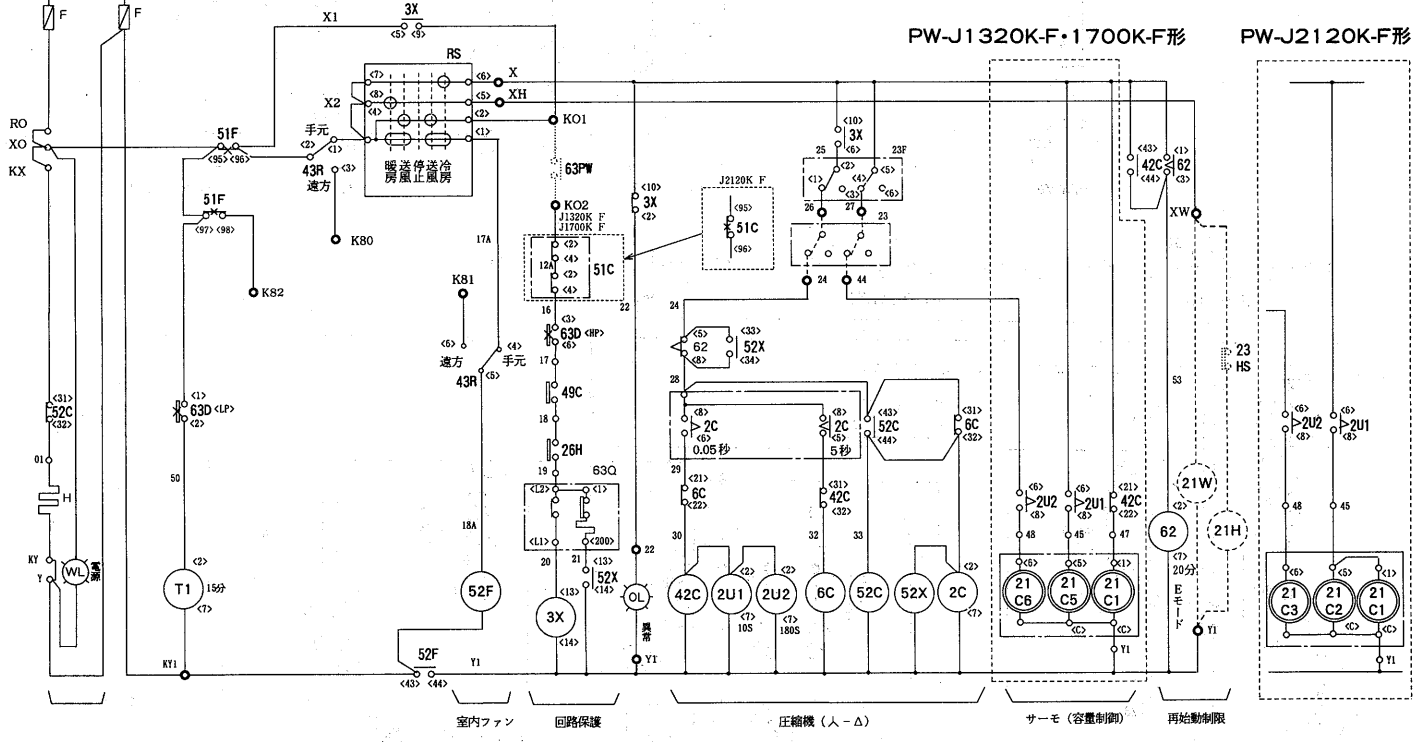
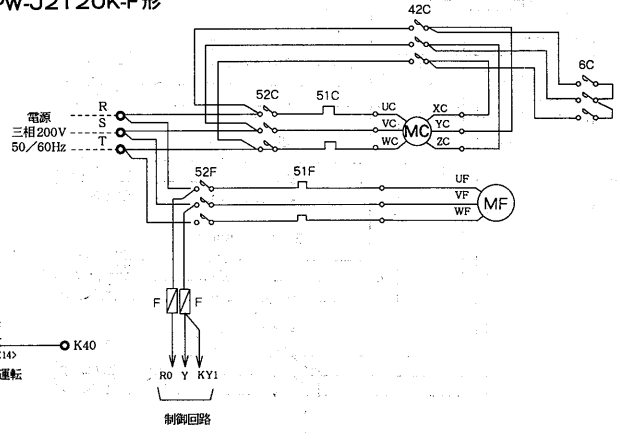
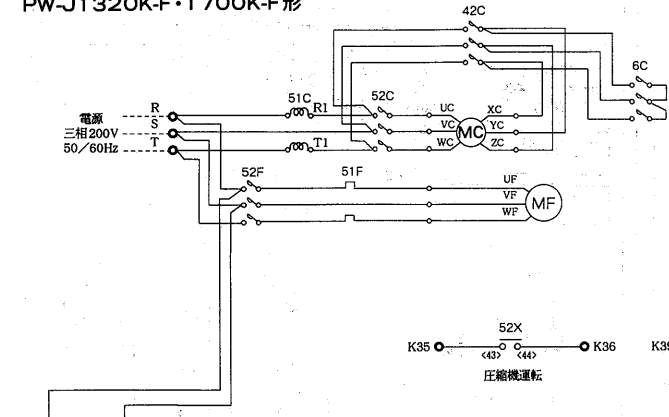
記号欄<>は現地手配部品、<>は別売部品、( )は受注対応

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MCI-3	J1新機用電動機	RS	ロータリースイッチ	①④⑥	電熱器<加温>
MF	送風機用電動機	F	ヒューズ	<FSI.6>	温度ヒューズ
52CI-3	電磁接触器<圧縮機>	CHI-3	クランクケースヒューズ	<33W>	断水スイッチ<加温>
52F	電磁接触器<送風機>	R	抵抗	<L>	断水ランプ<加温>
51CM1-3	過電流保護器<圧縮機>	GL	表示灯<運転>	②①H	電磁弁<加温>
51F	熱動過電流保護器<送風機>	RL	冷却水ポンプアンターロック	②①W	電磁弁<暖房・機外取付>
49CI-3	熱動温度閉閉器<圧縮機>	51CM3	51CM3	<88H.2>	電磁接触器<加温>
63HI-3	圧力閉閉器<加温>	68H2	68H2	<23HI.2>	温度閉閉器<機外取付>
43R	切換スイッチ<暖房・手元>	49C1	49C1	<23HS>	温度閉閉器<機外取付>
		57	57	<23WA>	温度調節器

PW-J1320K-F・1700K-F・2120K-F形

PW-J1320K-F・1700K-F形

PW-J2120K-F形



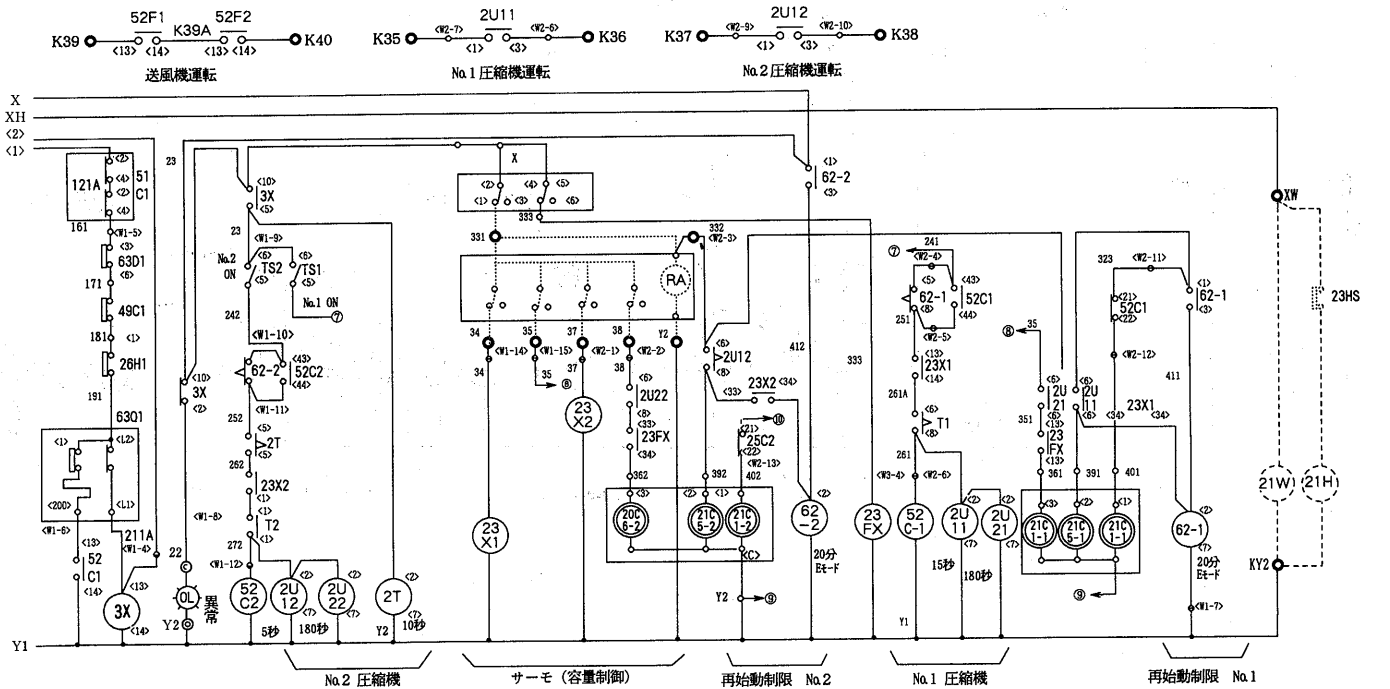
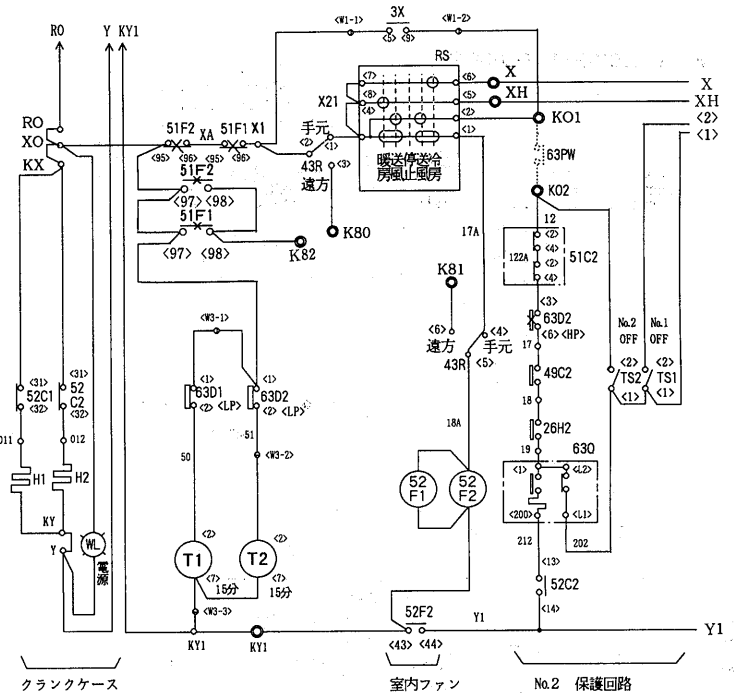
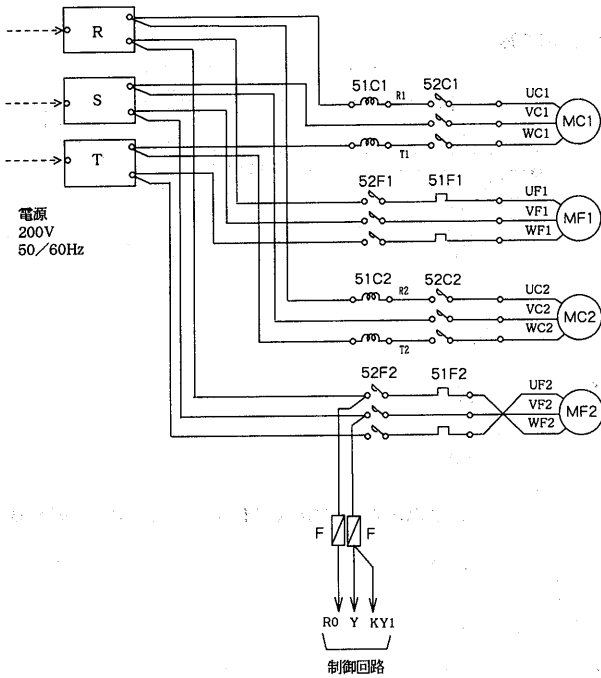
記号説明

記号	名称	記号	名称
F	ヒューズ	23	温度調節器
H	クランクケースヒータ	23F	温度調節器<外気補償サーモ>
MC	圧縮機用電動機	23HS	湿度調節器
MF	室内送風機用電動機	26H	温度開閉器<吐出ガス>
OL	表示灯<異常><オレンジ>	43R	切換スイッチ<遠方-手元>
RS	ロータリスイッチ	49C	温度開閉器<巻線保護サーモ>
WL	表示灯<電源><白>	51C	過電流継電器<圧縮機>
2C, 62	限時継電器	51F	過電流継電器<室内送風機>
2U1, 2	限時継電器	52C, 42C, 6C	電磁接触器<圧縮機>
3X, 52X	補助継電器	52F	電磁接触器<室内送風機>
21C1~6	電磁弁<容量制御>	63D	圧力開閉器<高低圧>
21H	電磁弁<加湿>	63PW	冷却水ポンプインターロック
21W	電磁弁<暖房>	63Q	圧力開閉器<油圧>

- 注1. 破線部は弊社手配外を示します。
2. ユニートを停止させる時は操作スイッチによってください。  
主電源は<OFF>しないでください。  
主電源を毎日切る時はクランクケースヒータを別電源としてください。
3. 63PWには、ポンプインターロック<冷却水ポンプ運転用開閉器の接点又は断水開閉器の接点>を必ず接続してください。
4. 展開接続図中の端子記号名称を下記に示します。  
 コモン端子    中継端子    遠方盤用端子    差込端子  
 ○—○    ○    ⊙    ⊕ OR ⊖

オールフレッシュ用パッケージエアコン

PW-J2700K-F・3350K-F形

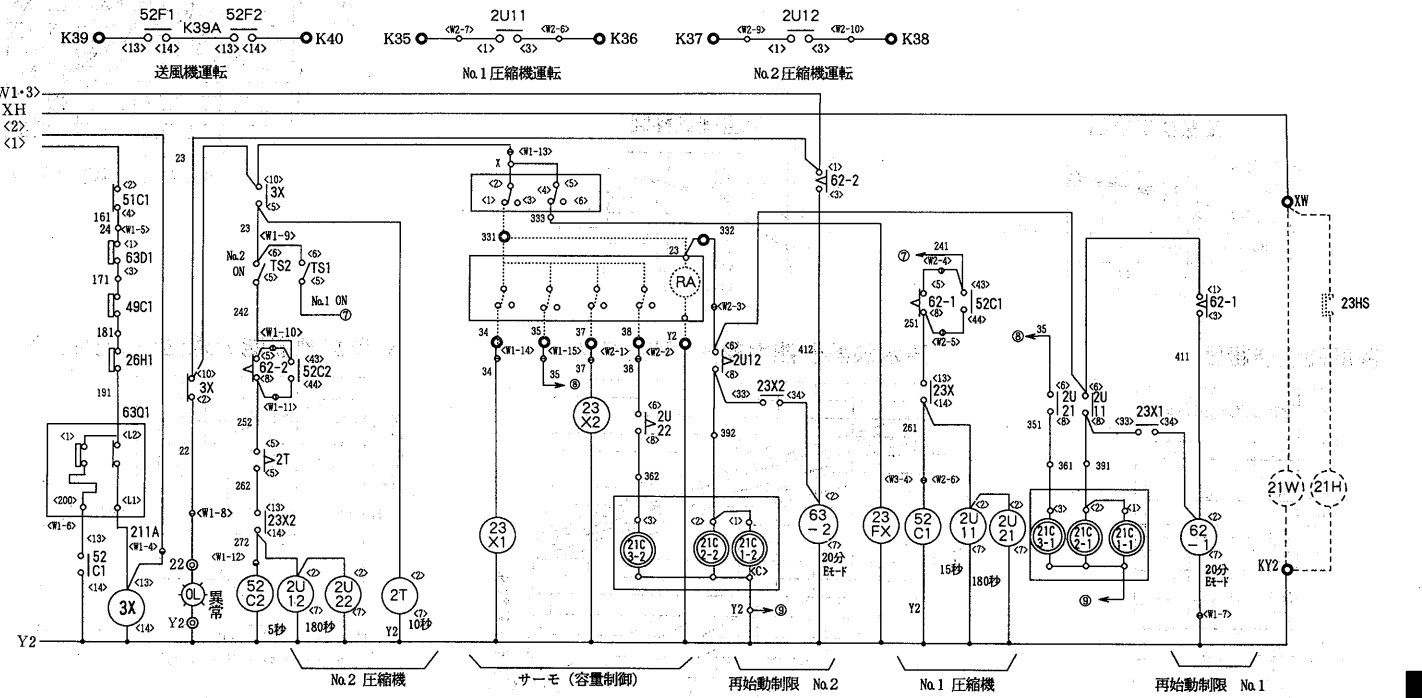
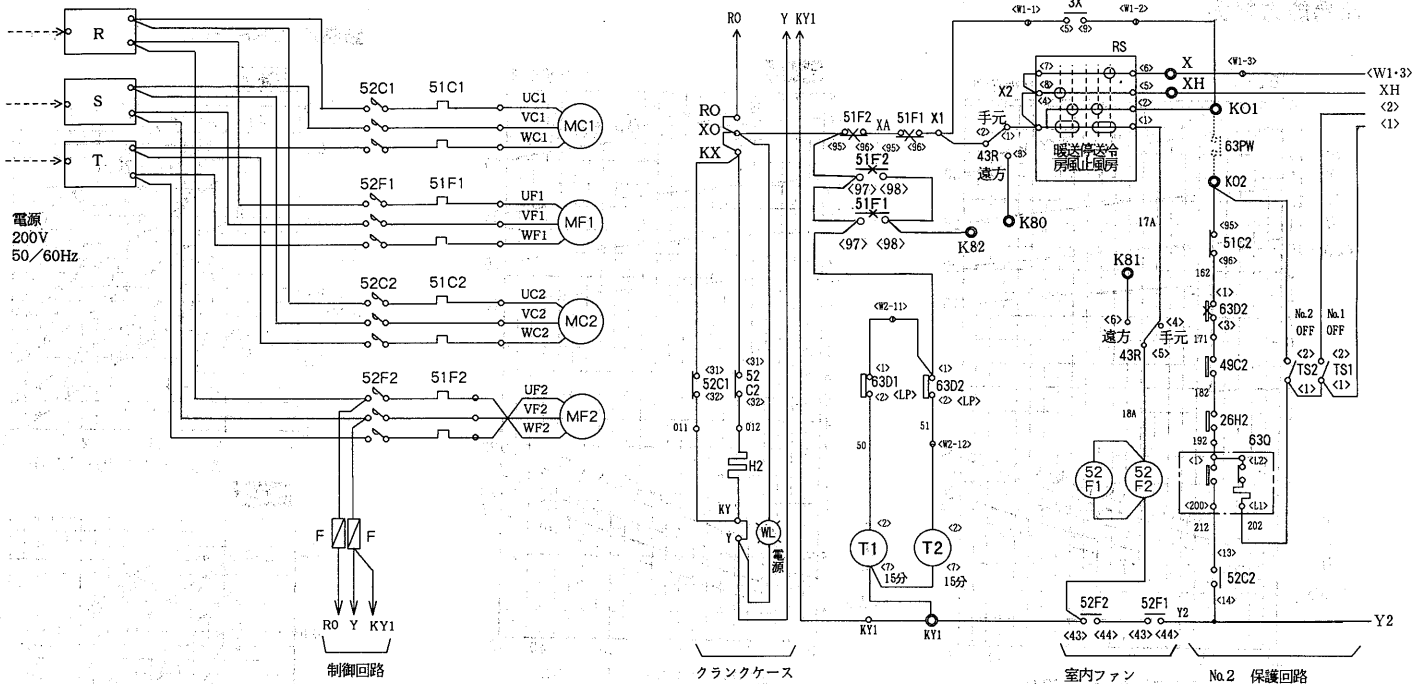


記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
F	ヒューズ	3X, 23X1, 23X2, 23FX	補助継電器	49C1, 49C2	温度開閉器<巻線サーモ>
H1, H2	クランクケースヒータ	21C1-1~21C3-1	電磁弁<容量制御>	51C1, 51C2	過電流継電器<圧縮機>
MC1, MC2	圧縮機用電動機	21C1-2~21C3-2	電磁弁<加温>	51F1, 51F2	過電流継電器<室内送風機>
MF1, MF2	室内送風機用電動機	21W	電磁弁<暖房>	52C1, 52C2	電磁接触器<圧縮機>
OL	表示灯<異常><オレンジ>	23	温度調節器<室内サーモ>	52F1, 52F2	電磁接触器<室内送風機>
RS	ロータリスイッチ	23F	温度調節器<外気補償サーモ>	63D1, 63D2	圧力開閉器<高低圧>
TS1, TS2	切換スイッチ<単独運転>	23HS	湿度調節器	63PW	冷却水ポンプインターロック
WL	表示灯<電源><白>	26H1, 26H2	温度開閉器<吐出ガス>	63Q1, 63Q2	圧力開閉器<油圧>
2T, 2U11, 2U21, 2U12, 2U22, 62-1, 62-2, T1, T2	限時継電品	43R	切換スイッチ<遠方一手法>		

1. 破線部は弊社手配外を示します。
2. ユニットを停止させる場合は操作スイッチによってください。主電源は<OFF>しないでください。主電源を毎日切る時はクランクケースヒータを別電源としてください。
3. 63PWには、ポンプインターロック<冷却水ポンプ運転用開閉器の接点又は断水開閉器の接点>を必ず接続してください。
4. 展開接続図中の端子記号名称を下記に示します。 中継端子 遠方盤用端子 差込端子

PW-J4250K-F形



記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
F	ヒューズ	3X, 23X1, 23X2, 23FX	補助継電器	49C1, 49C2	温度開閉器<巻線サーモ>
H1	クランクケースヒータ	21C1-1~21C3-1, 21C1-2~21C3-2	電磁弁<容量制御>	51C1, 51C2	過電流継電器<圧縮機>
MC1, MC2	圧縮機用電動機	21H	電磁弁<加湿>	51F1, 51F2	過電流継電器<室内送風機>
MF1, MF2	室内送風機用電動機	21W	電磁弁<暖房>	52C1, 52C2	電磁接触器<圧縮機>
OL	表示灯<異常><オレンジ>	23	温度調節器<室内サーモ>	52F1, 52F2	電磁接触器<室内送風機>
RS	ロータリースイッチ	23F	温度調節器<外気補償サーモ>	63D1, 63D2	圧力開閉器<高低圧>
TS1, TS2	切換スイッチ<単独運転>	23HS	湿度調節器	63PW	冷却水ポンプインターロック
WL	表示灯<電源><白>	26H1, 26H2	温度開閉器<吐出ガス>		圧力開閉器<油圧>
2T, 2U1, 2U2, 2U12, 2U22, 62-1, 62-2, T1, T2	限時継電品	43R	切換スイッチ<遠方-手元>		

- 注1. 破線部は弊社手配外を示します。  
 2. ユニートを停止させる場合は操作スイッチによってください。主電源は<OFF>しないでください。主電源を毎日切る時はクランクケースヒータを別電源としてください。  
 3. 63PWには、ポンプインターロック<冷却水ポンプ運転用開閉器の接点又は断水開閉器の接点>を必ず接続してください。  
 4. 展開接続図中の端子記号名称を下記に示します。 中継端子 ○ 遠方盤用端子 ◎ 差込端子 ⊙ OR ⊖

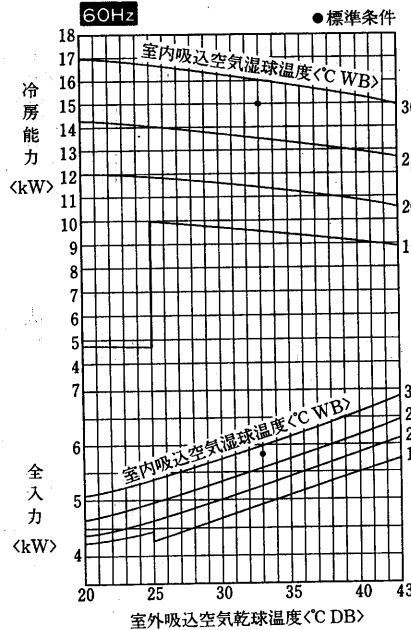
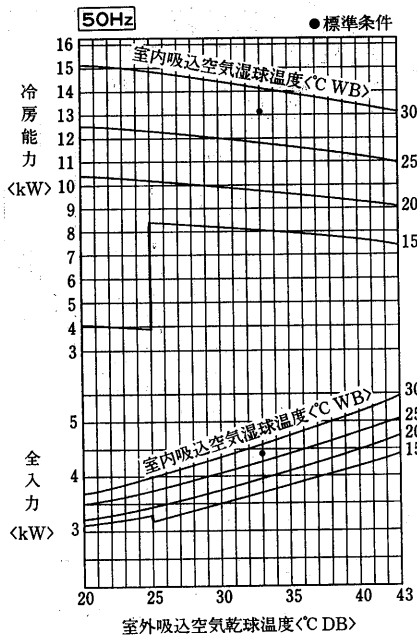
オールフレッシュ用パッケージエアコン

# 7.4 能力線図

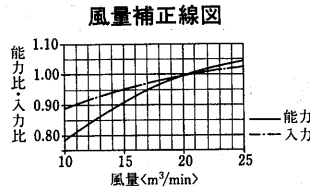
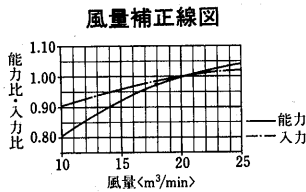
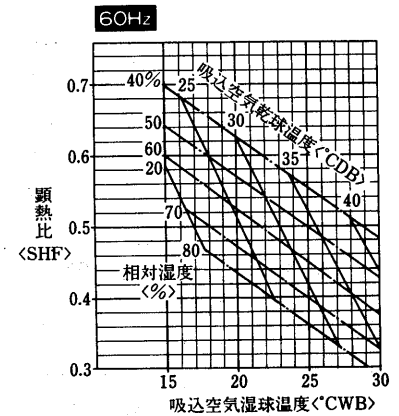
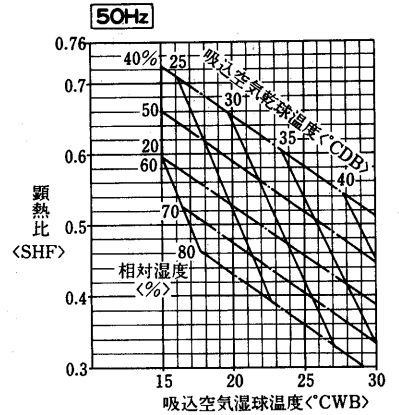
## (1) 空冷式<PAT-F形>

PAT-J150G-F形

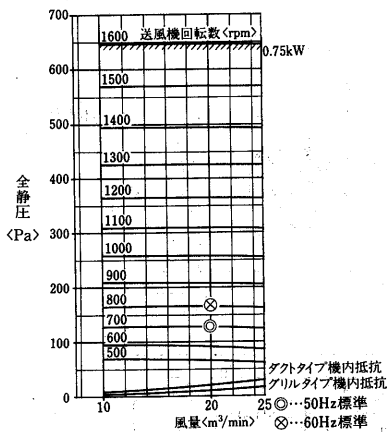
冷房能力線図



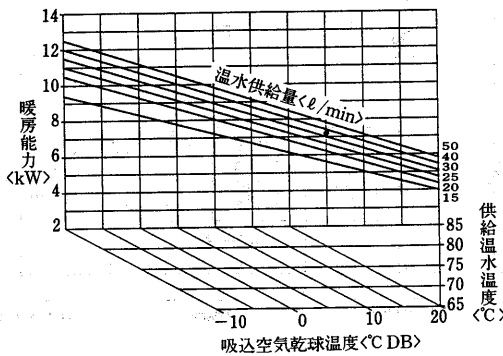
顕熱比<SHF>線図<風量20m<sup>3</sup>/min>



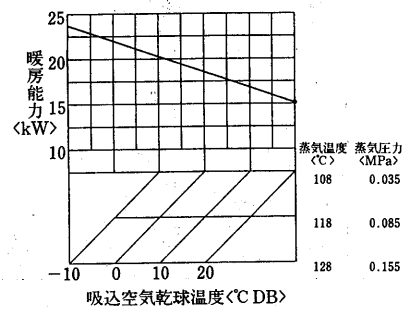
### 送風機性能線図



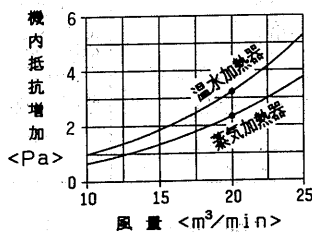
### 温水加熱器能力線図<別売部品>



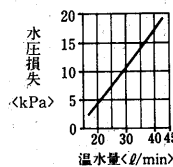
### 蒸気加熱器能力線図<別売部品>



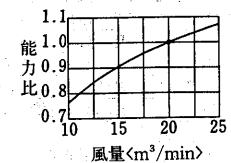
### 温水・蒸気加熱器機内抵抗線図



### 温水加熱器水圧損失線図



### 温水・蒸気加熱器風量補正線図

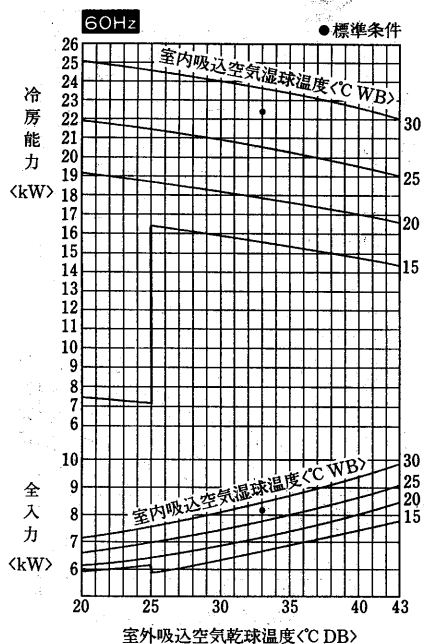
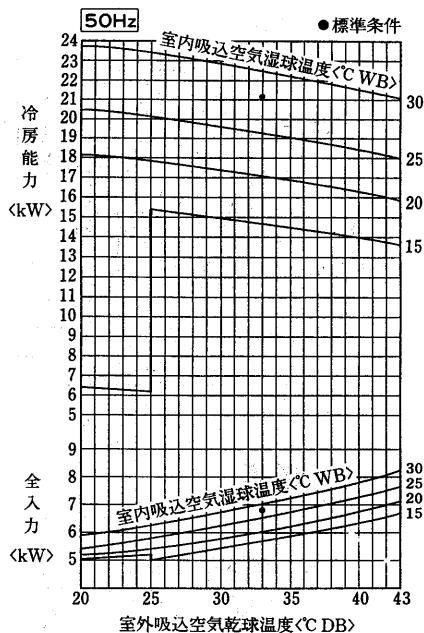


#### 使用上の注意

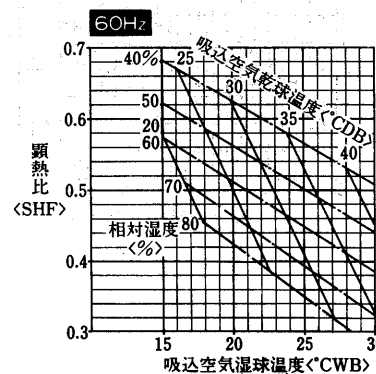
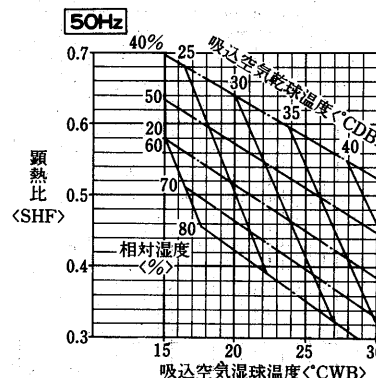
- 吹出温度が60°C以上の場合には調整弁にて調整して下さい。
- 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いて下さい。長期保管時、冷房運転使用時にも水を抜いて下さい。

PAT-J224G-F形

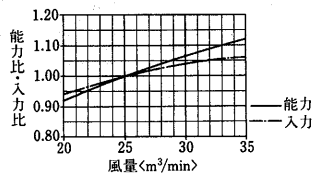
冷房能力線図



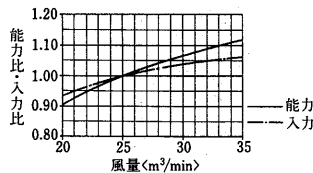
顕熱比<SHF>線図<風量25m<sup>3</sup>/min>



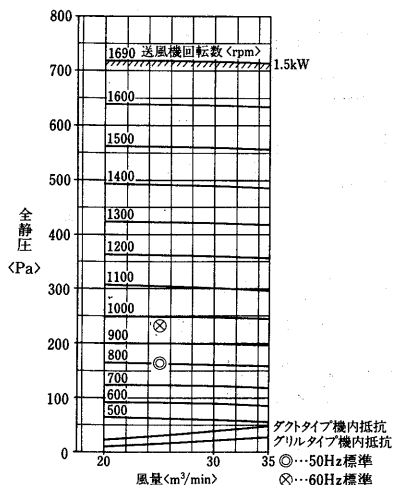
風量補正線図



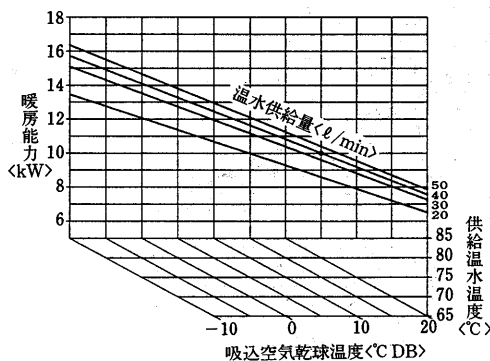
風量補正線図



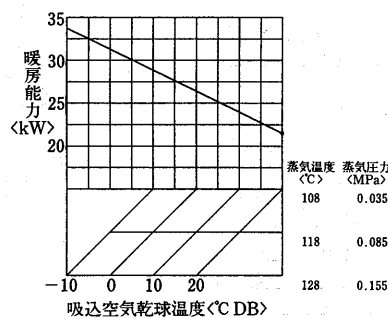
送風機性能線図



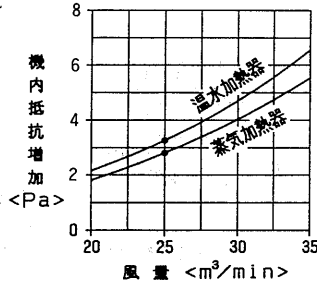
温水加熱器能力線図<別売部品>



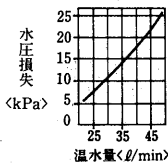
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



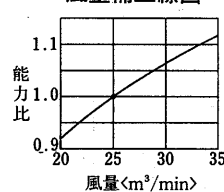
温水・蒸気加熱器機内抵抗線図



温水加熱器水圧損失線図



温水・蒸気加熱器風量補正線図

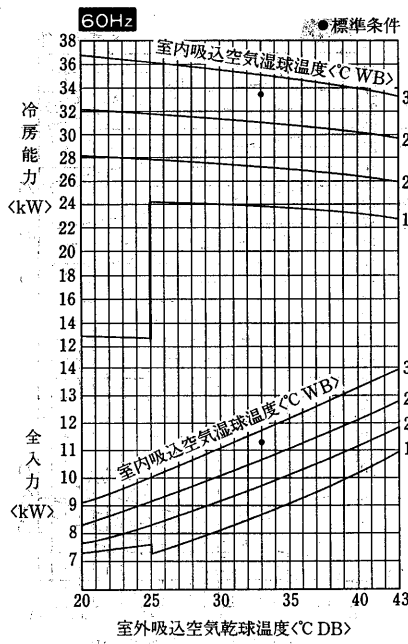
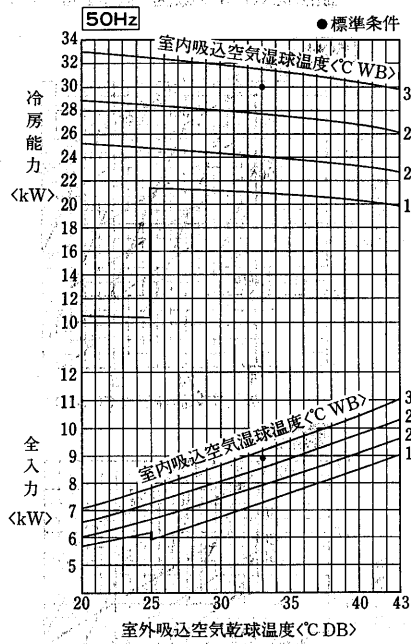


使用上の注意

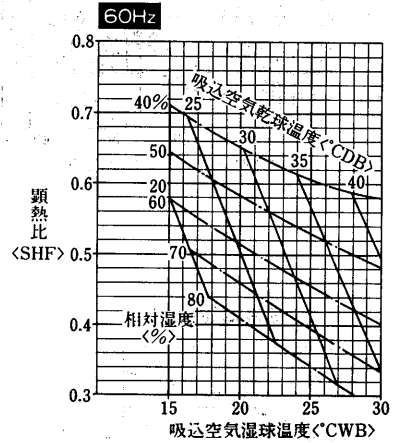
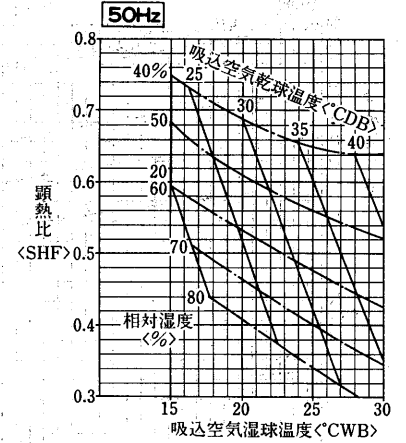
- 注1. 吹出温度が60°C以上の場合には調整弁にて調整して下さい。
- 注2. 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いて下さい。長期保管時、冷房運転使用時にも水を抜いて下さい。

オールフレッシュ用パッケージエアコン

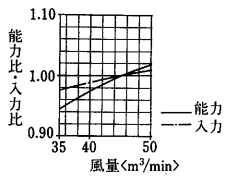
PAT-J335G-F形  
冷房能力線図



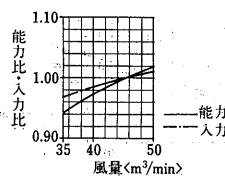
顕熱比<SHF>線図<風量45m<sup>3</sup>/min>



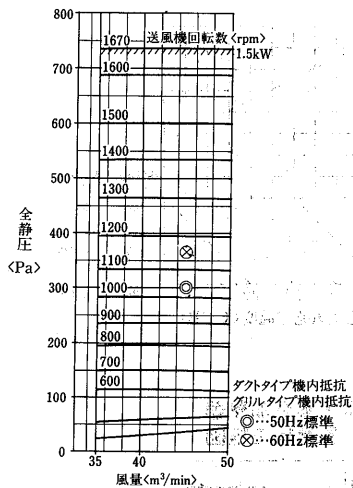
風量補正線図



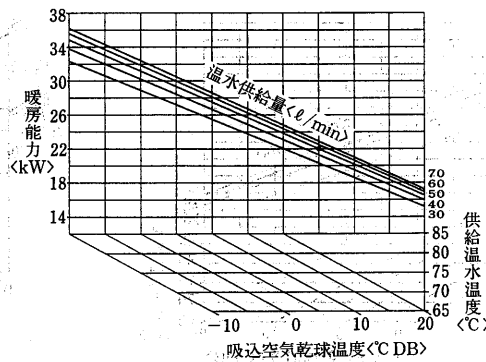
風量補正線図



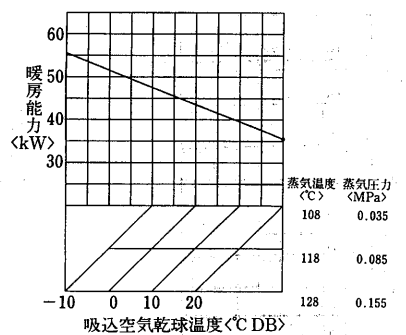
送風機性能線図



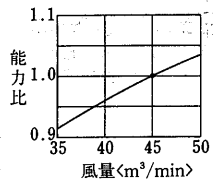
温水加熱器能力線図<別売部品>



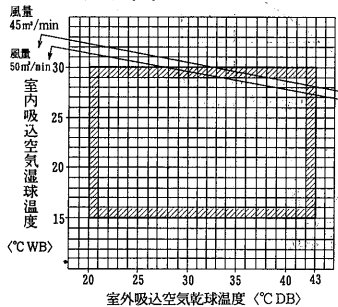
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



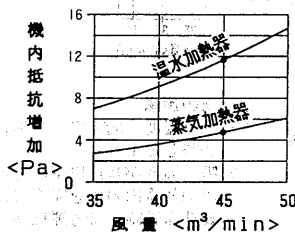
温水・蒸気加熱器  
風量補正線図



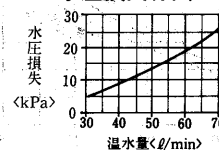
使用温度範囲



温水・蒸気加熱器  
機内抵抗線図



温水加熱器  
水圧損失線図



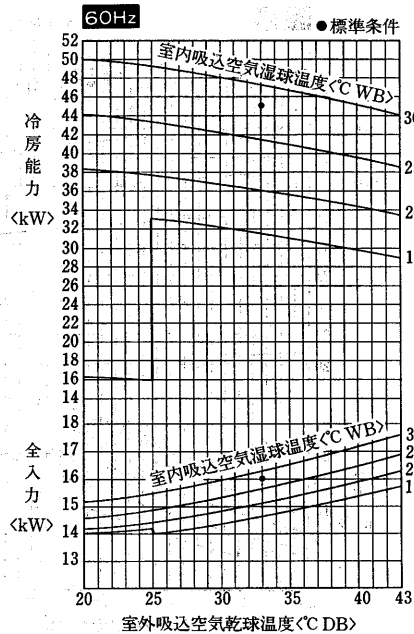
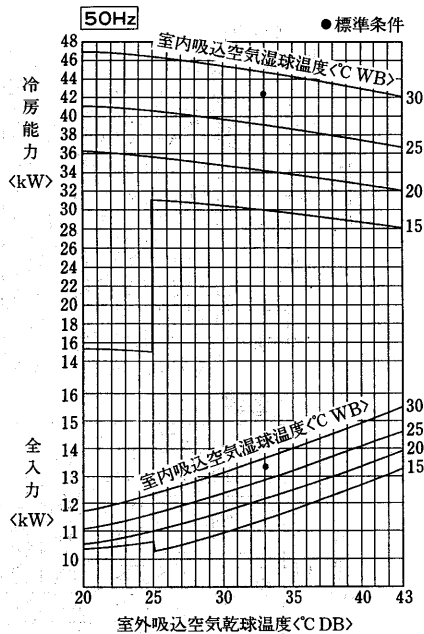
使用上の注意

- 吹出温度が60°C以上の場合には調整弁にて調整して下さい。
- 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いて下さい。長期保管時、冷房運転使用時にも水を抜いて下さい。

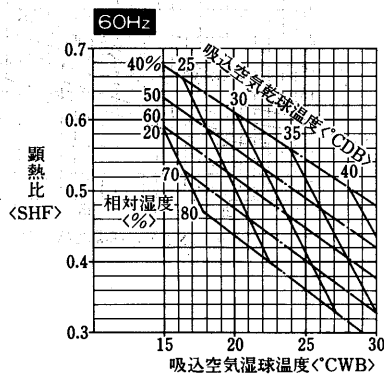
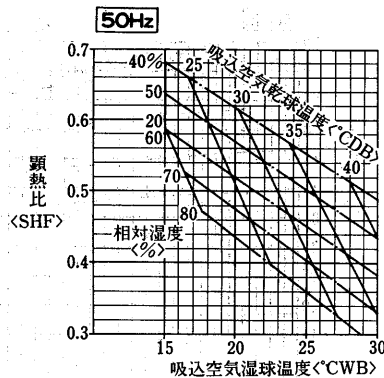


PAT-J450G-F形

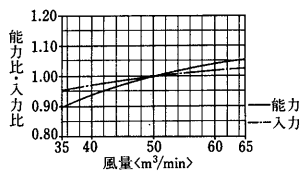
冷房能力線図



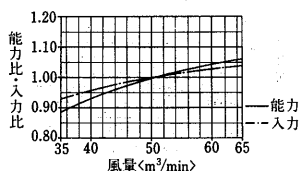
顕熱比<SHF>線図<風量50m<sup>3</sup>/min>



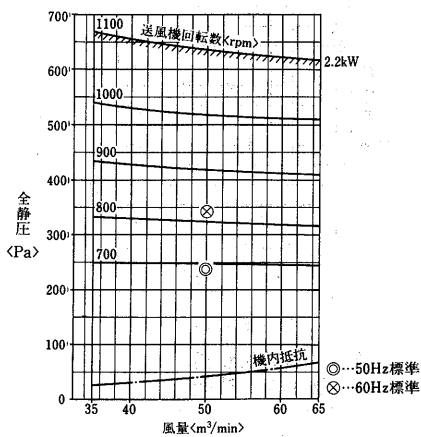
風量補正線図



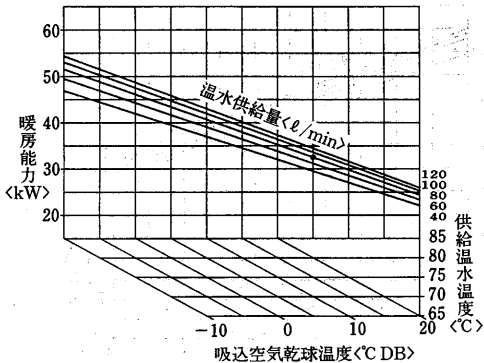
風量補正線図



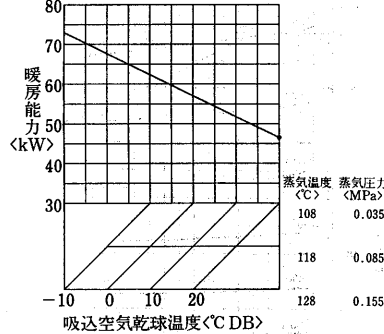
送風機性能線図



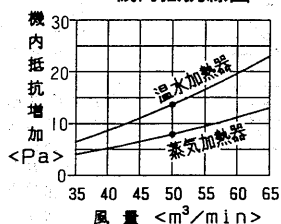
温水加熱器能力線図<別売部品>



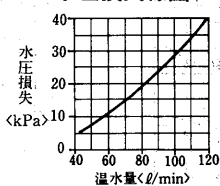
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



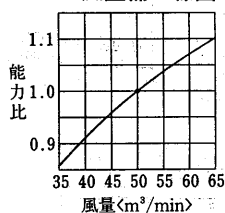
温水・蒸気加熱器機内抵抗線図



温水加熱器水压損失線図



温水・蒸気加熱器風量補正線図

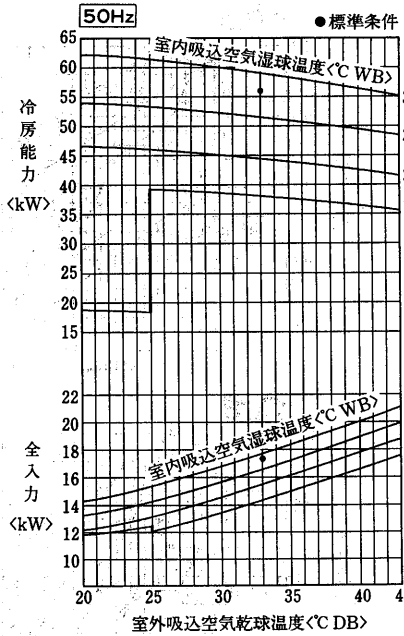


使用上の注意

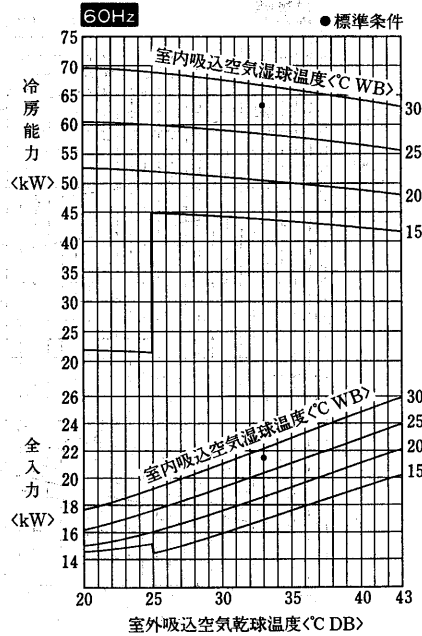
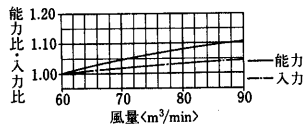
- 吹出温度が60°C以上の場合は調整弁にて調整して下さい。
- 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いて下さい。長期保管時、冷房運転使用時にも水を抜いて下さい。

オールフレッシュ用パッケージエアコン

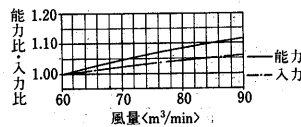
PAT-J630G-F形  
冷房能力線図



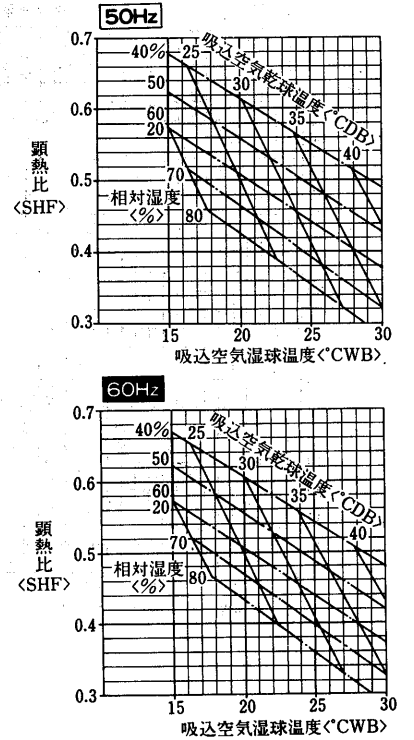
風量補正線図



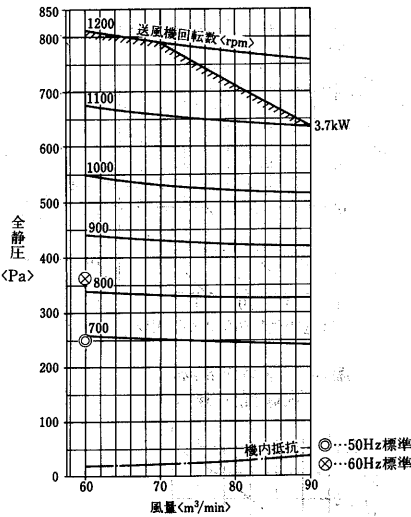
風量補正線図



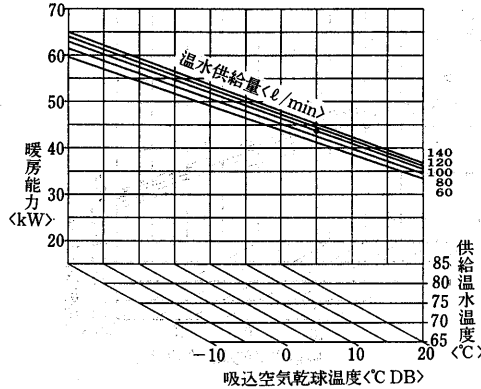
顕熱比<SHF>線図<風量60m³/min>



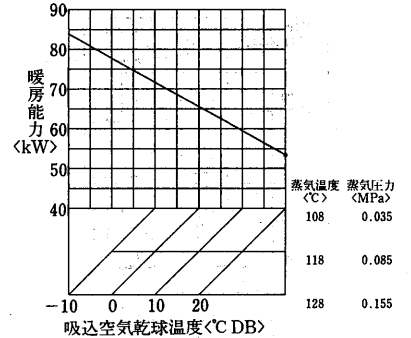
送風機性能線図



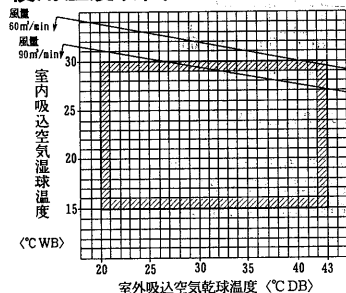
温水加熱器能力線図<別売部品>



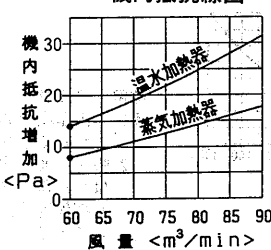
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



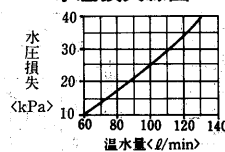
使用温度範囲



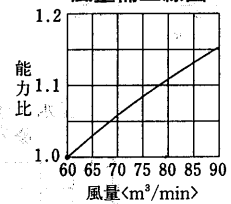
温水・蒸気加熱器  
機内抵抗線図



温水加熱器  
水圧損失線図



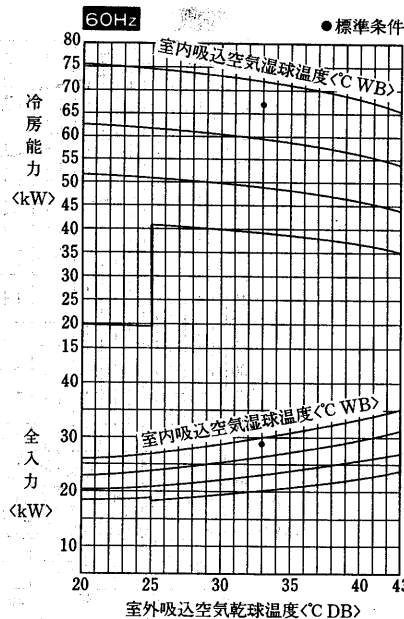
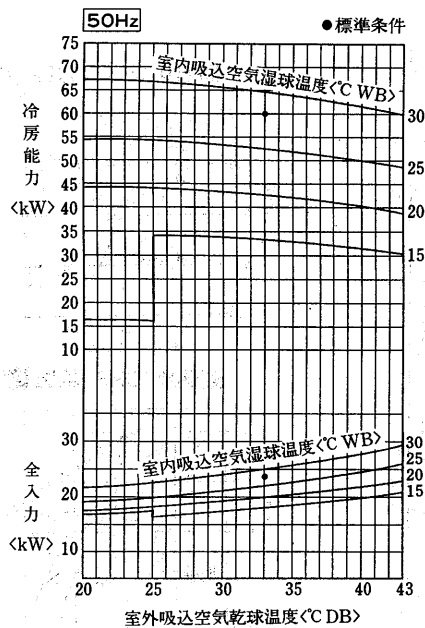
温水・蒸気加熱器  
風量補正線図



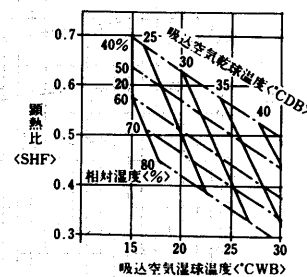
使用上の注意

- 吹出温度が60°C以上の場合には調整弁にて調整して下さい。
- 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いて下さい。長期保管時、冷房運転使用時にも水を抜いて下さい。

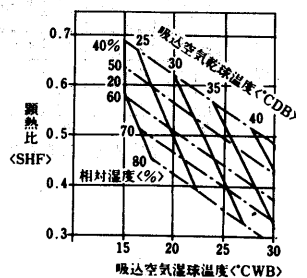
PAT-J670G-F形  
冷房能力線図



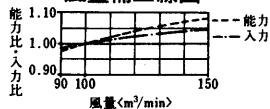
顕熱比<SHF>線図 50Hz



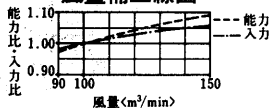
顕熱比<SHF>線図 60Hz



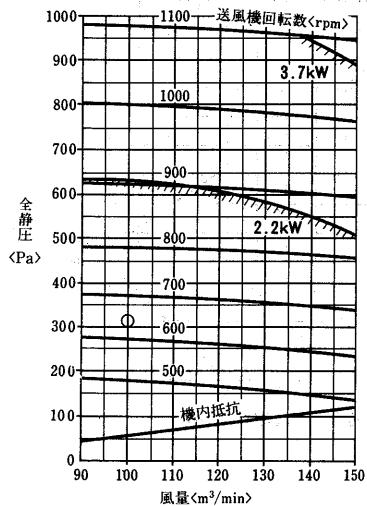
風量補正線図



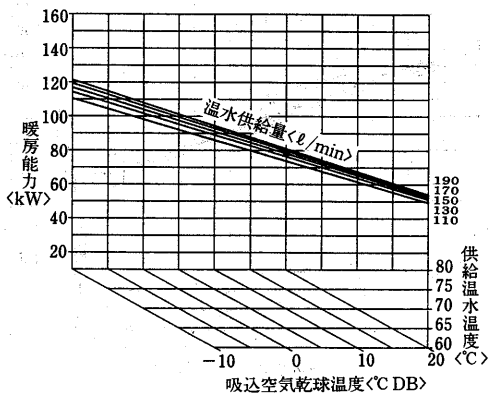
風量補正線図



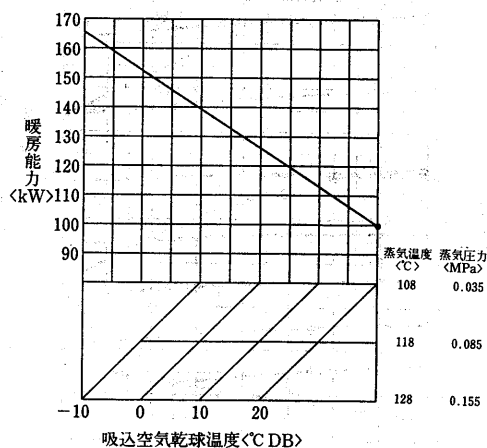
送風機性能線図



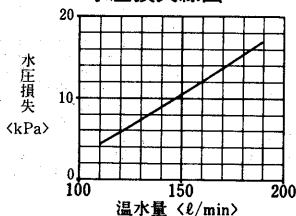
温水加熱器能力線図<別売部品>



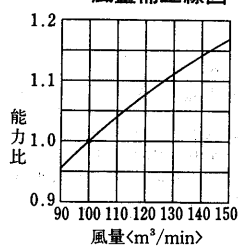
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



温水加熱器  
水圧損失線図



温水・蒸気加熱器  
風量補正線図

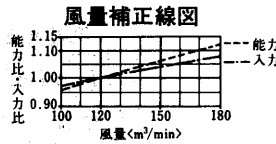
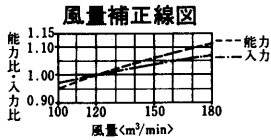
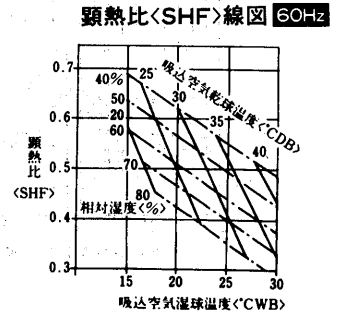
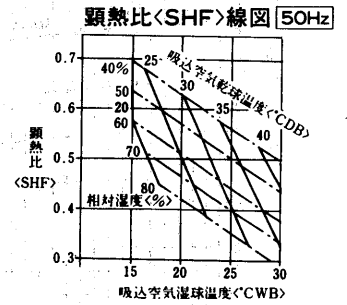
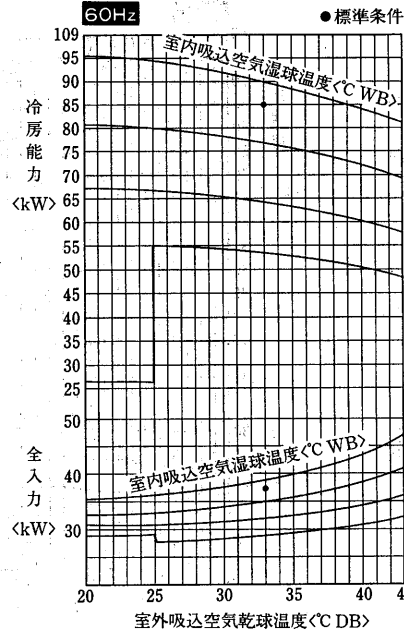
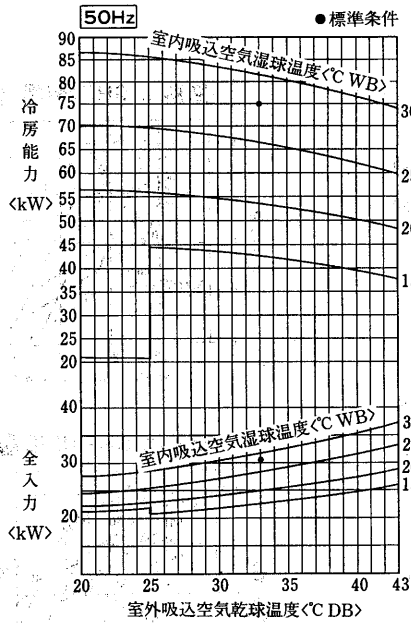


使用上の注意

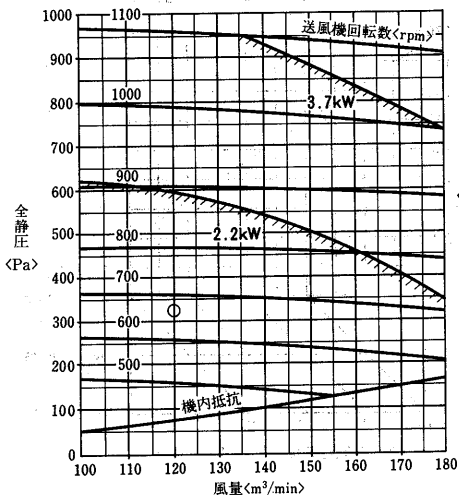
- 注1. 吹出温度が60°C以上の場合には調整弁にて調整してください。
- 注2. 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房運転使用時にも水を抜いてください。

オールフレッシュ用パッケージエアコン

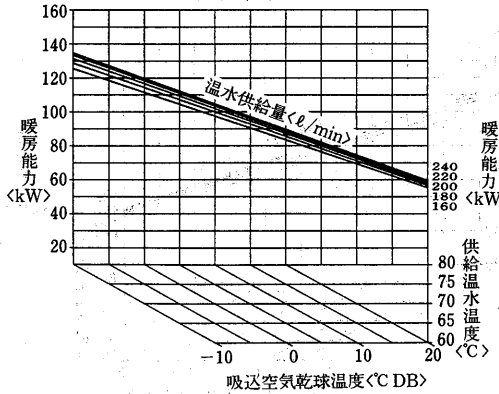
PAT-J850G-F形  
冷房能力線図



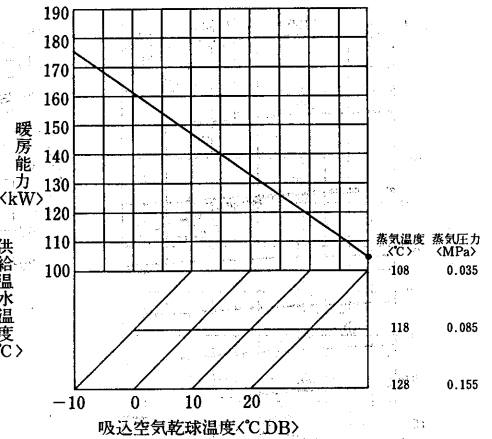
送風機性能線図



温水加熱器能力線図<別売部品>

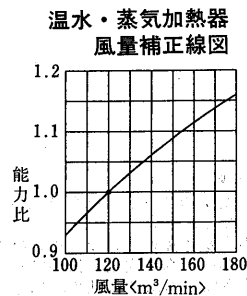
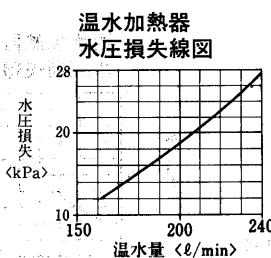


蒸気加熱器能力線図<別売部品>

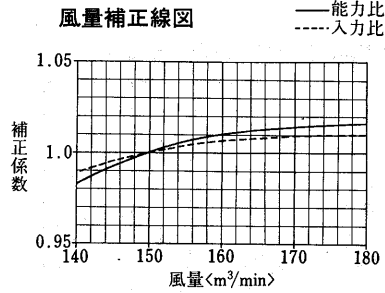
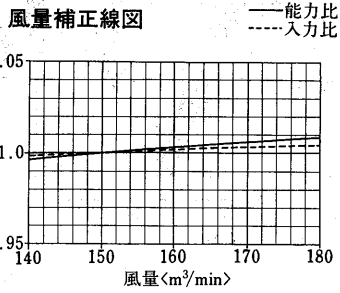
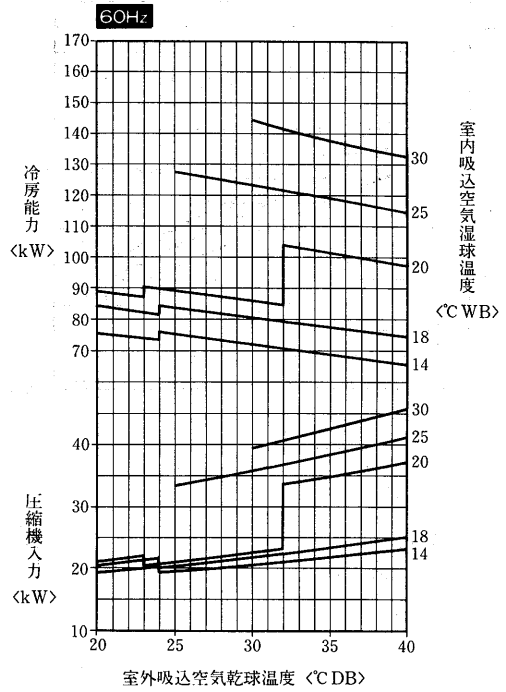
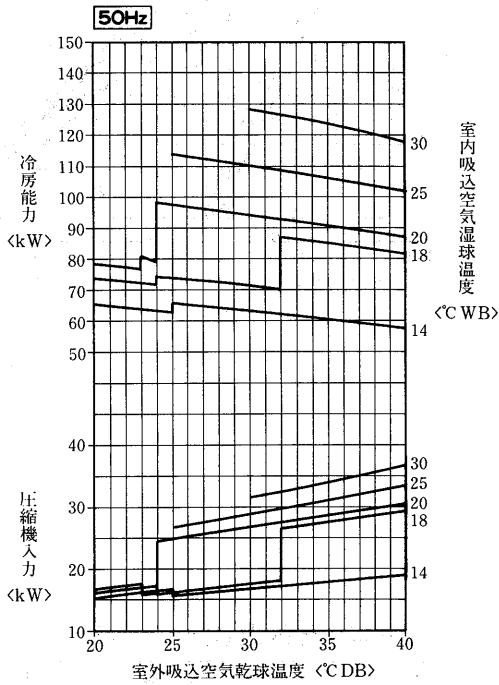


使用上の注意

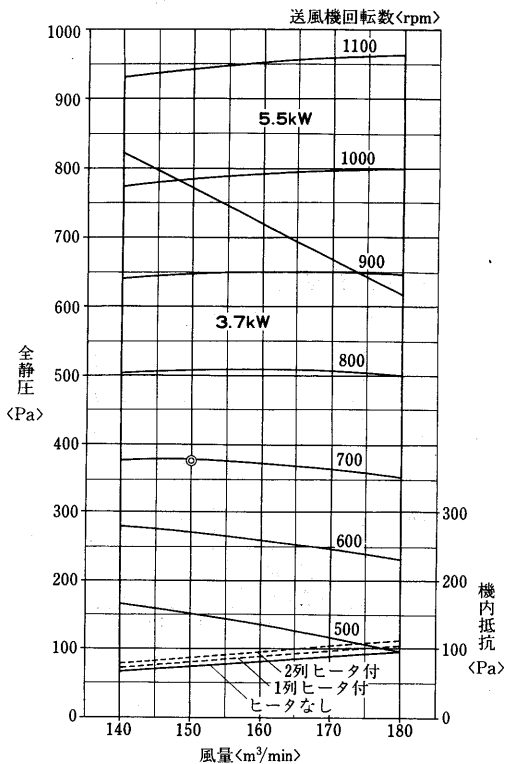
- 吹出温度が60°C以上の場合には調整弁にて調整してください。
- 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房運転使用時にも水を抜いてください。



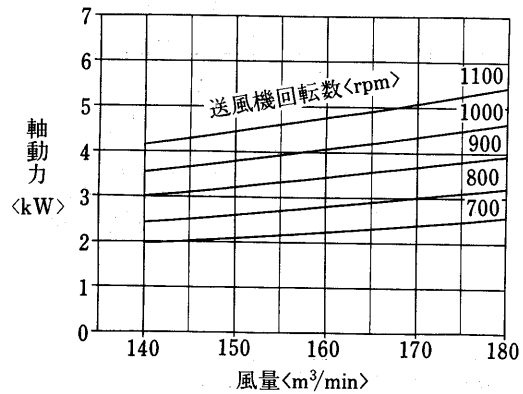
PAT-J1320J-F形  
冷房能力線図



送風機性能線図

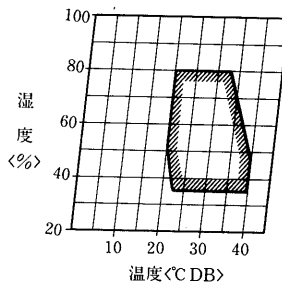


送風機軸動力線図



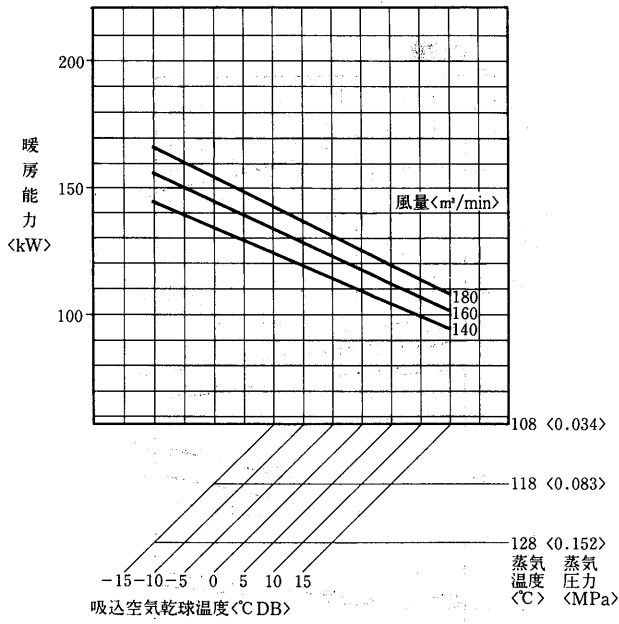
運転温度範囲

室内吸込空気湿球温度：14℃～30℃(WB)  
室外吸込空気乾球温度：20℃～40℃(DB)

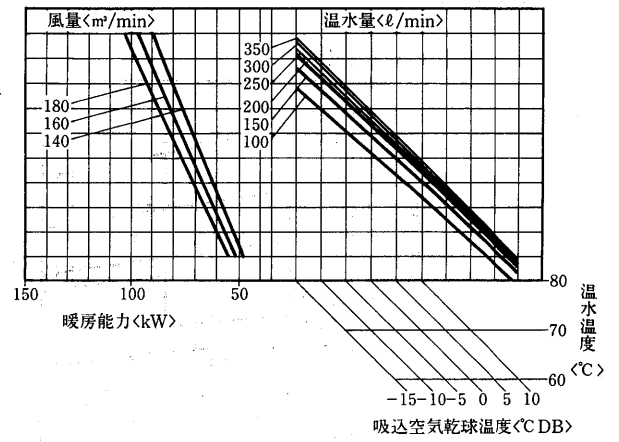


オールフレッシュ用パッケージエアコン

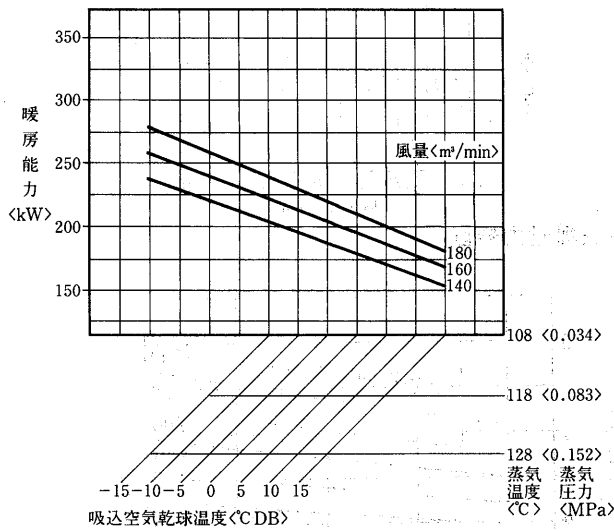
PAT-J1320J-F形  
蒸気加熱器能力線図<1列><別売部品>



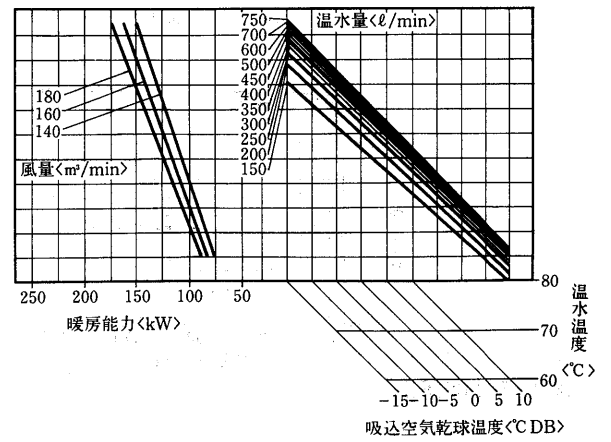
温水加熱器能力線図<1列><別売部品>



蒸気加熱器能力線図<2列><別売部品>

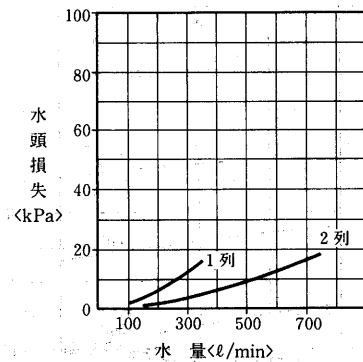


温水加熱器能力線図<2列><別売部品>

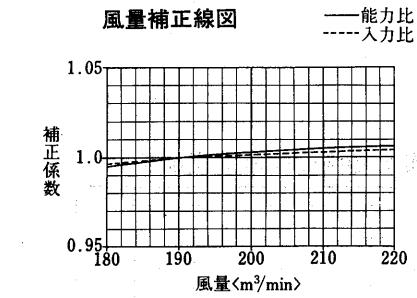
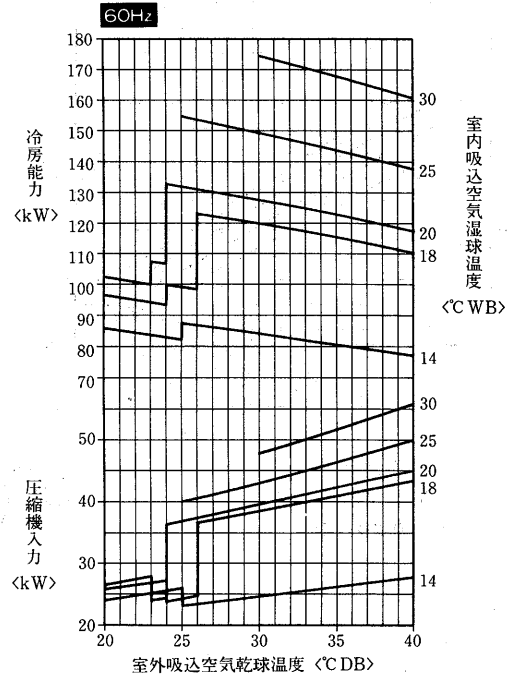
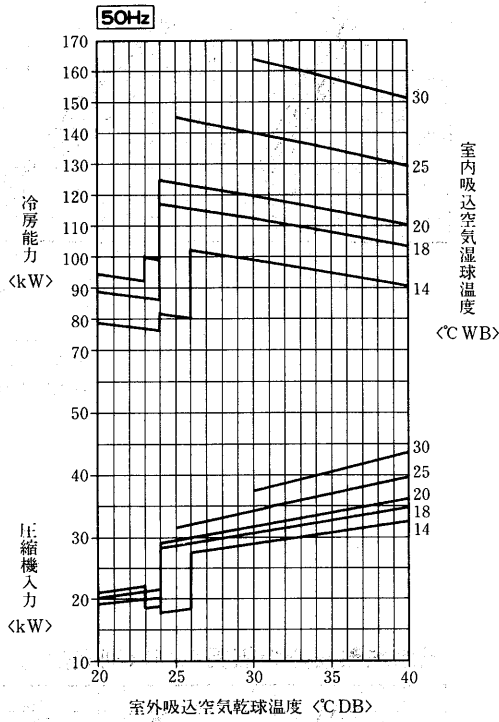


加熱能力は風量140~180m<sup>3</sup>/min  
の範囲で決定して下さい。

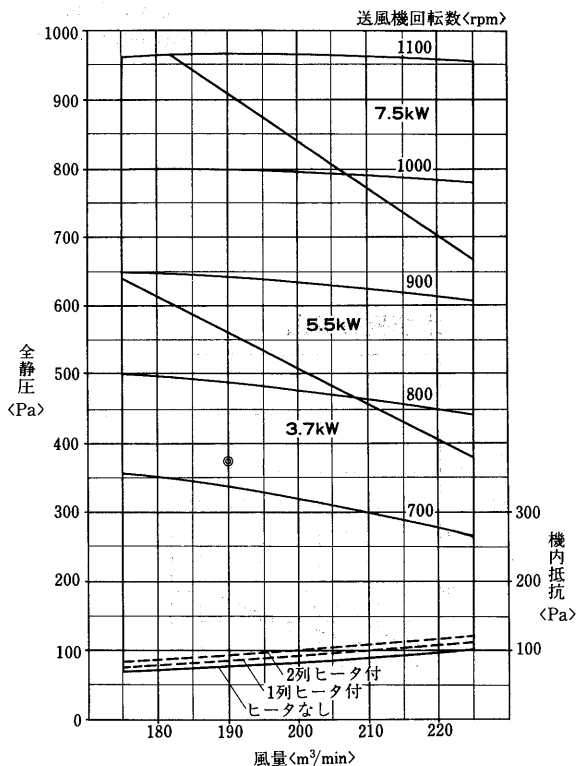
水頭損失線図



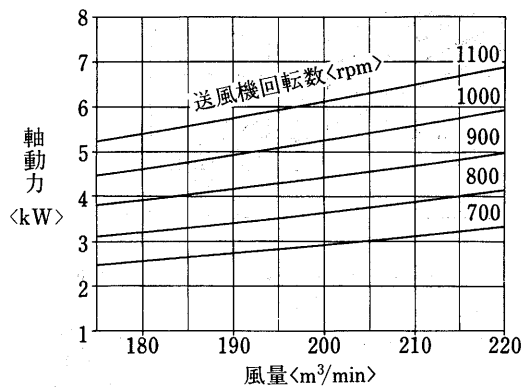
PAT-J1600J-F形  
冷房能力線図



送風機性能線図

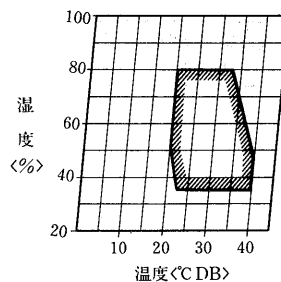


送風機軸動力線図



運転温度範囲

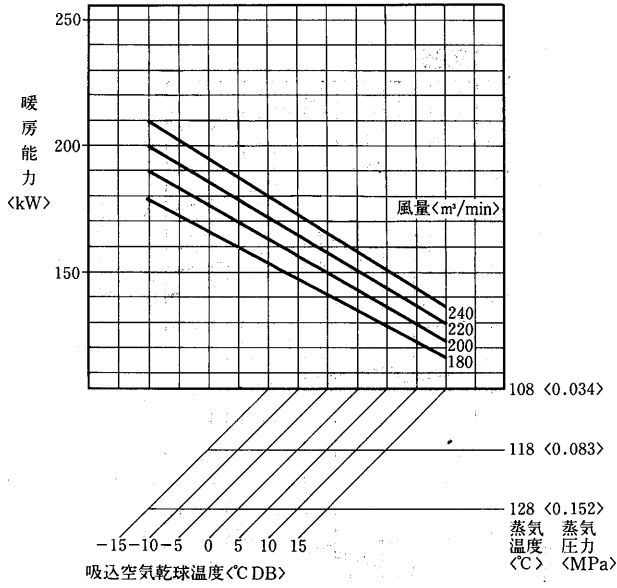
室内吸込空気湿球温度: 14°C ~ 30°C (WB)  
室外吸込空気乾球温度: 20°C ~ 40°C (DB)



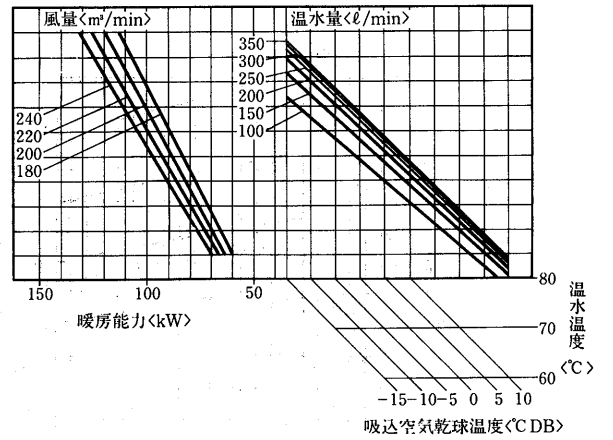
オールフレッシュ用パッケージエアコン

PAT-J1600J-F形

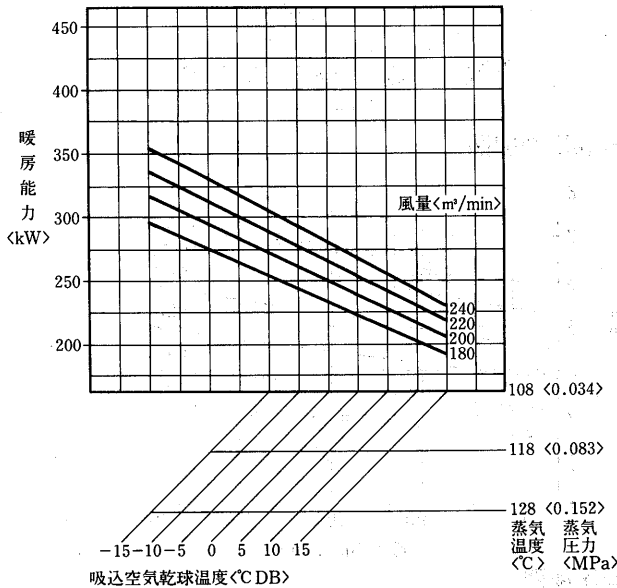
蒸気加熱器能力線図<1列><別売部品>



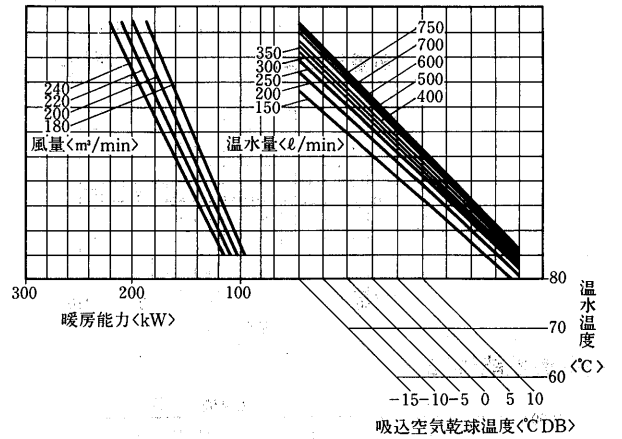
温水加熱器能力線図<1列><別売部品>



蒸気加熱器能力線図<2列><別売部品>

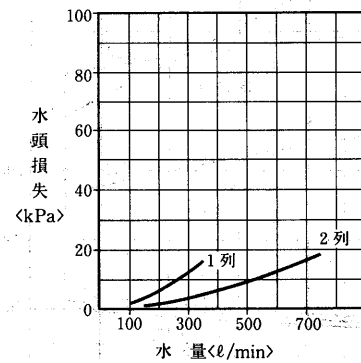


温水加熱器能力線図<2列><別売部品>



加熱能力は風量170~230m<sup>3</sup>/minの範囲で決定して下さい。

水頭損失線図

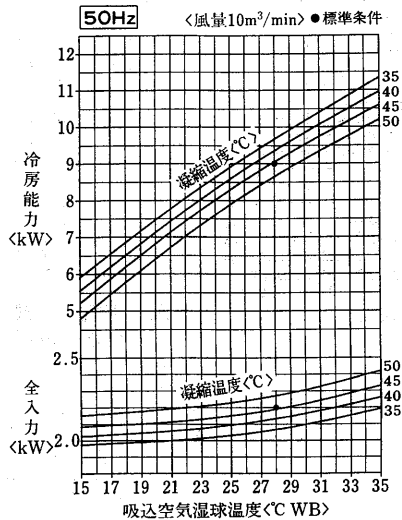




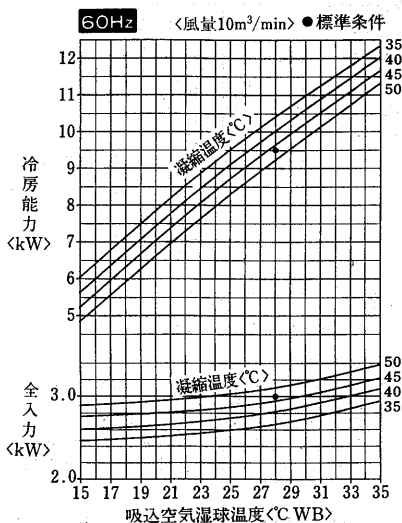
(2) 水冷式<PWT-F形>

PWT-J95A-F形

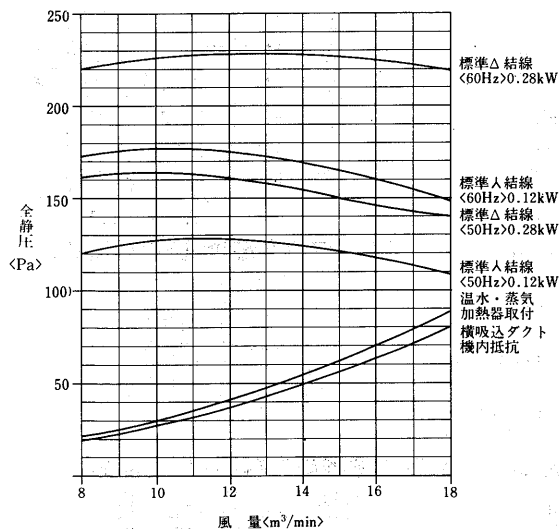
冷房能力線図



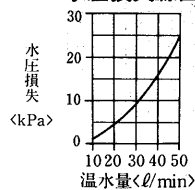
冷房能力線図



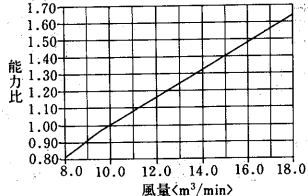
送風機性能線図



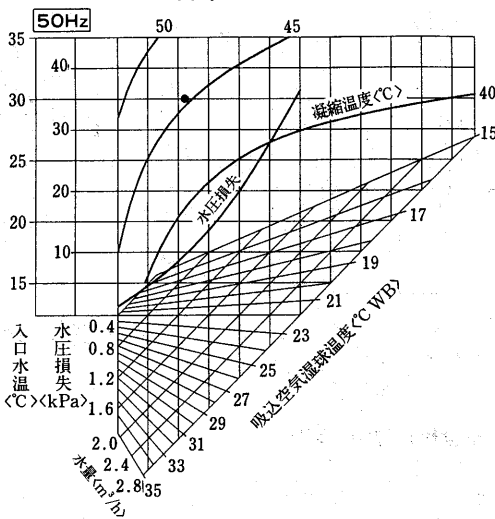
温水加熱器  
水圧損失線図



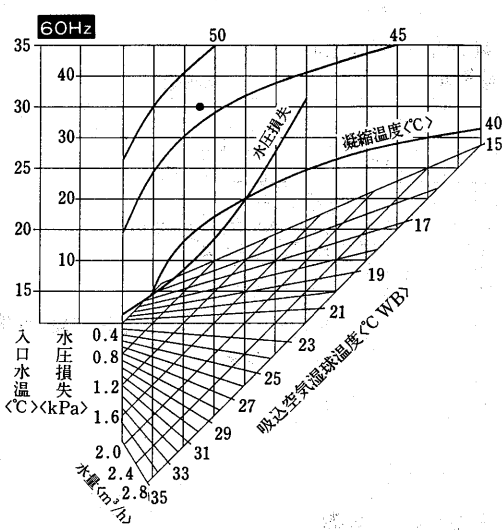
温水・蒸気加熱器  
風量補正線図



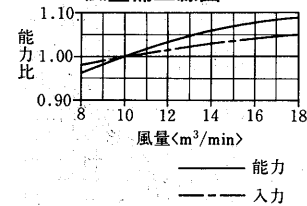
凝縮器特性線図



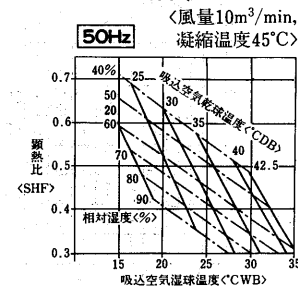
凝縮器特性線図



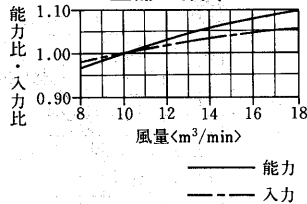
風量補正線図



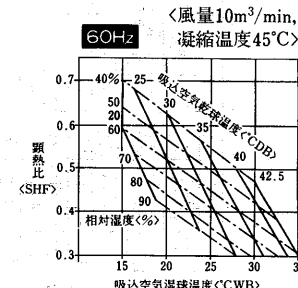
顕熱比<SHF>線図



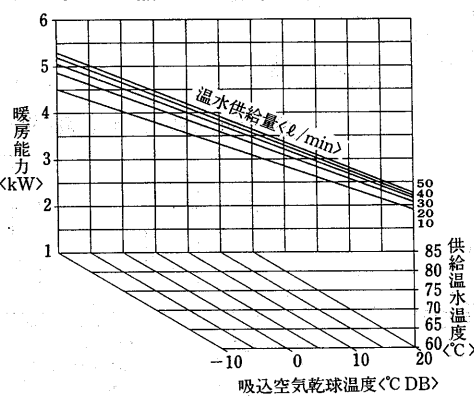
風量補正線図



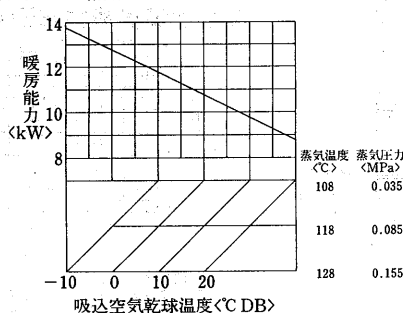
顕熱比<SHF>線図



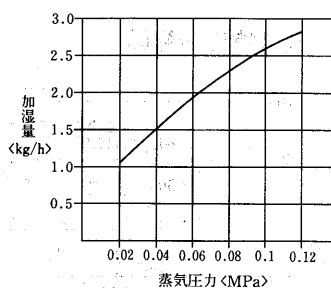
温水加熱器能力線図<別売部品>



蒸気加熱器能力線図<別売部品>



蒸気加湿器能力線図<別売部品>



使用上の注意

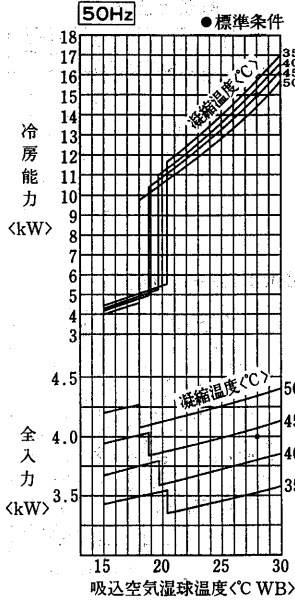
- 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。<禁止弁にしてもよい>組合せ電磁弁口径φ3
- 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁または禁止弁を使用してください。

使用上の注意

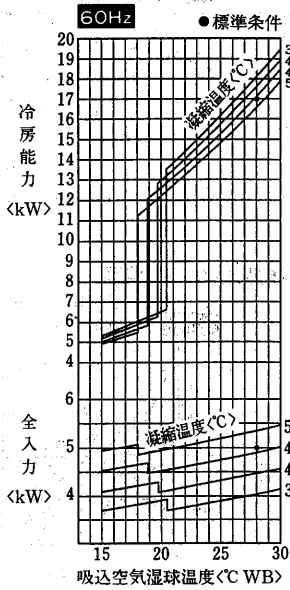
- 吸込空気が氷点下になる場合は、停止後は暖房器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房使用時も水を抜いてください。

オールフレッシュ用パッケージエアコン

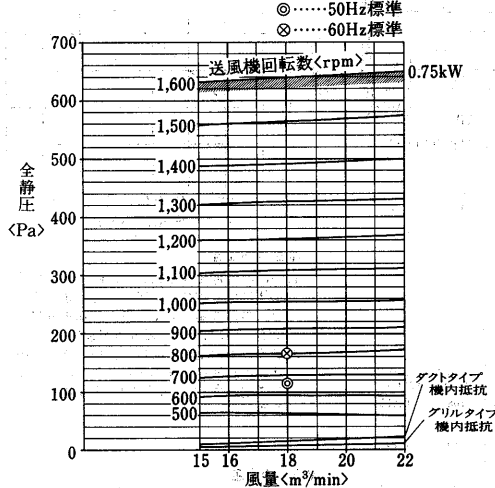
PWT-J170E-F形  
冷房能力線図



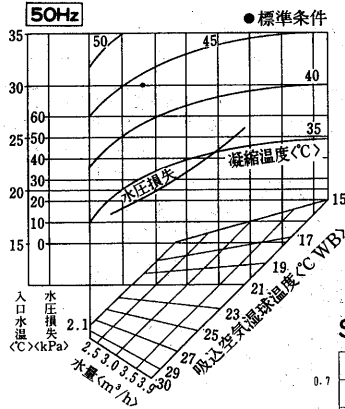
冷房能力線図



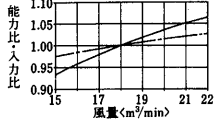
送風機性能線図



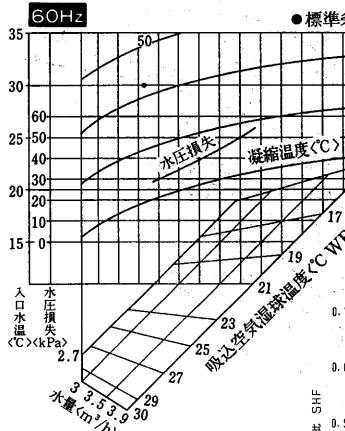
凝縮器特性線図



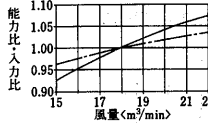
風量補正線図 50Hz



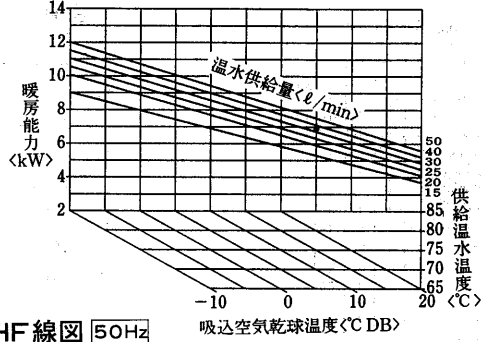
凝縮器特性線図



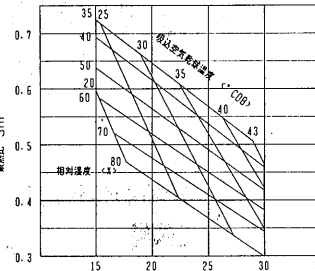
風量補正線図 60Hz



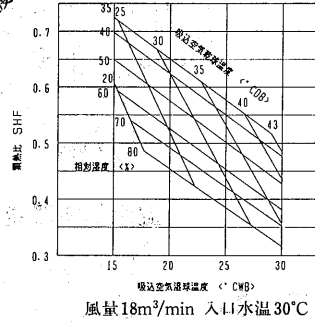
温水加熱器能力線図<別売部品>



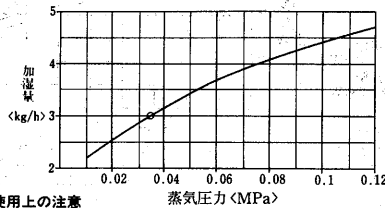
SHF線図 50Hz



SHF線図 60Hz



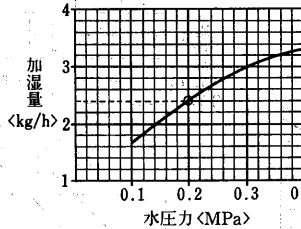
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



使用上の注意

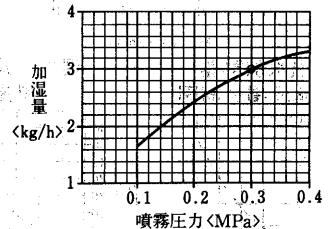
- 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。(塞止弁にしてもよい) 組合せ電磁弁口径 φ3
- 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁(または塞止弁)を使用してください。

温水加湿器能力線図<別売部品>

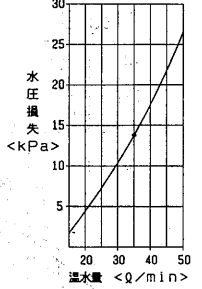


- 注1. 供給水としては60°C以上、水圧は0.1~0.4MPaで使用してください。
- 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
- 2倍形(ヘッダー本数2本)の場合は上記線図の数値を2倍して能力を算出してください。

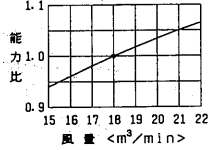
高圧加湿器能力線図<別売部品>



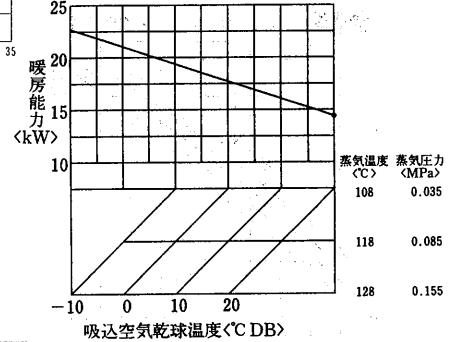
温水加熱器  
水圧損失線図



温水・蒸気加熱器  
風量補正線図



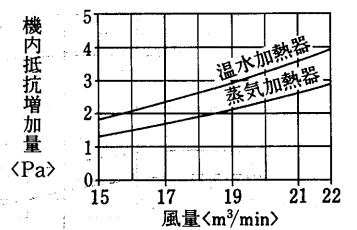
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



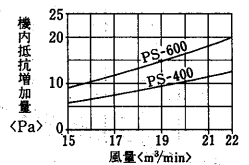
使用上の注意

- 吹出温度が60°C以上の場合は調整弁にて調整してください。
- 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房運転使用時にも水を抜いてください。

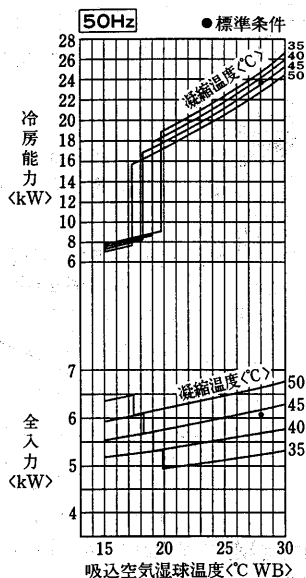
温水・蒸気加熱器機内抵抗線図<別売部品>



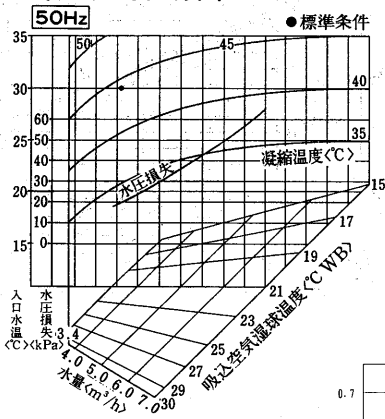
フィレンフィルター機内抵抗線図<別売部品>



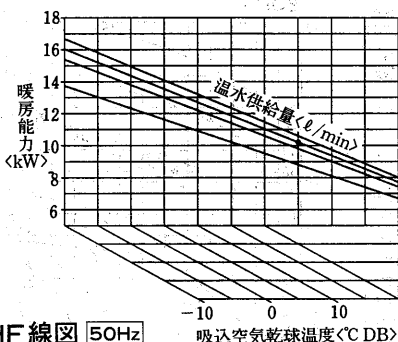
**PWT-J265E-F形  
冷房能力線図**



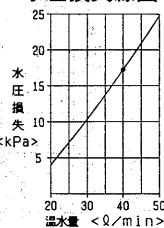
**凝縮器特性線図**



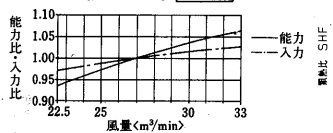
**温水加熱器能力線図<別売部品>**



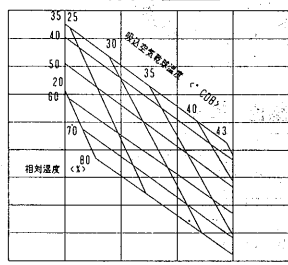
**温水加熱器  
水圧損失線図**



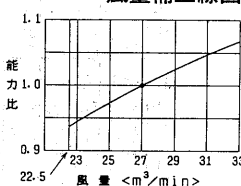
**風量補正線図 50Hz**



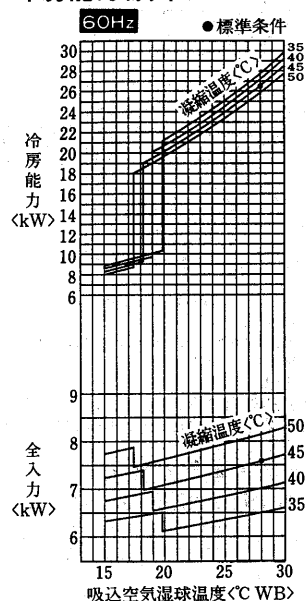
**SHF線図 50Hz**



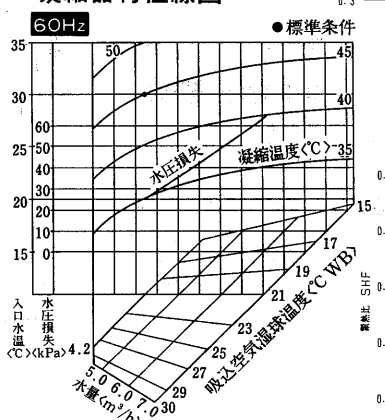
**温水・蒸気加熱器  
風量補正線図**



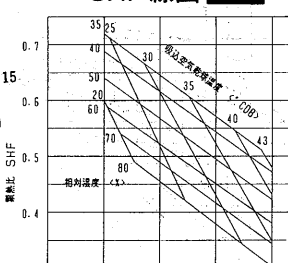
**冷房能力線図**



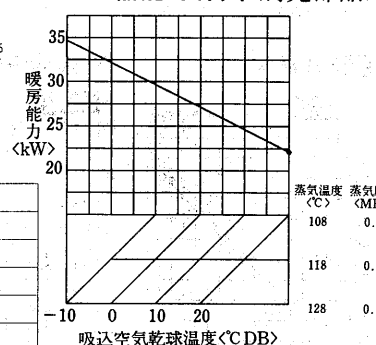
**凝縮器特性線図**



**SHF線図 60Hz**



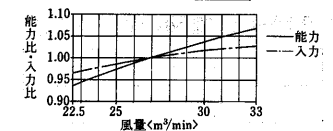
**蒸気加熱器能力線図<別売部品>**



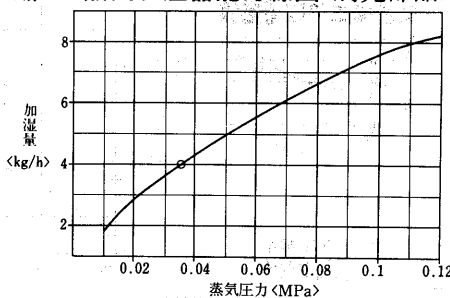
**使用上の注意**

- 注1. 吹出温度が60℃以上の場合には調整弁にて調整してください。
- 注2. 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房運転使用時にも水を抜いてください。

**風量補正線図 60Hz**



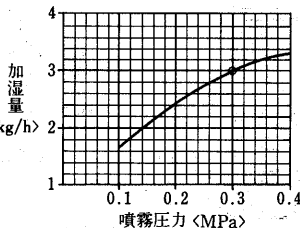
**蒸気加湿器能力線図<別売部品>**



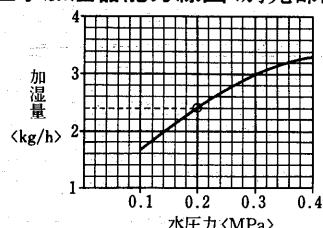
**使用上の注意**

- 1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。<塞止弁にしてもよい> 組合せ電磁弁口径 φ3
- 2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または塞止弁>を使用してください。

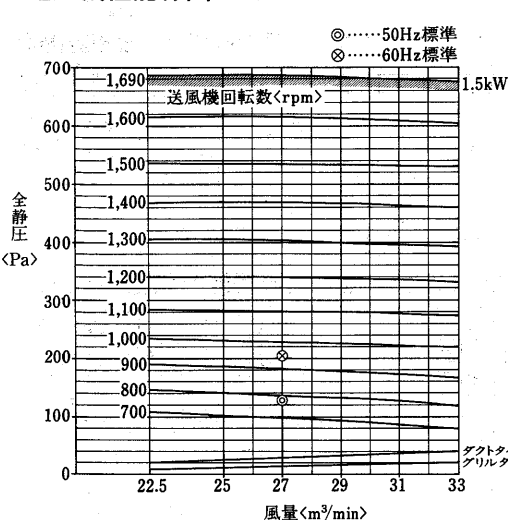
**高圧加湿器能力線図<別売部品>**



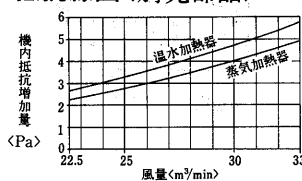
**温水加湿器能力線図<別売部品>**



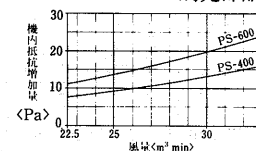
**送風機性能線図**



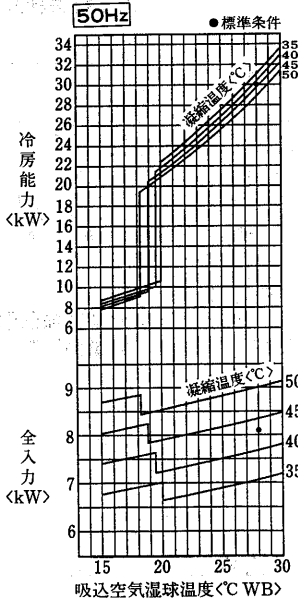
**温水・蒸気加熱器機内  
抵抗線図<別売部品>**



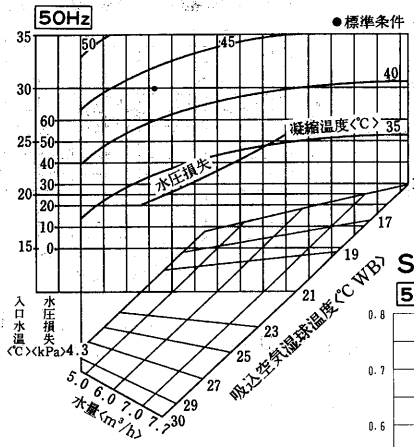
**フィルドフィルタ機内抵抗線図  
<別売部品>**



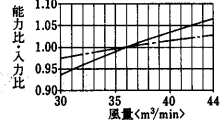
PWT-J335E-F形  
冷房能力線図



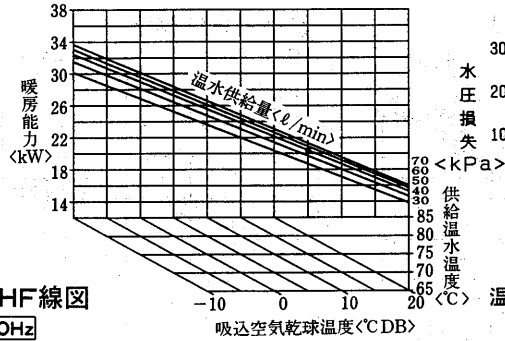
凝縮器特性線図



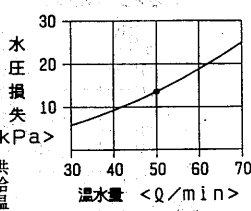
風量補正線図 50Hz



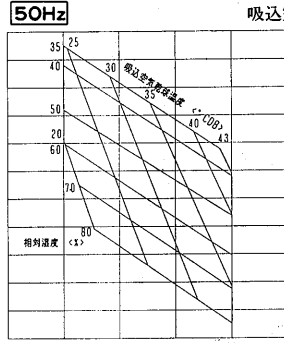
温水加熱器能力線図<別売部品>



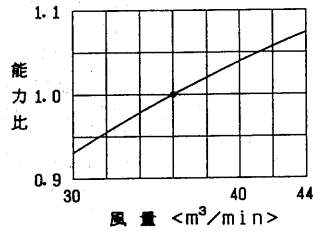
温水加熱器  
水压損失線図



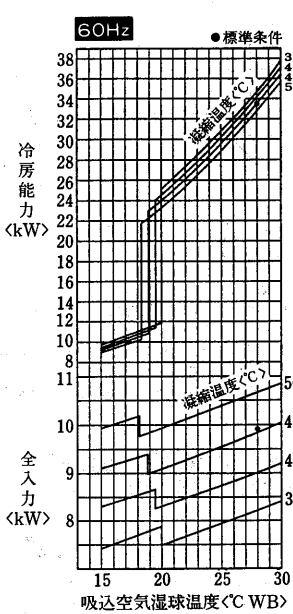
SHF線図



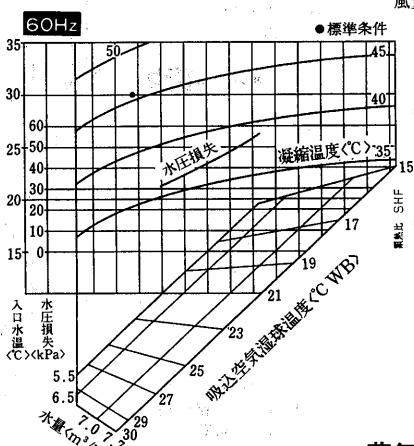
温水・蒸気加熱器  
風量補正線図



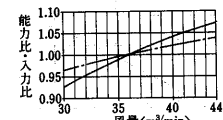
冷房能力線図



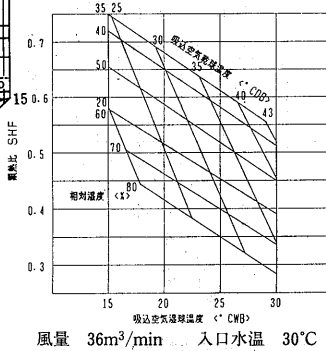
凝縮器特性線図



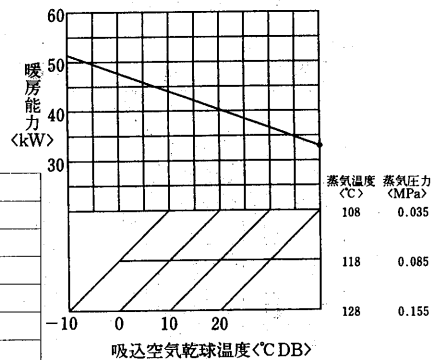
風量補正線図 60Hz



SHF線図 60Hz



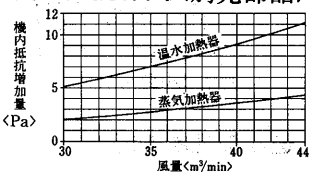
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



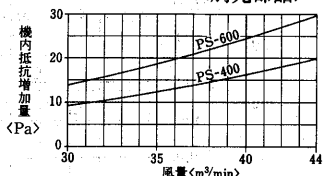
使用上の注意

- 吹出温度が60℃以上の場合には調整弁にて調整してください。
- 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房運転使用時にも水を抜いてください。

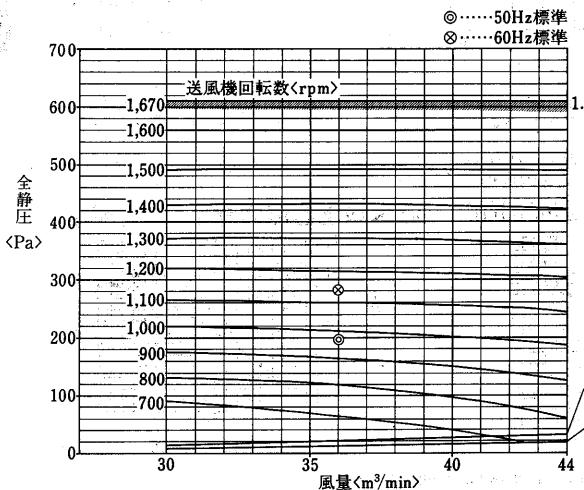
温水・蒸気加熱器  
機内抵抗線図<別売部品>



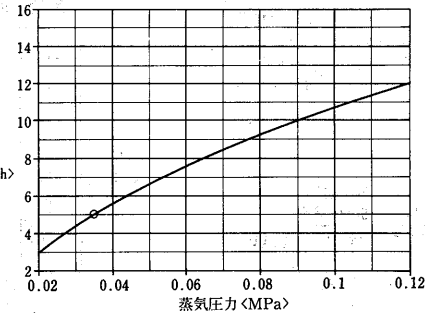
フィードンフィルタ機内抵抗線図  
<別売部品>



送風機性能線図



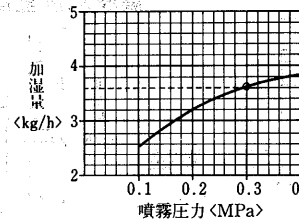
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



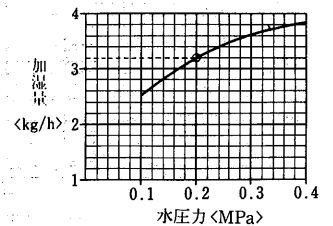
使用上の注意

- 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。<塞止弁にしてもよい>組合せ電磁弁口径 φ3
- 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または塞止弁>を使用してください。

高压加湿器能力線図<別売部品>

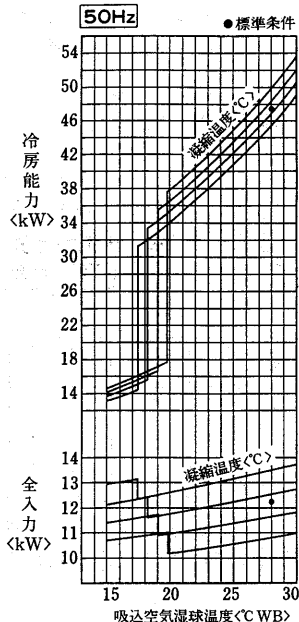


温水加湿器能力線図<別売部品>

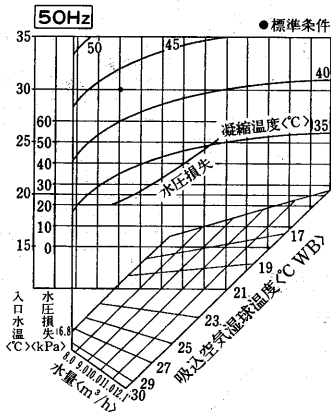


- 供給水としては60℃以上、水圧は0.1~0.4MPaで使用してください。
- 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
- 2倍形<ヘッダー本数2本>の場合は上記線図の数値を2倍して能力を算出して下さい。

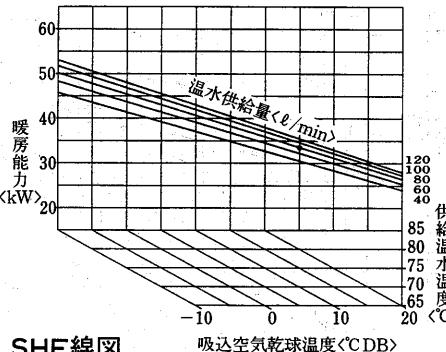
PWT-J530E-F形  
冷房能力線図



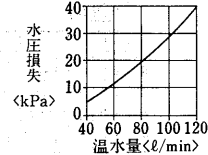
凝縮器特性線図



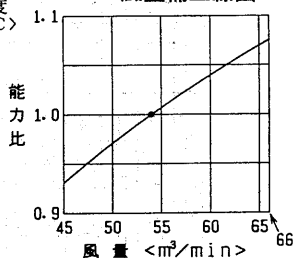
温水加熱器能力線図<別売部品>



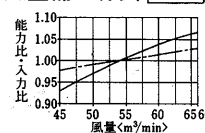
温水加熱器  
水圧損失線図



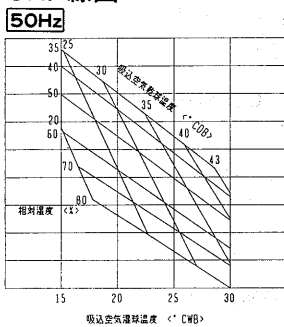
温水・蒸気加熱器  
風量補正線図



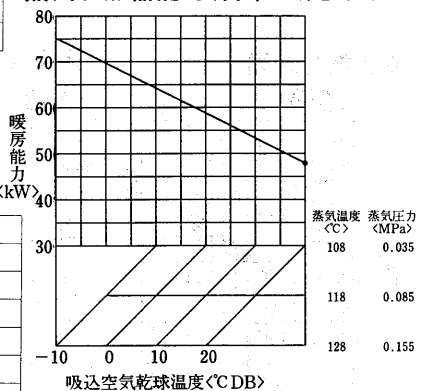
風量補正線図 50Hz



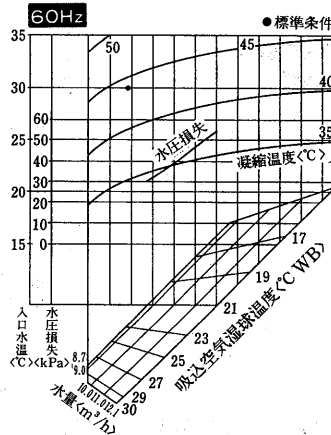
SHF線図



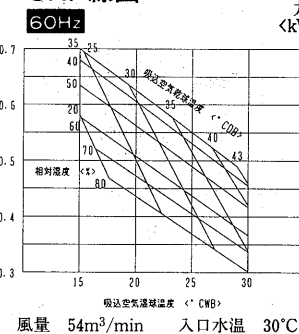
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



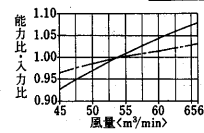
凝縮器特性線図



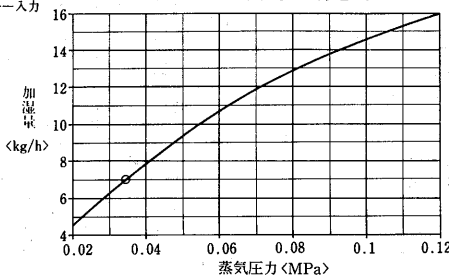
SHF線図



風量補正線図 60Hz

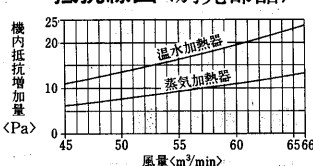


蒸気加湿器能力線図<別売部品>

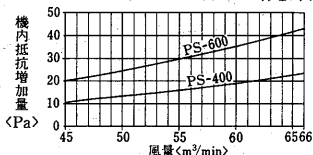


使用上の注意  
1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。<禁止弁にしてもよい>組合せ電磁弁口径 φ3  
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁または禁止弁を使用してください。

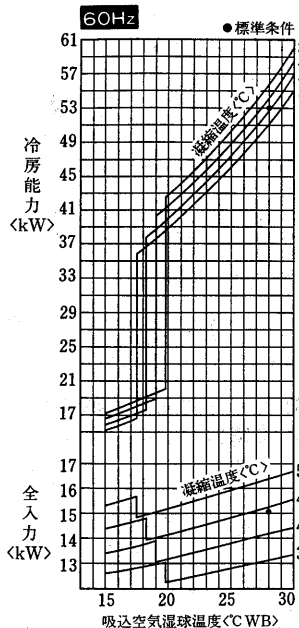
温水・蒸気加熱器機内  
抵抗線図<別売部品>



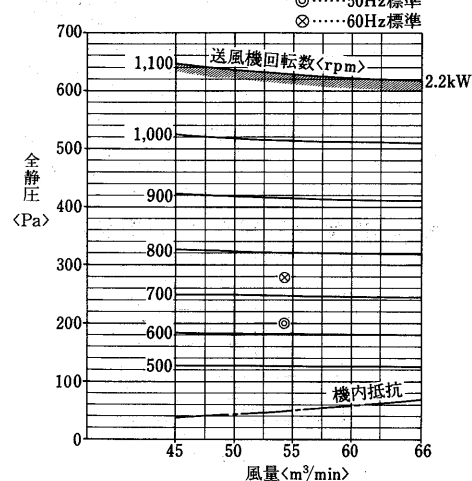
フィルドフィルタ機内抵抗線図<別売部品>



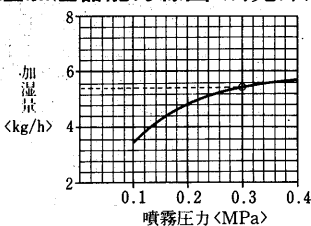
冷房能力線図



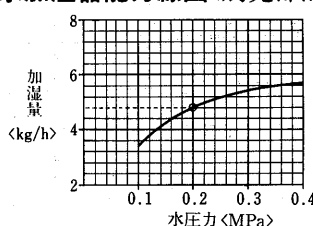
送風機性能線図



高圧加湿器能力線図<別売部品>



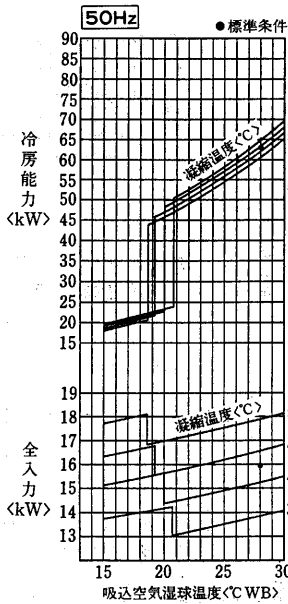
温水加湿器能力線図<別売部品>



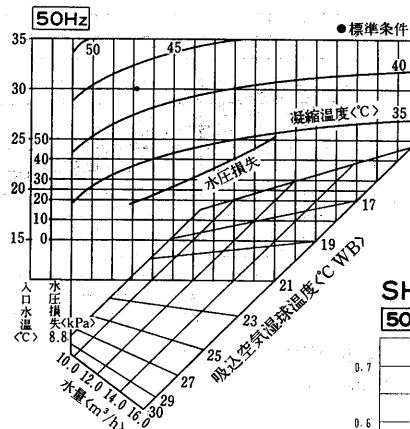
注1. 供給水としては60°C以上、水圧は0.1~0.4MPaで使用してください。  
注2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。  
注3. 2倍形<ヘッダー本数2本>の場合は上記線図の数値を2倍して能力を算出してください。

オールフレッシュ用パッケージエアコン

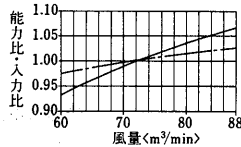
PWT-J710E-F形  
冷房能力線図



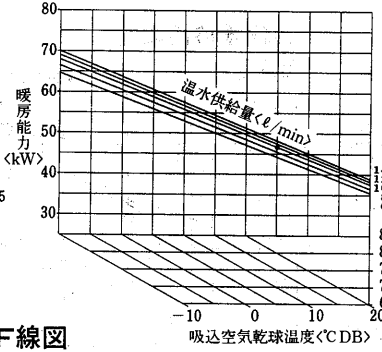
凝縮器特性線図



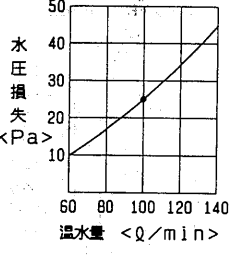
風量補正線図 50Hz



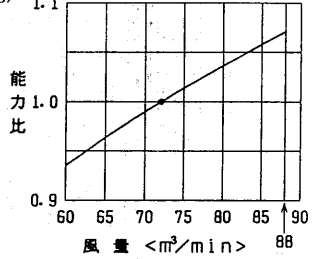
温水加熱器能力線図<別売部品>



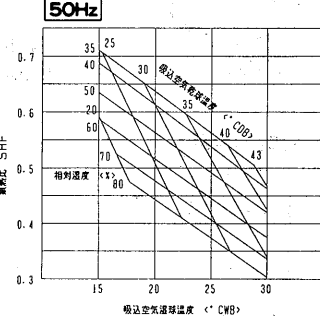
温水加熱器  
水圧損失線図



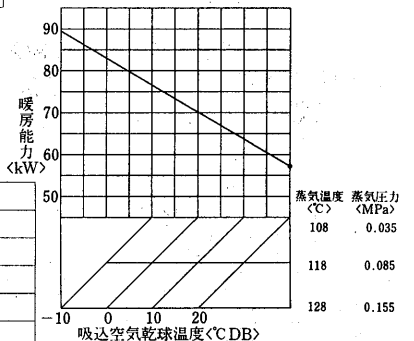
温水・蒸気加熱器  
風量補正線図



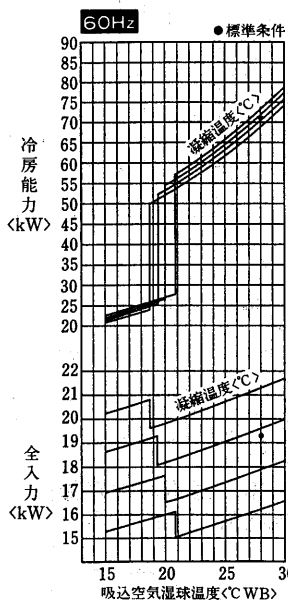
SHF線図



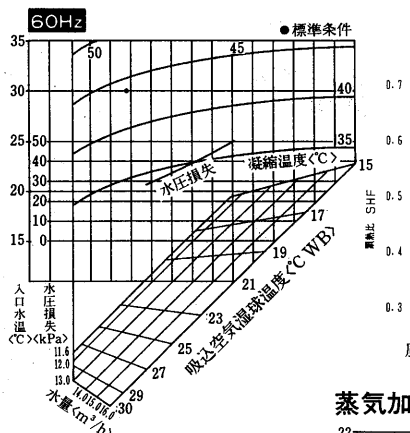
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



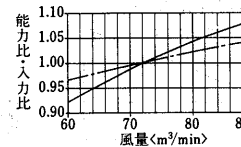
冷房能力線図



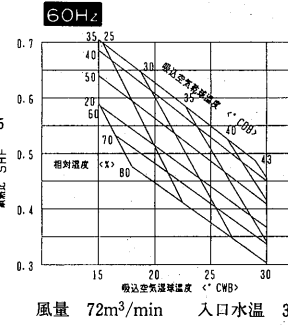
凝縮器特性線図



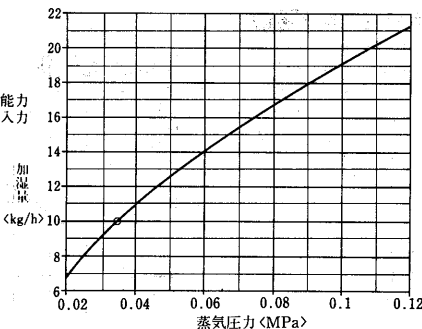
風量補正線図 60Hz



SHF線図



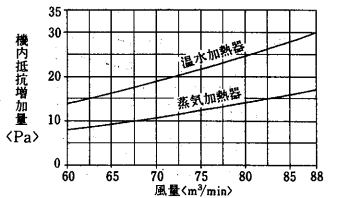
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



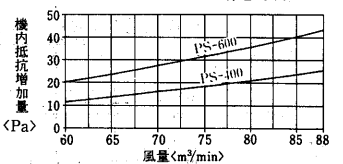
使用上の注意

- 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適宜に調節してください。<塞止弁にしてもよい>組合せ電磁弁口径 φ3
- 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁または塞止弁を使用してください。

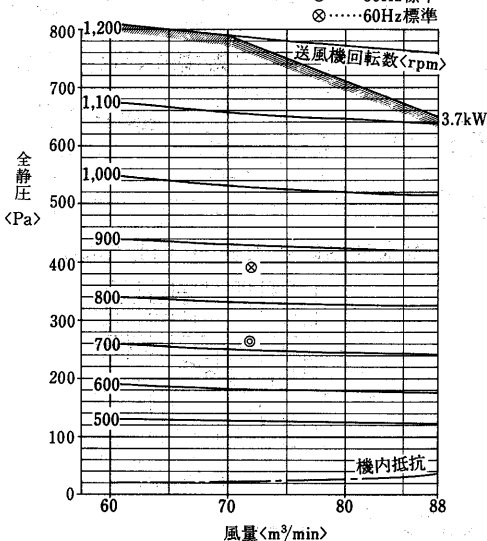
温水・蒸気加熱器機内  
抵抗線図<別売部品>



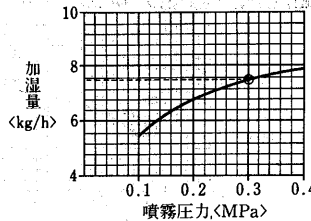
フィードンフィルタ機内抵抗線図  
<別売部品>



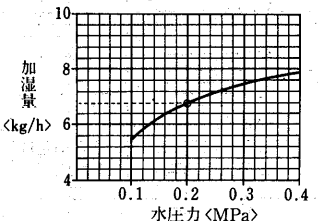
送風機性能線図



高圧加湿器能力線図<別売部品>



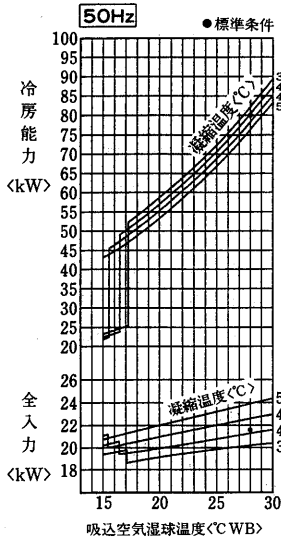
温水加湿器能力線図<別売部品>



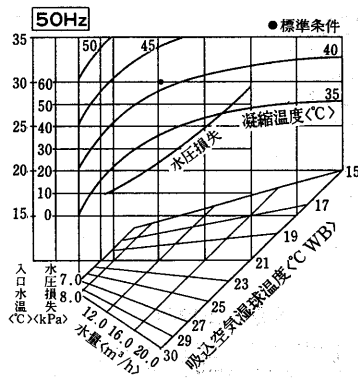
- 注1. 供給水としては60°C以上、水圧は0.1~0.4MPaで使用してください。
- 注2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
- 注3. 2倍形<ヘッダー本数2本>の場合は上記線図の数値を2倍して能力を算出して下さい。

(3)水冷式ダクト専用  
PWT-J850E-F形

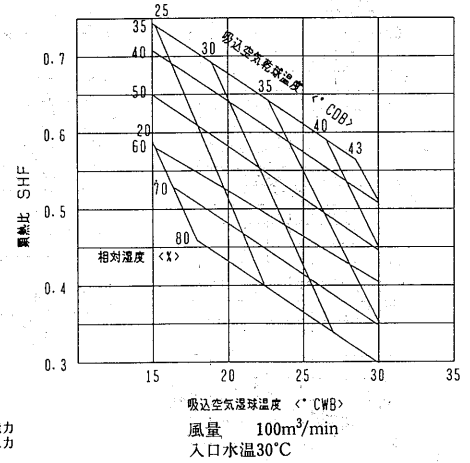
冷房能力線図



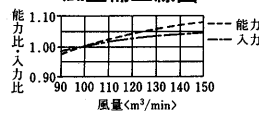
凝縮器特性線図



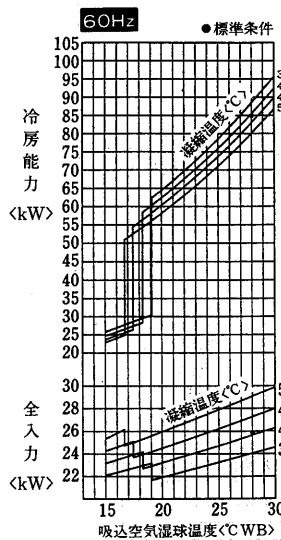
SHF線図  
50Hz



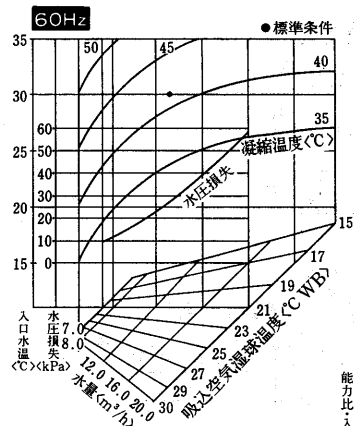
風量補正線図



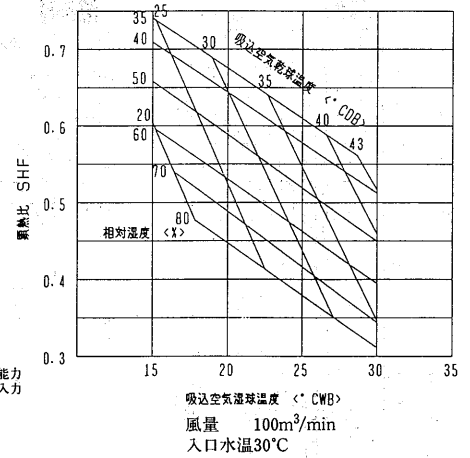
冷房能力線図



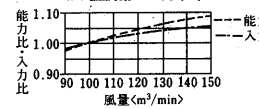
凝縮器特性線図



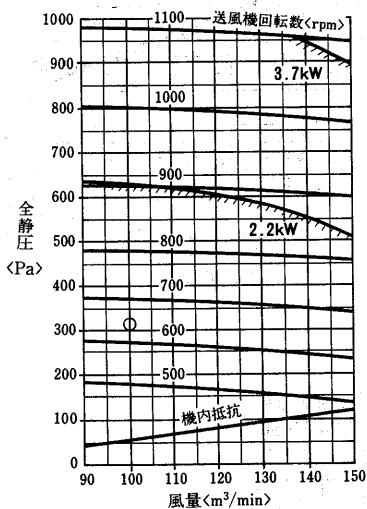
SHF線図  
60Hz



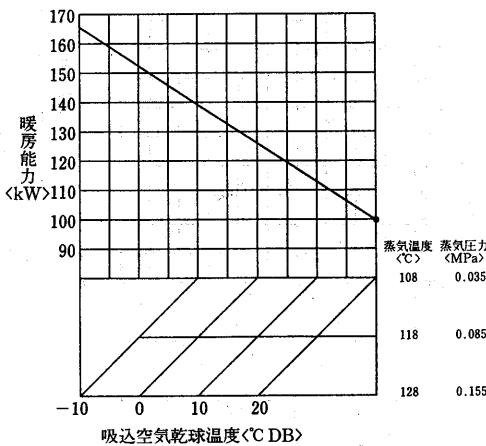
風量補正線図



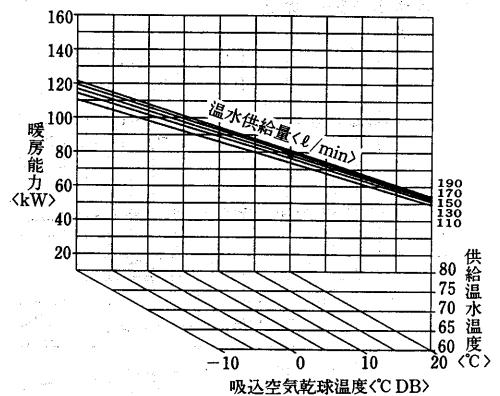
送風機性能線図



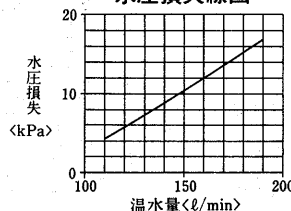
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



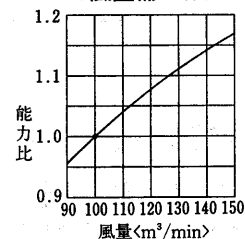
温水加熱器能力線図<別売部品>



温水加熱器  
水压損失線図



温水・蒸気加熱器  
風量補正線図



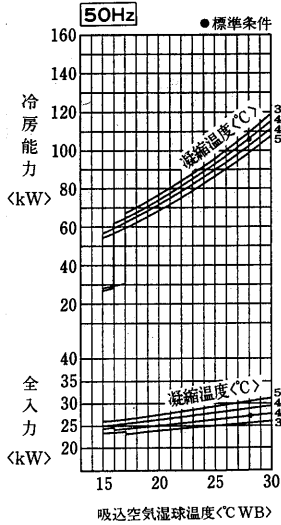
使用上の注意

- 吹出温度が60°C以上の場合には調整弁にて調整してください。
- 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房運転使用時にも水を抜いてください。

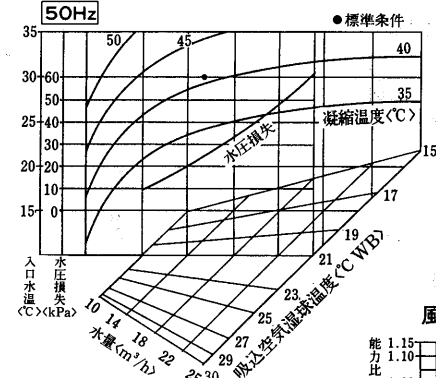
オイルフレッシュ用パッケージエアコン

PWT-J1 120E-F形

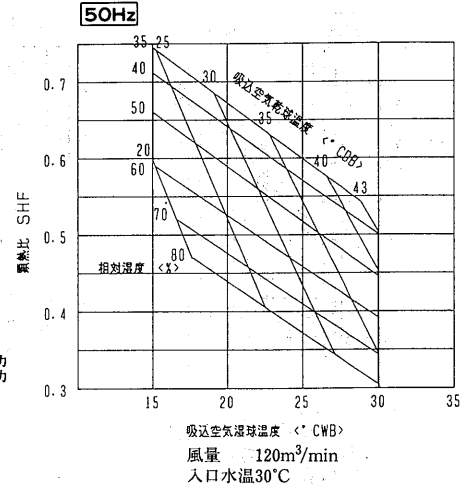
冷房能力線図



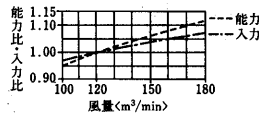
凝縮器特性線図



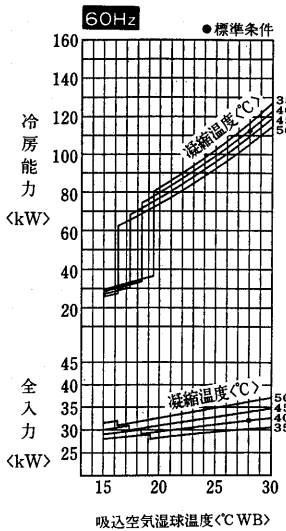
SHF線図



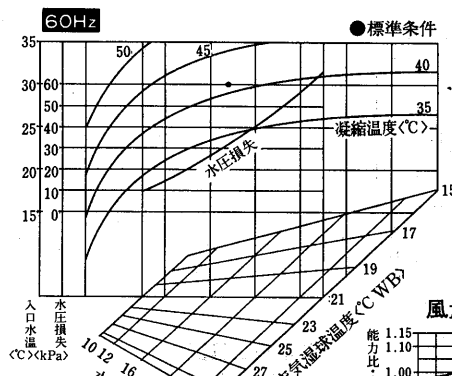
風量補正線図



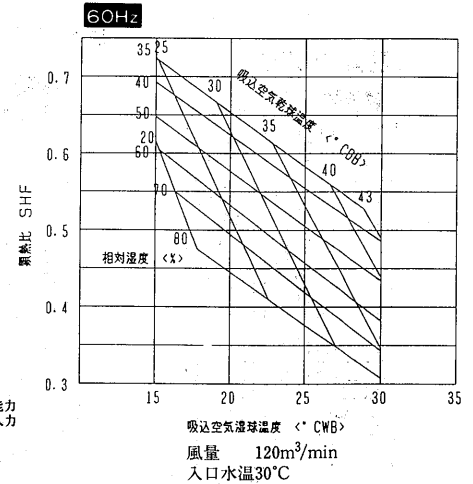
冷房能力線図



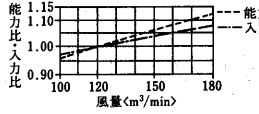
凝縮器特性線図



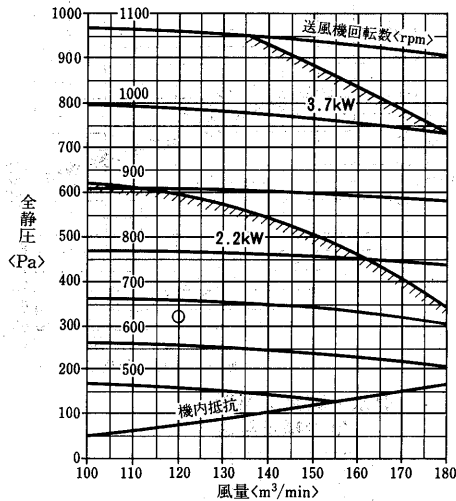
SHF線図



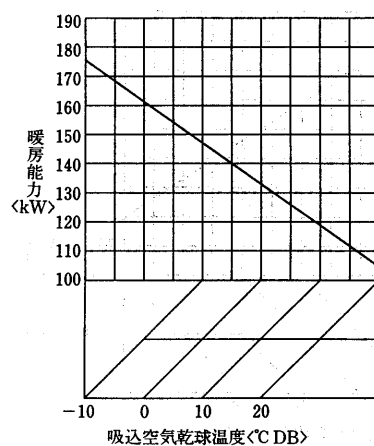
風量補正線図



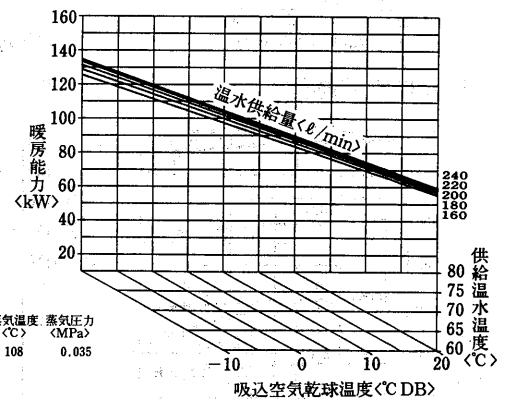
送風機性能線図



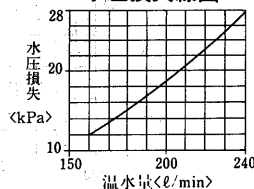
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



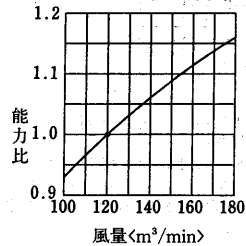
温水加熱器能力線図<別売部品>



温水加熱器 水圧損失線図



温水・蒸気加熱器 風量補正線図



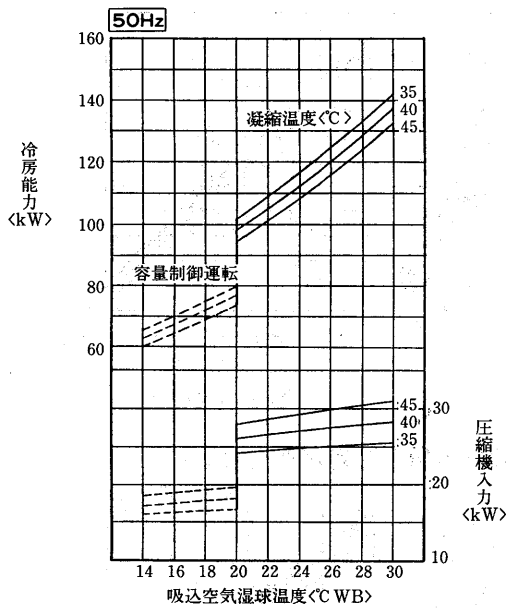
使用上の注意

- 注1. 吹出温度が60°C以上の場合には調整弁にて調整してください。
- 注2. 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房運転使用時にも水を抜いてください。

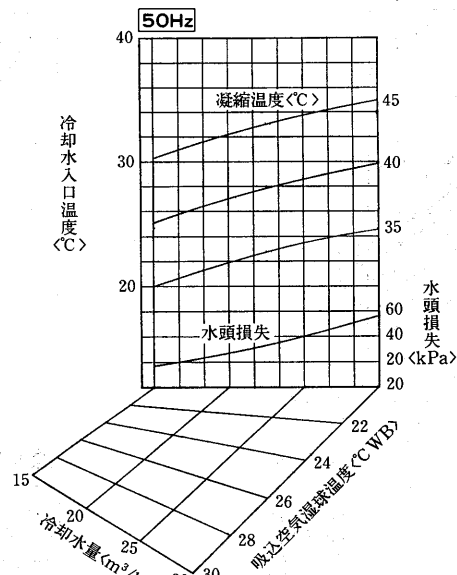


PW-J1320K-F

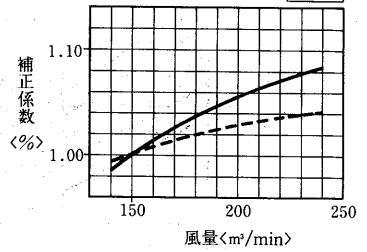
冷房能力線図



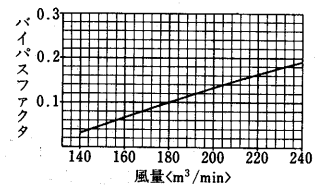
凝縮器特性線図



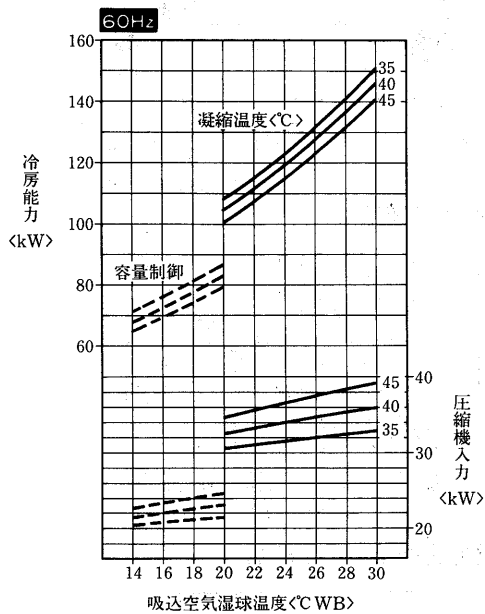
風量補正線図



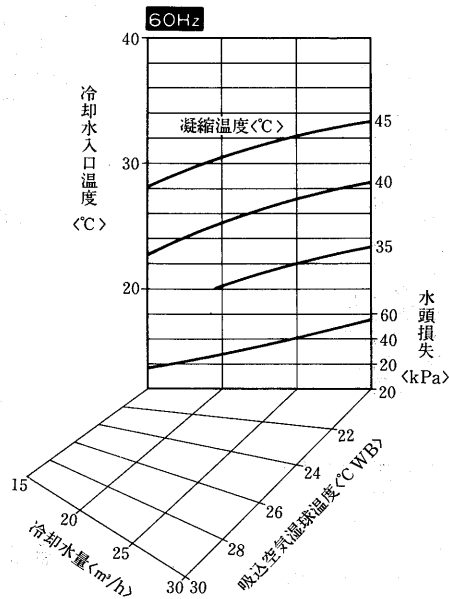
バイパスファクタ線図



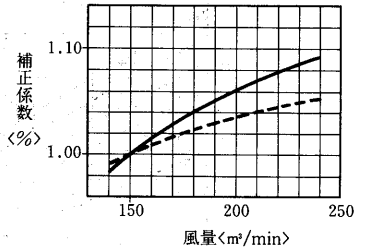
冷房能力線図



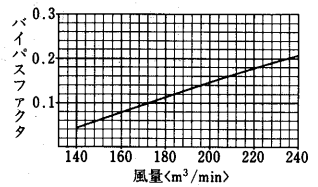
凝縮器特性線図



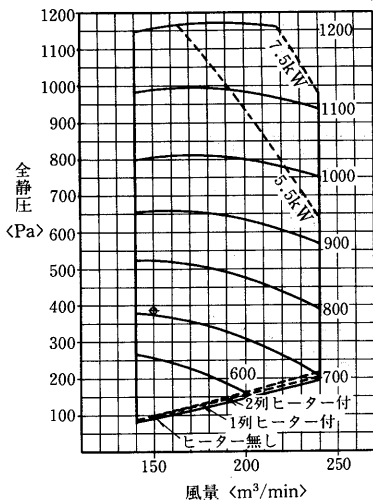
風量補正線図



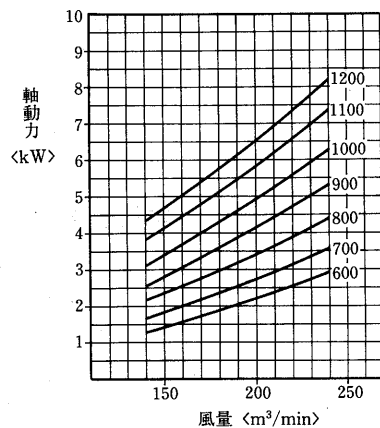
バイパスファクタ線図



送風機性能線図

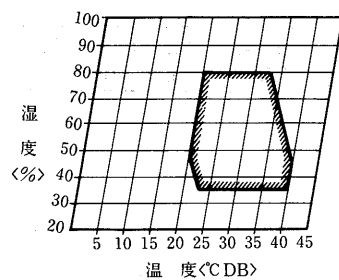


送風機軸動力線図



運転温度範囲

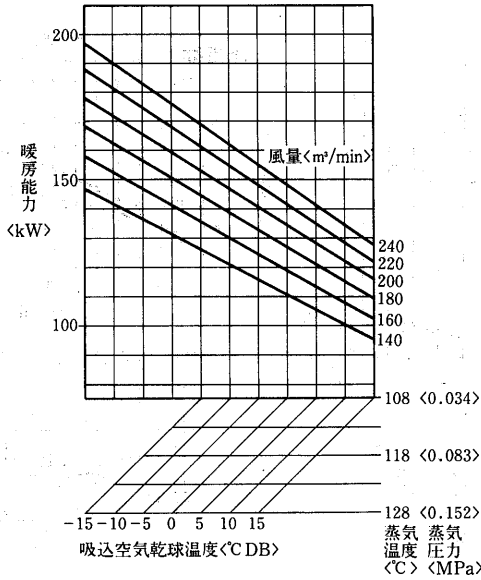
吸込空気湿球温度: 14°C WB~30°C WB  
吸込空気乾球温度: 20°C DB~40°C DB



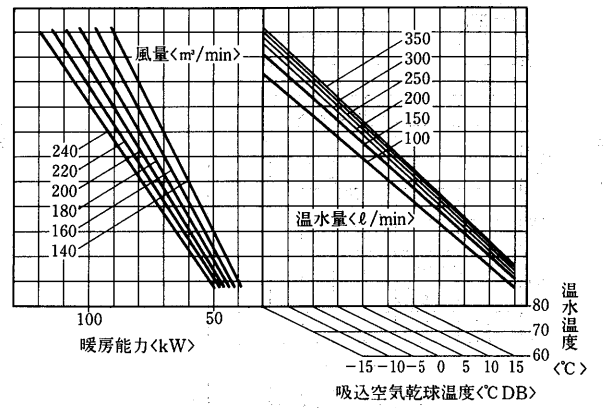
オールフレッシュ用パッケージエアコン

PW-J1320K-F形

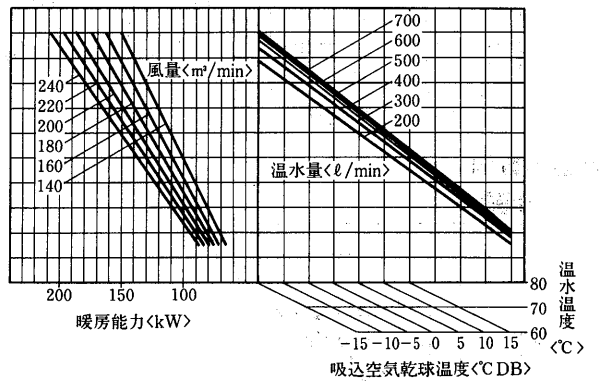
蒸気加熱器能力線図<1列><別売部品>



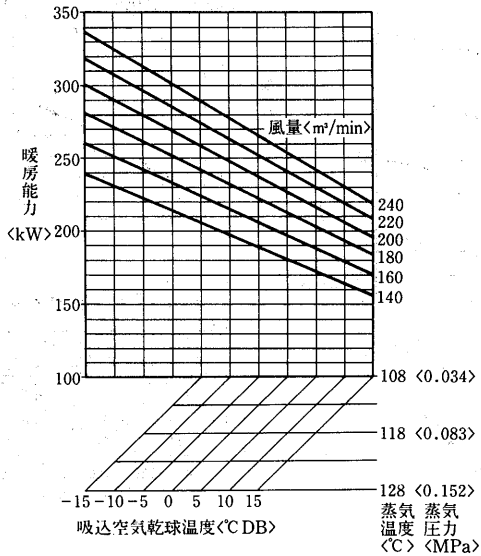
温水加熱器能力線図<1列><別売部品>



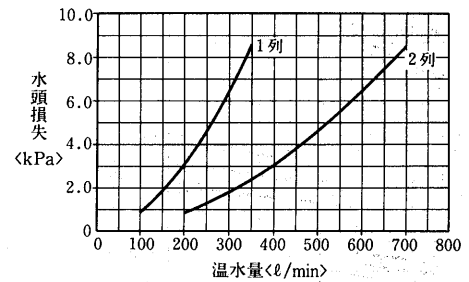
温水加熱器能力線図<2列><別売部品>



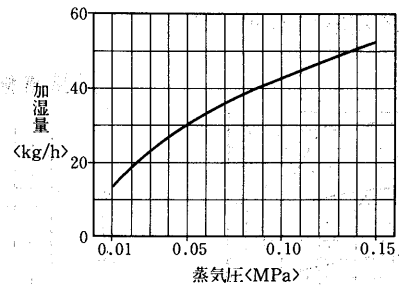
蒸気加熱器能力線図<2列><別売部品>



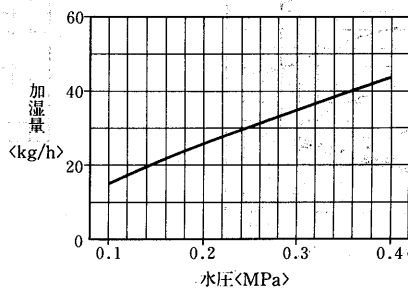
温水加熱器水頭損失線図



蒸気加湿器能力線図<別売部品>

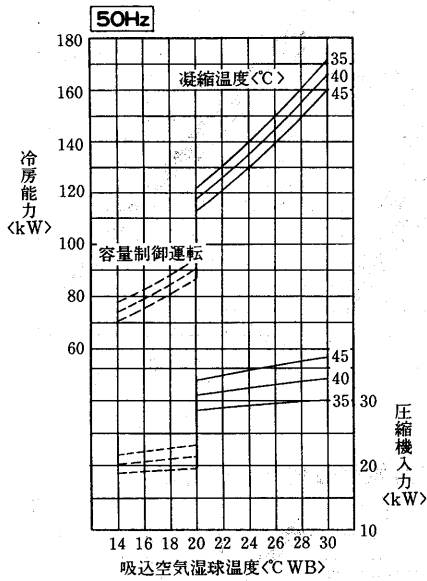


水加湿器能力線図<別売部品>

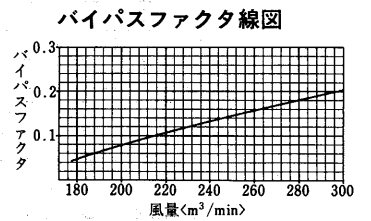
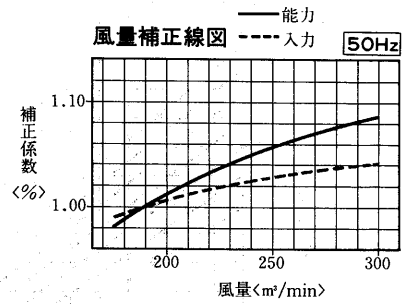
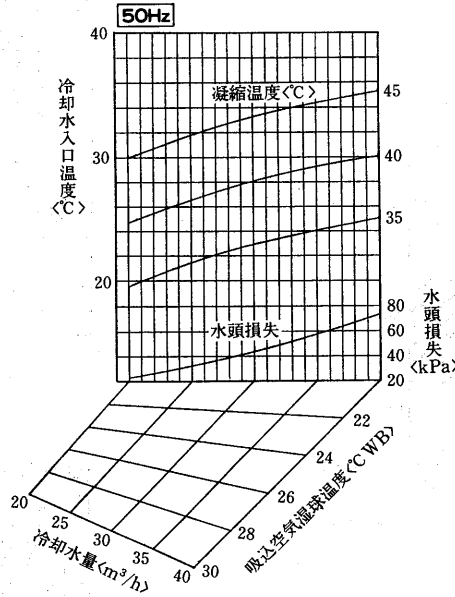


加熱能力は風量140~240m<sup>3</sup>/minの範囲で決定して下さい。

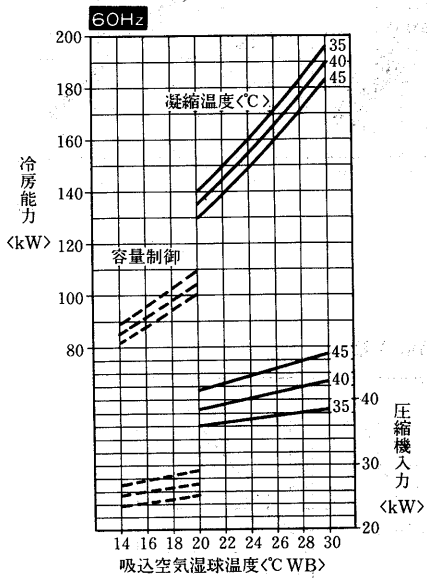
PW-J1700K-F形  
冷房能力線図



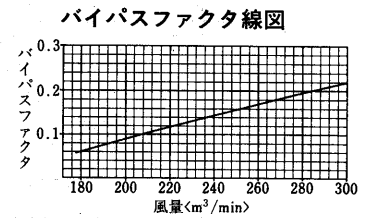
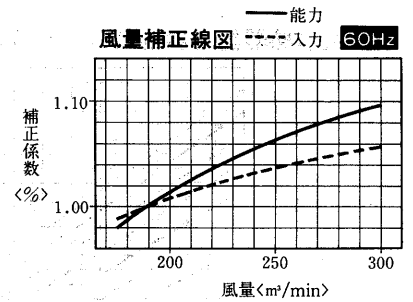
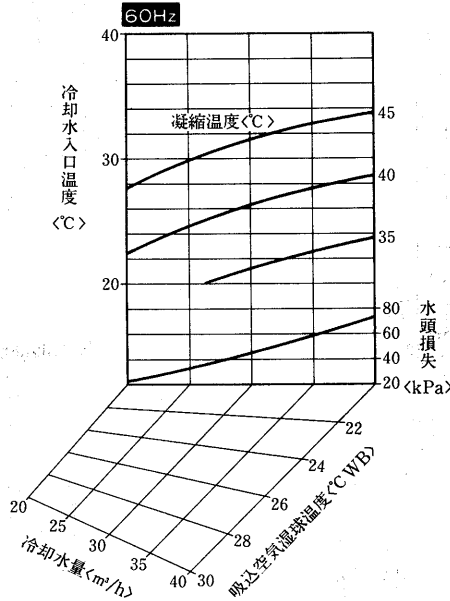
凝縮器特性線図



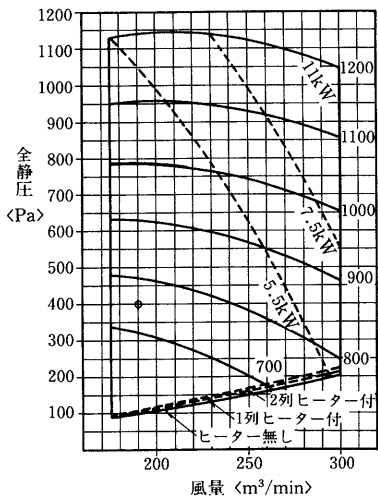
冷房能力線図



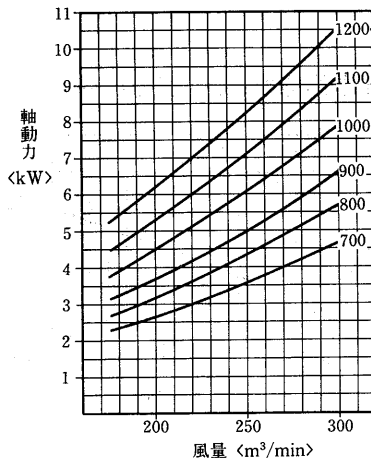
凝縮器特性線図



送風機性能線図

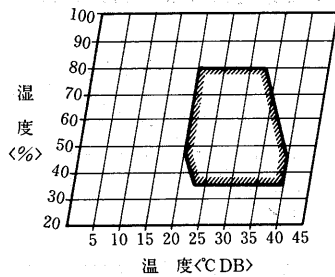


送風機軸動力線図



運転温度範囲

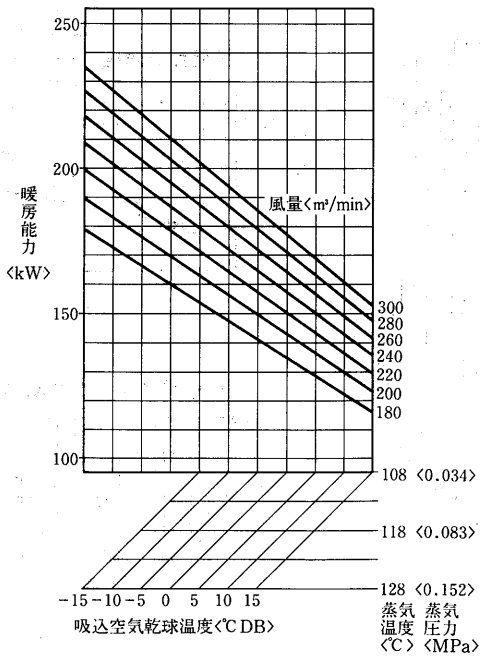
吸込空気湿球温度：14°C WB～30°C WB  
吸込空気乾球温度：20°C DB～40°C DB



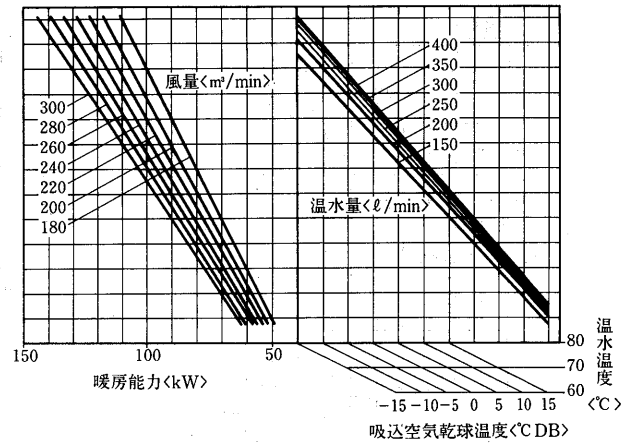
オールフレッシュ用パッケージエアコン

PW-J1 700K-F形

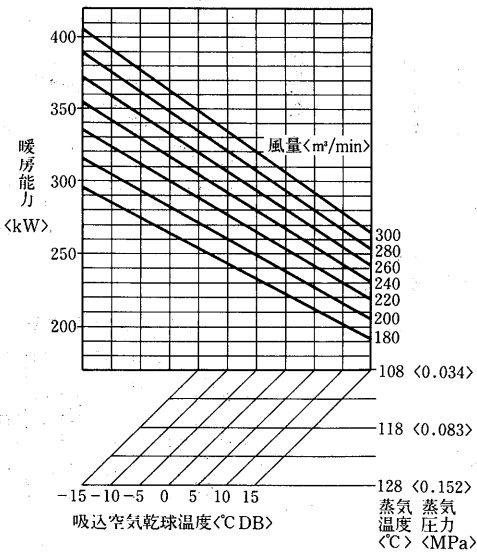
蒸気加熱器能力線図<1列><別売部品>



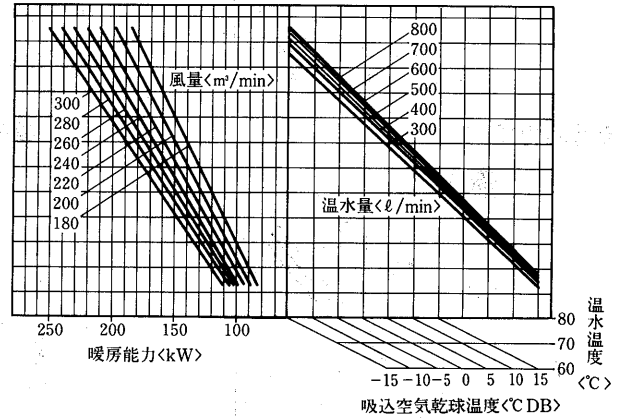
温水加熱器能力線図<1列><別売部品>



蒸気加熱器能力線図<2列><別売部品>

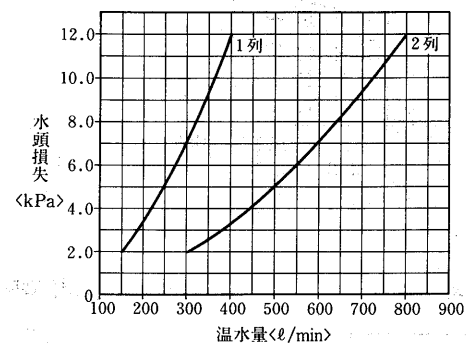


温水加熱器能力線図<2列><別売部品>

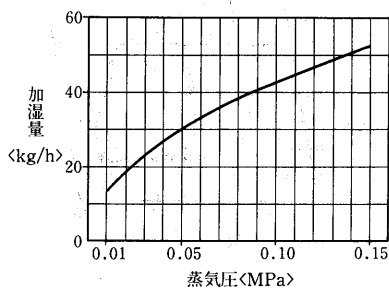


加熱能力は風量175~300m<sup>3</sup>/minの範囲で決定して下さい。

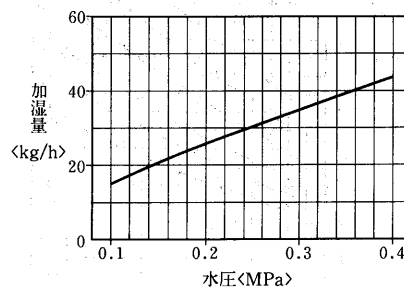
温水加熱器水頭損失線図



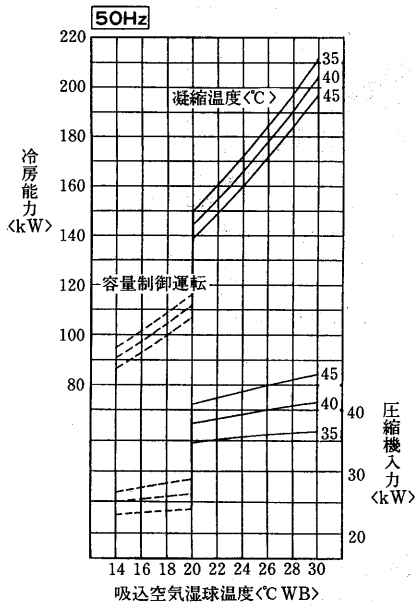
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



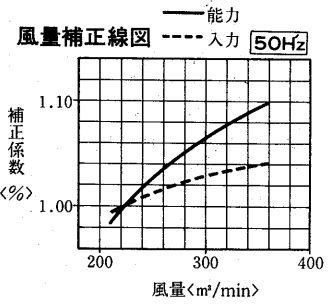
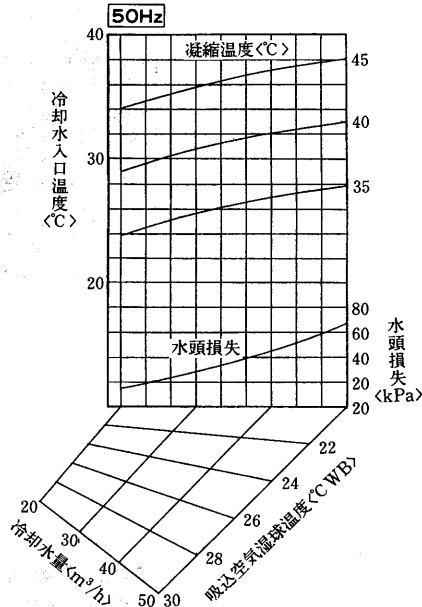
水加湿器能力線図<別売部品>



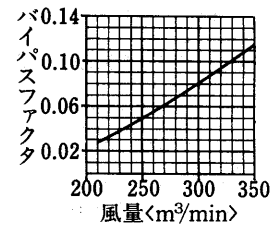
PW-J2120K-F形  
冷房能力線図



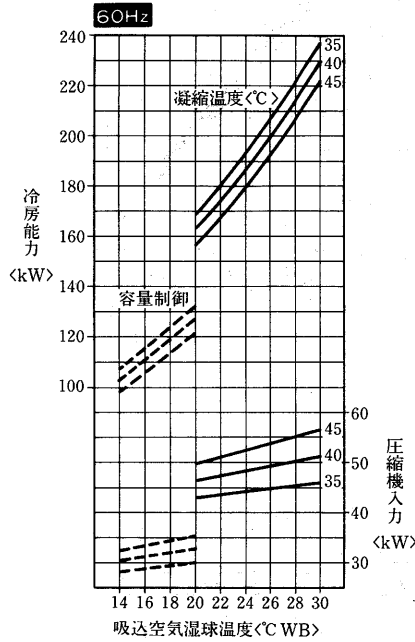
凝縮器特性線図



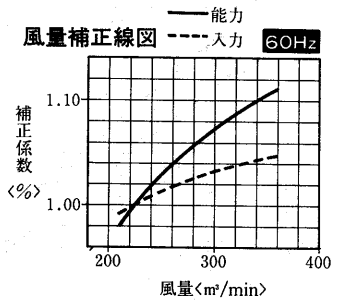
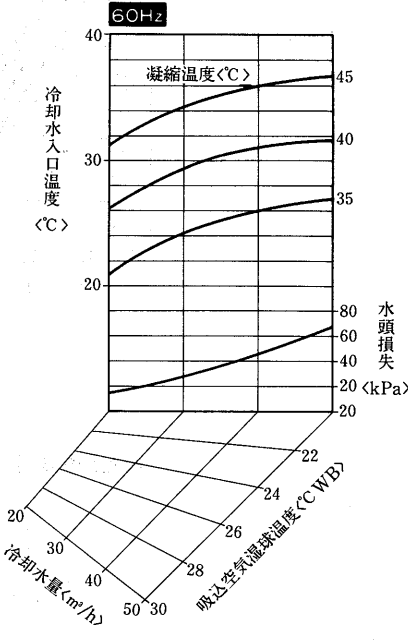
バイパスファクタ線図



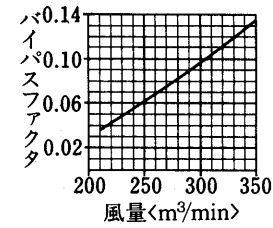
冷房能力線図



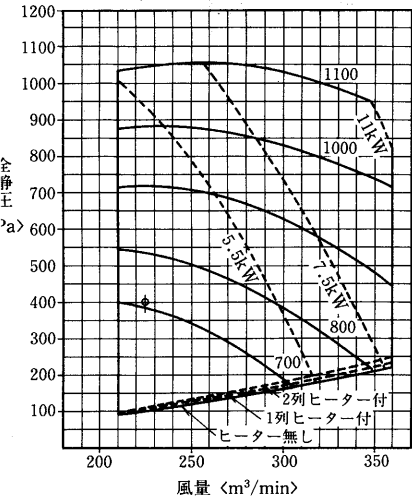
凝縮器特性線図



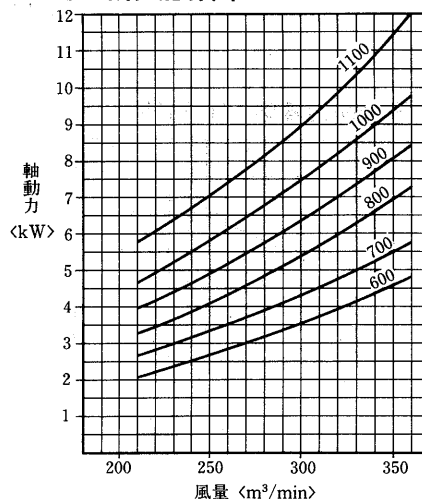
バイパスファクタ線図



送風機軸動力線図

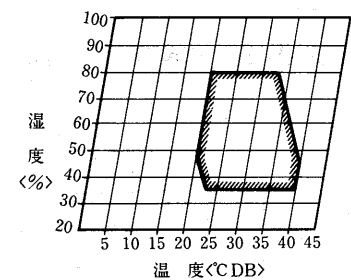


送風機性能線図



運転温度範囲

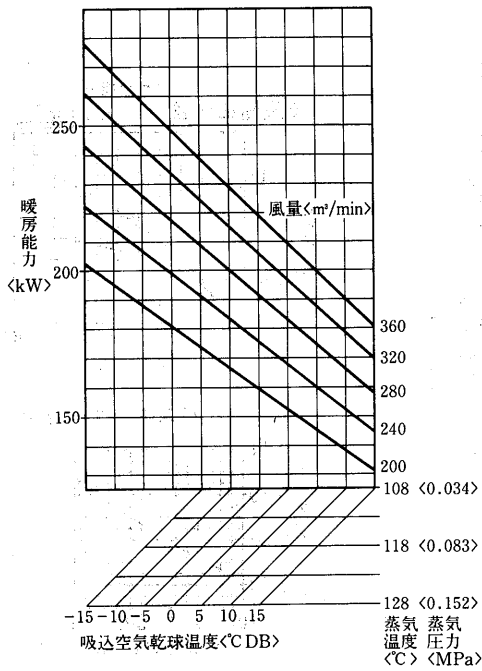
吸込空気湿球温度：14°C WB～30°C WB  
吸込空気乾球温度：20°C DB～40°C DB



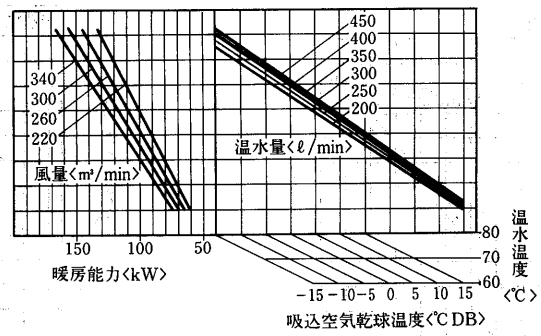
オールフレッシュ用パッケージエアコン

PW-J21 20K-F形

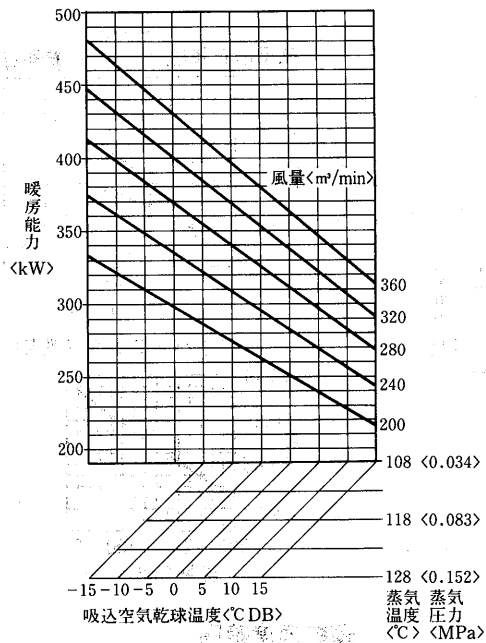
蒸気加熱器能力線図<1列><別売部品>



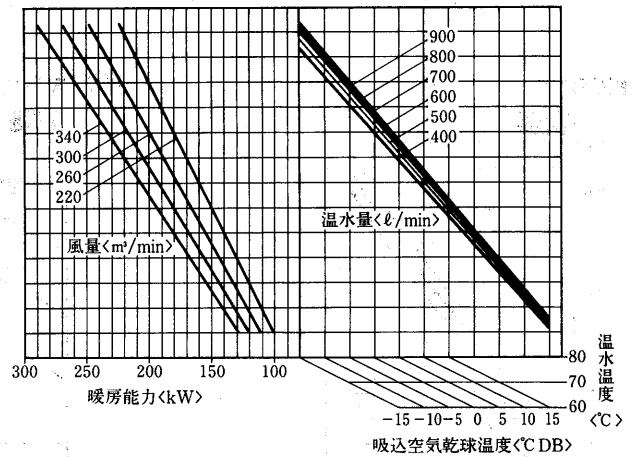
温水加熱器能力線図<1列><別売部品>



蒸気加熱器能力線図<2列><別売部品>

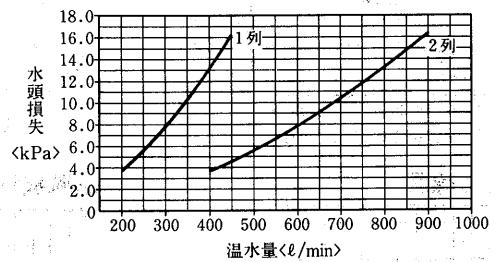


温水加熱器能力線図<2列><別売部品>

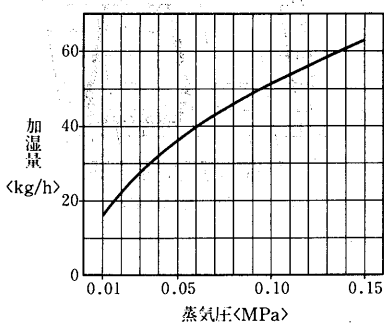


加熱能力は風量210~360m³/minの範囲で決定して下さい。

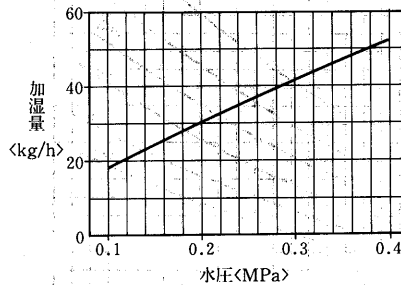
水頭損失線図



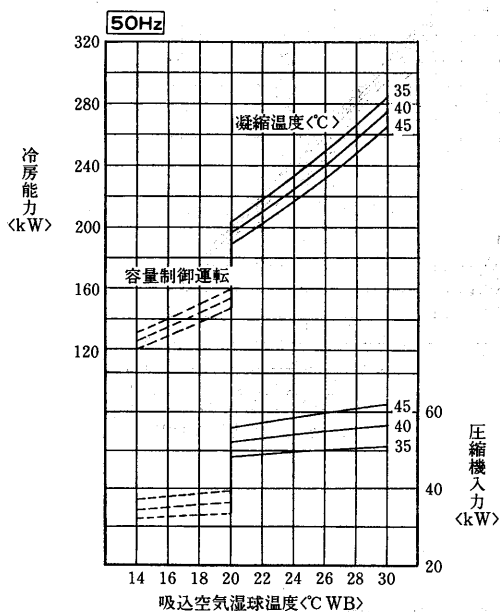
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



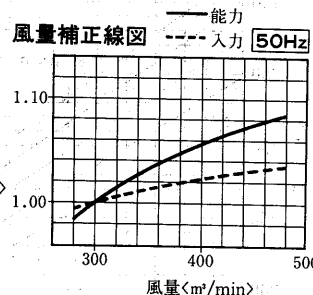
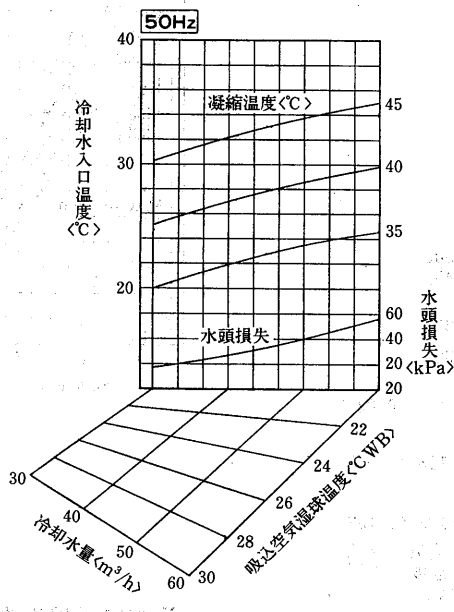
水加湿器能力線図<別売部品>



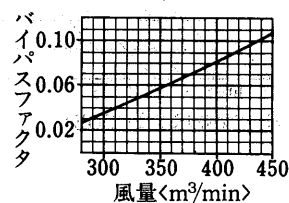
**PW-J2700K-F形  
冷房能力線図**



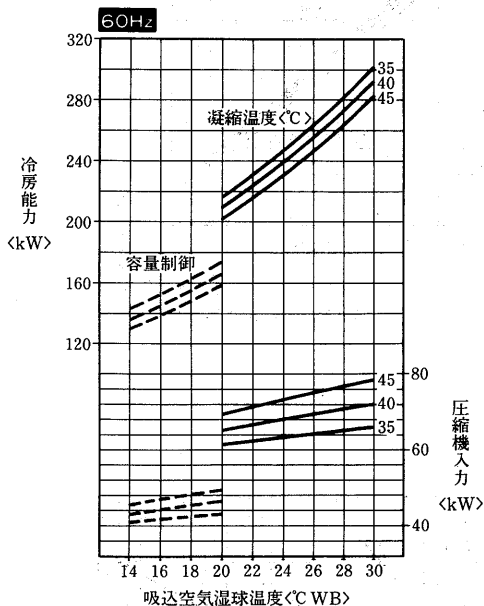
**凝縮器特性線図**



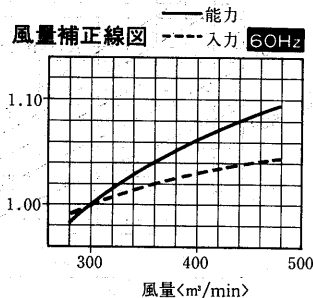
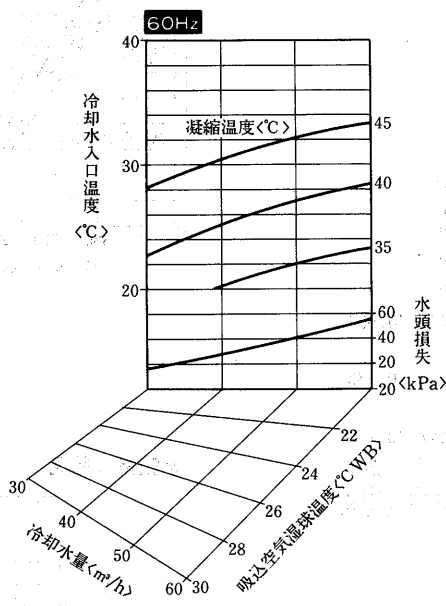
**バイパスファクタ線図**



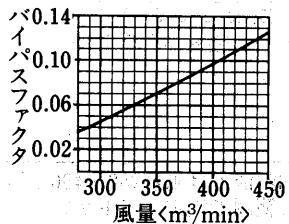
**冷房能力線図**



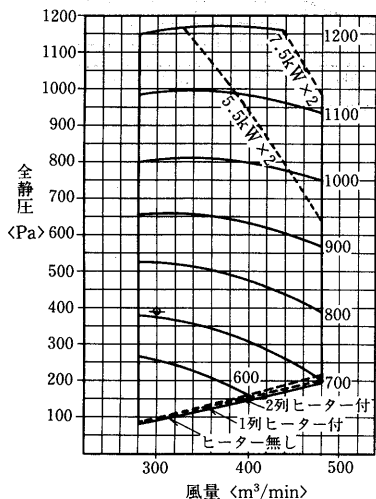
**凝縮器特性線図**



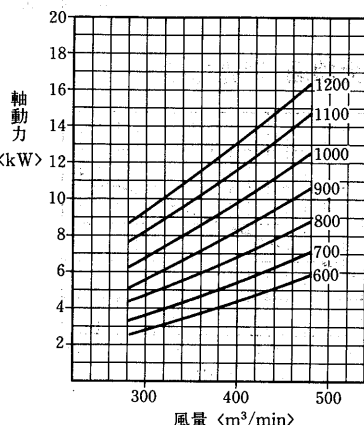
**バイパスファクタ線図**



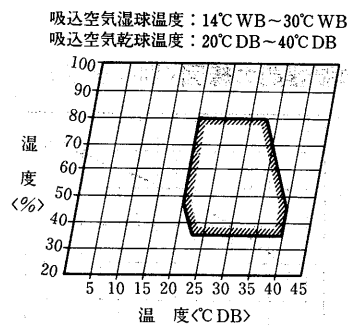
**送風機性能線図**



**送風機軸動力線図**



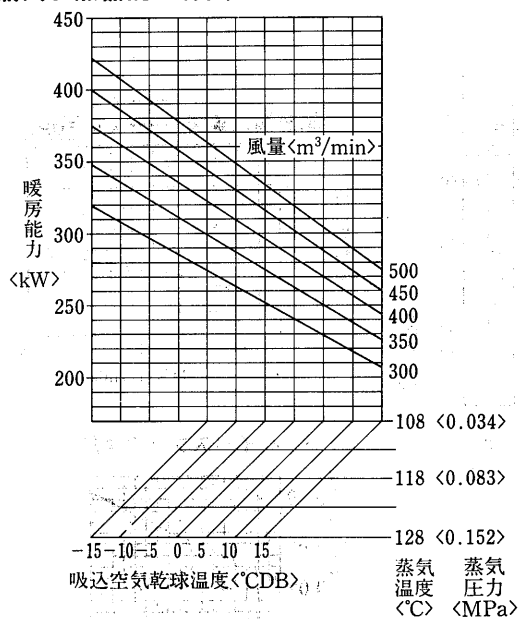
**運転温度範囲**



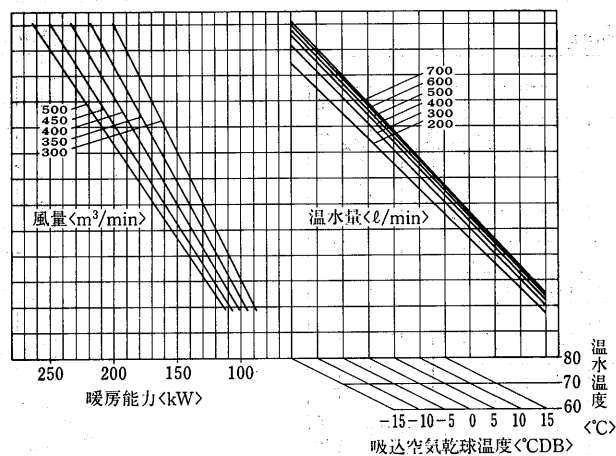
オールフレッシュ用パッケージエアコン

PW-J2700K-F形

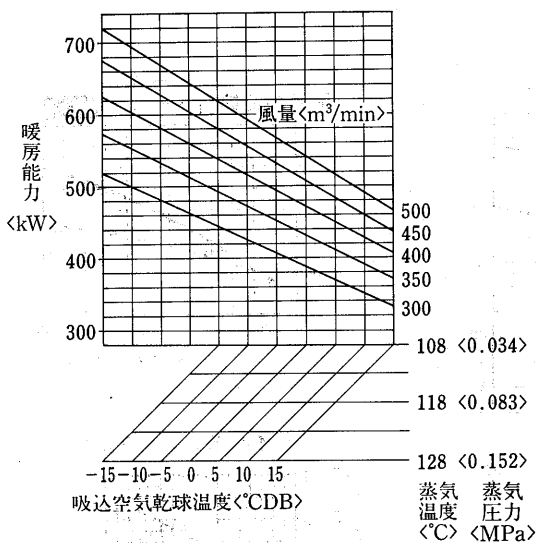
蒸気加熱器能力線図<1列><別壳部品>



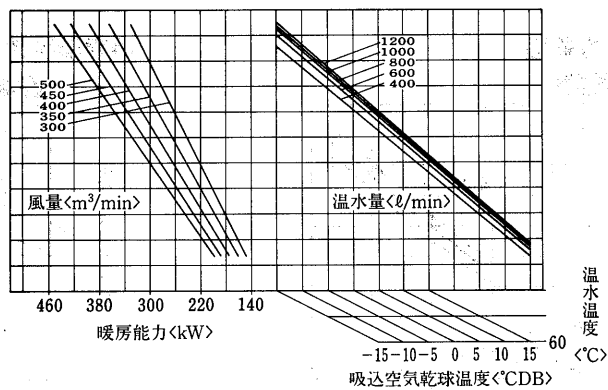
温水加熱器能力線図<1列><別壳部品>



蒸気加熱器能力線図<2列><別壳部品>

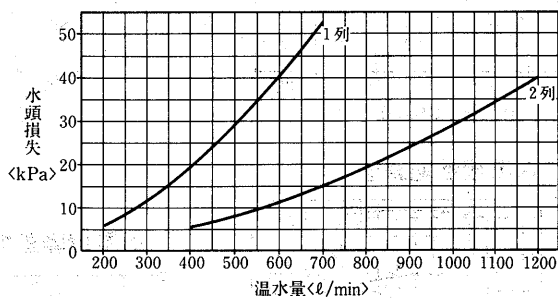


温水加熱器能力線図<2列><別壳部品>

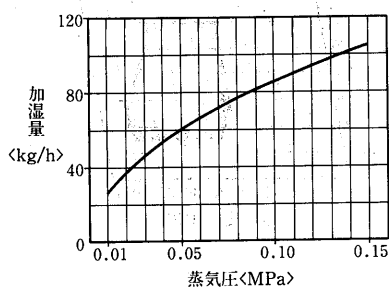


加熱能力は風量280~480m³/minの範囲で決定して下さい。

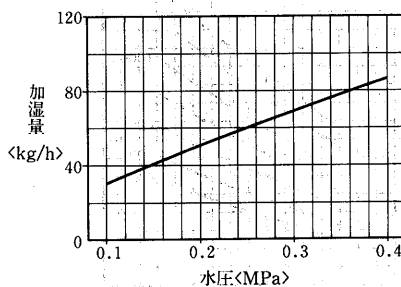
水頭損失線図



蒸気加湿器能力線図<別壳部品>

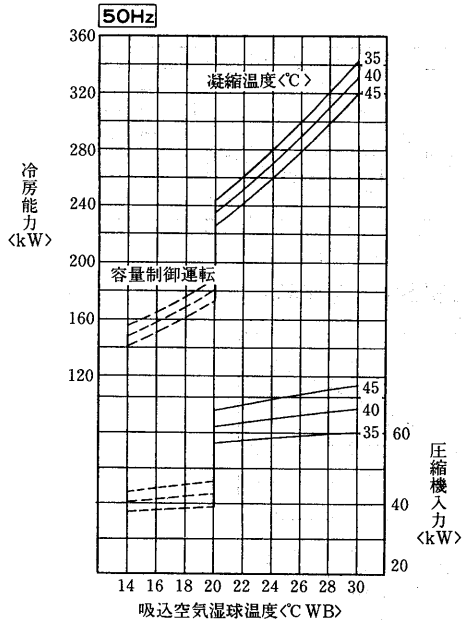


水加湿器能力線図<別壳部品>

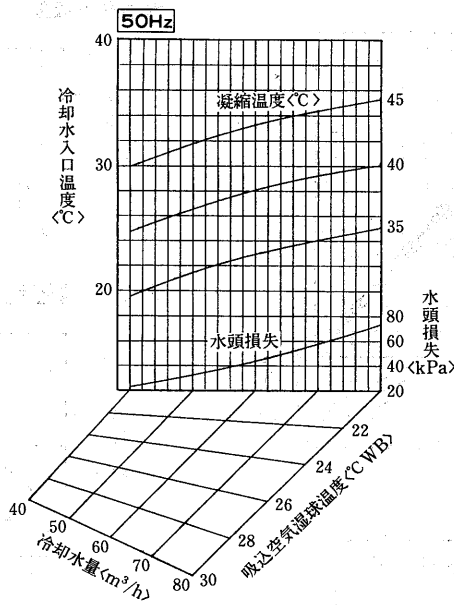




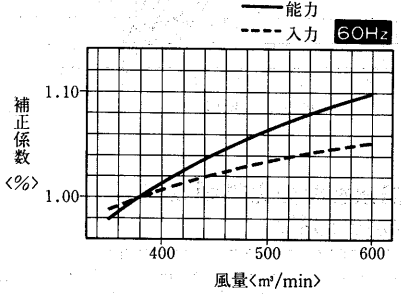
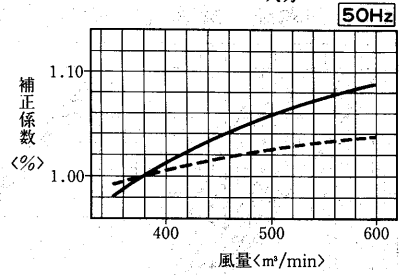
PW-J3350K-F形  
冷房能力線図



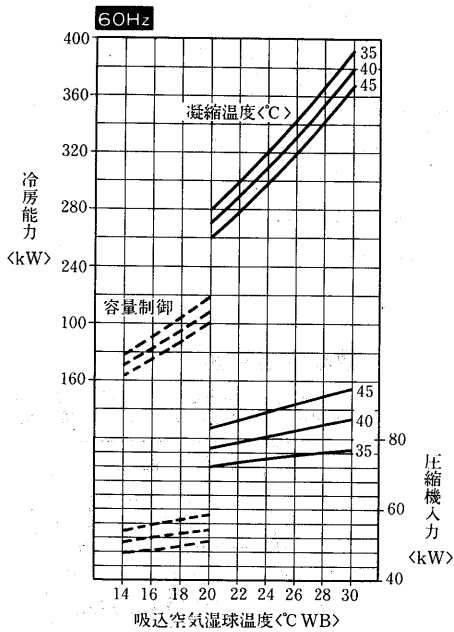
凝縮器特性線図



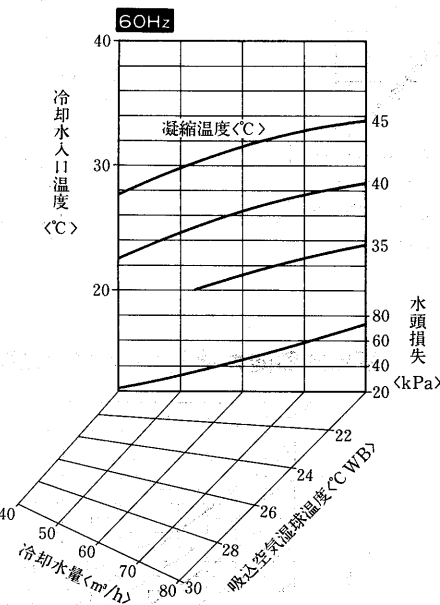
風量補正線図



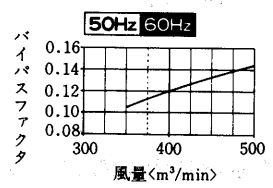
冷房能力線図



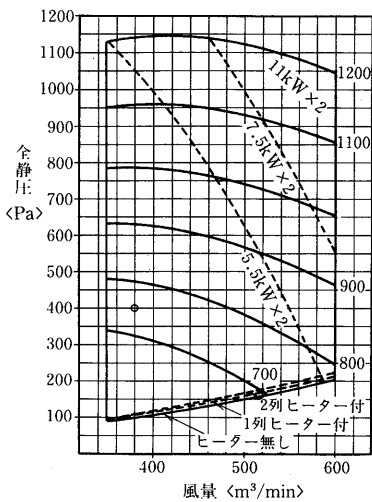
凝縮器特性線図



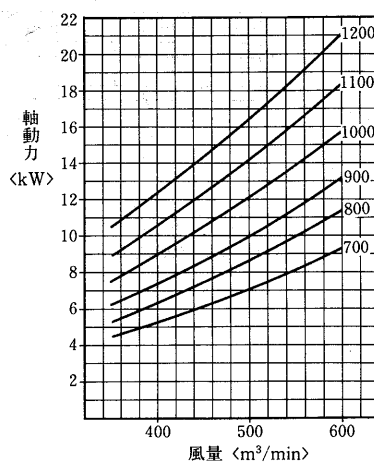
バイパスファクタ線図



送風機性能線図

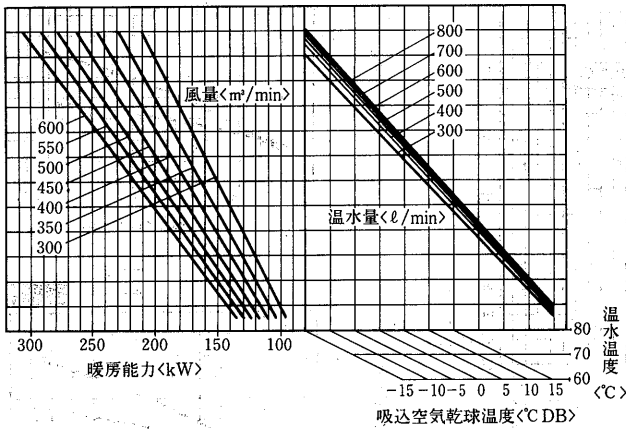


送風機軸動力線図

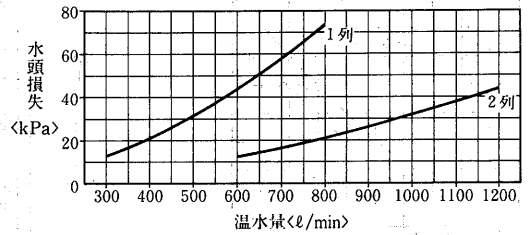


PW-J3350K-F形

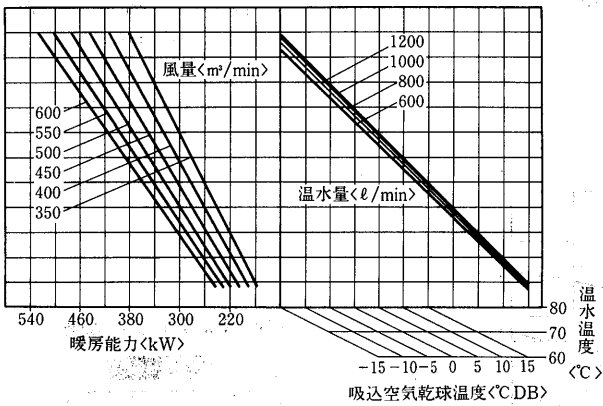
温水加熱器能力線図<1列><別売部品>



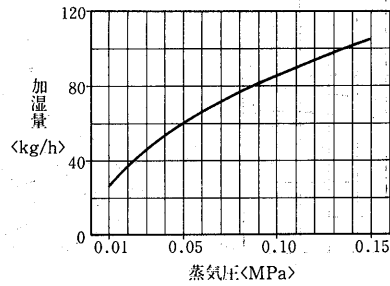
水頭損失線図



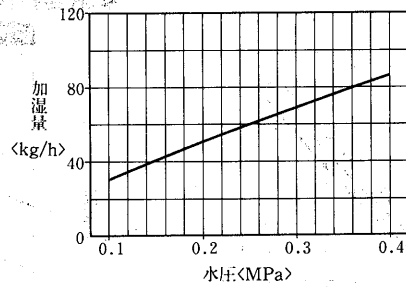
温水加熱器能力線図<2列><別売部品>



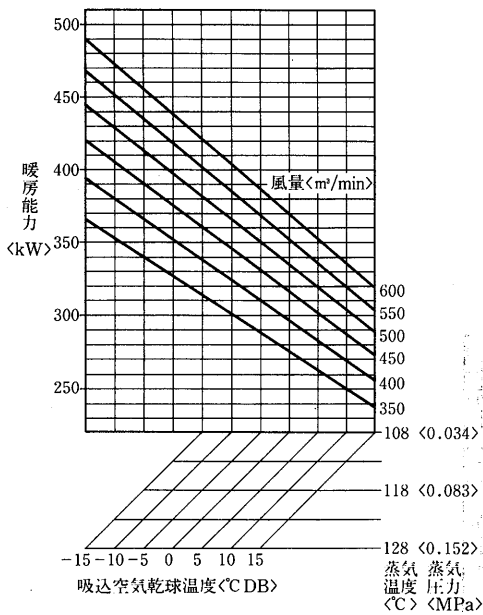
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



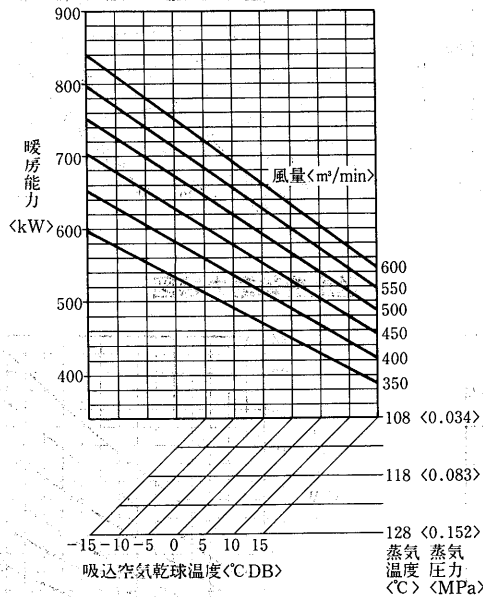
水加湿器能力線図<別売部品>



蒸気加熱能力線図<1列><別売部品>

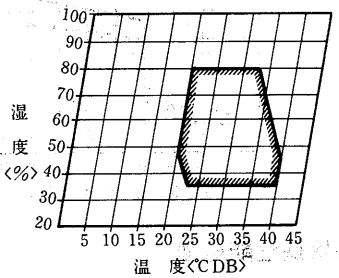


蒸気加熱能力線図<2列><別売部品>



運転温度範囲

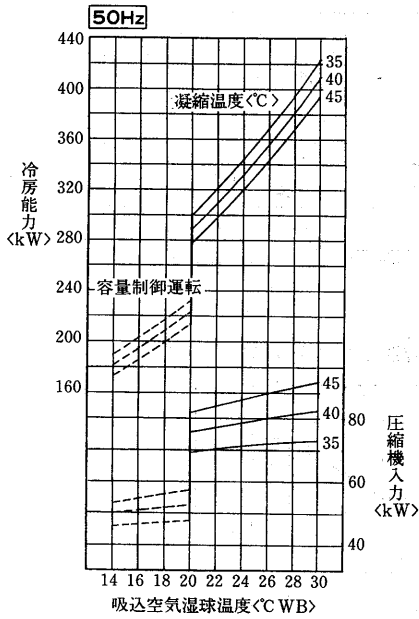
室内吸込空気湿球温度：14°C WB~30°C WB  
 室外吸込空気乾球温度：20°C DB~40°C DB



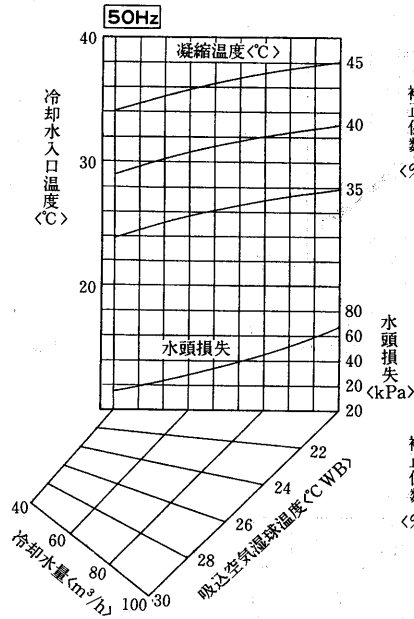
加熱能力は風量350~600m³/minの範囲で決定して下さい。

PW-J4250K-F形

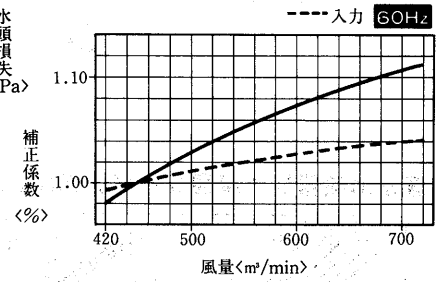
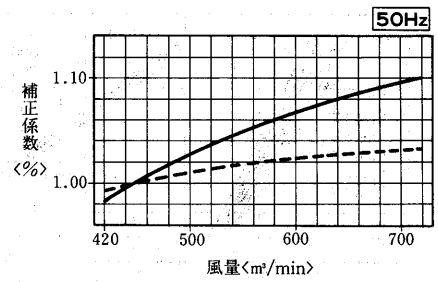
冷房能力線図



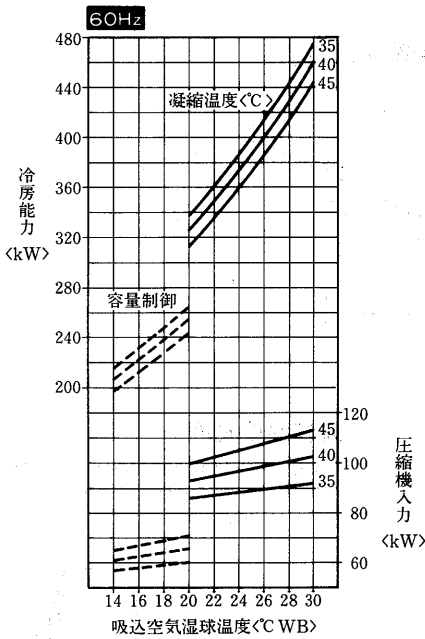
凝縮器特性線図



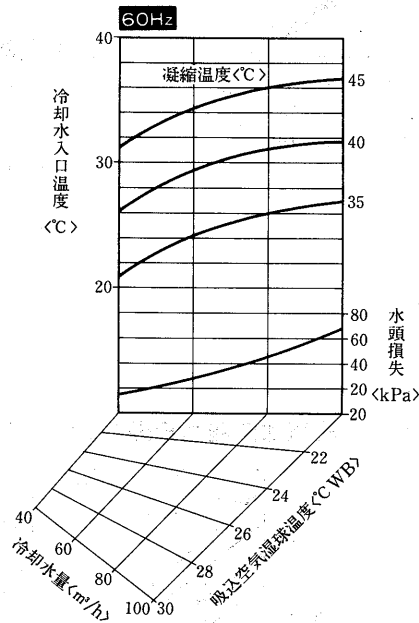
風量補正線図



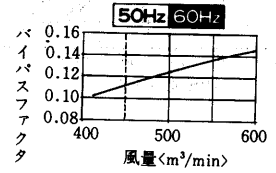
冷房能力線図



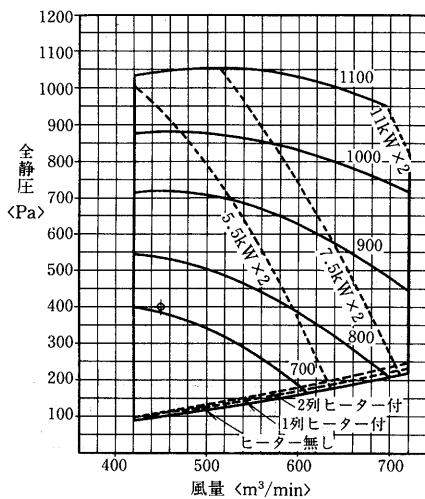
凝縮器特性線図



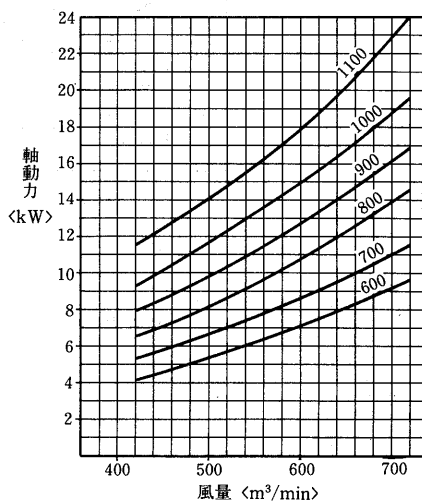
バイパスファクタ線図



送風機性能線図

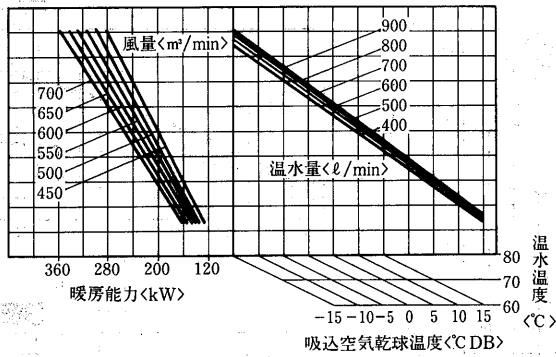


送風機軸動力線図

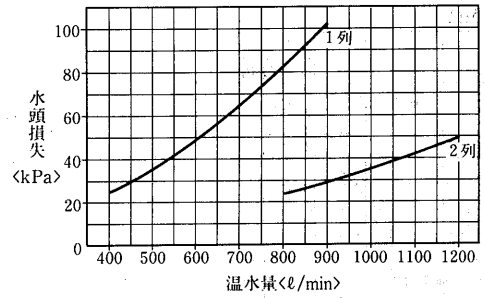


PW-J4250K-F形

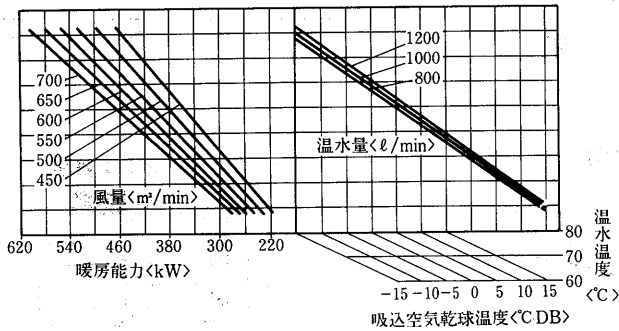
温水加熱器能力線図<1列><別売部品>



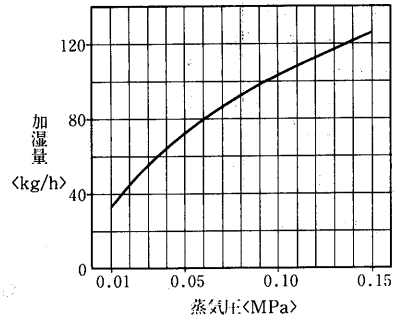
水頭損失線図



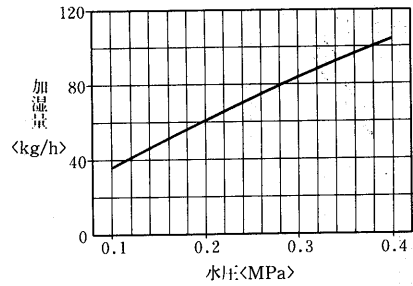
温水加熱器能力線図<2列><別売部品>



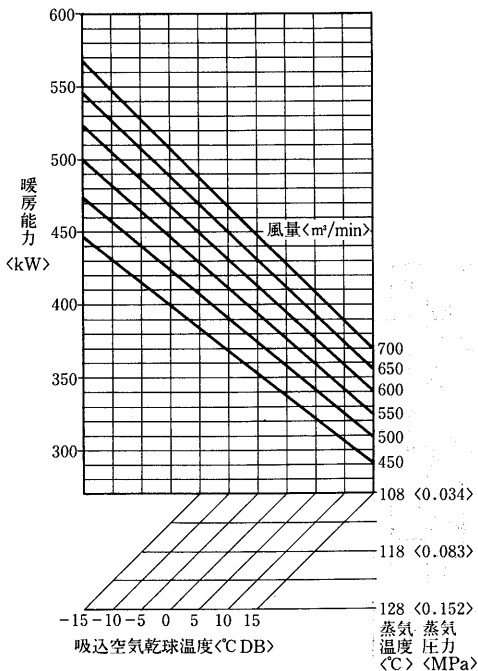
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



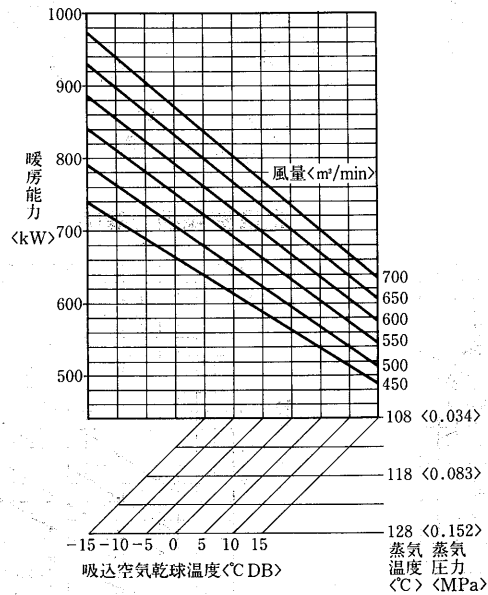
水加湿器能力線図<別売部品>



蒸気加熱能力線図<1列><別売部品>

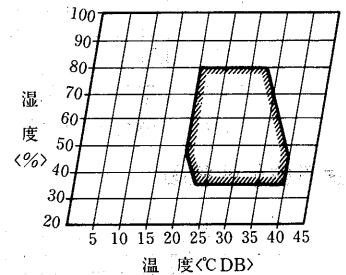


蒸気加熱能力線図<2列><別売部品>



運転温度範囲

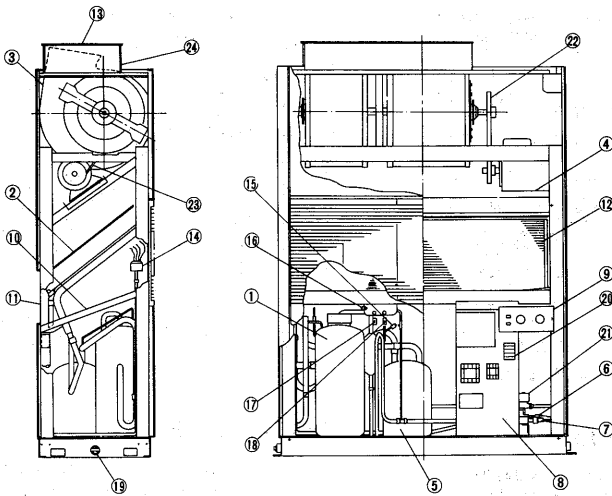
室内吸込空気湿球温度：14°C WB~30°C WB  
 室外吸込空気乾球温度：20°C DB~40°C DB



加熱能力は風量420~720m³/minの範囲で決定して下さい。

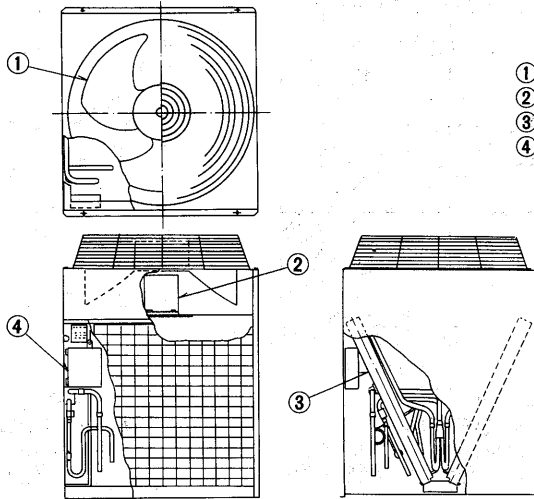
## 7.5 内部構造図

PAT-J224G-F形



- ①.....圧縮機
- ②.....室内熱交換器
- ③.....送風機
- ④.....送風機用電動機
- ⑤.....アキュムレータ
- ⑥.....ボールバルブ $\frac{3}{4}$ フレア
- ⑦.....ボールバルブ $\frac{5}{8}$ フレア
- ⑧.....電気品箱
- ⑨.....操作スイッチ
- ⑩.....ドレンパン
- ⑪.....後吸込口
- ⑫.....エアフィルタ
- ⑬.....吹出口
- ⑭.....分配器
- ⑮.....圧力開閉器<低圧>
- ⑯.....圧力開閉器<高圧>
- ⑰.....チェックジョイント<高圧>
- ⑱.....チェックジョイント<低圧>
- ⑲.....ドレン穴
- ⑳.....電源端子台
- ㉑.....電磁弁
- ㉒.....Vベルト車
- ㉓.....Vベルト
- ㉔.....吹出ダクトフランジ

PVT-J190G形



- ①.....送風機
- ②.....送風機用電動機
- ③.....熱交換器
- ④.....制御箱

## 7.6 騒音

### (1)騒音値

空冷式<PAT-F形> <グリルタイプ>

形名		騒音値dB<A>		形名		騒音値dB<A>	
50/60Hz							
PAT-J150G-F	内	50.5/54.5		PAT-J630G-F	内	57.5/61	
PVT-J125E	外	53/54		PVT-J250G×2台	外	※56/58	
PAT-J224G-F	内	52/57		PAT-J670G-F	内	63	
PVT-J190G	外	55/56		PVD-J200G×3台	外	53/56	
PAT-J335G-F	内	55.5/60		PAT-J850G-F	内	65/64.5	
PVT-J250G	外	56/58		PVD-J265G×3台	外	55/57	
PAT-J450G-F	内	57/60.5					
PVT-J190G×2台	外	※55/56					

注 ※は室外ユニット1台当りの値を示します。

内：室内機  
外：室外機

水冷式<PWT-F形> <グリルタイプ>

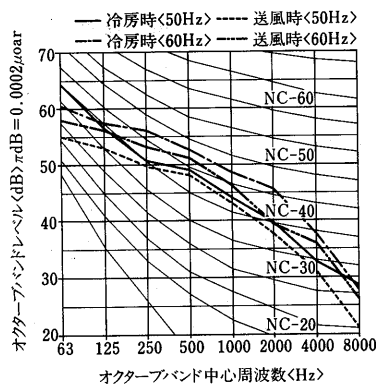
形名		騒音値dB<A>	
50/60Hz			
PWT-J95A-F		52	
PWT-J170E-F		49.5/55	
PWT-J265E-F		53/57.5	
PWT-J335E-F		53/59	
PWT-J530E-F		56.5/61	
PWT-J710E-F		59/62.5	
PWT-J850E-F		63	
PWT-J1120E-F		65/64.5	

測定方法

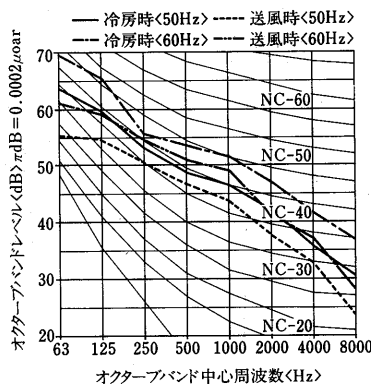
試験室におけるユニットの正面1m×高さ1mの位置で測定。

### (2)NC曲線<グリルタイプ>

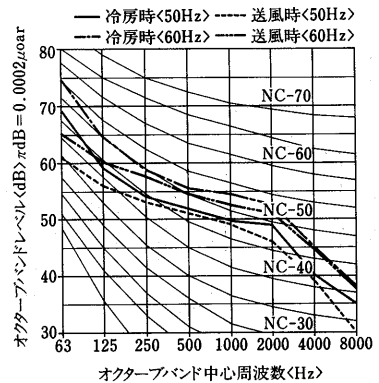
PAT-J150G-F形



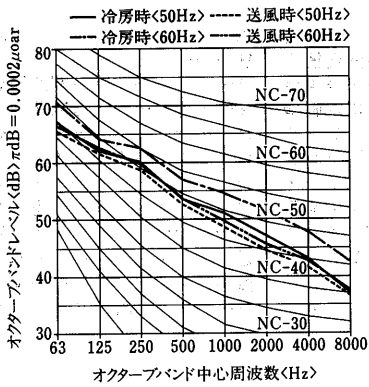
PAT-J224G-F形



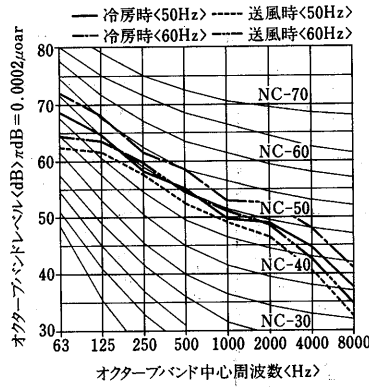
PAT-J335G-F形



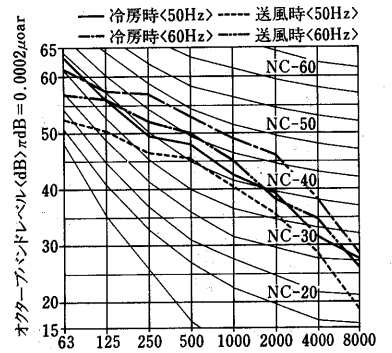
PAT-J450G-F形



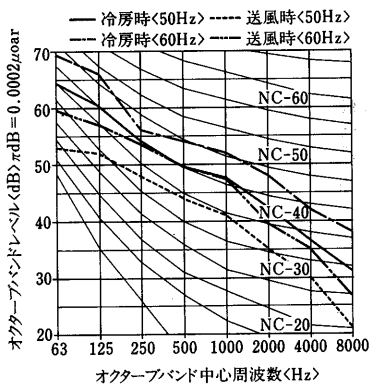
PAT-J630G-F形



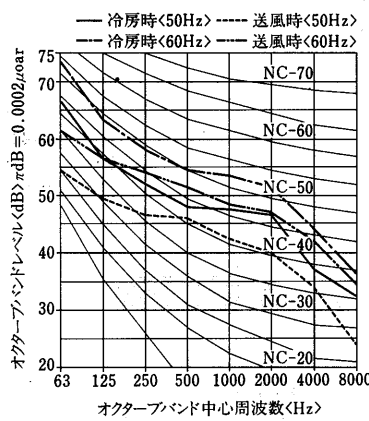
PWT-J170E-F形



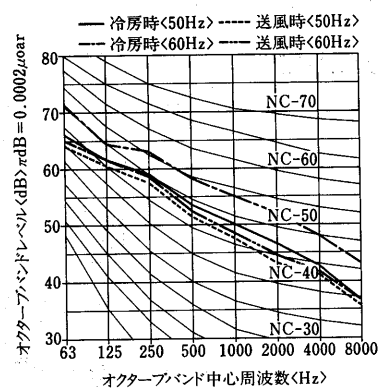
PWT-J265E-F形



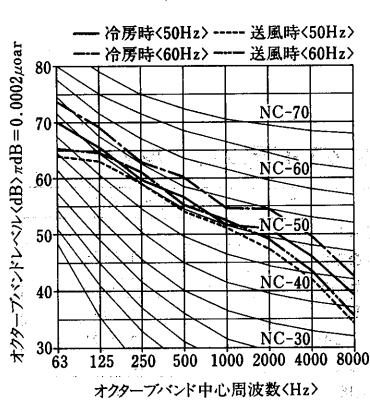
PWT-J335E-F形



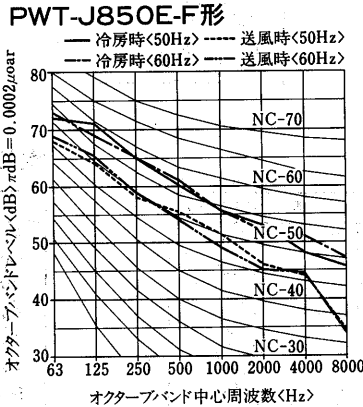
PWT-J530E-F形



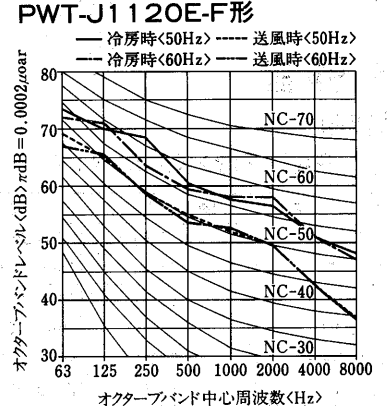
PWT-J710E-F形



PAT-J670G-F形

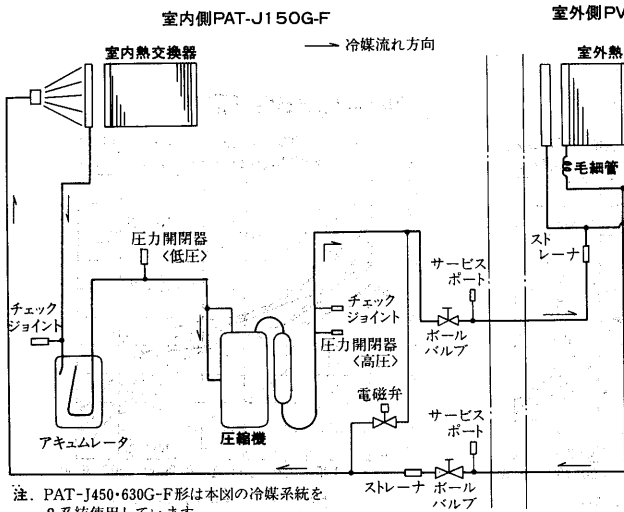


PAT-J850G-F形

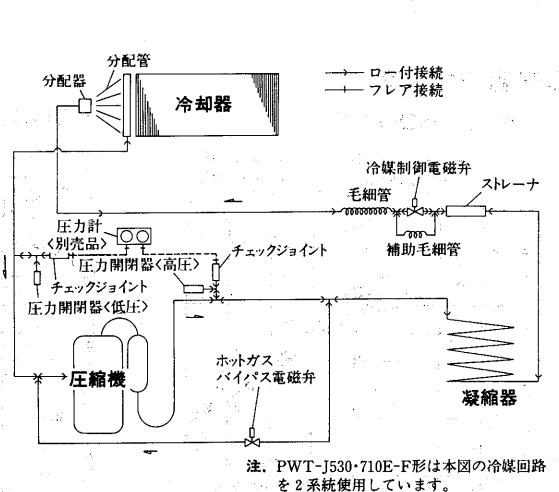


## 7.7 冷媒配管系統図

PAT-J150G-F形



PWT-J170E-F形



注. PWT-J530・710E-F形は本図の冷媒回路を2系統使用しています。

## 7.8 据付関係資料

### 7.8.1 据付工事

#### (1) PAT-F形・PWT-F形

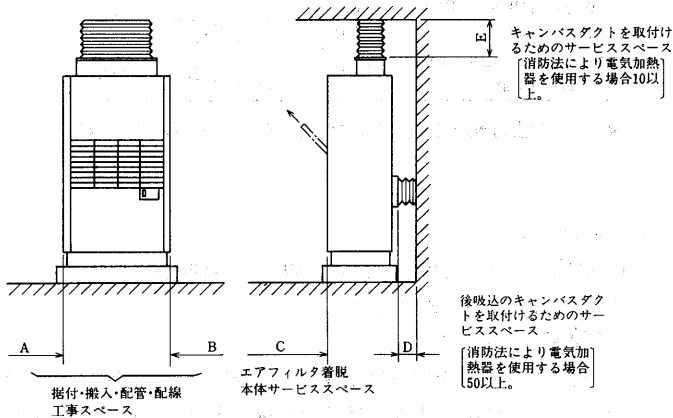
##### (a) 室内ユニット

##### (イ) 据付上の注意

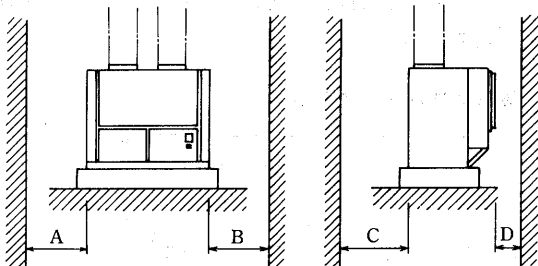
オールフレッシュ用パッケージエアコンの稼働時間は、一般空調に比べて若干長く定期的な保守・点検の実施は必ず必要であり、このためパッケージエアコンの周囲には、機器ごとに異なりますがサービススペースをとることが必要になります。

##### (ロ) 据付スペース

PAT-J150~J335G-F, PAT-J450・630G-F  
PWT-J170~J335E-F, PWT-J530・710E-F形



PAT-J670G-F, J850G-F形, PWT-J850E-F, J1120E-F形  
PAT-J1320J-F, J1600J-F形

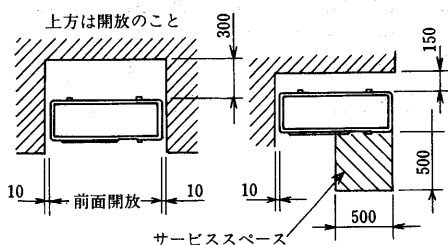


形名	項目	A	B	C	D	E
PAT-J150~J335G-F, PAT-J450・630G-F		600	600	1,000	50	300
PWT-J95A-F		600	600	1,000	50	—
PWT-J170~335E-F, PWT-J530・710E-F		600	600	1,000	50	300
PAT-J670・850G-F, PWT-J850・1120E-F		900	1,200	1,000	400	—
PAT-J1320J-F, J1600J-F		1,200 <1,500>	900	1,200	500	—

##### (b) 室外ユニット

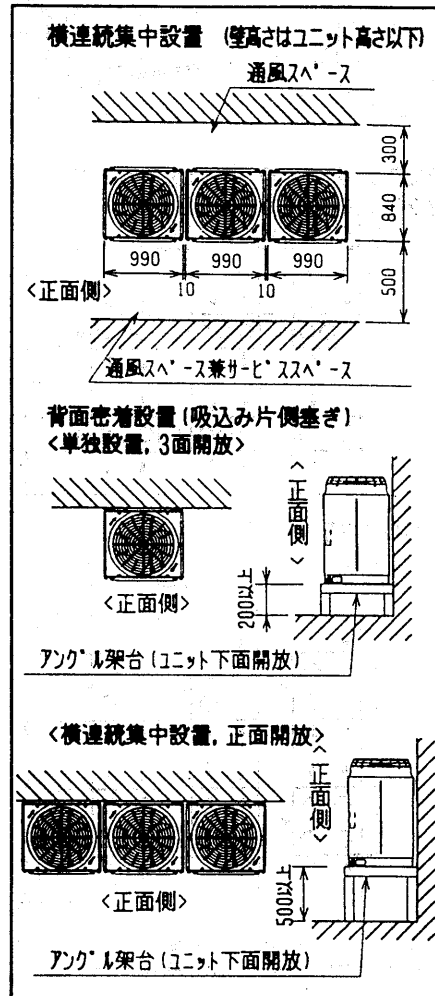
室外ユニットの設置は、強固に設置してください。保守、サービスができるように、また風路に障害物がないように、次図に示したスペースを周囲に取ってください。風通しが良い場所を選定してください。

●PVT-J125Eの場合……図中寸法は、最小寸法を示す。



●PVT-J190G, J250Gの場合……図中寸法は、最小寸法を示す。  
PVD-J200G, J265G

##### 通風スペース、サービススペース図

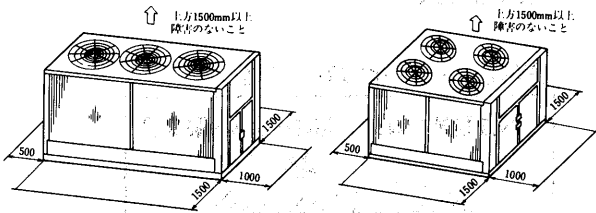


据付け場所 (このような場所では使用しないでください)

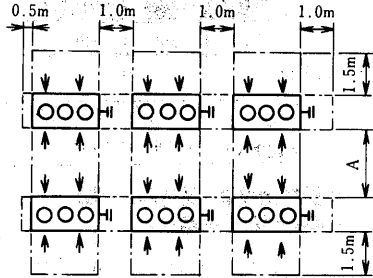
- 腐食性ガスの濃度が高い化学・食品工場や密じんが多い所
- 海浜地区等塩分の多い所-耐塩害、耐重塩害 (BS, BS6) 仕様を使用してください
- 温泉地帯
- 硫化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性密じんなどが充満している所
- 高周波加工機 (高周波ウエルダー等) の近く
- その他、特殊なふんいきでは使用しないでください

PVT-J1320J-F形

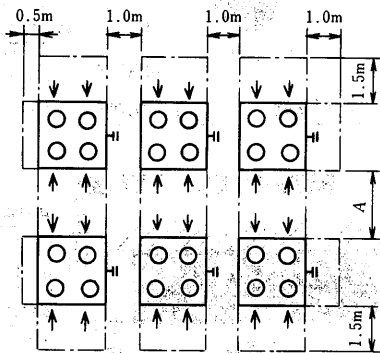
PVT-J1600J-F形



●PVT-J1320J・J1600J-F形複数台設置  
PVT-J1320J-F形



PVT-J1600J-F形



A寸法  
室外ユニットの周囲に防音壁・防風壁等がない場合、2.5m。  
室外ユニットの周囲に防音壁・防風壁等がある場合、3.0m。

(2)PW-F形<ダクト専用形>

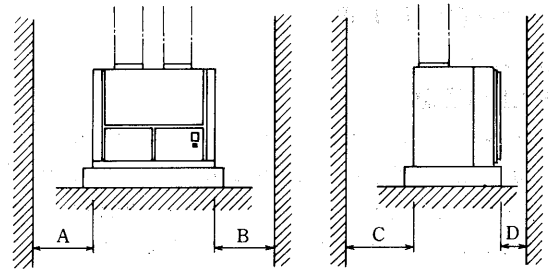
(a)据付上の注意

大形パッケージでは一度据付けると、その位置を簡単には変更できないのが普通です。据付後の運転・取扱に便利のように見積設計時点で十分に検討を加えておく必要があります。特にサービススペースについては機械室の大きさを決定する際、ユニットの外形寸法に加えて考慮し、後々のサービスに不便のないようにしてください。また、室外ユニットにおいては、騒音の問題も考慮する必要があります。

(b)据付スペース

室内ユニットの設置は、強固な床面と冷媒配管を室外へ出し易い場所を選定してください。保守、サービスができるように、右上図に示したスペースを本体の周囲に取ってください。また、風路に障害物がないように設置してください。

- 前面のサービススペース<圧縮機交換および制御箱点検のため>
- 後面スペース<風吸込スペース、ドレン配管スペース>
- 側面スペース<エアフィルタの抜出、配管、配線>



形名	項目	A	B	C	D
PWT-J850E-F		900	1,200	1,000	400
PWT-J1120E-F		900	1,200	1,000	400
PW-J1320K・J1700K ・J2120K-F		600 <850>	600	1,000	700
PW-J2700K・J3350K ・J4250K-F形		600 <850>	600 <850>	1,200	700

●<>寸法は軸を抜き出すために必要なスペースです。

(c)据付台

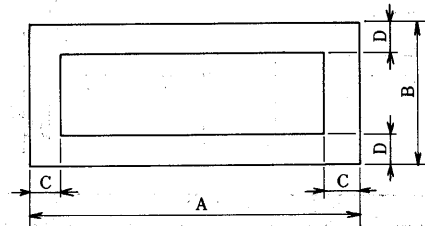
- PAT-J150~J335G-F, PAT-J450・630G-F
- PWT-J170~710E-F

(イ)室内ユニット

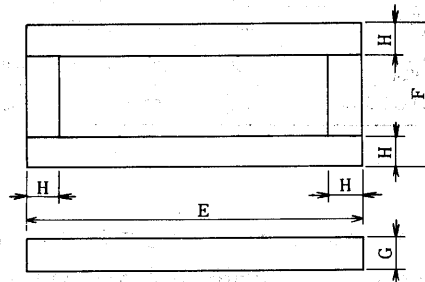
室内ユニットを据付ける場合、機械室ドレン配管の施工を容易にし、防振効果をあげるため床面とエアコンの間に据付台を設ける場合があります。

エアコンと据付台の間に防振ゴムパット等を入れると防振に対し一層効果的です。

製品底フレーム寸法図



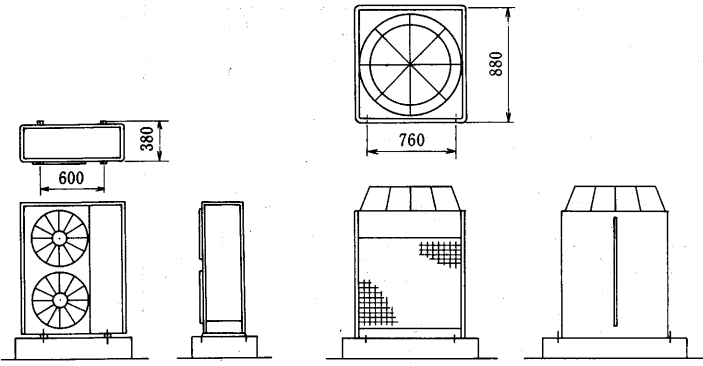
据付台寸法図<別売部品：PAC-CQ31MD~CQ35MD>



形名	項目	製品底フレーム寸法				据付台寸法			
		A	B	C	D	E	F	G	H
PAT-J150G-F PWT-J170E-F		962	456	25	25	970	460	85	40
PAT-J224G-F PWT-J265E-F		1,182	456	25	25	1,190	460	85	40
PAT-J335G-F PWT-J335E-F		1,402	456	25	25	1,410	460	85	40
PAT-J450G-F PWT-J530E-F		1,621	605	28	25	1,630	610	98	40
PAT-J630G-F PWT-J710E-F		1,841	605	28	25	1,850	610	98	40

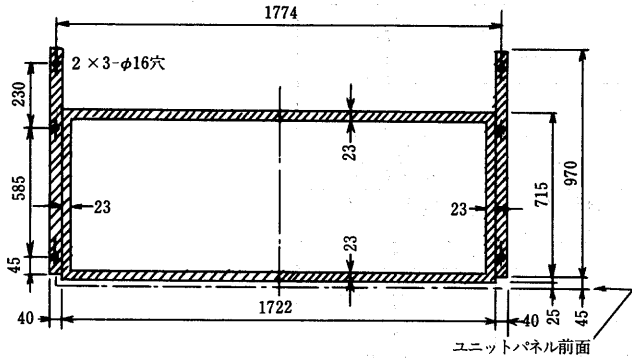


●PVT-J125Eの場合 ●PVT-J190G, J250Gの場合



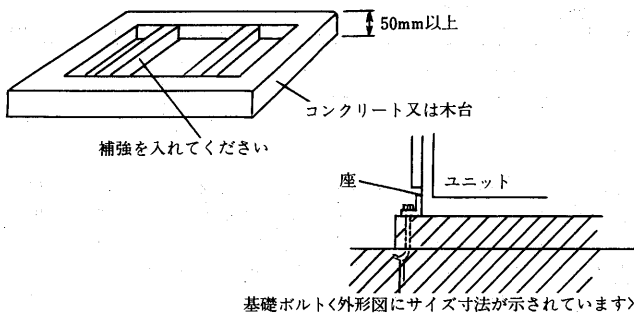
●上図は基礎形状の参考図です。実際の基礎施工に際しては床面強度・配管・配線の経路に十分留意して下さい。  
●室外ユニットの配管・配線用穴の詳細寸法は各室外ユニットの外形図を参照して下さい。

●PAT-J670G-F・J850G-F形, PWT-J850G-F・J1120G-F形



■印部分はユニット台枠下面が基礎に接触する部分を示します。  
〈寸法は、25HP, 30HP全機種共通です。〉

ユニットを機械室に据付ける際、木台またはコンクリートの台をつくり、その上に据付けてください。据付台は図のようにしてください。また、床へ振動が伝わるのを特に避けたい場合には防振パッドをユニットと据付台の間に敷いてください。またユニットには4ヵ所固定用の座が取り付けられておりますので基礎ボルトを使ってユニットを固定してください。



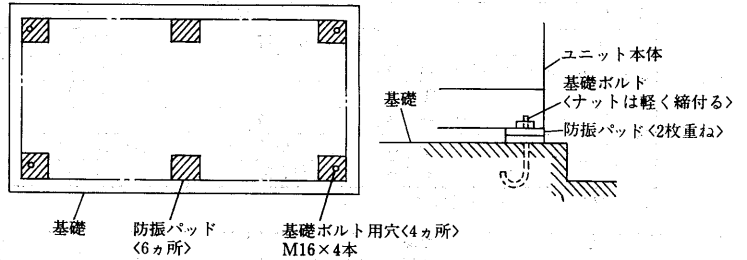
(d)マンホール

空調機を数シーズン運転すると、段々に冷えが悪くなるという現象がよく見受けられます。これは空気冷却器が汚れて伝熱効果が悪くなるためです。そこでシーズンオフに冷却器を洗浄するため、吸込ダクトがある場合には必ず「マンホール」を設けてください。

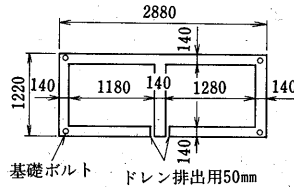
●PAT-J1320J・J1600J-F形 PW-J1320K~J4250K-F形

ユニットはコンクリートなどのしっかりした基礎の上に防振パッドを必ず敷き、その上にユニットを乗せてください。また、基礎は床面より100mm以上高くし、水平度をとってください。〈基礎がしっかりしていませんと振動発生の原因となります。〉防振パッドはユニットに付属のものをご使用ください。

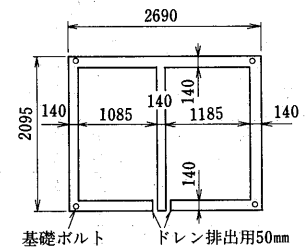
PAT-J1320J・J1600J-F(室内機)



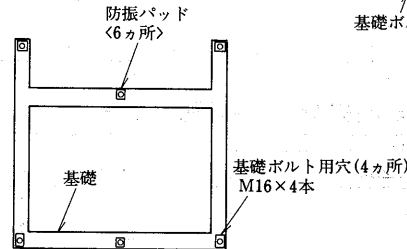
PVT-J1320J-F(室外機)



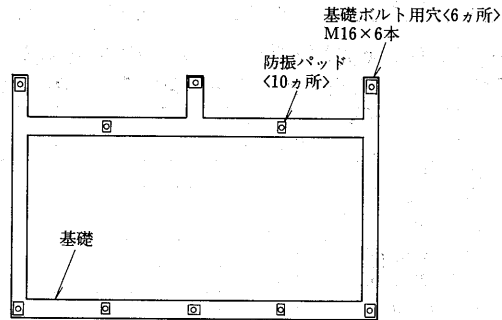
PVT-J1600J-F(室外機)



PW-J1320K・J1700K・J2120K-F形



PW-J2700K・J3350K・J4250K-F形



(e)ダクト接続

吸込側及び吐出側にはダクトフランジを設けております。このフランジは本体から取り外し可能となっております。〈ただし、吸込側は取外し不可〉

(f)その他 ポンプインターロック<63PW>

冷却水ポンプが運転を始めて冷却水が流れなければ圧縮機が始動しないようにするため、「ポンプインターロック」結線を必ず行なってください。〈冷凍保安規則による〉。見積計画時点で必ず考慮してください。〈詳しくは電気配線図をご参照ください〉。

### 7.8.2 冷媒配管工事

#### (1)空冷式<PAT-F形>

##### (a)配管接続方向および寸法表

項目		形式	PAT-J150G-F	PAT-J224G-F	PAT-J335G-F	PAT-J450G-F	PAT-J630G-F
水配管	ドレン	B	左右1	左右1	左右1	左右1/4	左右1/4
	加熱器温水出入口	B	" 1	" 1	" 1/4	" 1/2	" 1/2
	加熱器蒸気出入口	B	" 1	" 1	" 1/4	" 1/2	" 1/2
	ペーパーパン	B	" 1/2おす	" 1/2おす	" 1/2おす	" 1/2おす	" 1/2おす
	加湿器	B	" 1/2おす	" 1/2おす	" 1/2おす	" 1/2おす	" 1/2おす
冷媒配線	液管	φ	右<左>12.7※1	右<左>15.88※1	右<左>15.88※1	右<左>15.88×2※1	右<左>15.88×2※1
	ガス管	φ	" 15.88※1	" 19.05※1	" 22.2※2	" 19.05×2※1	" 22.2×2※2
	加湿器	φ	左右27	左右27	左右27	左右27	左右27
	別売部品制御回路	φ	" 27	" 27	" 27	" 37	" 37
	主電源	φ	" 43	" 43	" 43	" 52	" 52
室内・外連絡線	室内・外連絡	φ	" 27	" 27	" 27	" 27	" 27
	アース端子	φ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ
	電熱器	φ	左右52	左右52	左右52	左右52	左右52

※1はフレアナット、※2はフランジを示します。

項目		形式	PAT-J670G-F	PAT-J850G-F	PAT-J1320J-F	PAT-J1600J-F
水配管	ドレン	B	後1/4	後1/4	左1/4	左1/4
	機械室	B	左右1	左右1	" 1/4	" 1/4
	加熱器温水出入口	B	左右2	左右2	左右2/2	左右2/2
	加熱器蒸気出入口	B	左右2	左右2	" 2/2	" 2/2
	加湿器	B	左右1	左右1	" 1	" 1
冷媒配線	液管	φ	右15.88×3※3	右15.88×3※3	左28.6※2	左28.6※2
	ガス管	φ	" 22.2×3※3	" 25.4×3※3	左44.45※2	左44.45※2
	電熱器	φ	80	80	右	右
	ペーパーパン	φ	左右20	左右20	"	"
	別売部品制御回路	φ	62	62	"	"
室内・外連絡線	室内・外連絡線	φ	"	"	"	"
	アース端子	φ	後6ねじ	後6ねじ	制御箱内	制御箱内

※1はフレアナット、※2はフランジ、※3はロー付を示します。

##### (b)室内・室外ユニット高低差制限と冷媒配管長さ

項目	形式	PAT-J150G-F	PAT-J224G-F	PAT-J335G-F	PAT-J450G-F	PAT-J630G-F	PAT-J670G-F	PAT-J850G-F	PAT-J1320J-F	PAT-J1600J-F
高低差<m>	PAT-J150G-F PVT-J125E									
ベンド数<90°曲げ>					30以下				30以下	
配管実長<m>					50以下				50以下	
冷媒配管サイズ	液管	φ12.7×0.9t	φ15.88×1.0t	φ15.88×1.0t×2	φ15.88×1.0t×2	φ15.88×1.0t×3	φ15.88×1.0t×3	φ15.88×1.0t×3	φ15.88×1.0t×3	φ15.88×1.0t×3
	ガス管	φ15.88×1.0t	φ19.05×1.0t	φ22.2×1.2t	φ19.05×1.0t×2	φ22.2×1.2t×2	φ22.2×1.2t×3	φ25.4×1.2t×3	φ22.2×1.2t×3	φ25.4×1.2t×3

##### (c)冷媒量<据付時の冷媒充填・重サービス時の冷媒再充填>

PAT-J150G~J850G-F形はチャージレスではありません。冷媒配管長に応じて、下表の適正冷媒量を追加充填して下さい。

形式	項目	本体充填冷媒量<kg>	冷媒配管長さとして追加冷媒量 <kg>										
			0~5m	5~10m	10~15m	15~20m	20~25m	25~30m	30~35m	35~40m	40~45m	45~50m	
PAT-J150G-F	PVT-J125E	4.6				+1.2						+2.3	
PAT-J224G-F	PVT-J190G	5.5				+1.5						+3.1	
PAT-J335G-F	PVT-J250G	6.9				+2.6						+4.7	
PAT-J450G-F	PVT-J190G×2	5.5×2				+1.5×2						+3.1×2	
PAT-J630G-F	PVT-J250G×2	8.0×2				+1.5×2						+3.6×2	
PAT-J670G-F	PVD-J200G×3	6.0×3	不要	+0.95×3	+1.9×3	+2.85×3	+3.8×3	+4.75×3	+5.7×3	+6.65×3	+7.6×3	+8.55×3	
PAT-J850G-F	PVD-J265G×3	9.1×3	不要	+1.0×3	+2.0×3	+3.0×3	+4.0×3	+5.0×3	+6.0×3	+7.0×3	+8.0×3	+9.0×3	
PAT-J1320J-F	PVT-J1320J-F	35	冷媒配管が10m以上の場合は、下記計算式により冷媒量を算出し、追加チャージしてください。										
PAT-J1600J-F	PVT-J1600J-F	38	冷媒の追加チャージ量<kg>=0.75<kg/m>×(L-10) <m> L:配管全長<m>										

注1.PAT-J150G~J850G-F形はチャージレスではありません。冷媒配管長に応じて上表の適正冷媒量を追加充填して下さい。

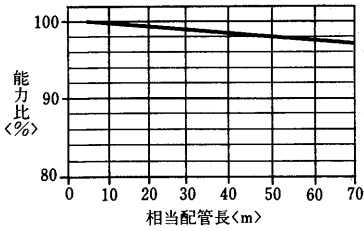
2.冷媒配管長がPAT-J1320J-F・PAT-J1600J-Fで10mを越える場合は冷媒配管長に応じて上表の適正冷媒量を追加充填して下さい。

3.重サービス時、冷媒再充填<冷媒の入換え>する場合は、上表の(本体充填冷媒量)に当該設備の配管長(実長)に応じた(冷媒配管長さとして追加冷媒量)の値を加えた量の冷媒を充填して下さい。〔重サービス時の冷媒量=本体充填冷媒量+冷媒配管長さとして追加冷媒量〕

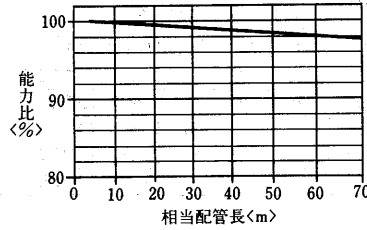
(d)冷媒配管延長長さによる能力減少率

●能力減少係数

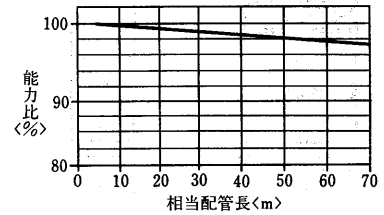
PAT-J150G-F形



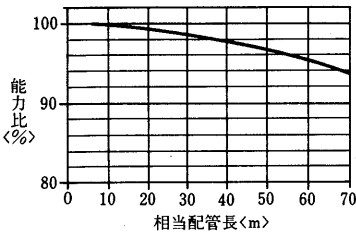
PAT-J224G-F・J450G-F形



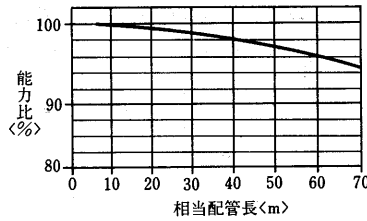
PAT-J335G-F・J630G-F形



PAT-J670G-F形

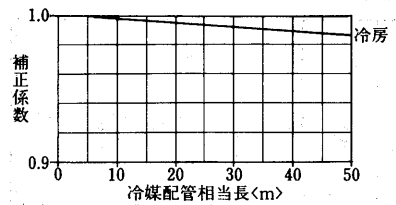


PAT-J850G-F形



(e)冷媒配管長—能力補正線図

PAT-J1320J-F形

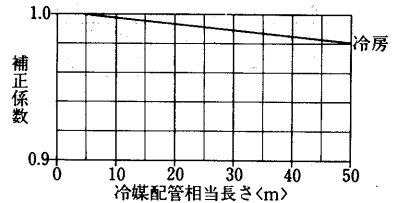


ベンド・エルボの相当長

形名	継手の種類 (m/1カ所)	鋼配管の曲り R 外径 < 3	市販のエルボ R 外径 = 1~1.5	市販配管鋼管サイズ<mm>	
				液側管 <外形×肉厚>	ガス側管 <外形×肉厚>
PAT-J150G-F	0.1	<15.88>	0.3	<15.88>	12.70×0.89 / 15.88×1.02
PAT-J224G-F・J450G-F	0.15	<19.05>	0.35	<19.05>	15.88×1.02 / 19.05×1.07
PAT-J335G-F・J630G-F・J670G-F	0.2	<22.2>	0.42	<22.22>	15.88×1.02 / 22.22×1.14
PAT-J850G-F	0.25	<25.4>	0.5	<28.58>	15.88×1.02 / 25.4 × 1.2

※ < >内はガス側管の外径<mm>

PAT-J1600J-F形



(2)水冷式<PWT-F形>

(a)配管接続方向および寸法表

項目	形式 形名	床置形<ダクトタイプ>							
		PWT-J95A-F	PWT-J170E-F	PWT-J265E-F	PWT-J335E-F	PWT-J530E-F	PWT-J710E-F		
水配管	冷却水出入口	B	左右1	左右1	左右1½	左右1½	左右1½	左右2	
	ドレン	B	左右1	—	—	—	—	—	
	機械室	B	左右½	左右1	左右1	左右1	左右1½	左右1½	
	温水出入口	B	左右½	左右1	左右1	左右1½	左右1½	左右1½	
	蒸気出入口	B	左右½	左右1	左右1	左右1½	左右1½	左右1½	
	加湿器	ペーパーパン	B	左右½おす	—	—	—	—	—
		高圧スプレー式	B	—	左右½おす	左右½おす	左右½おす	左右½おす	左右½おす
		超音波式	B	—	—	—	—	—	—
		水スプレー式	B	—	—	—	—	—	—
	加湿器	蒸気スプレー式	B	左右½	左右½めす	左右½めす	左右½めす	左右½めす	左右½めす
配線	電熱器	φ	左右43	左右52	左右52	左右52	左右52	左右52	
	加湿器	φ	左右27	左右27	左右27	左右27	左右27	左右27	
	別売部品制御回路	φ	左右22	左右27	左右27	左右27	左右37	左右37	
	主電源	φ	左右22	左右43	左右43	左右43	左右52	左右52	
アース端子	φ	後5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ		

(3)水冷式ダクト専用形

(a)配管接続方向および寸法表

項目	形式 形名	床置形	
		PWT-J850E-F	PWT-J1120E-F
冷却水	B	2½<左右>	2½<左右>
ドレン<冷却器>	B	1½<後>	1½<後>
加湿器<温水・蒸気>	B	2<左右>	2<左右>
加湿器<水・蒸気>	B	1<左右>	1<左右>
主電源	φ	62<左右>	62<左右>
アース端子	ねじ	M6<後>	M6<後>

注1.詳細は外形図をごらんください。

項目	形式	PW-J1320K・J1700K-F	PW-J2120K-F	PW-J2700K~J4250K-F
		配管	冷却水出入口	1-PT2½<めねじ>
ドレン	機械室	1-PT¾<おねじ>	1-PT¾<おねじ>	2-PT¾<おねじ>
送風機室	1-PT1¼<おねじ>	1-PT1¼<おねじ>	2-PT1¼<おねじ>	
加湿器	温水出入口	1-PT2½<めねじ>	1-PT2½<めねじ>	2-PT3<めねじ>
蒸気出入口	1-PT2½<めねじ>	1-PT2½<めねじ>	2-PT3<めねじ>	
加湿器接続口	1-PT1<めねじ>水スプレー・蒸気スプレー			
電源取入口	小パネル付属<穴は現地加工>			
基礎ボルト用穴	4-φ20<M16用>	4-φ20<M16用>	8-φ20<M16用>	

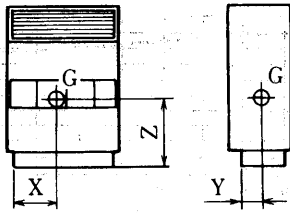
※基礎ボルトは現地手配

※詳細は外形図をごらんください。

### 7.8.3 重心位置

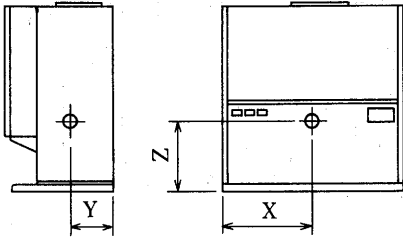
#### (a)室内ユニット

##### PAT-F形・PWT-F形



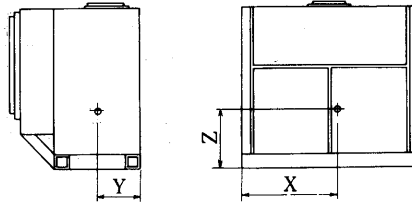
形名	項目			形名	項目		
	X	Y	Z		X	Y	Z
PAT-J150G-F	430	203	740	PWT-J95A-F	363	172	605
PAT-J224G-F	500	191	770	PWT-J170E-F	430	215	700
PAT-J335G-F	570	191	855	PWT-J265E-F	530	215	705
PAT-J450G-F	810	270	845	PWT-J335E-F	635	215	710
PAT-J630G-F	915	225	850	PWT-J530E-F	810	290	790
				PWT-J710E-F	915	270	800

##### PAT-J670・850G-F形



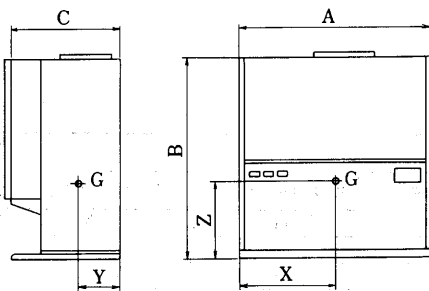
形名	項目		
	X	Y	Z
PAT-J670G-F	870	410	790
PAT-J850G-F	870	390	750

##### PAT-J1320J・J1600J-F形



形名	項目		
	X	Y	Z
PAT-J1320J-F	1235	540	700
PAT-J1600J-F	1230	525	700

##### PWT-J850・J1120E-F形

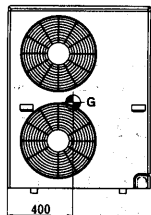
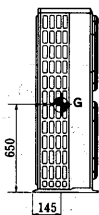


形名	項目	A	B	C	X	Y	Z
		PWT-J850E-F	1,750	1,850	1,018	870	420
PWT-J1120E-F	1,750	1,850	1,018	870	410	710	

#### (b)室外ユニット

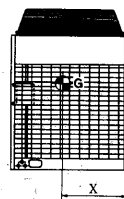
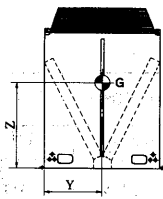
##### PVT, PVD形

##### PVT-J125E形



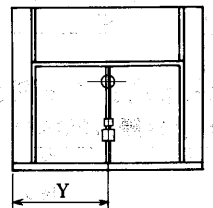
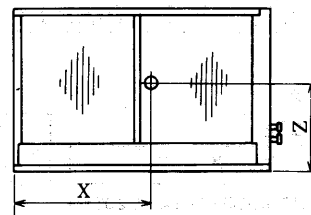
##### PVT-J190・250G形

##### PVD-J200・265G形



形名	項目		
	X	Y	Z
PVT-J190G, PVD-J200G	490	420	710
PVT-J250G, PVD-J265G	490	420	710

##### PVT-J-F形



形名	項目		
	X	Y	Z
PVT-J1320J-F	1555	568	826
PVT-J1600J-F	1425	1008	944